

龍ヶ崎市
まちづくり市民アンケート
【調査報告書】

平成28年8月

龍ヶ崎市
総合政策部 企画課

目 次

1	調査の概要	1
	(1) 調査の目的	1
	(2) 調査の方法	1
	(3) 回収状況	1
	(4) 報告書の見方について	1
2	調査結果	2
	I. ご自身のことについて	2
	II. 市全体の印象について	4
	III. 龍ヶ崎市での暮らしについて	1 8
	IV. 龍ヶ崎市のまちづくりについて	7 4
	V. その他, 個別の課題について	8 3
	1. まちのイメージについて	8 3
	2. 市役所からの情報発信について	8 7
	3. 喫煙について	1 0 5
	4. 流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について	1 0 7
	5. 公共交通について	1 1 3
	6. 安全・安心について	1 2 7
	7. 市役所の利便性と市職員の待遇等について	1 3 2
	VI. 自由意見	1 3 7
3	まとめ	1 4 1
4	集計結果	1 4 4

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本アンケート調査は、市民のまちづくりに関する満足度や行政が実施している施策、サービスに対する市民の評価を把握し、本市のまちづくりの基本方向を示す最上位の計画である「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の達成状況等を確認するとともに、次期の最上位計画を策定するための基礎資料として活用することを目的に実施したものである。

(2) 調査の方法

- ① 調査地域：龍ヶ崎市全域
- ② 調査対象：全市民（18歳以上の男女）
- ③ 母集団：78,568人（平成28年4月1日現在：住民基本台帳）
- ④ 標本数：4,000票
- ⑤ 抽出方法：平成28年4月1日現在の住民基本台帳より性別、年齢別等により無作為に抽出
- ⑥ 調査方法：郵送による配布・回収
- ⑦ 調査期間：平成28年4月25日～平成28年5月23日

(3) 回収状況

- ① 標本数：3,980票
(4,000票の発送を行ったが、20通が宛先不明等で返送されたため、回収率を算出する母数を3,980票とした。)
- ② 有効回収数：1,606票
- ③ 有効回収率：40.4%（前回調査：44.8%）
- ④ 年齢別・居住地区（小学校区）別の回答状況

	居住地区														無回答	総数
	龍ヶ崎	馴染	八原	旧長戸	北文間	川原代	大宮	龍ヶ崎西	松葉	長山	馴染台	久保台	城ノ内			
年齢階級別	18～20歳	10	5	9	3	2	5	1	3	2	2	5	7	3	0	57
	21～25歳	11	9	7	0	1	1	3	6	4	6	10	7	6	0	71
	26～30歳	7	15	13	2	4	5	3	11	6	5	4	3	6	1	85
	31～35歳	7	13	18	2	3	4	2	5	5	7	9	7	8	0	90
	36～40歳	10	17	15	1	5	3	3	8	6	4	8	9	11	0	100
	41～45歳	9	19	25	2	7	9	7	10	10	12	9	11	10	1	141
	46～50歳	11	25	22	6	4	5	4	8	4	8	15	13	10	0	135
	51～55歳	21	31	25	3	8	5	2	7	6	11	13	12	12	3	159
	56～60歳	13	25	13	3	11	7	12	15	13	10	5	19	5	1	152
	61～65歳	21	21	20	4	7	5	9	11	20	19	14	15	14	0	180
	66～70歳	28	31	23	4	7	11	3	8	14	10	12	14	17	3	185
71歳以上	31	44	32	6	12	15	10	15	16	12	7	27	18	4	249	
無回答	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	
総数	179	256	222	36	71	75	59	107	106	106	111	144	121	13	1,606	

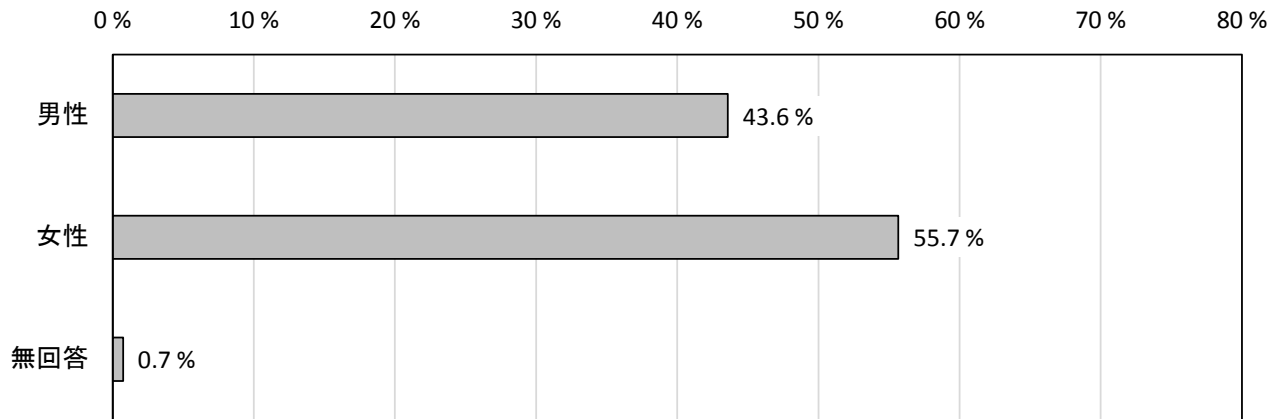
(4) 報告書の見方について

- ① 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100%にならない場合があります。

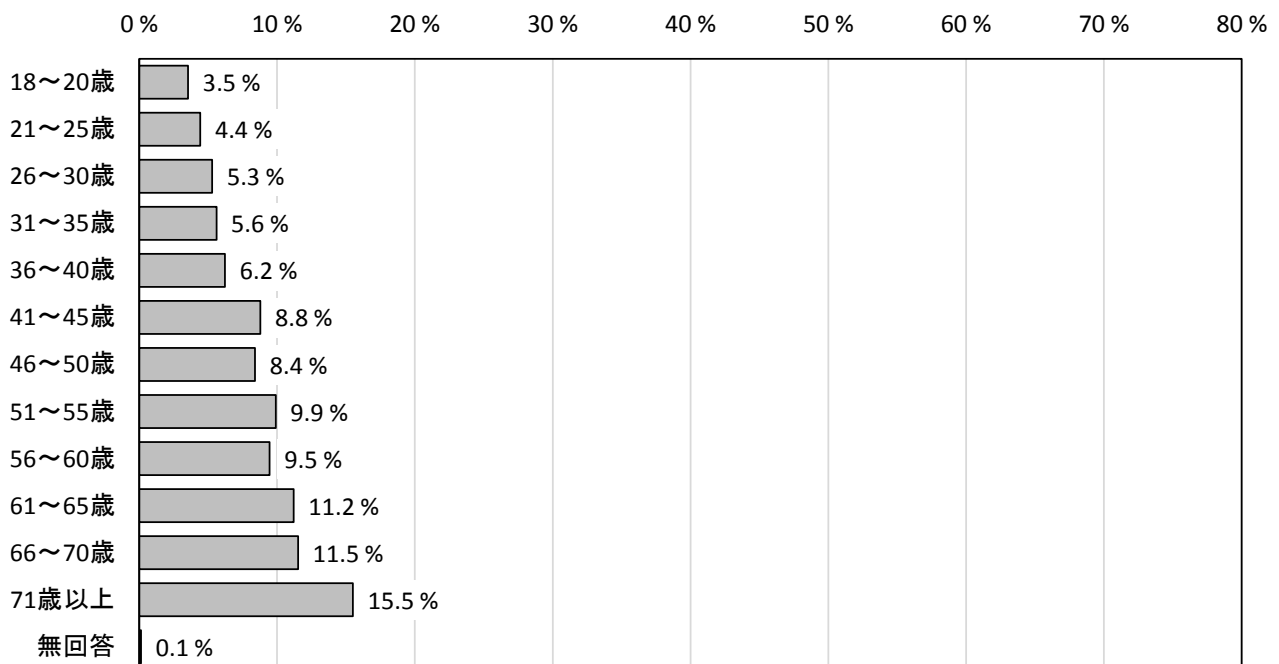
2 調査結果

I. ご自身のことについて

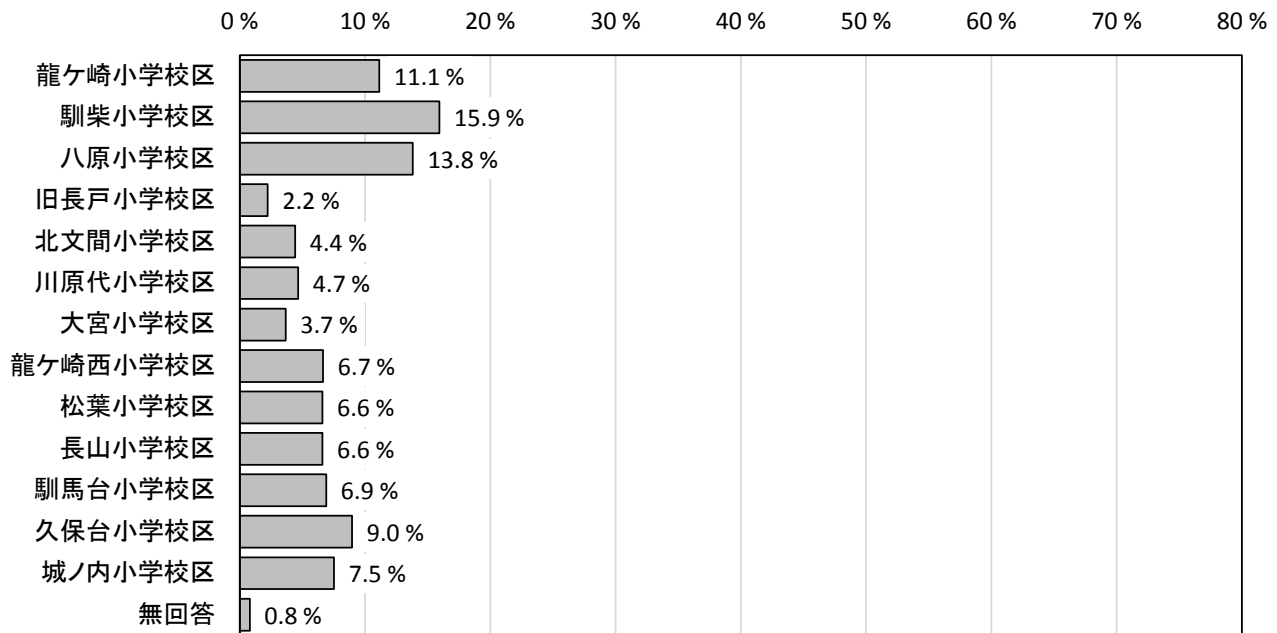
問1 性別をお答えください。(〇は1つ)



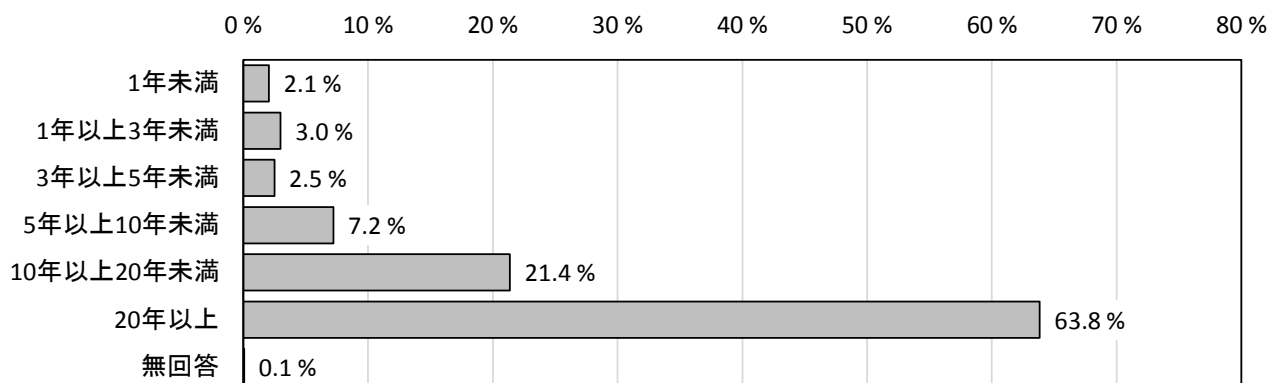
問2 年齢をお答えください。(〇は1つ)



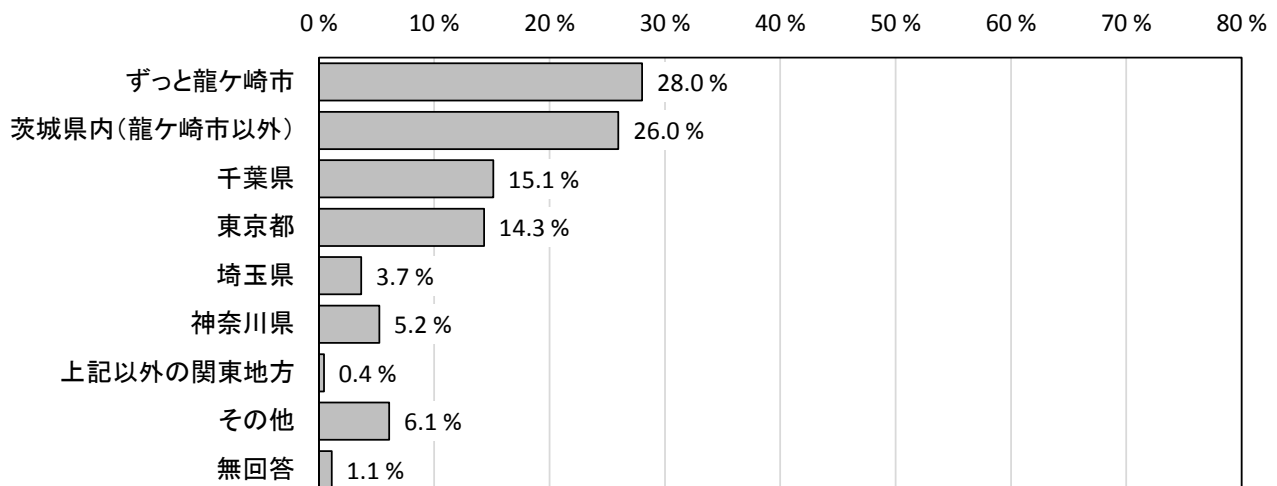
問3 お住まいの地区（小学校区）をお答えください。（〇は1つ）



問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。（〇は1つ）



問5 以前はどちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。（〇は1つ）



Ⅱ. 市全体の印象について

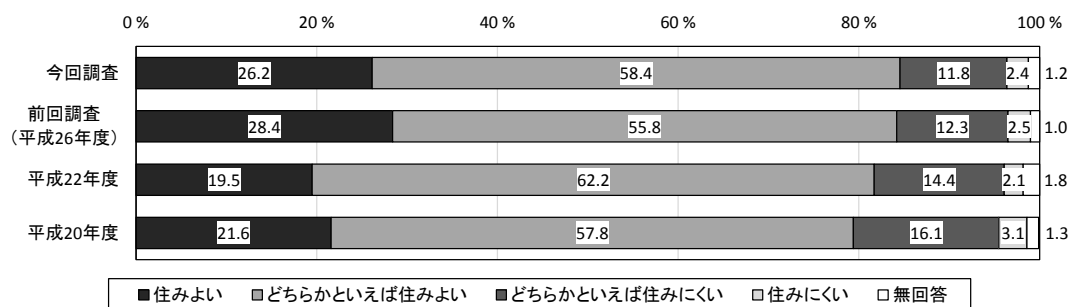
問6 龍ヶ崎市の住み心地について、どう思われますか。(〇は1つ)

龍ヶ崎市の住み心地については、約8割(84.6%)が「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答しているが、「住みよい」では前回調査に比べて、2.2ポイント低くなっている。

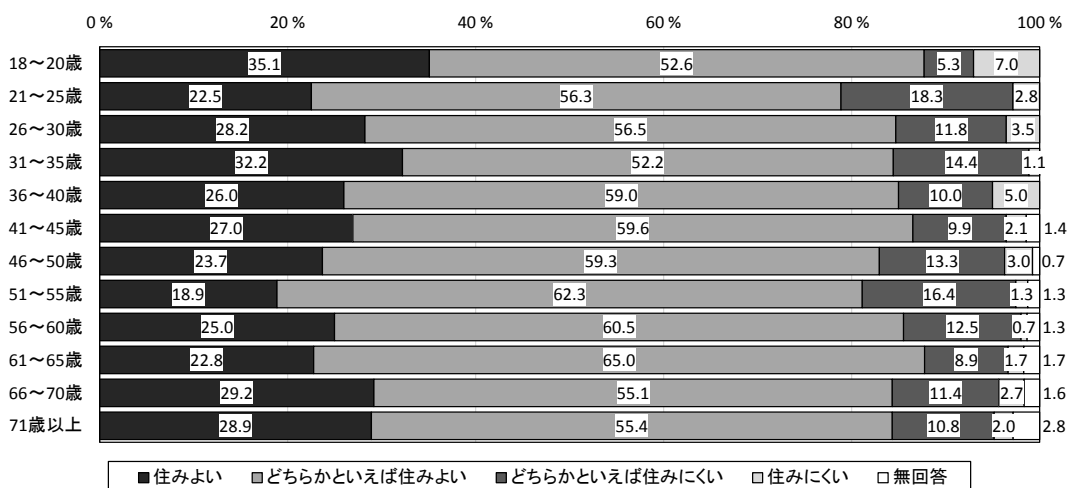
年齢別にみると、すべての年齢層において7割以上が「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答し、「住みよい」では18～20歳(35.1%)が最も高く、次いで31～35歳(32.2%)となっている。

居住地区別にみると、「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の回答が9割を超える居住地区は、旧長戸小学校区、松葉小学校区、久保台小学校区となっている。一方、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」では、馴染小学校区、北文間小学校区、川原代小学校区が他の居住地区に比べて高くなっている。

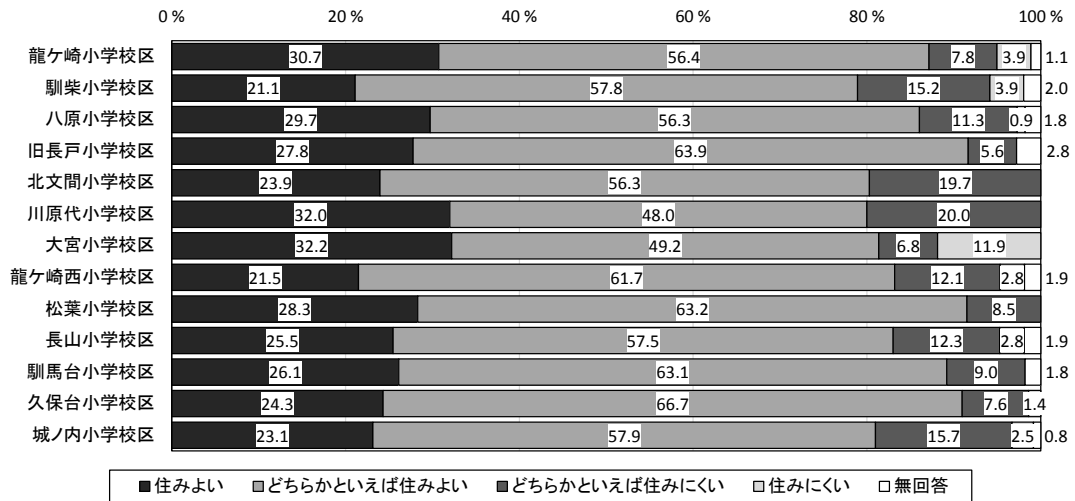
前住地区別にみると、「住みよい」「どちらかといえば住みよい」が、いずれの地区でも7割を越えている。



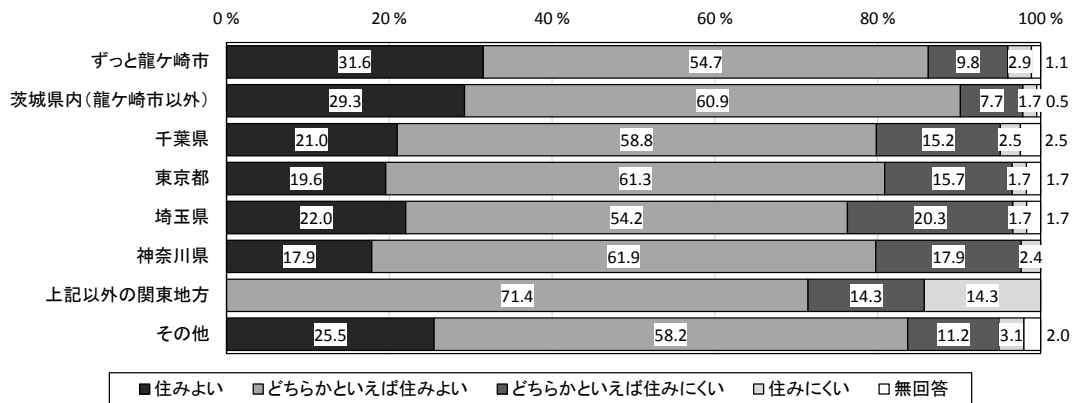
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■前住地区とのクロス集計結果



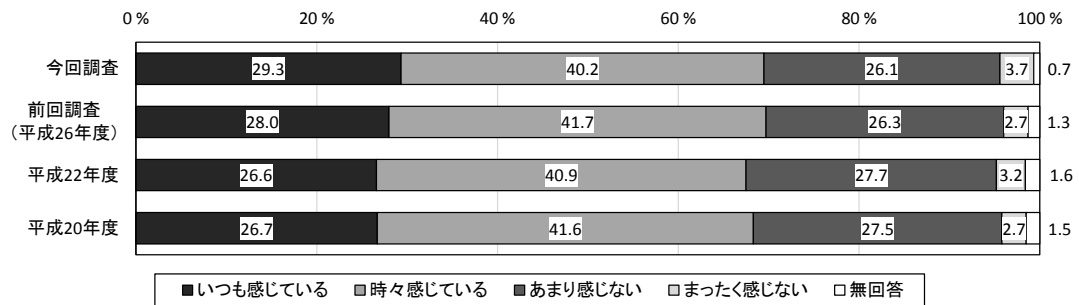
問7 龍ヶ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。(〇は1つ)

龍ヶ崎市に対する『自分のまち』という愛着については、約7割(69.5%)が「いつも感じている」「時々感じている」と回答しており、前回調査に比べて「いつも感じている」で1.3ポイント高く、「時々感じている」で1.5ポイント低くなっている。

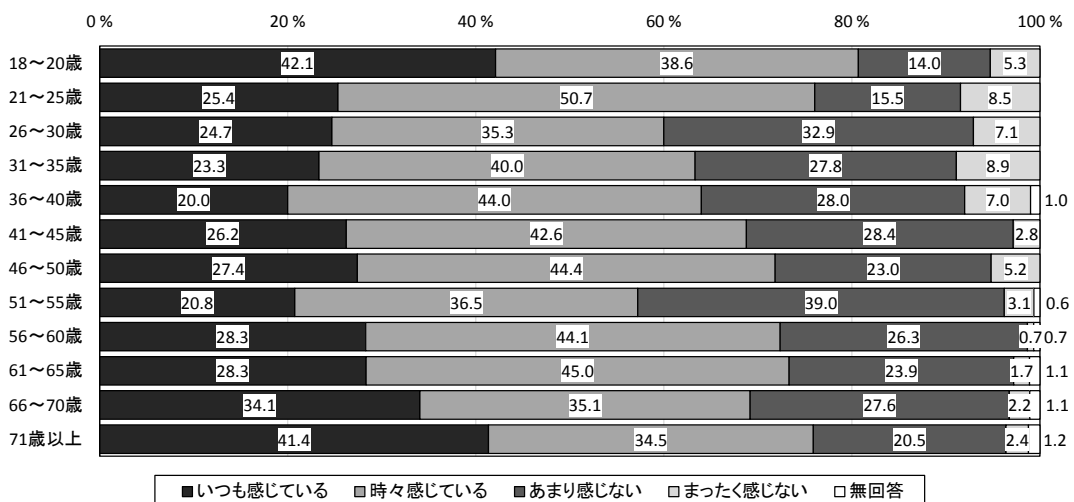
年齢別にみると、「いつも感じている」「時々感じている」の合計値では18～20歳(80.7%)が最も高く、次いで21～25歳(76.1%)、71歳以上(75.9%)となっている。一方、「あまり感じない」「全く感じない」の合計値では、51～55歳(42.1%)が最も高く、次いで26～30歳(40.0%)、31～35歳(36.7%)となっている。

居住地区別にみると、馴染小学校区、北文間小学区、馴染台小学校区において「いつも感じている」「時々感じている」と回答している割合が他の居住地区に比べて低くなっている。

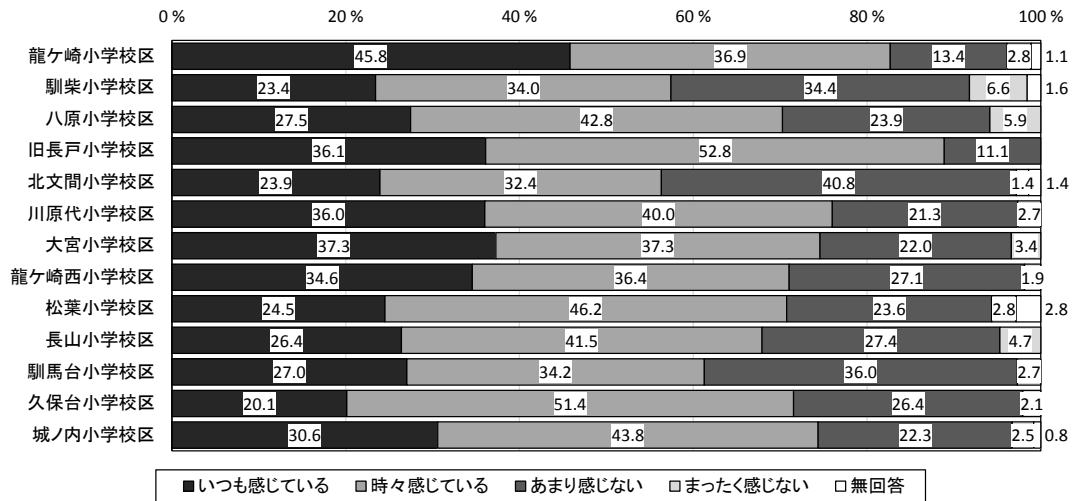
居住年数別にみると、5年以上の居住年数では「いつも感じている」「時々感じている」と回答した割合が6割を超えている。



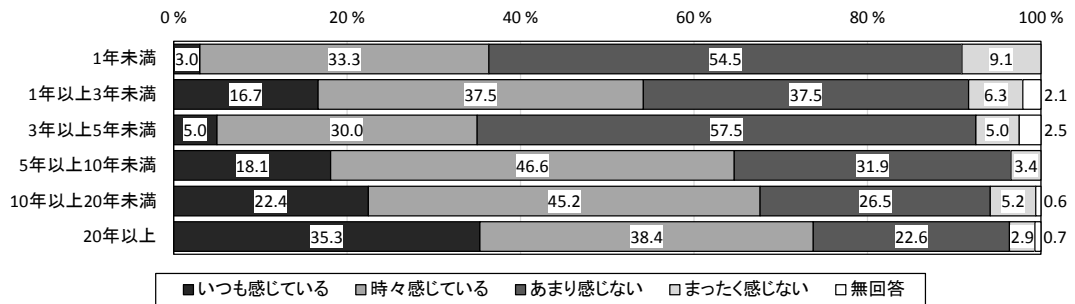
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■居住年数とのクロス集計結果



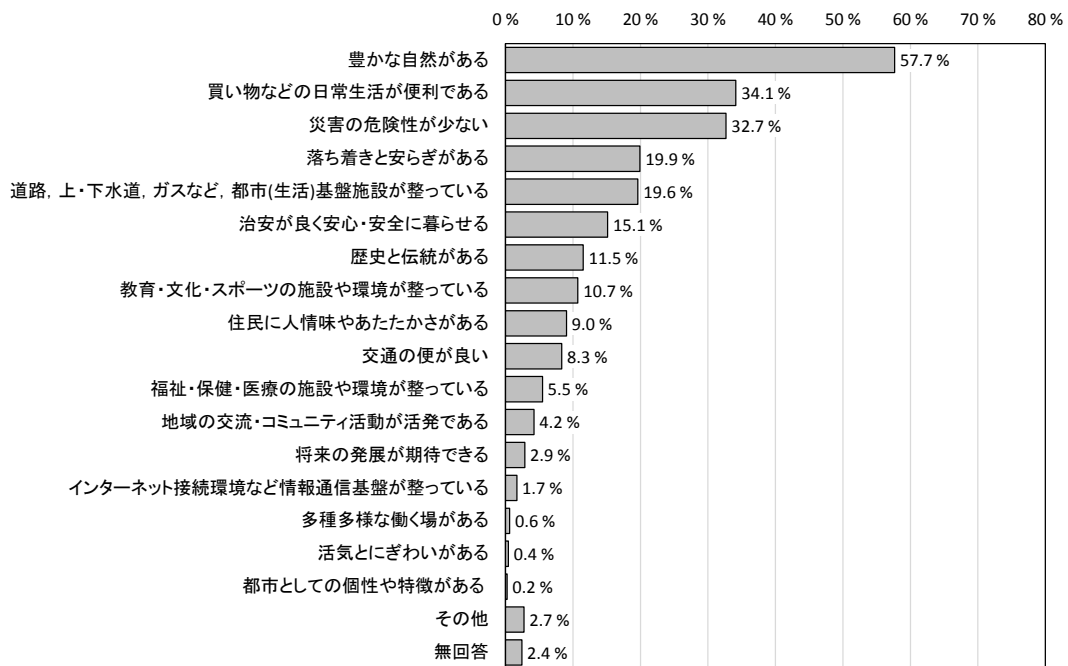
問8 龍ヶ崎市の良いところ、好きなのところは何ですか。(〇は3つまで)

龍ヶ崎市の良いところ、好きなのところについては、「豊かな自然がある」が57.7%で最も高く、次いで「買い物などの日常生活が便利である」が34.1%、「災害の危険性が少ない」が32.7%の順となっている。その一方で「都市としての個性や特徴がある」が0.2%、「活気とにぎわいがある」0.4%、「多種多様な働く場がある」が0.6%と低くなっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられている。

居住地区別にみると、年齢別と同じくすべての居住地区で「豊かな自然がある」が第1位となっている。全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、北文間小学校区で「治安が良く安心・安全に暮らせる」、松葉小学校区、長山小学校区で「道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っている」が第2位に挙げられている。

前住地別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「災害の危険性が少ない」が上記以外の関東地方で第1位、「道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っている」が東京都で第2位、「治安が良く安心・安全に暮らせる」が上記以外の関東地方で第2位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	豊かな自然がある	57.9%	買い物などの日常生活が便利である	33.3%	落ち着きと安らぎがある	31.6%
	21～25歳	豊かな自然がある	43.7%	買い物などの日常生活が便利である	38.0%	落ち着きと安らぎがある	28.2%
	26～30歳	豊かな自然がある	51.8%	買い物などの日常生活が便利である	34.1%	落ち着きと安らぎがある	22.4%
	31～35歳	豊かな自然がある	64.4%	買い物などの日常生活が便利である	40.0%	災害の危険性が少ない 落ち着きと安らぎがある	24.4%
	36～40歳	豊かな自然がある	53.0%	買い物などの日常生活が便利である	43.0%	災害の危険性が少ない	32.0%
	41～45歳	豊かな自然がある	53.9%	買い物などの日常生活が便利である	34.0%	災害の危険性が少ない	28.4%
	46～50歳	豊かな自然がある	64.4%	買い物などの日常生活が便利である	34.8%	災害の危険性が少ない	27.4%
	51～55歳	豊かな自然がある	55.3%	災害の危険性が少ない	33.3%	買い物などの日常生活が便利である	30.2%
	56～60歳	豊かな自然がある	65.1%	買い物などの日常生活が便利である	30.9%	災害の危険性が少ない	30.9%
	61～65歳	豊かな自然がある	59.4%	災害の危険性が少ない	43.3%	買い物などの日常生活が便利である	31.1%
	66～70歳	豊かな自然がある	56.8%	災害の危険性が少ない	37.8%	買い物などの日常生活が便利である	31.9%
	71歳以上	豊かな自然がある	57.8%	災害の危険性が少ない	43.0%	買い物などの日常生活が便利である	35.7%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	豊かな自然がある	51.4%	災害の危険性が少ない	45.8%	買い物などの日常生活が便利である	34.1%
	馴柴小学校区	豊かな自然がある	56.3%	買い物などの日常生活が便利である	30.9%	落ち着きと安らぎがある	20.7%
	八原小学校区	豊かな自然がある	50.9%	買い物などの日常生活が便利である	49.5%	災害の危険性が少ない	38.7%
	旧長戸小学校区	豊かな自然がある	83.3%	災害の危険性が少ない	36.1%	落ち着きと安らぎがある	25.0%
	北文間小学校区	豊かな自然がある	74.6%	治安が良く安心・安全に暮らせる	29.6%	落ち着きと安らぎがある	29.6%
	川原代小学校区	豊かな自然がある	68.0%	落ち着きと安らぎがある	28.0%	買い物などの日常生活が便利である	24.0%
	大宮小学校区	豊かな自然がある	49.2%	災害の危険性が少ない	40.7%	買い物などの日常生活が便利である	28.8%
	龍ヶ崎西小学校区	豊かな自然がある	59.8%	災害の危険性が少ない	30.8%	買い物などの日常生活が便利である	29.0%
	松葉小学校区	豊かな自然がある	63.2%	道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っている	39.6%	災害の危険性が少ない	37.7%
	長山小学校区	豊かな自然がある	67.0%	道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っている	38.7%	落ち着きと安らぎがある	26.4%
	馴馬台小学校区	豊かな自然がある	54.1%	買い物などの日常生活が便利である	48.6%	災害の危険性が少ない	31.5%
	久保台小学校区	豊かな自然がある	55.6%	買い物などの日常生活が便利である	43.8%	災害の危険性が少ない	39.6%
	城ノ内小学校区	豊かな自然がある	54.5%	買い物などの日常生活が便利である	38.0%	災害の危険性が少ない	38.0%

■前住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
前住地別	ずっと龍ヶ崎市	豊かな自然がある	54.2%	災害の危険性が少ない	36.7%	買い物などの日常生活が便利である	28.4%
	茨城県内 (龍ヶ崎市以外)	豊かな自然がある	51.1%	買い物などの日常生活が便利である	46.8%	災害の危険性が少ない	30.2%
	千葉県	豊かな自然がある	65.4%	買い物などの日常生活が便利である	36.2%	災害の危険性が少ない	31.7%
	東京都	豊かな自然がある	60.9%	道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っている	29.1%	災害の危険性が少ない	27.8%
	埼玉県	豊かな自然がある	67.8%	買い物などの日常生活が便利である	35.6%	災害の危険性が少ない	25.4%
	神奈川県	豊かな自然がある	70.2%	災害の危険性が少ない	34.5%	買い物などの日常生活が便利である	28.6%
	上記以外の関東地方	災害の危険性が少ない	57.1%	治安が良く安心・安全に暮らせる	42.9%	豊かな自然がある 歴史と伝統がある	28.6%
	その他	豊かな自然がある	63.3%	災害の危険性が少ない	39.8%	買い物などの日常生活が便利である	35.7%

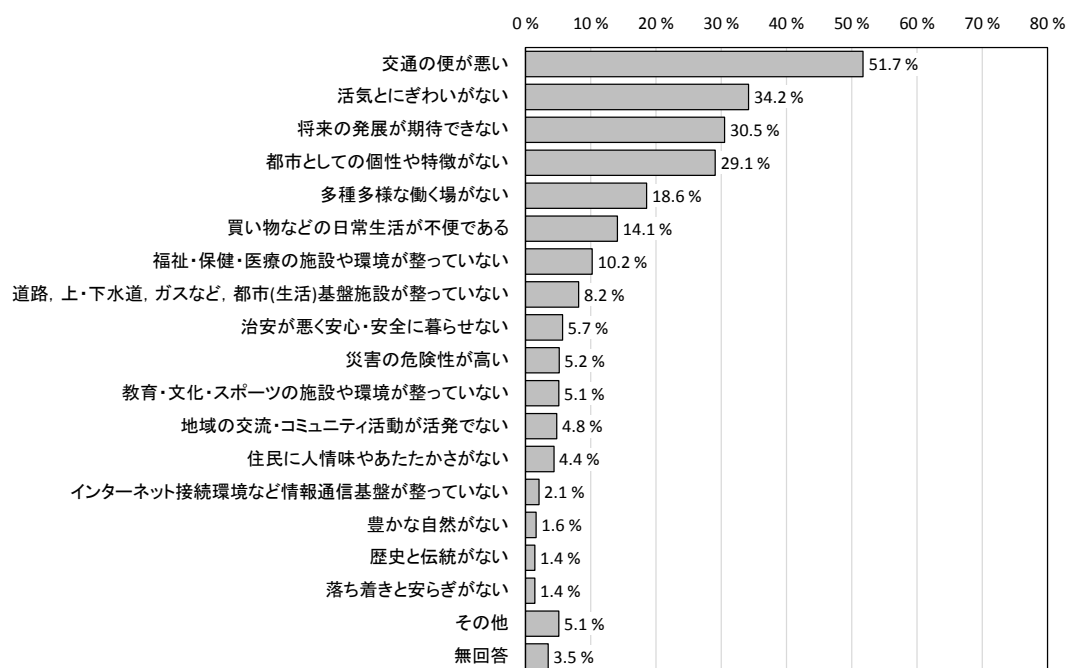
問9 龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところは何ですか。(〇は3つまで)

龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなところについては、「交通の便が悪い」が51.7%で最も高く、次いで「活気とにぎわいが無い」が34.2%、「将来の発展が期待できない」が30.5%、「都市としての個性や特徴がない」が29.1%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「活気とにぎわいが無い」が駒柴小学校区で第1位、旧長戸小学校区で「多種多様な働く場がない」「買い物などの日常生活が不便である」「道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っていない」が第3位に挙げられている。

前住地別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、上記以外の関東地方では、「活気とにぎわいが無い」が第1位、「福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない」「住民に人情味やあたたかさが無い」「将来の発展が期待できない」が第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	交通の便が悪い	57.9%	活気とにぎわいがない	33.3%	将来の発展が期待できない	26.3%
	21～25歳	交通の便が悪い	57.7%	活気とにぎわいがない	31.0%	将来の発展が期待できない 都市としての個性や特徴がない	23.9%
	26～30歳	交通の便が悪い	45.9%	活気とにぎわいがない	29.4%	将来の発展が期待できない	25.9%
	31～35歳	交通の便が悪い	57.8%	多種多様な働く場がない	28.9%	将来の発展が期待できない	22.2%
	36～40歳	交通の便が悪い	52.0%	活気とにぎわいがない	28.0%	将来の発展が期待できない	28.0%
	41～45歳	交通の便が悪い	46.8%	都市としての個性や特徴がない	30.5%	将来の発展が期待できない	29.1%
	46～50歳	交通の便が悪い	52.6%	活気とにぎわいがない	34.1%	将来の発展が期待できない	31.1%
	51～55歳	交通の便が悪い	57.9%	活気とにぎわいがない	34.0%	将来の発展が期待できない	31.4%
	56～60歳	交通の便が悪い	47.4%	活気とにぎわいがない	39.5%	将来の発展が期待できない	39.5%
	61～65歳	交通の便が悪い	49.4%	活気とにぎわいがない	43.3%	将来の発展が期待できない	35.6%
	66～70歳	交通の便が悪い	51.4%	活気とにぎわいがない	36.2%	都市としての個性や特徴がない	35.7%
	71歳以上	交通の便が悪い	51.0%	活気とにぎわいがない	39.0%	都市としての個性や特徴がない	34.5%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	交通の便が悪い	55.3%	活気とにぎわいがない	44.1%	将来の発展が期待できない	35.2%
	馴染小学校区	活気とにぎわいがない	39.5%	都市としての個性や特徴がない	35.2%	交通の便が悪い	33.2%
	八原小学校区	交通の便が悪い	63.1%	活気とにぎわいがない	30.6%	都市としての個性や特徴がない	27.0%
	旧長戸小学校区	交通の便が悪い	72.2%	都市としての個性や特徴がない	25.0%	多種多様な働く場がない 買い物などの日常生活が不便である 道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っていない	22.2%
	北文間小学校区	交通の便が悪い	71.8%	将来の発展が期待できない	49.3%	活気とにぎわいがない	28.2%
	川原代小学校区	交通の便が悪い	38.7%	都市としての個性や特徴がない	29.3%	活気とにぎわいがない	26.7%
	大宮小学校区	交通の便が悪い	62.7%	活気とにぎわいがない	44.1%	将来の発展が期待できない	32.2%
	龍ヶ崎西小学校区	交通の便が悪い	45.8%	活気とにぎわいがない	44.9%	将来の発展が期待できない	39.3%
	松葉小学校区	交通の便が悪い	48.1%	活気とにぎわいがない	46.2%	将来の発展が期待できない	40.6%
	長山小学校区	交通の便が悪い	55.7%	将来の発展が期待できない	32.1%	都市としての個性や特徴がない	25.5%
	馴染台小学校区	交通の便が悪い	43.2%	将来の発展が期待できない	35.1%	都市としての個性や特徴がない	33.3%
	久保台小学校区	交通の便が悪い	48.6%	都市としての個性や特徴がない	31.9%	活気とにぎわいがない	25.7%
城ノ内小学校区	交通の便が悪い	63.6%	都市としての個性や特徴がない	30.6%	活気とにぎわいがない	26.4%	

■前住地別の順位表

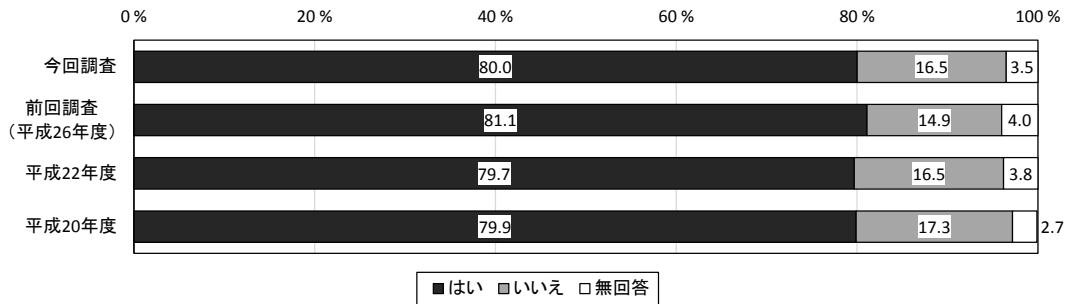
		1位		2位		3位	
前住地別	ずっと龍ヶ崎市	交通の便が悪い	51.1%	活気とにぎわいがない	39.1%	将来の発展が期待できない	33.8%
	茨城県内 (龍ヶ崎市以外)	交通の便が悪い	44.4%	都市としての個性や特徴がない	30.2%	活気とにぎわいがない	29.5%
	千葉県	交通の便が悪い	60.5%	都市としての個性や特徴がない	34.2%	活気とにぎわいがない	33.3%
	東京都	交通の便が悪い	53.9%	将来の発展が期待できない	35.7%	活気とにぎわいがない	34.3%
	埼玉県	交通の便が悪い	47.5%	活気とにぎわいがない	37.3%	都市としての個性や特徴がない	32.2%
	神奈川県	交通の便が悪い	61.9%	都市としての個性や特徴がない	38.1%	将来の発展が期待できない	34.5%
	上記以外の関東地方	活気とにぎわいがない	71.4%	交通の便が悪い	57.1%	福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない 住民に人情味やあたたかさが ない 将来の発展が期待できない 都市としての個性や特徴がない	28.6%
その他	交通の便が悪い	52.0%	活気とにぎわいがない	29.6%	都市としての個性や特徴がない	28.6%	

問10 これからも龍ヶ崎市に住みつづけたいと思いますか。(〇は1つ)

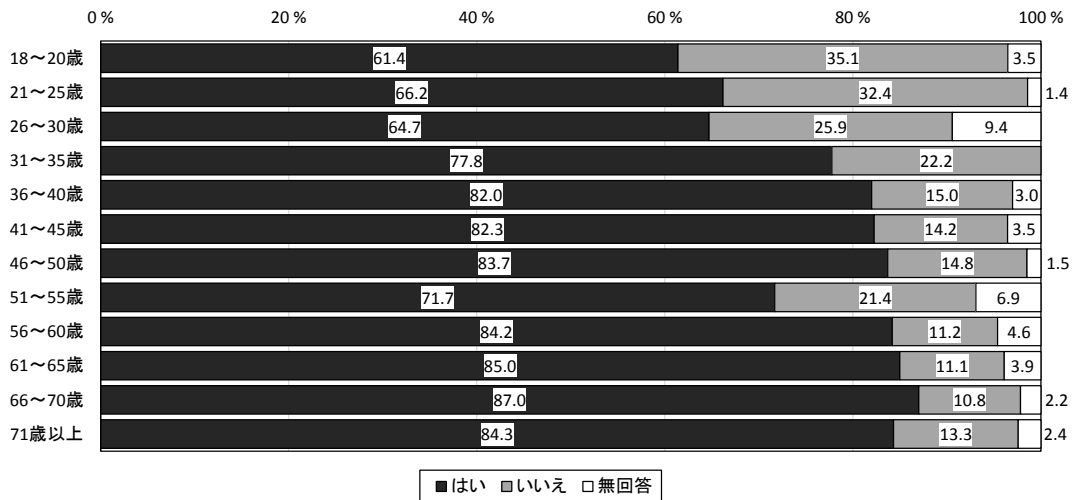
これからも龍ヶ崎市に住みつづけたいと思うかについては、8割(80.0%)が「はい」と回答しており、前回調査に比べて1.1ポイント低くなっている。

年齢別にみると、36～50歳、56歳以上において「はい」と回答している割合が8割を超えている一方で、18～20歳、21～25歳においては「いいえ」と回答している割合が3割を超えている

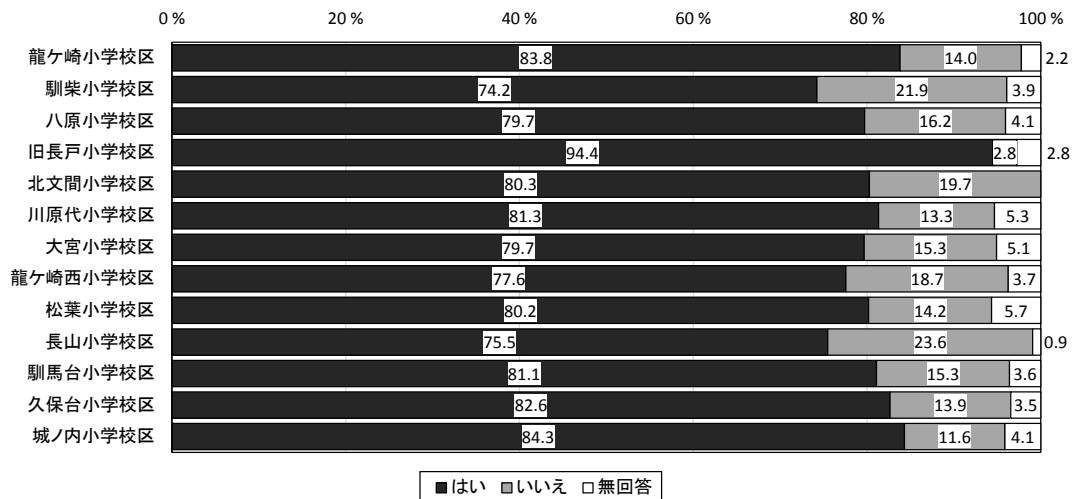
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「はい」と回答している割合が9割を超えている一方で、駒柴小学校区、長山小学校区においては「いいえ」と回答している割合が2割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

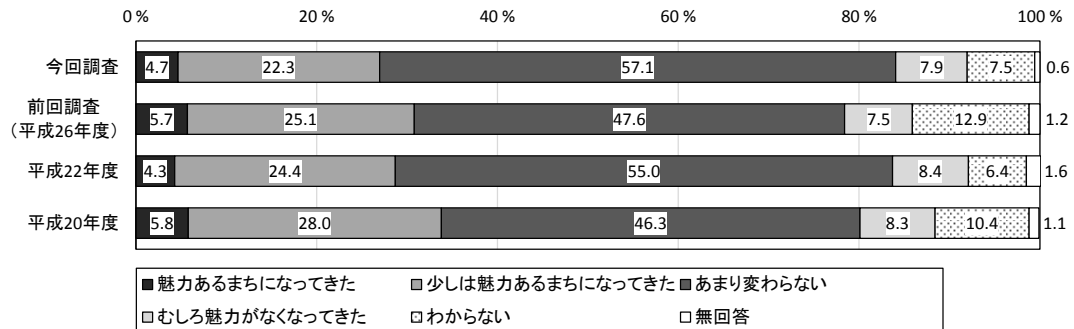


問11 この5年間で、龍ヶ崎市は以前と比べて魅力あるまちになったと思いますか。(〇は1つ)

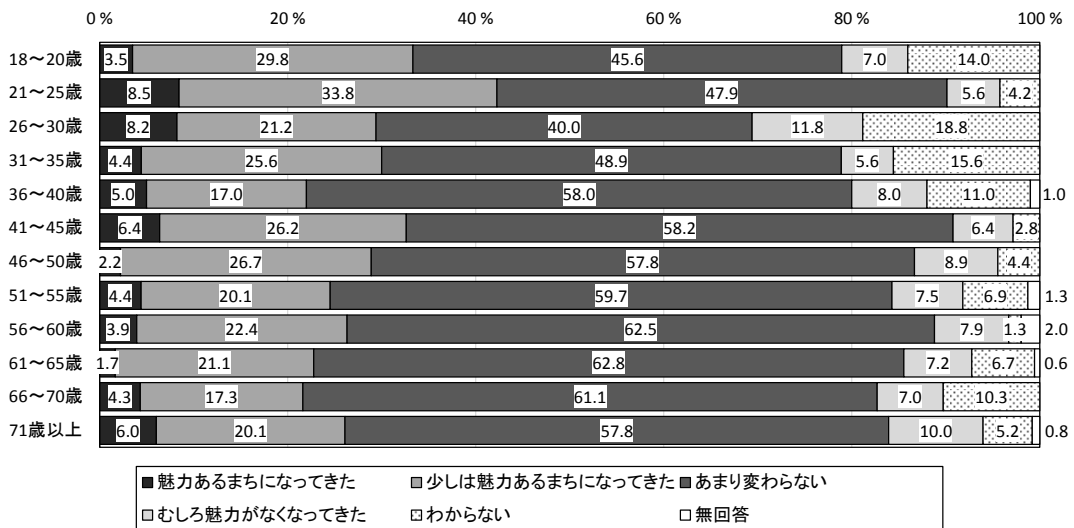
龍ヶ崎市は以前と比べて魅力あるまちになったと思うかについては、約3割(27.0%)が「魅力あるまちになってきた」「少しは魅力あるまちになってきた」と回答しており、前回調査に比べて3.8ポイント低くなっている。

年齢別にみると、21～25歳において「魅力あるまちになってきた」「少しは魅力あるまちになってきた」と回答している割合が4割を超えている。

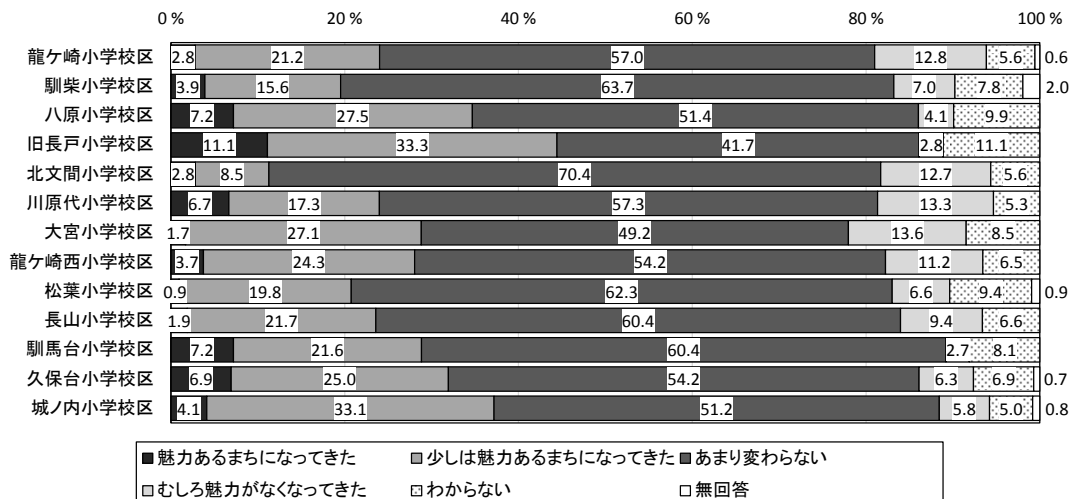
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「魅力あるまちになってきた」「少しは魅力あるまちになってきた」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



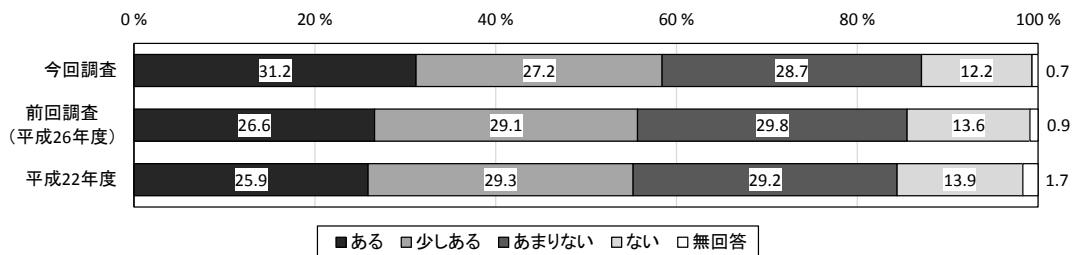
問12 『龍ヶ崎市はふるさとである』という意識がありますか。(〇は1つ)

『龍ヶ崎市はふるさとである』という意識があるかについては、約6割(58.4%)が「ある」「少しある」と回答しており、前回調査に比べて2.7ポイント高くなっている。

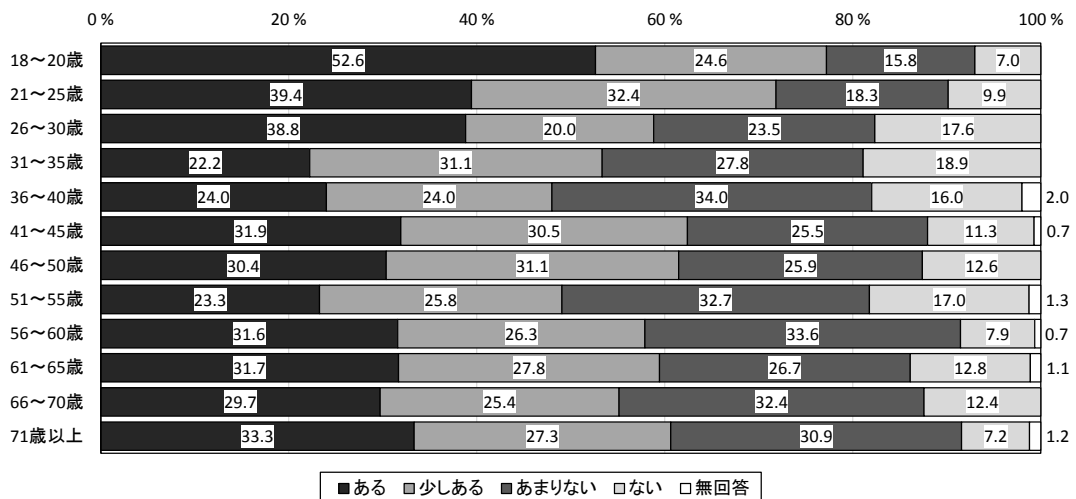
年齢別にみると、18～20歳、21～25歳において龍ヶ崎市はふるさとであると感じている人の割合が7割を超えている一方で、36～40歳においては、龍ヶ崎市はふるさとであると感じている人の割合が5割未満となっている。

居住地区別にみると、旧長戸小学校区において龍ヶ崎市はふるさとであると感じている人の割合が8割を超えている一方で、久保台小学校区においては、龍ヶ崎市はふるさとであると感じている人の割合が5割未満となっている。

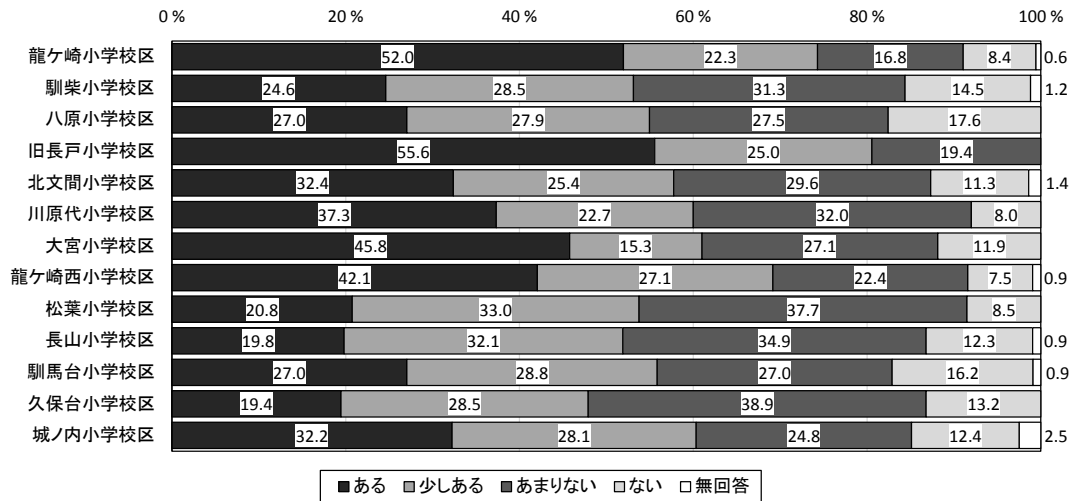
居住年数別にみると、居住年数20年以上では約7割(66.9%)が龍ヶ崎市はふるさとであると感じている一方で、居住年数10年未満では龍ヶ崎市はふるさとであると感じている人の割合が4割未満となっている。



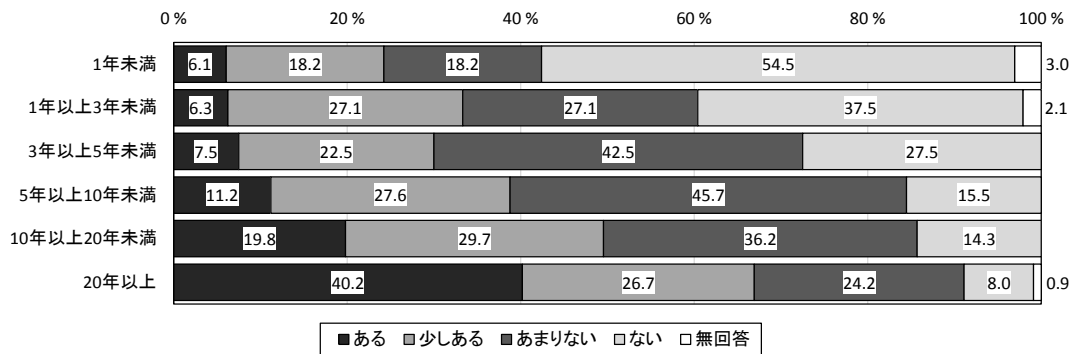
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■居住年数とのクロス集計結果



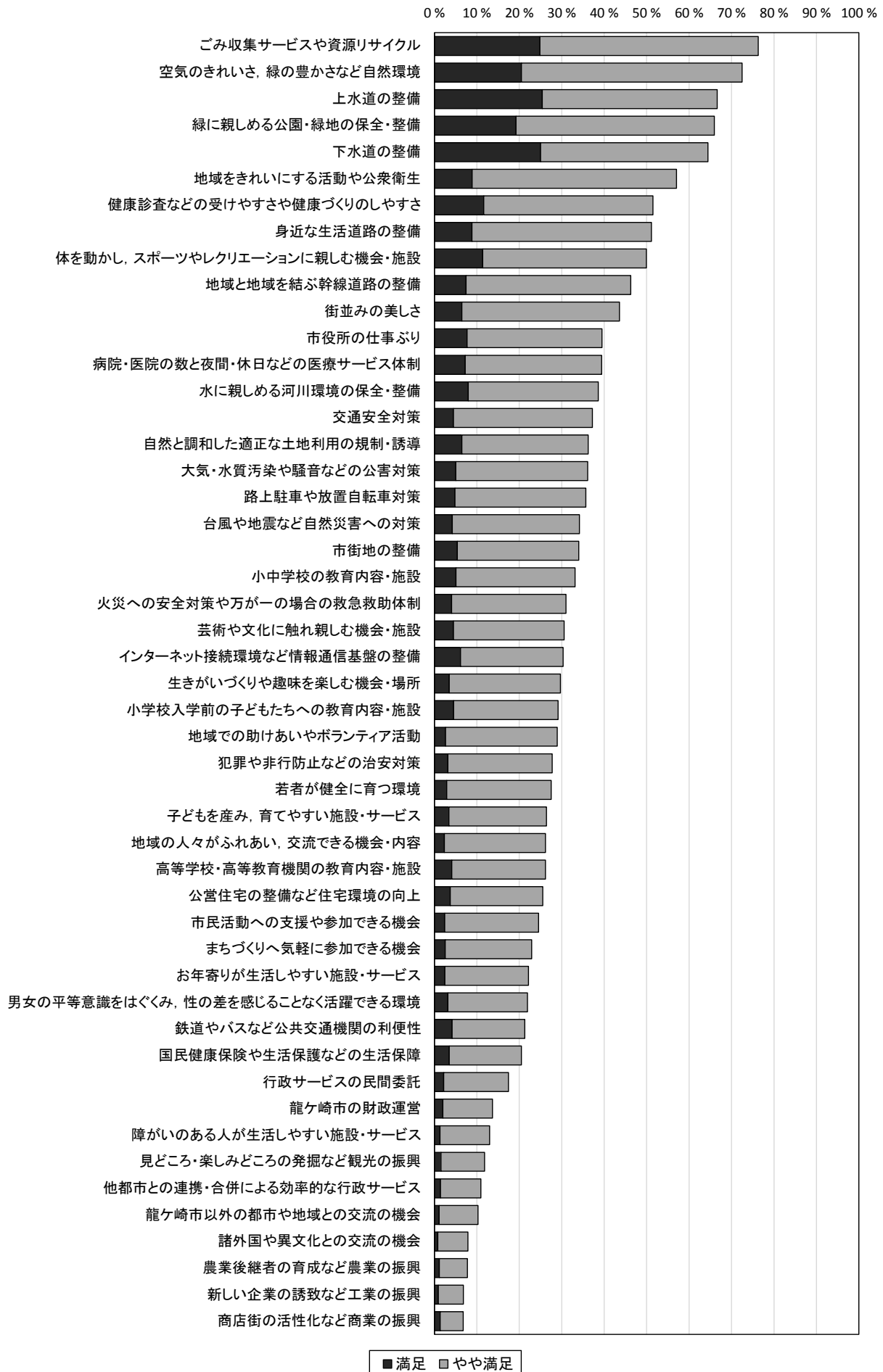
Ⅲ. 龍ヶ崎市での暮らしについて

問13 龍ヶ崎市での暮らしについて、下記の項目(1~49)ごとの満足度をA欄の該当する番号から1つ選び、○をつけてください。また、下記の項目(1~49)の中から、今後、優先的・重点的に取り組んでほしい項目を5つまで選び、B欄に○をつけてください。

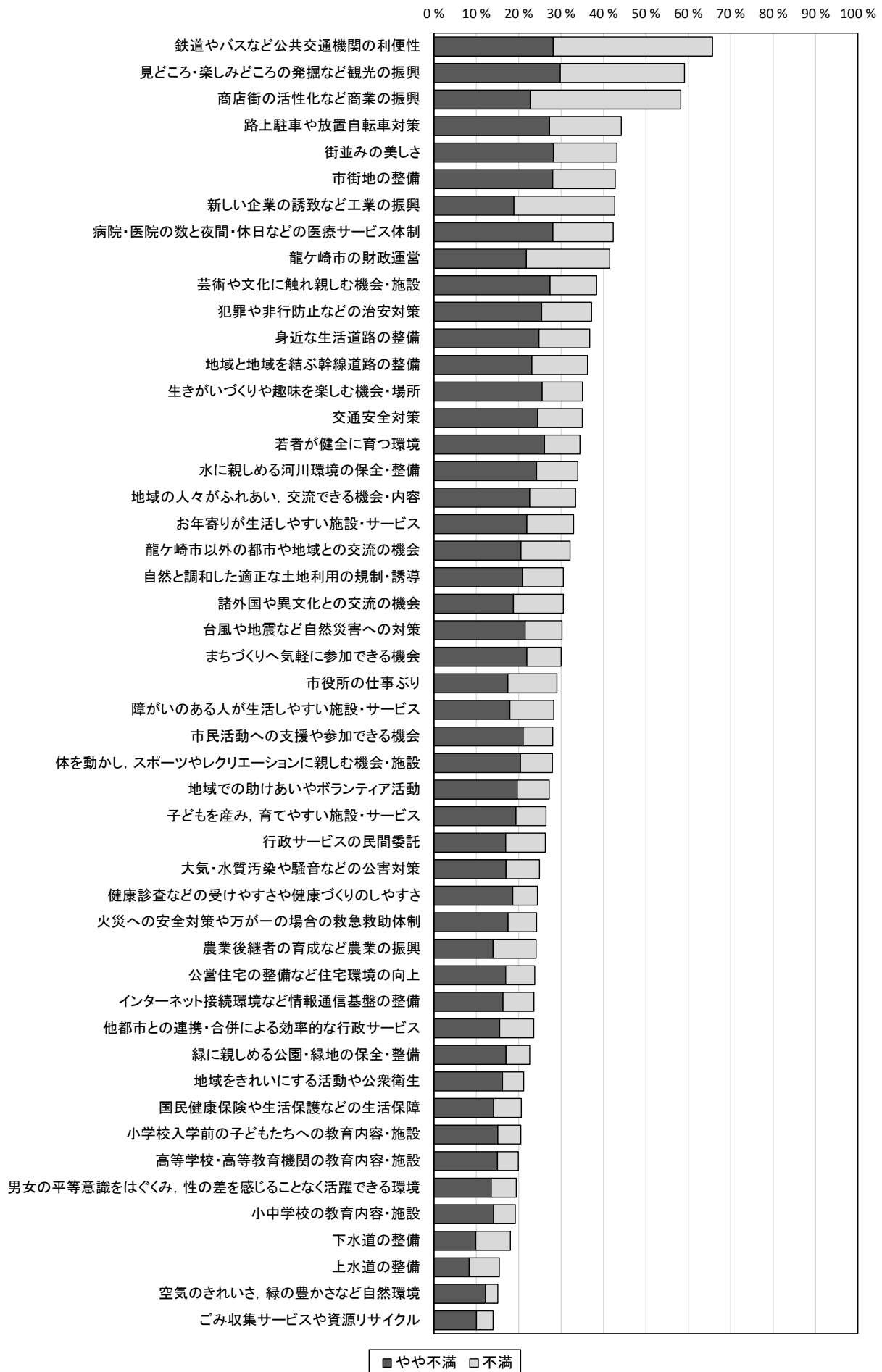
現在の龍ヶ崎市での暮らしについて、満足度(「満足」「やや満足」)が高い項目は「ごみ収集サービスや資源リサイクル」が76.2%と最も高く、次いで「空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境」が72.5%、「上水道の整備」が66.6%の順となっている一方で、不満足度(「やや不満」「不満」)が高い項目は「鉄道やバスなど公共交通機関の利便性」が65.6%と最も高く、次いで「見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興」が59.1%、「商店街の活性化など商業の振興」が58.2%の順となっている。

		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
健康づくり・医療・福祉	1.健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	11.6%	39.9%	18.6%	5.8%	19.1%	5.0%
	2.病院・医者の数と夜間・休日などの医療サービス体制	7.3%	32.1%	28.1%	14.2%	13.6%	4.7%
	3.子どもを産み、育てやすい施設・サービス	3.4%	23.0%	19.4%	7.1%	40.3%	6.8%
	4.お年寄りが生活しやすい施設・サービス	2.5%	19.7%	21.9%	11.0%	39.5%	5.4%
	5.障がいのある人が生活しやすい施設・サービス	1.3%	11.7%	17.9%	10.3%	52.5%	6.2%
	6.国民健康保険や生活保護などの生活保障	3.5%	17.0%	14.1%	6.5%	51.7%	7.2%
教育・生涯学習・青少年育成	7.小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	4.5%	24.6%	15.1%	5.4%	43.7%	6.7%
	8.小中学校の教育内容・施設	5.1%	28.0%	14.1%	5.1%	40.9%	6.8%
	9.高等学校・高等教育機関の教育内容・施設	4.1%	22.0%	15.0%	4.9%	47.3%	6.6%
	10.生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所	3.5%	26.2%	25.5%	9.5%	29.4%	5.9%
	11.若者が健全に育つ環境	2.9%	24.6%	26.1%	8.3%	31.4%	6.7%
	12.体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	11.4%	38.5%	20.4%	7.5%	15.8%	6.4%
13.芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	4.5%	26.1%	27.4%	11.9%	24.7%	6.4%	
14.男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境	3.2%	18.7%	13.5%	5.9%	51.5%	7.2%	
防災・防犯	15.台風や地震など自然災害への対策	4.2%	30.0%	21.5%	8.7%	30.4%	5.2%
	16.火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制	4.0%	27.0%	17.5%	6.7%	38.8%	6.0%
	17.犯罪や非行防止などの治安対策	3.2%	24.6%	25.4%	11.8%	29.1%	6.0%
	18.交通安全対策	4.5%	32.8%	24.5%	10.5%	21.5%	6.2%
環境対策・生活環境・自然環境	19.大気・水質汚染や騒音などの公害対策	5.0%	31.1%	17.0%	7.9%	31.9%	7.1%
	20.地域をきれいにする活動や公衆衛生	8.9%	48.1%	16.2%	5.0%	15.5%	6.3%
	21.ごみ収集サービスや資源リサイクル	24.8%	51.4%	10.0%	3.9%	5.7%	4.1%
	22.上水道の整備	25.4%	41.2%	8.3%	7.1%	12.9%	5.0%
	23.下水道の整備	25.0%	39.4%	9.9%	8.2%	12.5%	5.0%
	24.緑に親しめる公園・緑地の保全・整備	19.2%	46.7%	17.0%	5.6%	6.6%	4.9%
	25.水に親しめる河川環境の保全・整備	8.0%	30.6%	24.2%	9.7%	21.0%	6.4%
	26.街並みの美しさ	6.5%	37.1%	28.2%	14.9%	7.5%	5.7%
	27.空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境	20.5%	52.0%	12.1%	2.9%	7.1%	5.4%
28.自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導	6.5%	29.8%	20.9%	9.7%	26.7%	6.6%	
住環境・道路環境・交通	29.市街地の整備	5.4%	28.6%	28.0%	14.8%	16.8%	6.4%
	30.公営住宅の整備など住環境の向上	3.7%	21.8%	16.9%	6.8%	44.4%	6.3%
	31.地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	7.5%	38.8%	23.1%	13.1%	11.1%	6.4%
	32.身近な生活道路の整備	8.8%	42.3%	24.8%	12.0%	6.4%	5.8%
	33.路上駐車や放置自転車対策	4.9%	30.8%	27.3%	16.9%	13.9%	6.2%
	34.鉄道やバスなど公共交通機関の利便性	4.2%	17.1%	28.1%	37.5%	7.2%	5.9%
農業・商工業	35.農業後継者の育成など農業の振興	1.2%	6.6%	13.9%	10.1%	61.3%	6.8%
	36.商店街の活性化など商業の振興	1.4%	5.4%	22.7%	35.5%	29.0%	6.0%
	37.新しい企業の誘致など工業の振興	0.9%	5.9%	18.9%	23.8%	43.8%	6.7%
地域資源・交流・コミュニティ	38.見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興	1.6%	10.3%	29.8%	29.3%	23.0%	6.1%
	39.龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会	1.1%	9.2%	20.5%	11.6%	51.3%	6.3%
	40.諸外国や異文化との交流の機会	0.8%	7.1%	18.7%	11.8%	55.3%	6.3%
	41.地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	2.4%	23.8%	22.6%	10.8%	34.3%	6.1%
	42.地域での助けあいやボランティア活動	2.6%	26.3%	19.7%	7.5%	37.7%	6.1%
	43.インターネット接続環境など情報通信基盤の整備	6.2%	24.2%	16.3%	7.3%	39.6%	6.5%
市民参加・行財政運営	44.まちづくりへ気軽に参加できる機会	2.6%	20.4%	21.9%	8.1%	40.6%	6.5%
	45.市民活動への支援や参加できる機会	2.4%	22.1%	21.0%	7.0%	40.8%	6.7%
	46.行政サービスの民間委託	2.2%	15.3%	16.9%	9.3%	49.9%	6.4%
	47.他都市との連携・合併による効率的な行政サービス	1.4%	9.5%	15.5%	8.0%	58.5%	7.0%
	48.市役所の仕事ぶり	7.7%	31.8%	17.4%	11.6%	26.3%	5.2%
	49.龍ヶ崎市の財政運営	2.0%	11.7%	21.8%	19.7%	38.8%	6.0%

■龍ヶ崎市での暮らしについての満足度



■龍ヶ崎市での暮らしについての不満足度



■施策別の満足度

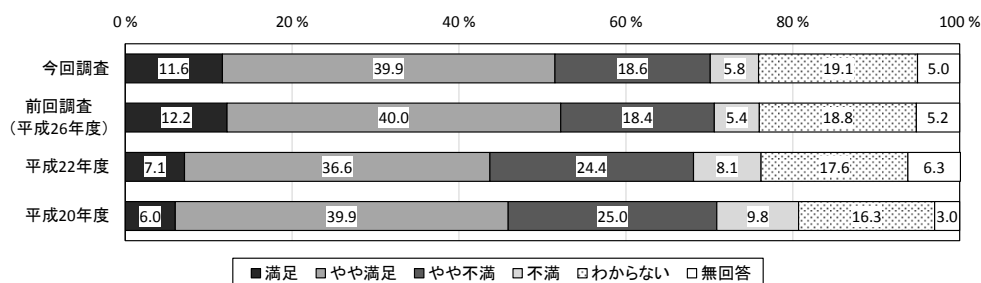
【健康づくり・医療・福祉】

1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ

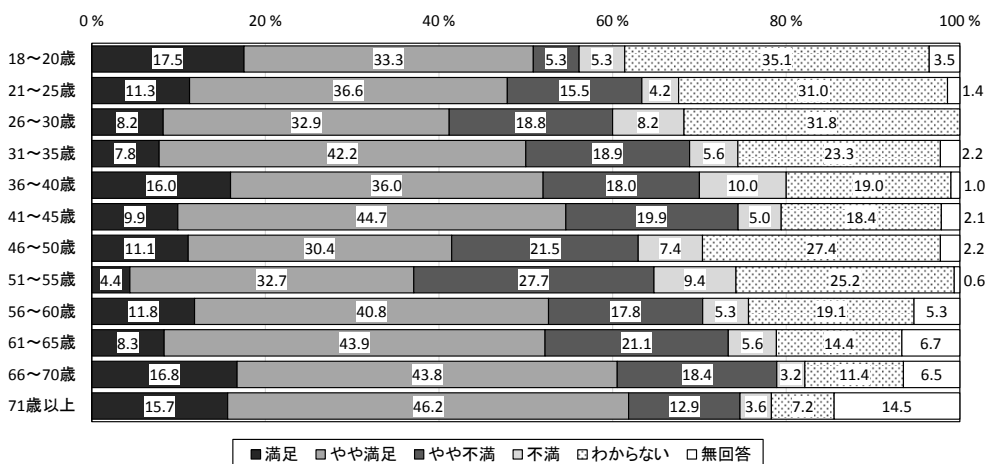
健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさについては、約5割（51.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（24.4%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.7ポイント低く、「やや不満・不満」では0.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、66～70歳、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

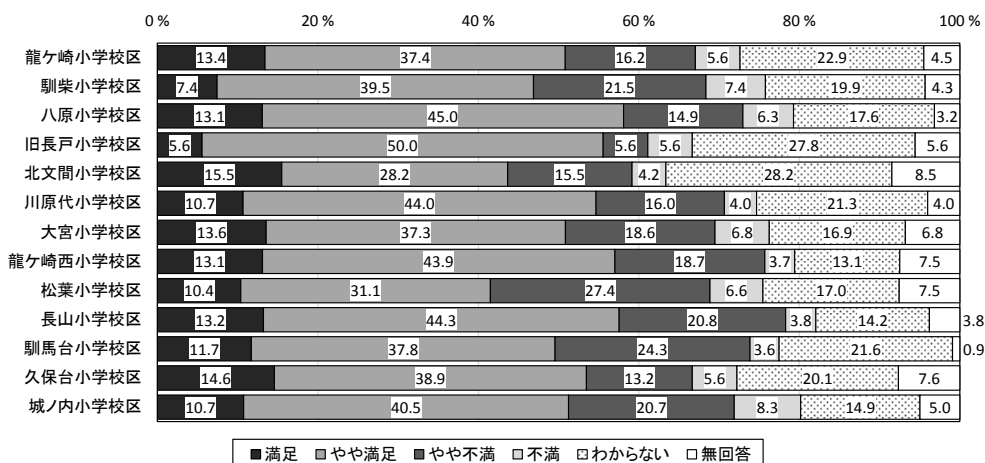
居住地区別にみると、八原小学校区、龍ヶ崎西小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

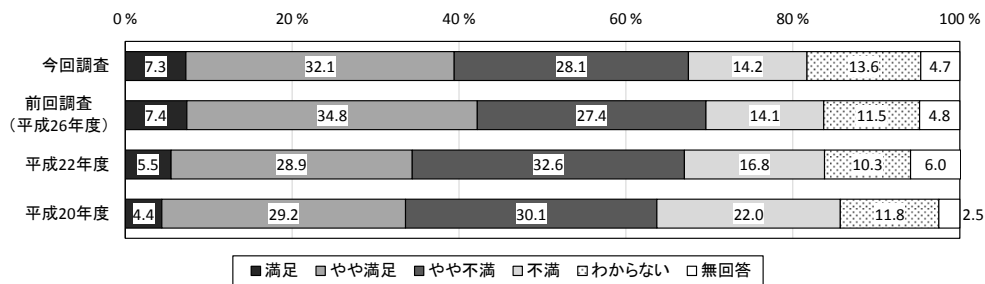


2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制

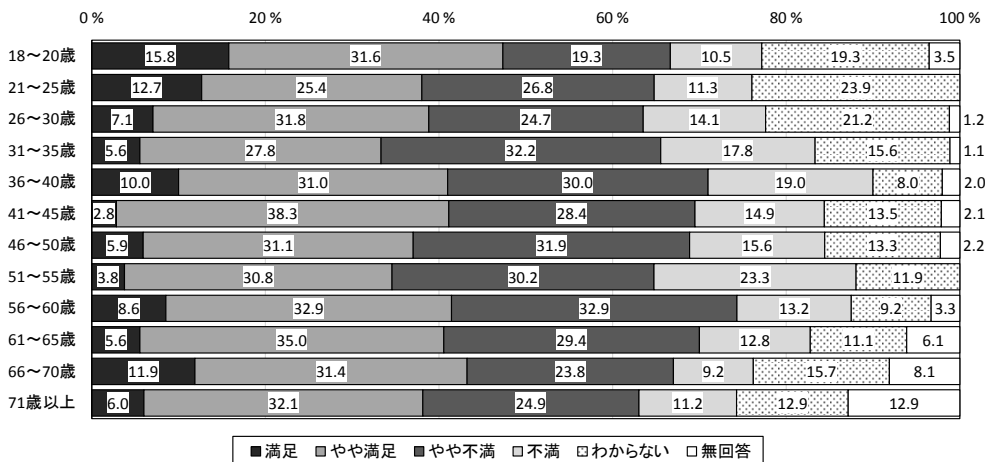
病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制については、約4割(39.4%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(42.3%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.8ポイント低く、「やや不満・不満」では0.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、66～70歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。

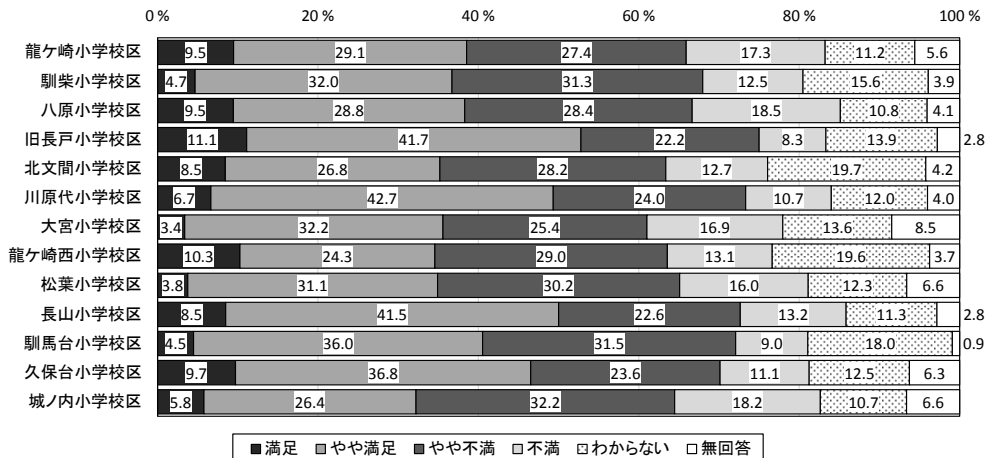
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、川原代小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、八原小学校区、松葉小学校区、城ノ内小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

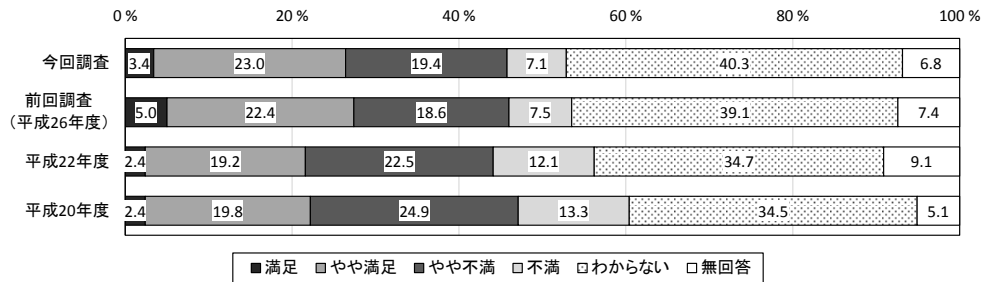


3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス

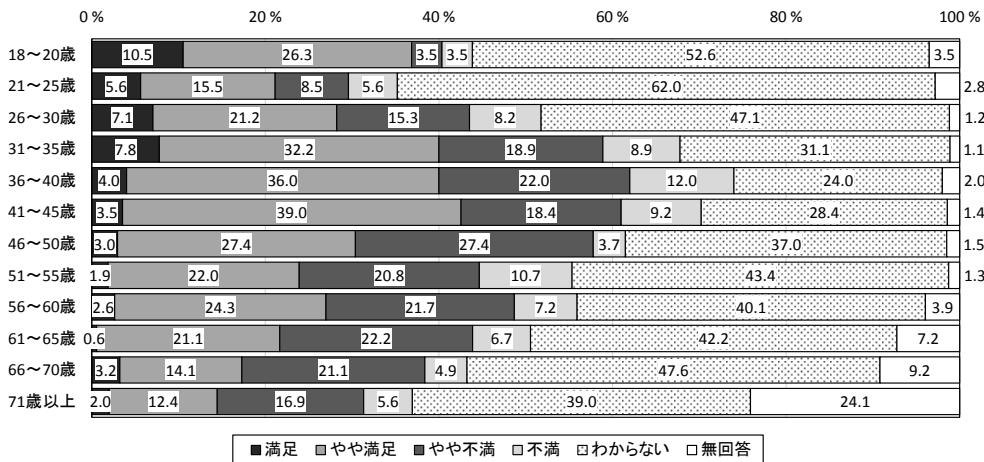
子どもを産み、育てやすい施設・サービスについては、約3割(26.4%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(26.5%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.0ポイント低く、「やや不満・不満」では0.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、31～35歳、36～40歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、36～40歳、46～50歳、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

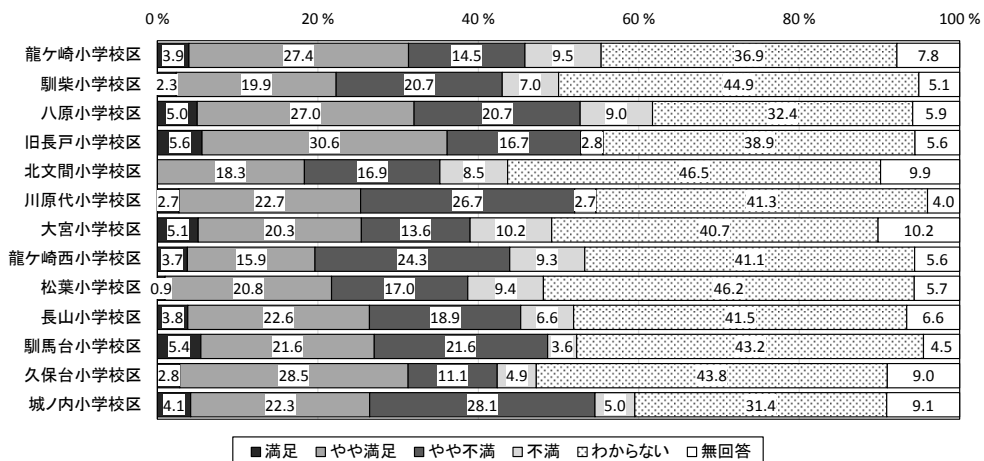
居住地区別にみると、龍ヶ崎小学校区、八原小学校区、旧長戸小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、龍ヶ崎西小学校区、城ノ内小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

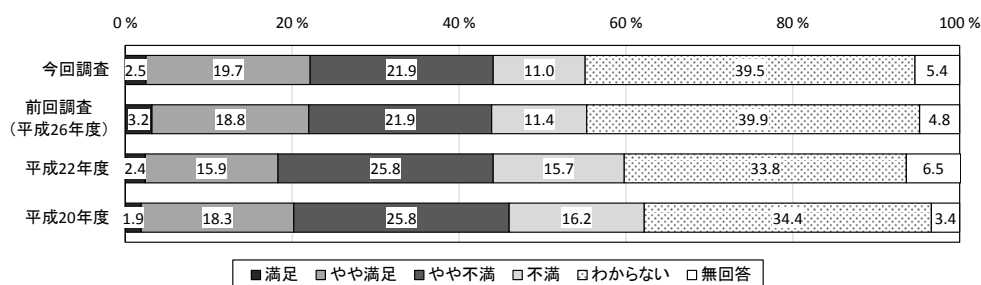


4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス

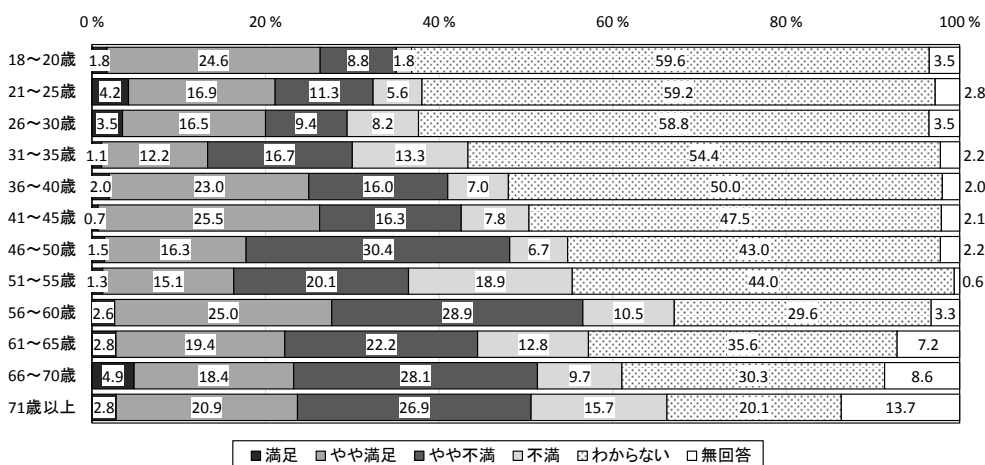
お年寄りが生活しやすい施設・サービスについては、約2割(22.2%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(32.9%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.2ポイント高く、「やや不満・不満」では0.4ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳、56～60歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、46歳以上の年齢層においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

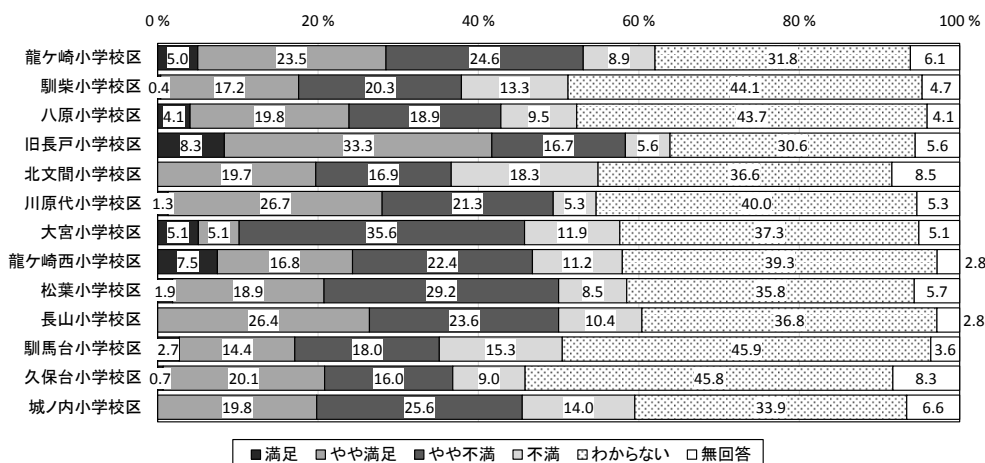
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、大宮小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

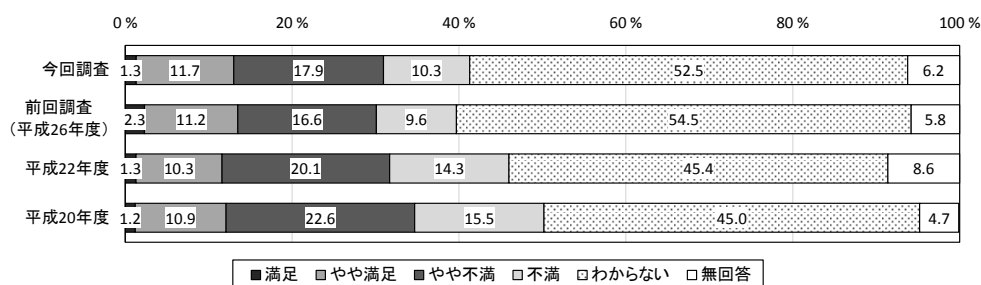


5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス

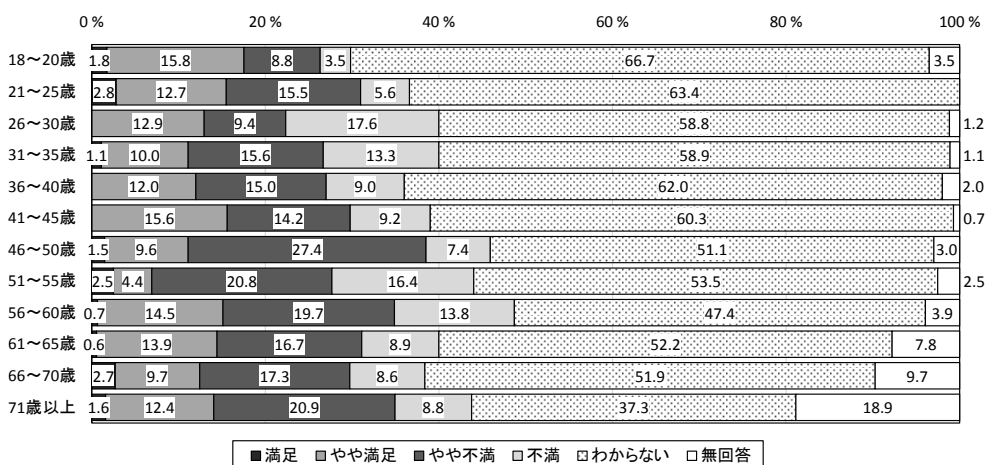
障がいのある人が生活しやすい施設・サービスについては、約1割(13.0%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(28.2%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.5ポイント低く、「やや不満・不満」では2.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、46～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

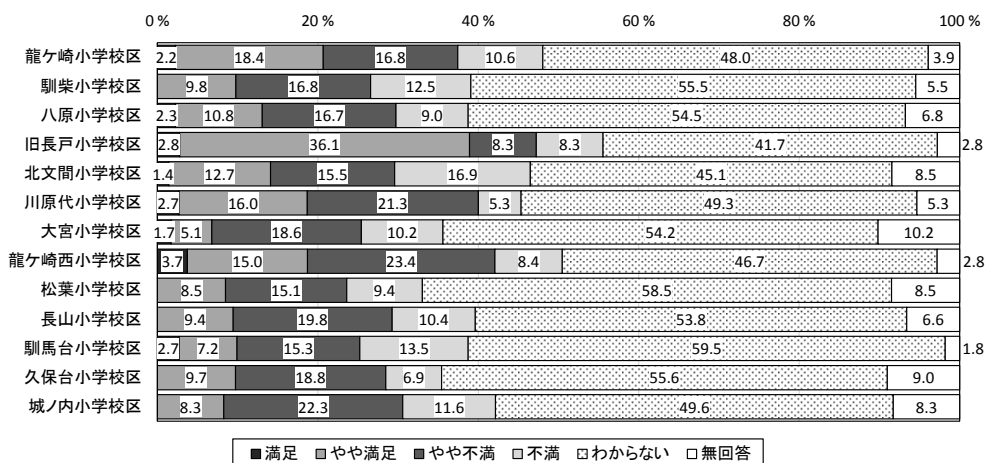
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、北文間小学校区、龍ヶ崎西小学校区、城ノ内小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

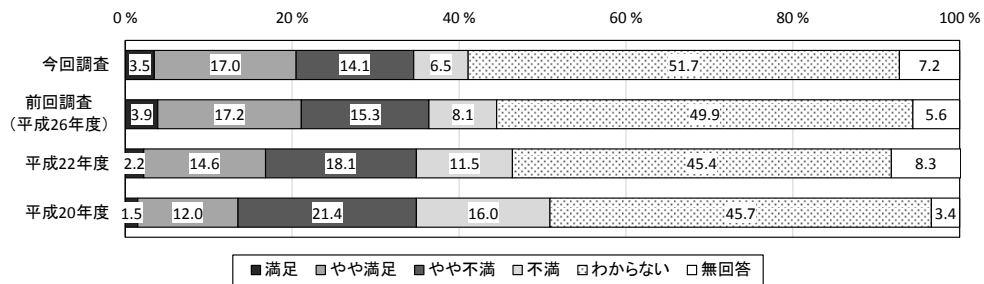


6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障

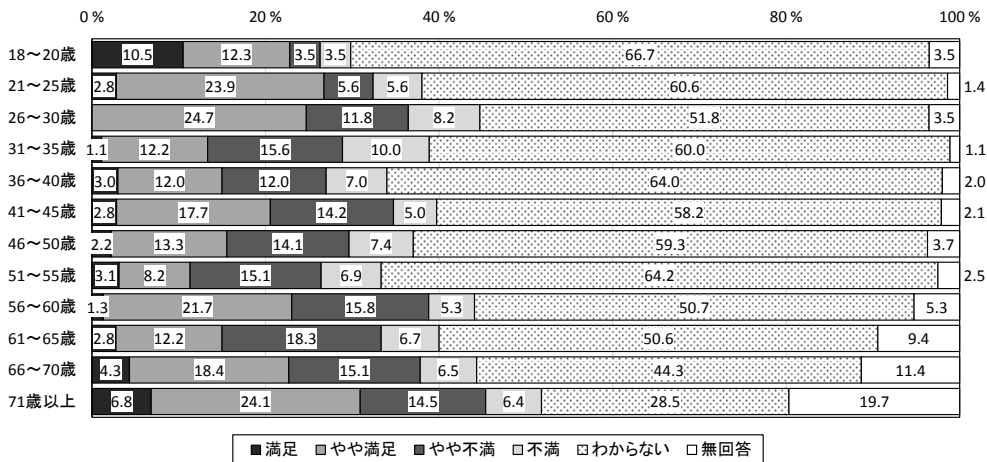
国民健康保険や生活保護などの生活保障については、約2割(20.5%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(20.6%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.6ポイント、「やや不満・不満」では2.8ポイント低くなっている。

年齢別にみると、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、31～35歳、61～65歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

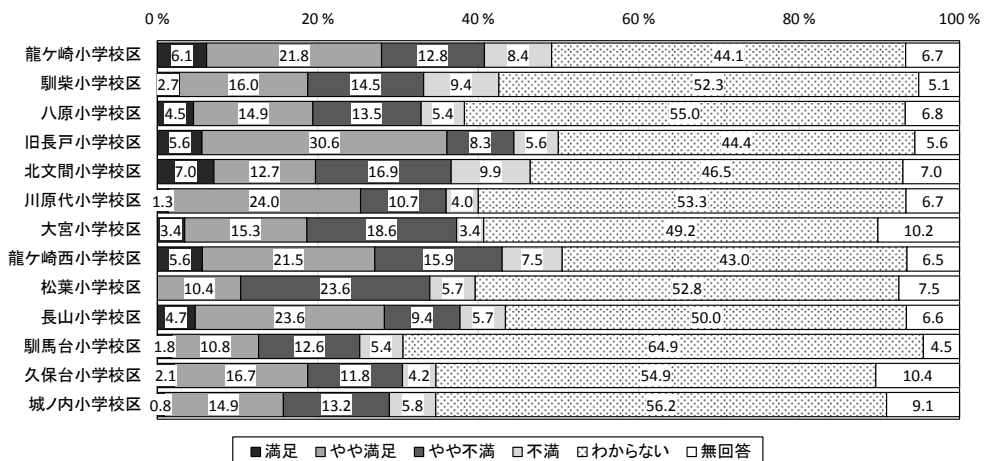
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、北文間小学校区、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



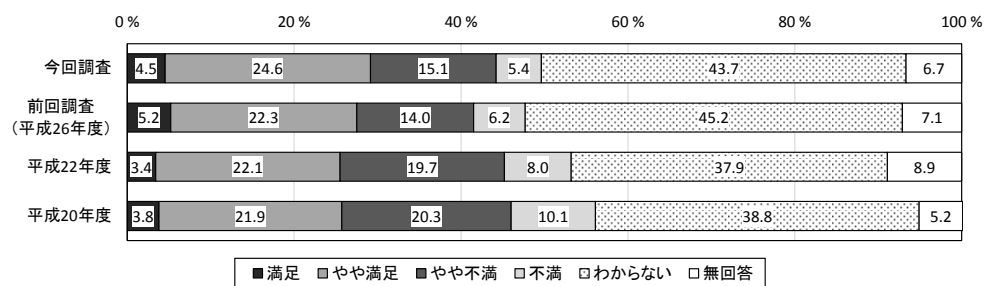
【教育・生涯学習・青少年育成】

7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設

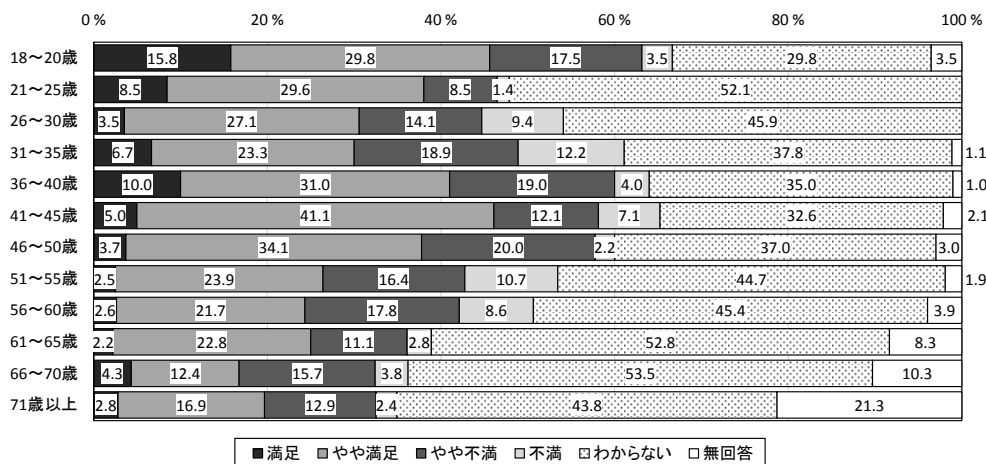
小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設については、約3割（29.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（20.5%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.6ポイント、「やや不満・不満」では0.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18歳～20歳、36～40歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、31～35歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

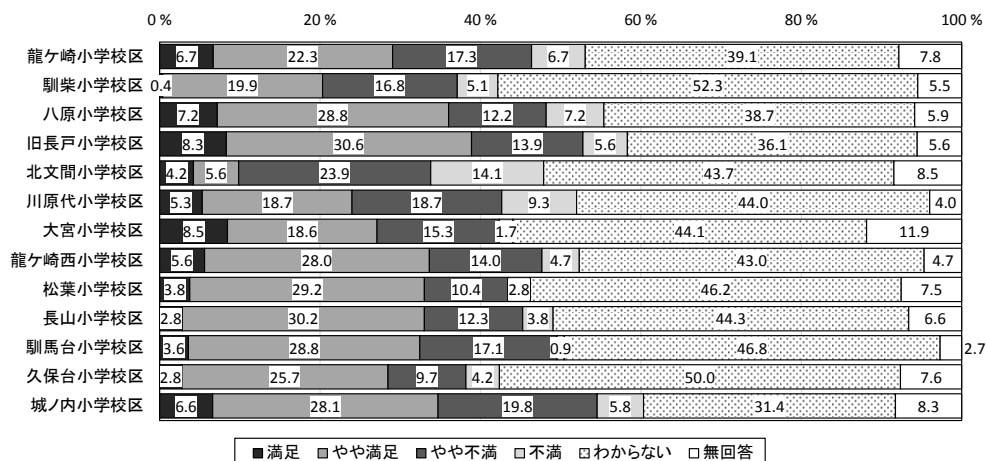
居住地区別にみると、八原小学校区、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、北文間小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が約4割（38.0%）となっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

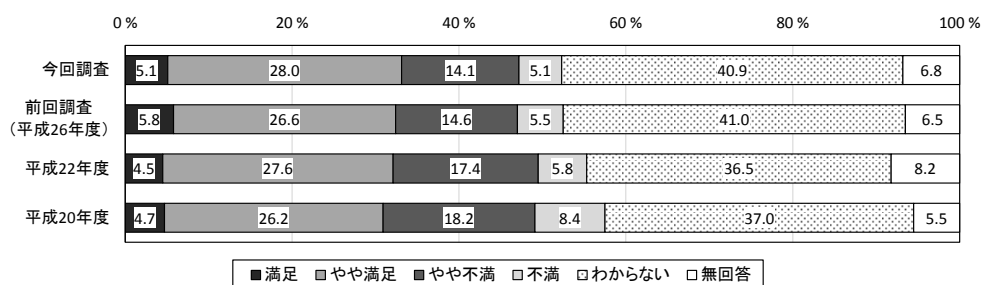


8. 小中学校の教育内容・施設

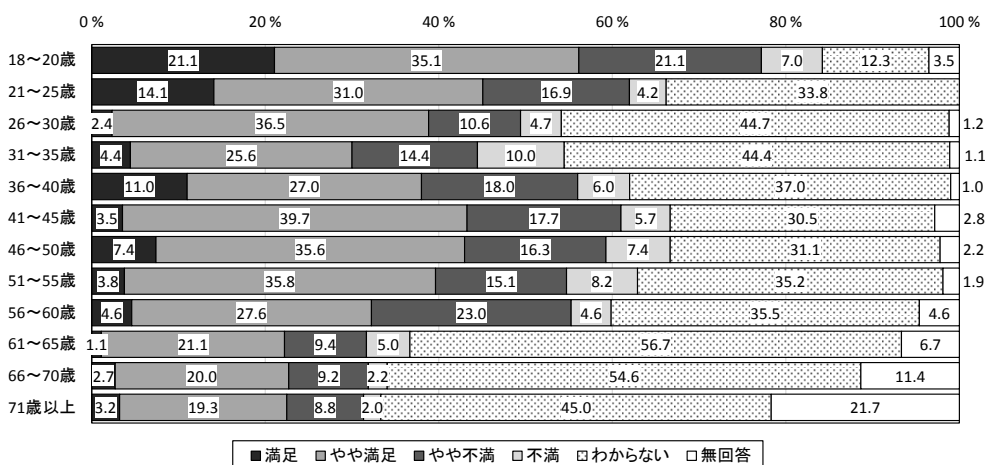
小中学校の教育内容・施設については、約3割（33.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（19.2%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.7ポイント高く、「やや不満・不満」では0.9ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、同じく18～20歳においては「やや不満・不満」と回答している割合も高くなっている。

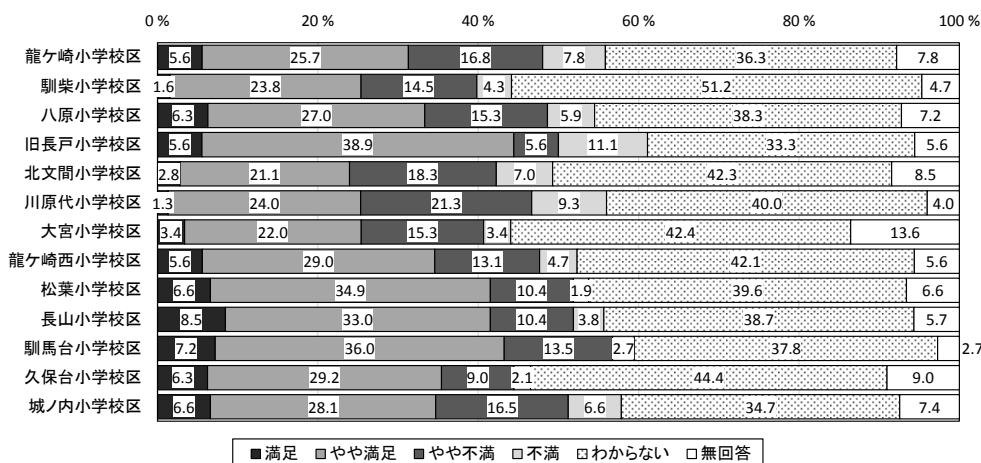
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、松葉小学校区、長山小学校区、馴馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

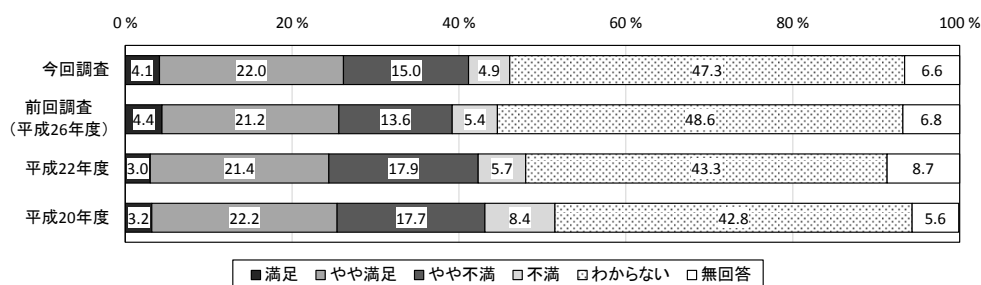


9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設

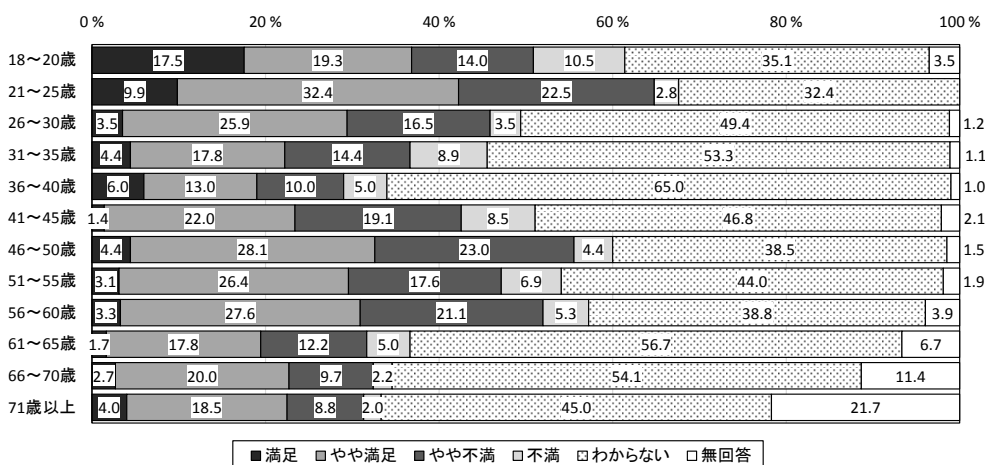
高等学校・高等教育機関の教育内容・施設については、約3割(26.1%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(19.9%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.5ポイント、「やや不満・不満」では0.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、41～45歳、46～50歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

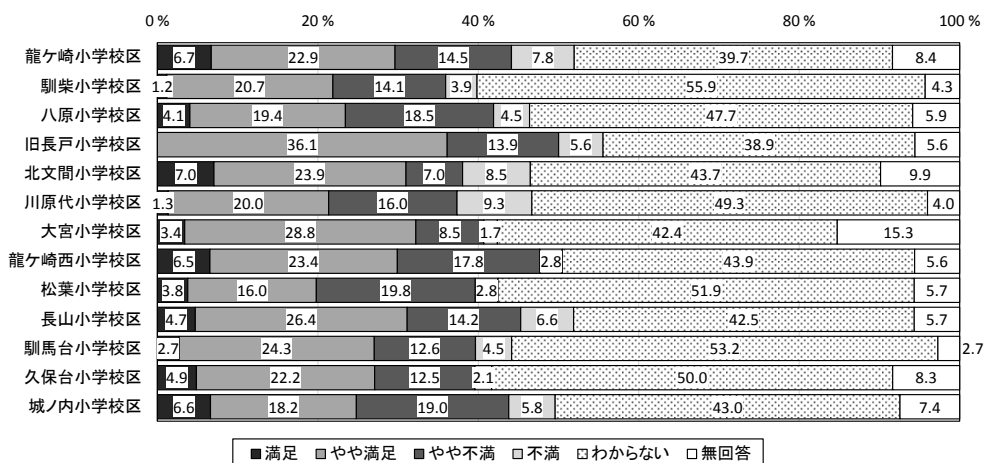
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、北文間小学校区、大宮小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、川原代小学校区、城ノ内小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

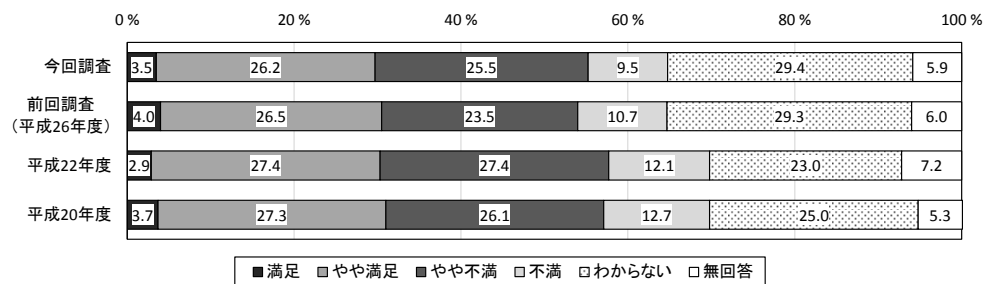


10. 生きがいくくりや趣味を楽しむ機会・場所

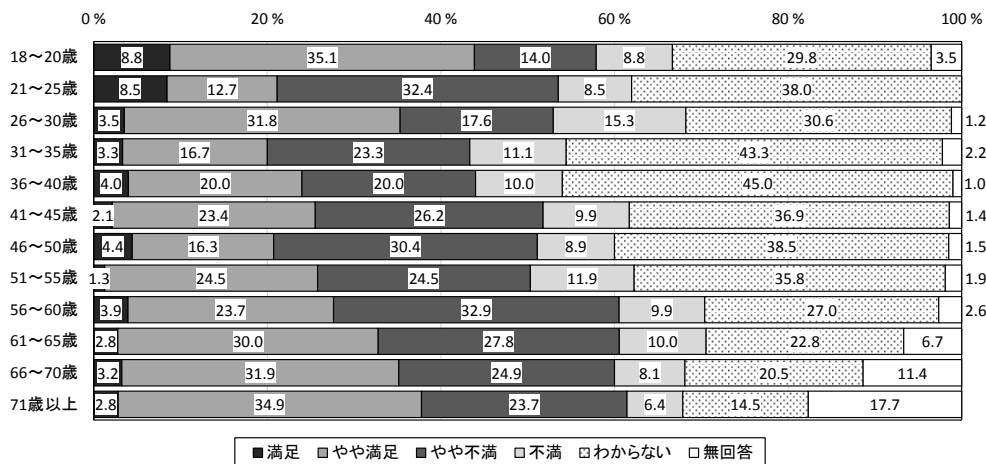
生きがいくくりや趣味を楽しむ機会・場所については、約3割(29.7%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(35.0%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.8ポイント低く、「やや不満・不満」では0.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

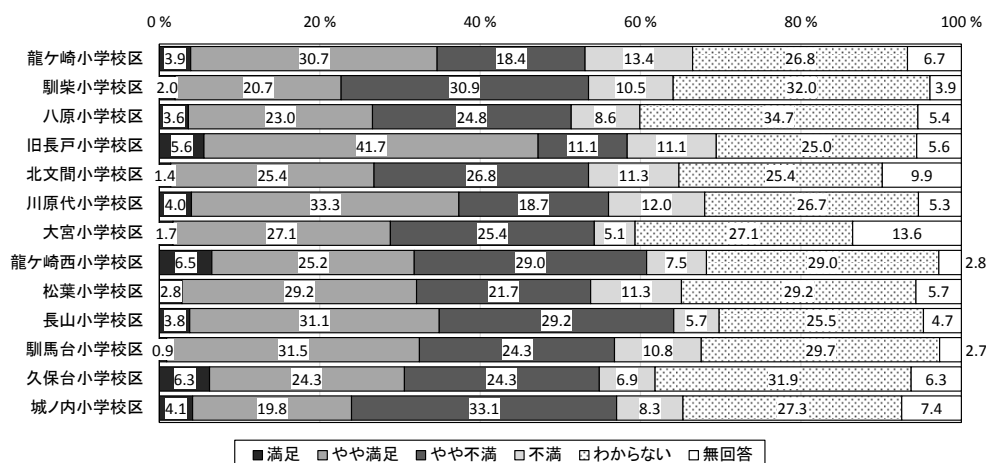
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、馴染小学校区、城ノ内小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

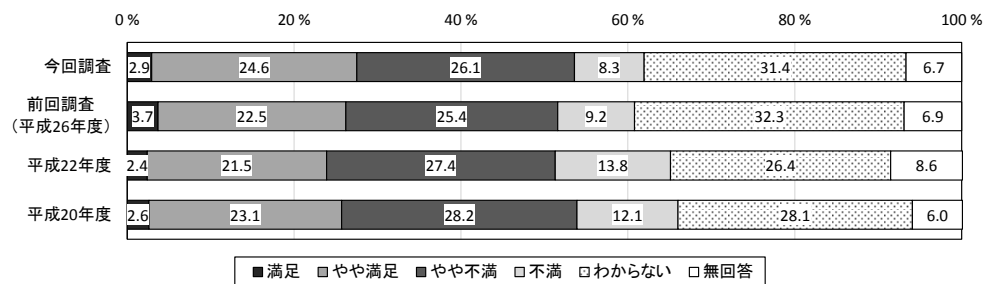


11. 若者が健全に育つ環境

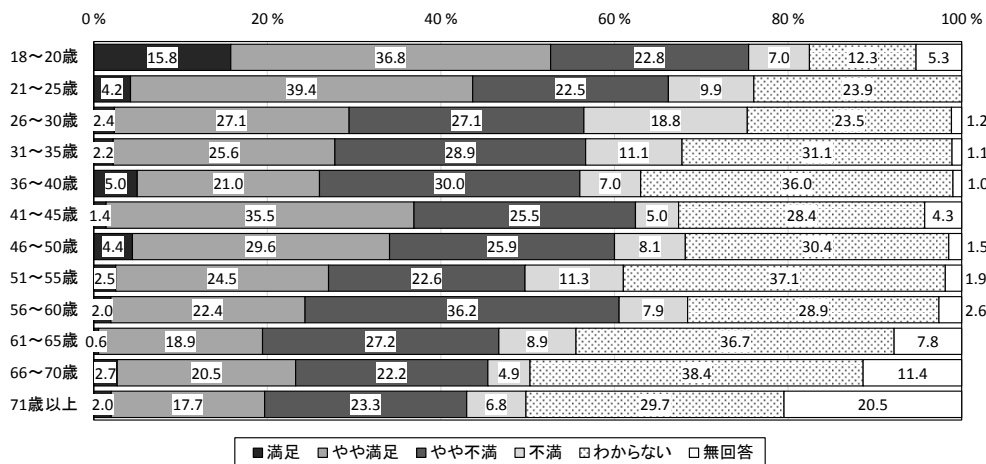
若者が健全に育つ環境については、約3割(27.5%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(34.4%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.3ポイント高く、「やや不満・不満」では0.2ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、26～30歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

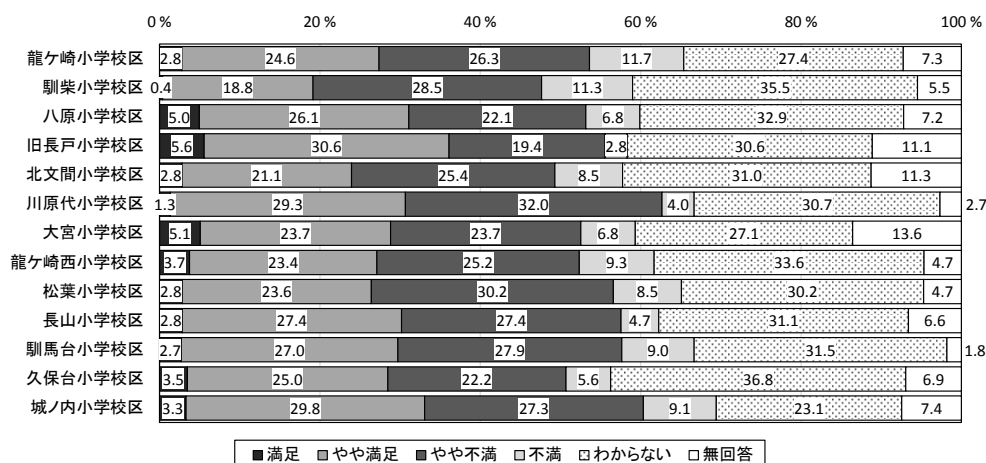
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、龍ヶ崎小学校区、駒柴小学校区、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

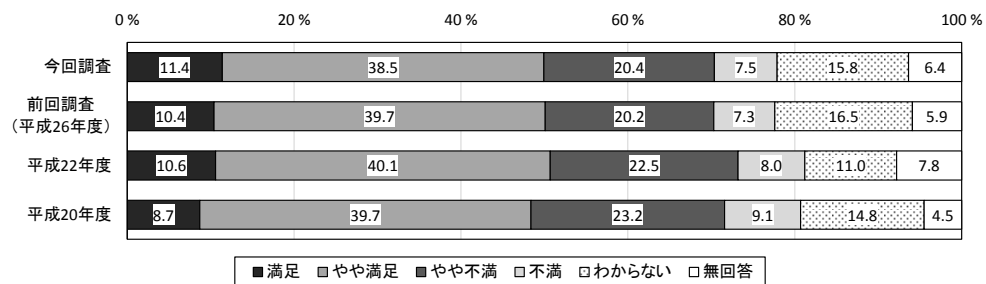


12. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設

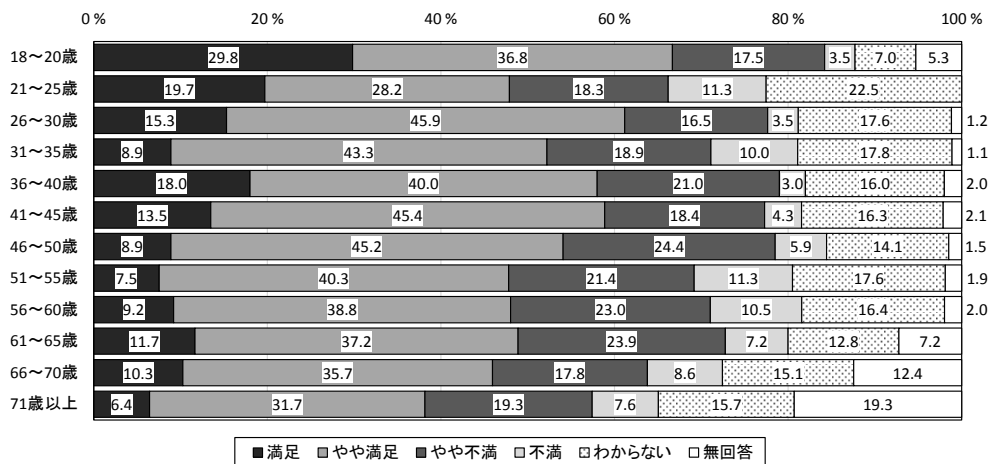
体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設については、約5割(49.9%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(27.9%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.2ポイント低く、「やや不満・不満」では0.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、26～30歳において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、46～65歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

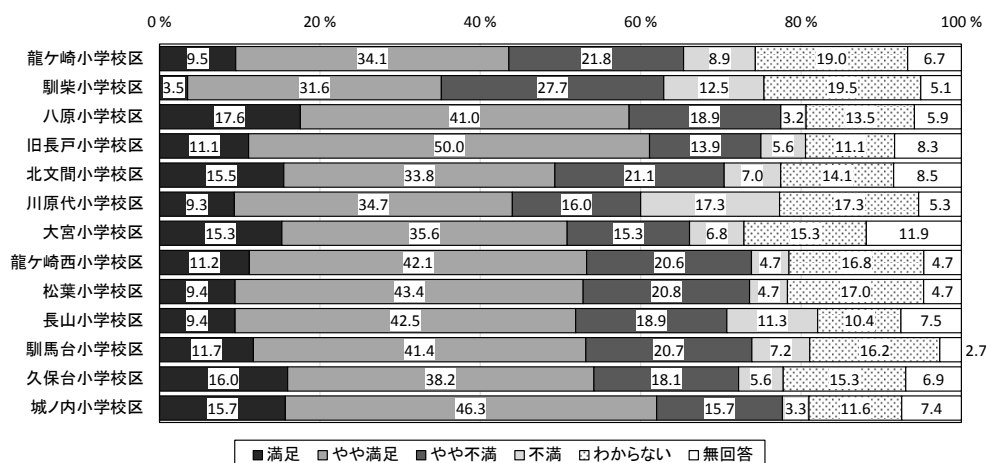
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、駒柴小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

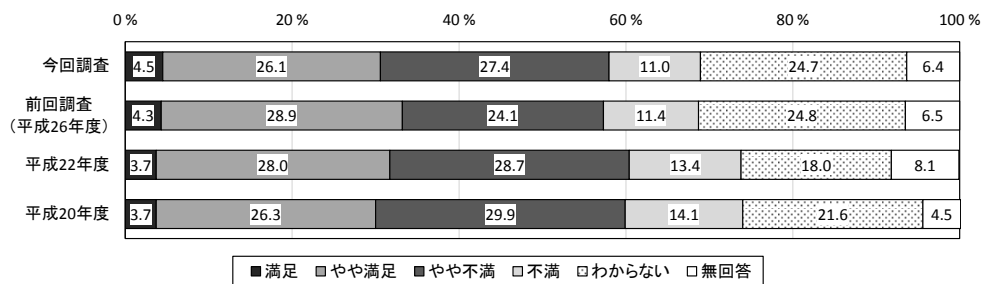


13. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設

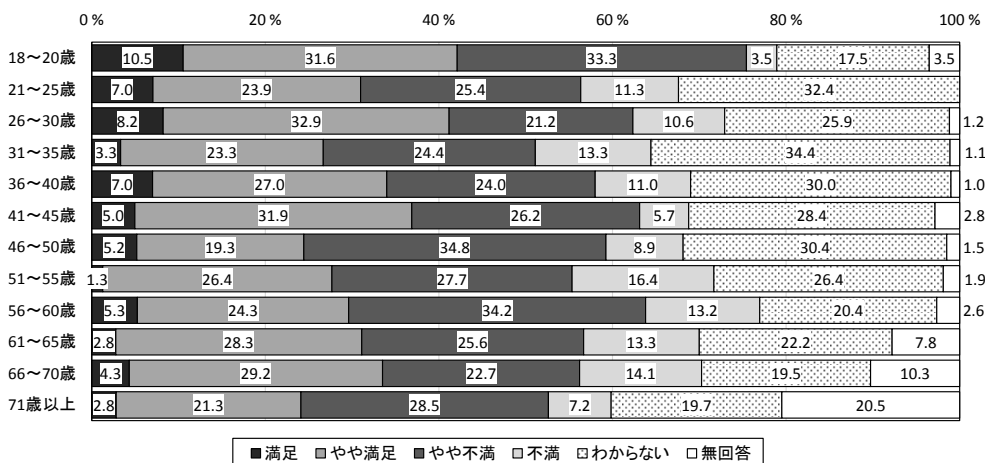
芸術や文化に触れ親しむ機会・施設については、約3割(30.6%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(38.4%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.6ポイント低く、「やや不満・不満」では2.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、26～30歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、46～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

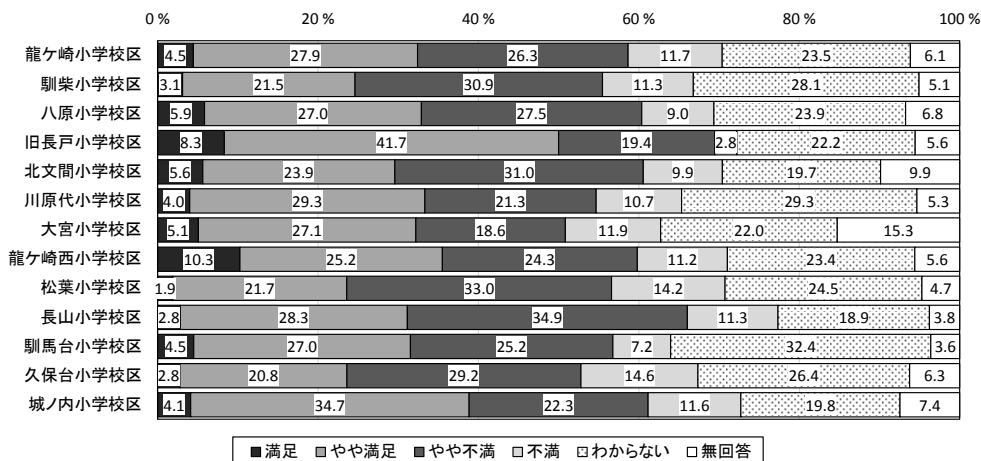
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、松葉小学校区、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

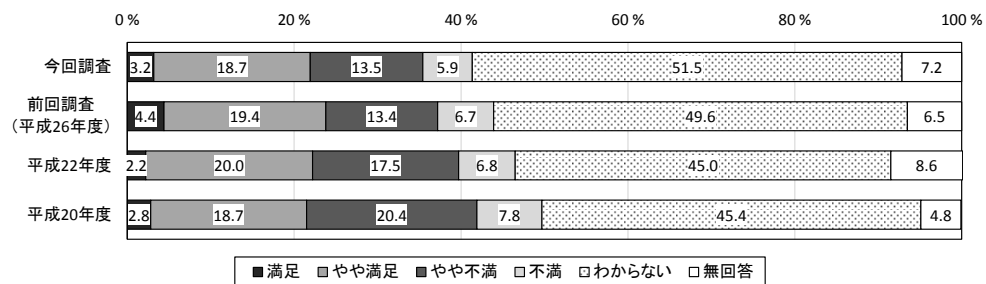


14. 男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境

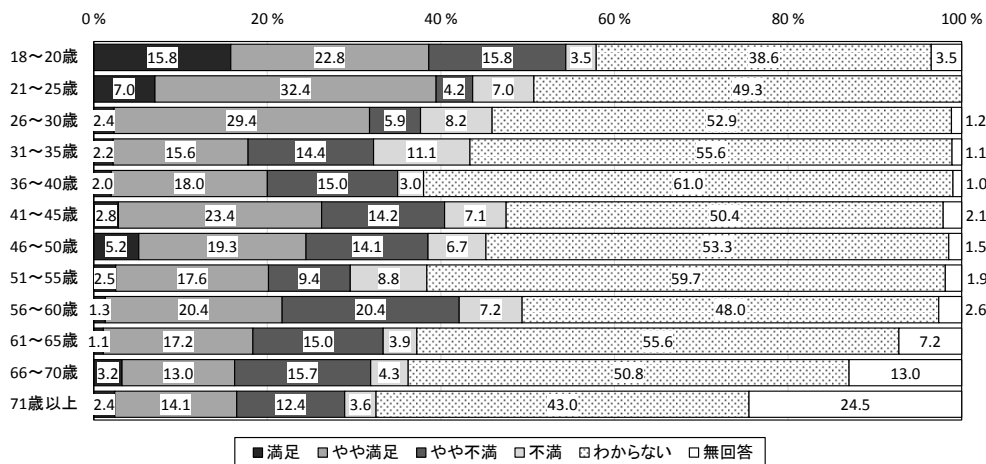
男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境については、約2割(21.9%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割(19.4%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.9ポイント、「やや不満・不満」では0.7ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～30歳において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、31～35歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

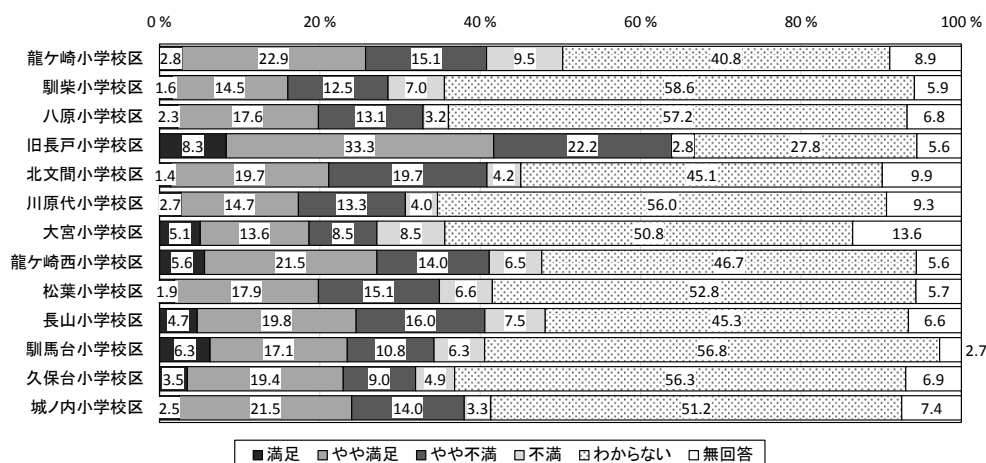
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、同じく旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



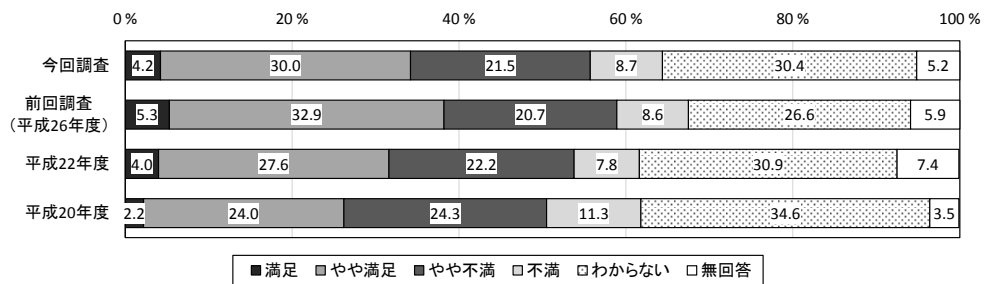
【防災・防犯】

15. 台風や地震など自然災害への対策

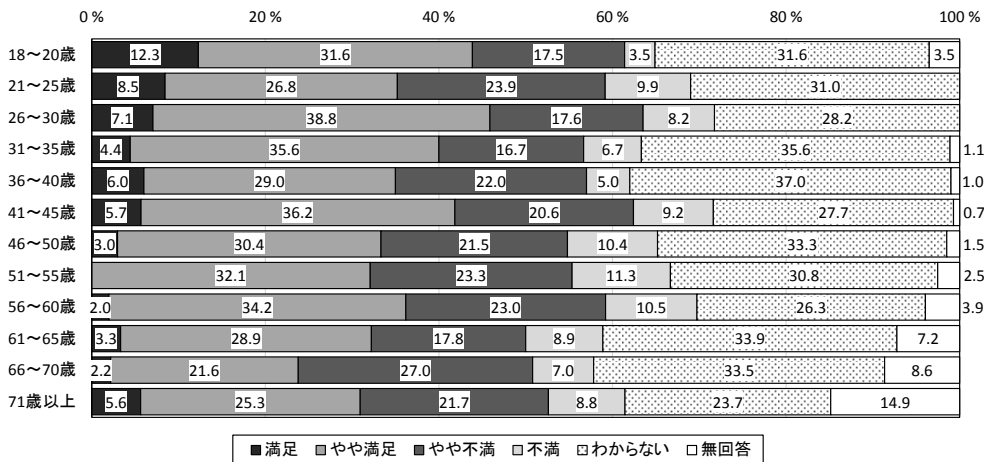
台風や地震など自然災害への対策については、約3割（34.2%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（30.2%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では4.0ポイント低く、「やや不満・不満」では0.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、26～30歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、21～25歳、51～55歳、66～70歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

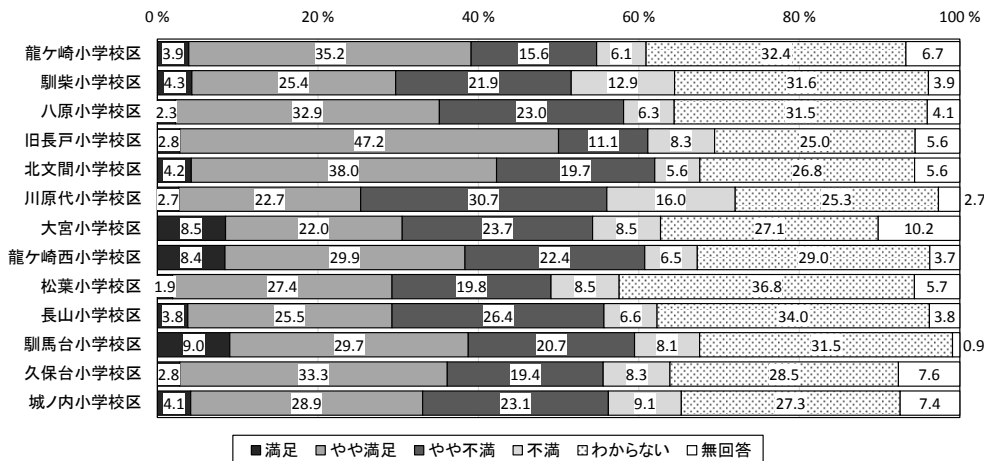
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、北文間小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

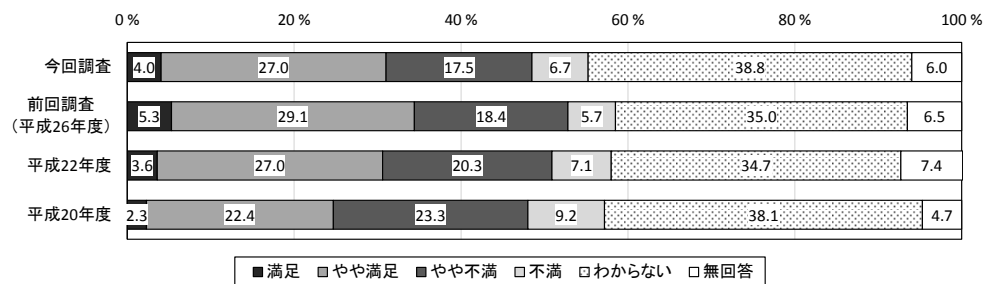


16. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制

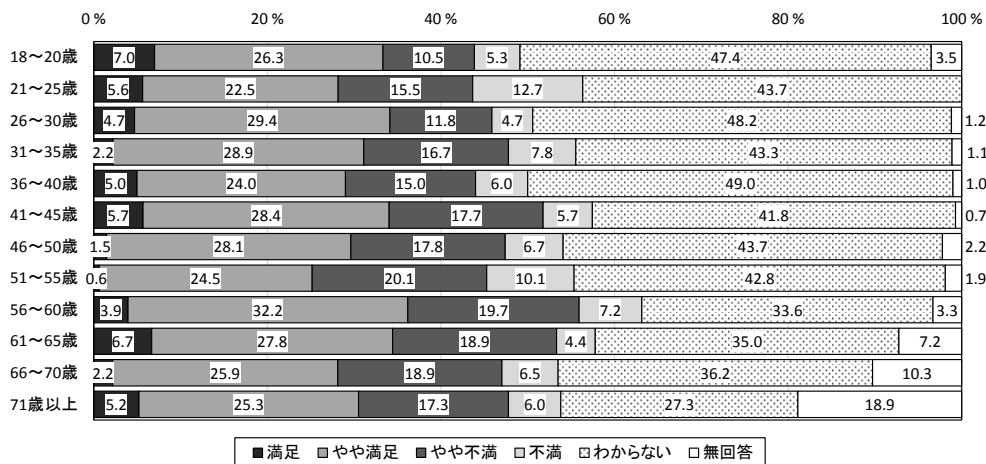
火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制については、約3割（31.0%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（24.2%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では3.4ポイント低く、「やや不満・不満」では0.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、56～60歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

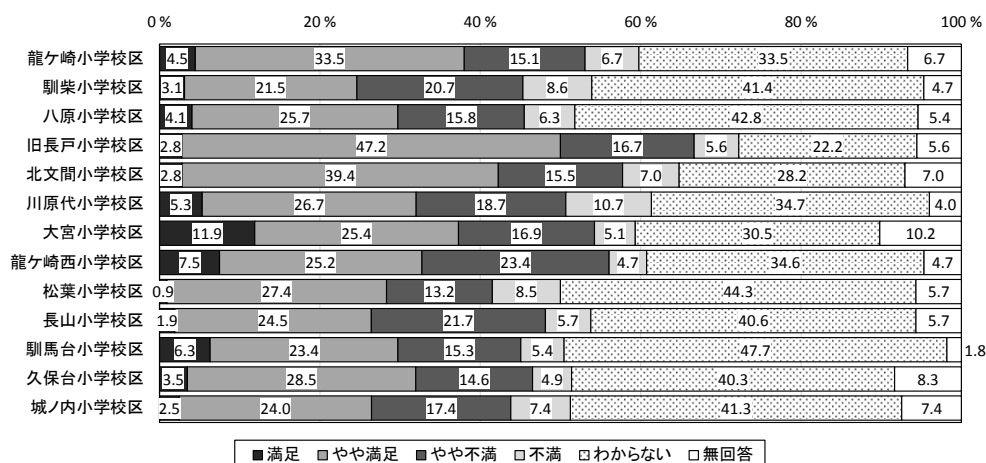
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、北文間小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、駒柴小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

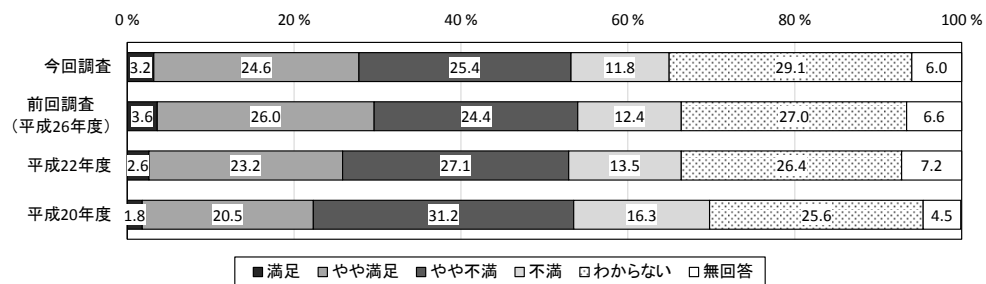


17. 犯罪や非行防止などの治安対策

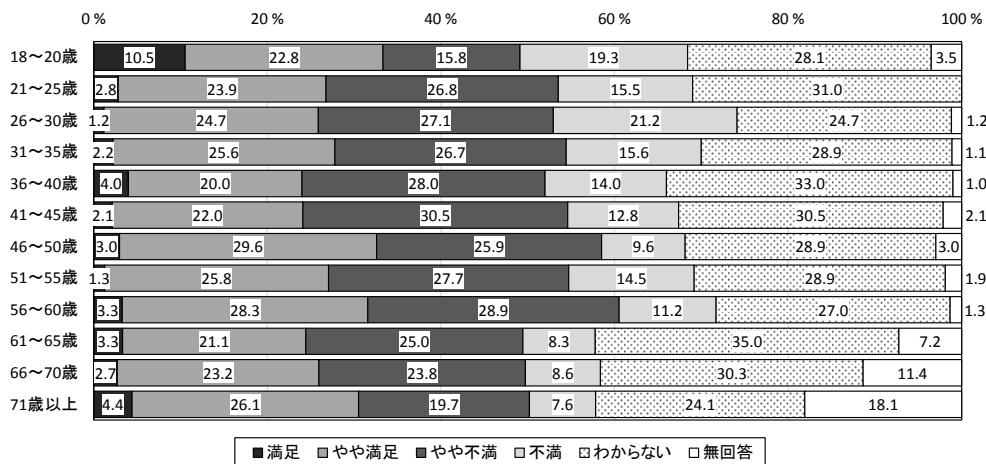
犯罪や非行防止などの治安対策については、約3割(27.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(37.2%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.8ポイント低く、「やや不満・不満」では0.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、26～30歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

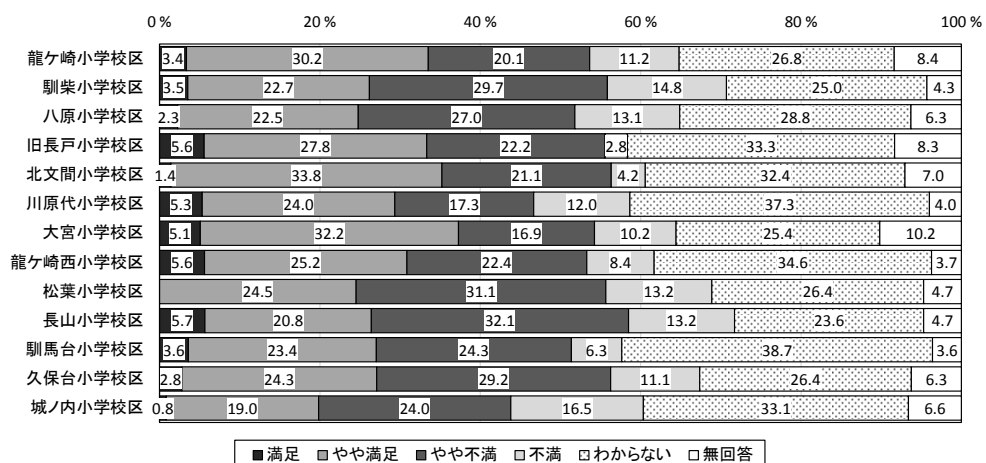
居住地区別にみると、北文間小学校区、大宮小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、駒柴小学校区、松葉小学校区、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

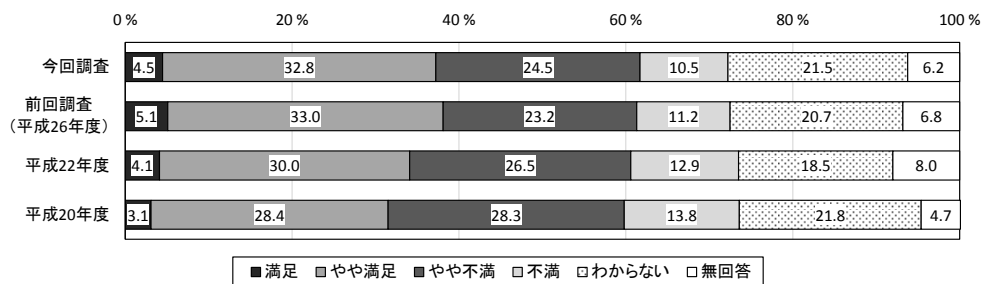


18. 交通安全対策

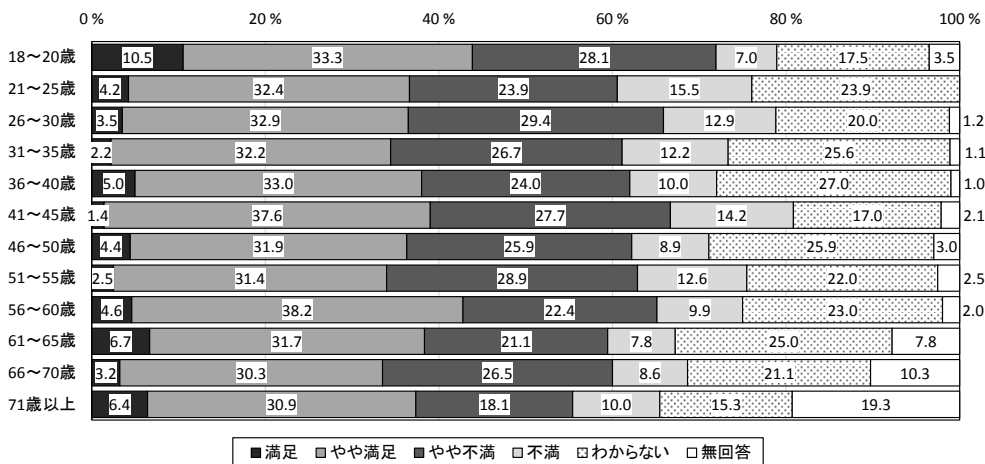
交通安全対策については、約4割（37.3%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（35.0%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.8ポイント低く、「やや不満・不満」では0.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、56～60歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、26～30歳、41～45歳、51～55歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

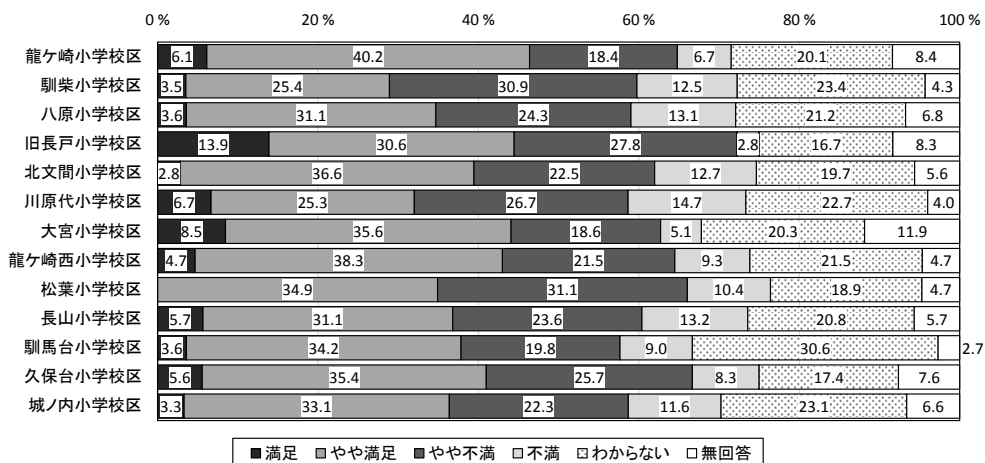
居住地区別にみると、龍ヶ崎小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、駒柴小学校区、川原代小学校区、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



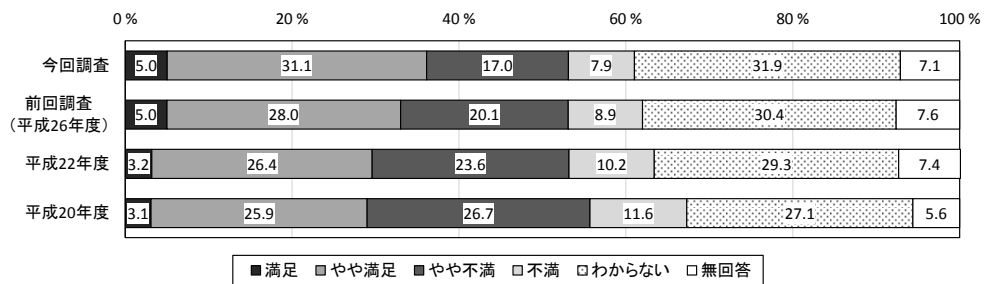
【環境対策・生活環境・自然環境】

19. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策

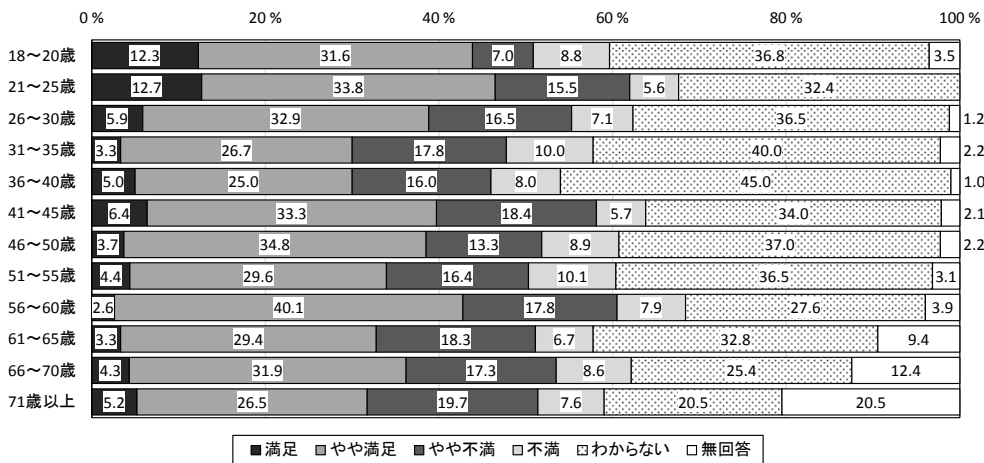
大気・水質汚染や騒音などの公害対策については、約4割（36.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（24.9%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では3.1ポイント高く、「やや不満・不満」では4.1ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳、56～60歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、31～35歳、71歳以上においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

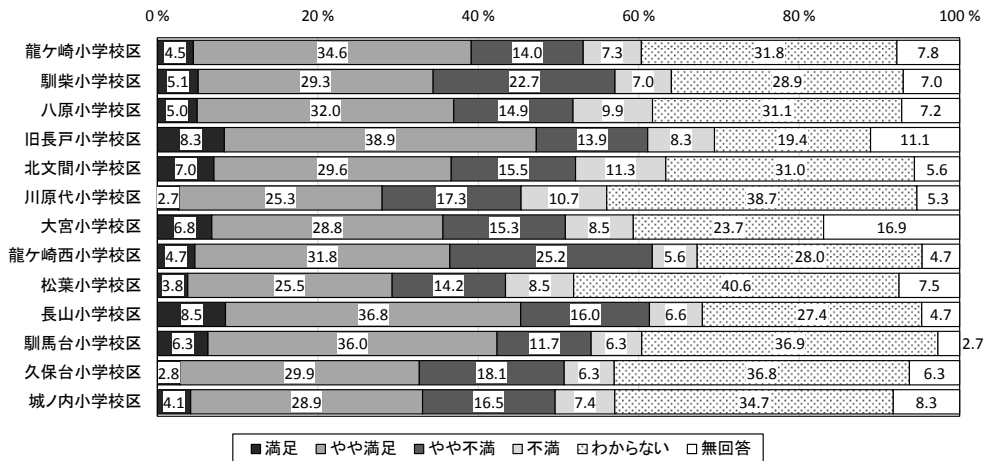
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、長山小学校区、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、龍ヶ崎西小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

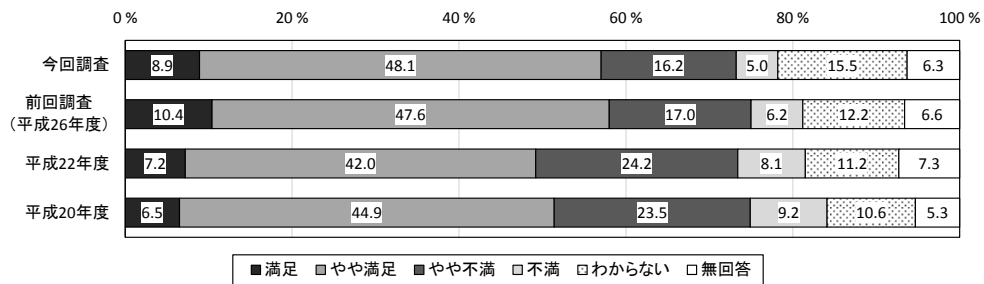


20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生

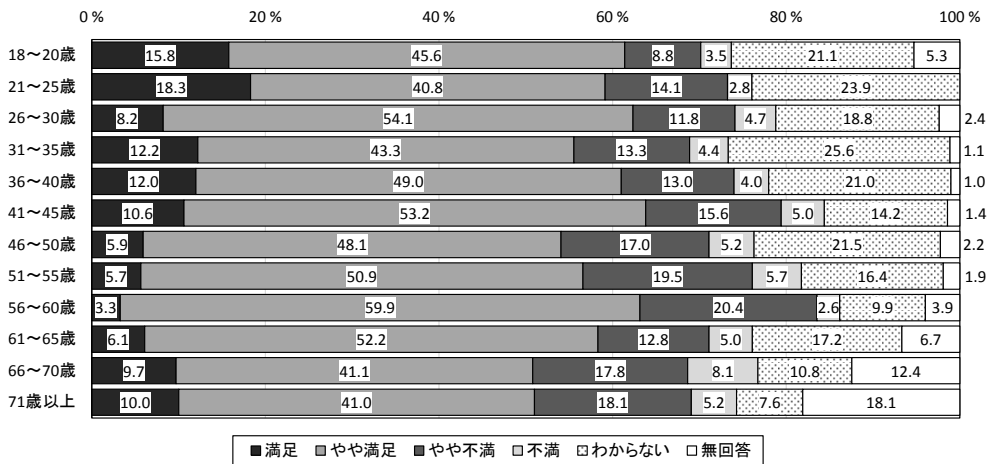
地域をきれいにする活動や公衆衛生については、約6割（57.0%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（21.2%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.0ポイント、「やや不満・不満」では2.0ポイント低くなっている。

年齢別にみると、すべての年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、51～55歳、66～70歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

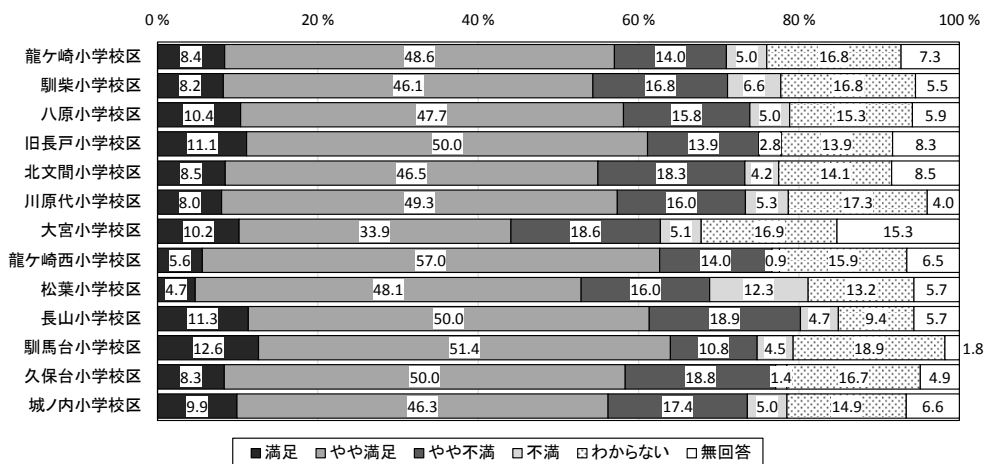
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、龍ヶ崎西小学校区、長山小学校区、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

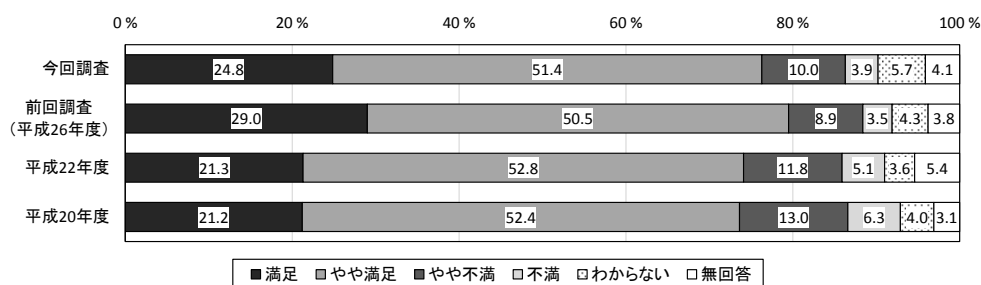


21. ごみ収集サービスや資源リサイクル

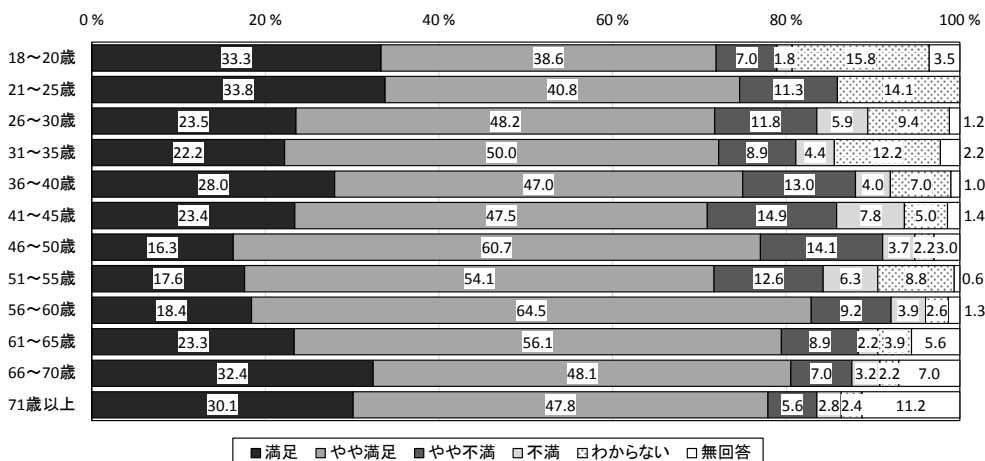
ごみ収集サービスや資源リサイクルについては、約8割(76.2%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約1割(13.9%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では3.3ポイント低く、「やや不満・不満」では1.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、すべての年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が7割を超えている一方で、41～45歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。

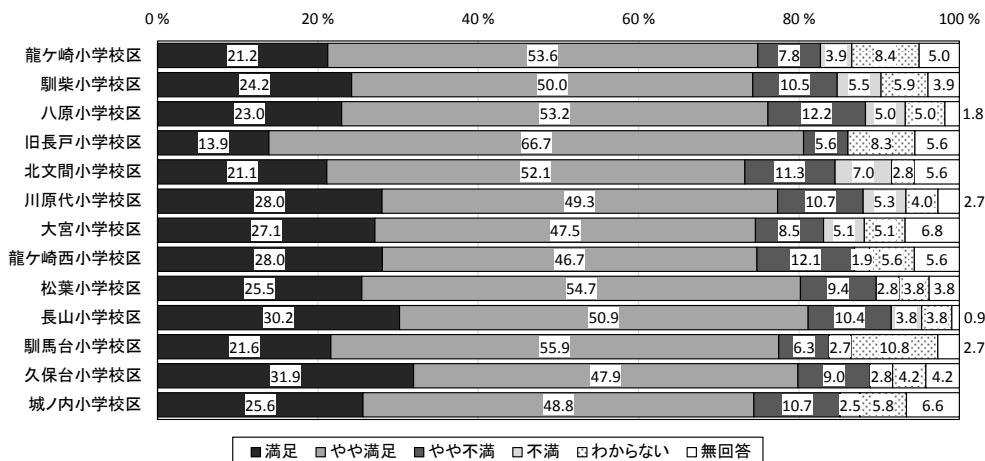
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、松葉小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が8割を超えている一方で、北文間小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

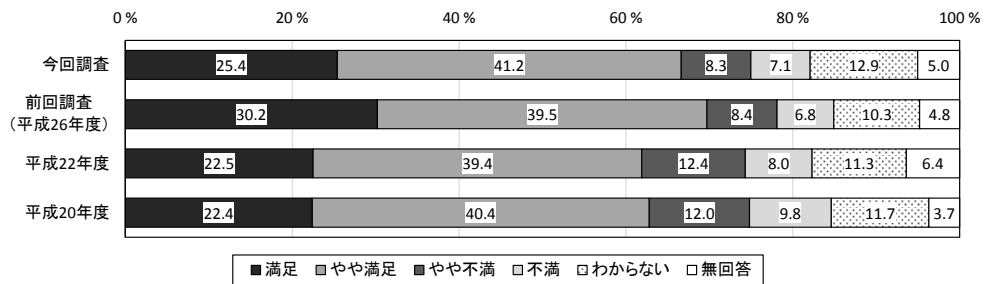


22. 上水道の整備

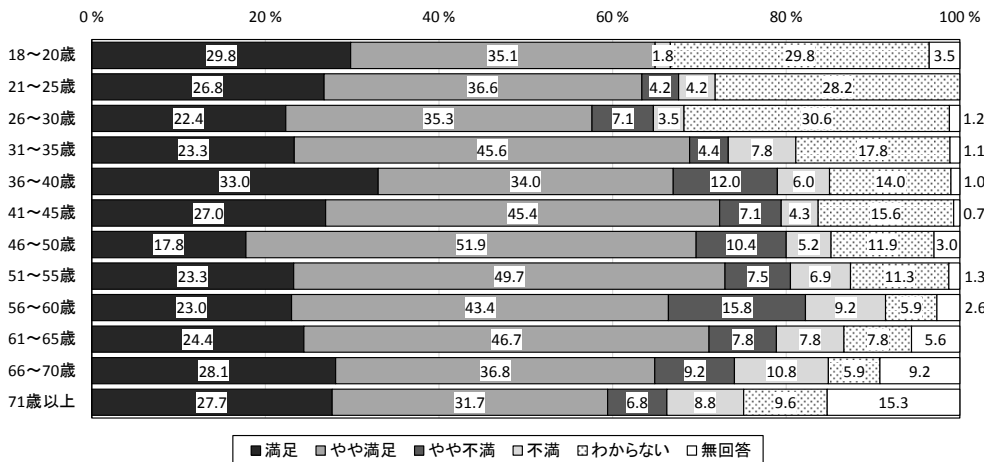
上水道の整備については、約7割（66.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（15.4%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では3.1ポイント低く、「やや不満・不満」では0.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、41～45歳、51～55歳、61～65歳において「満足・やや満足」と回答している割合が7割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。

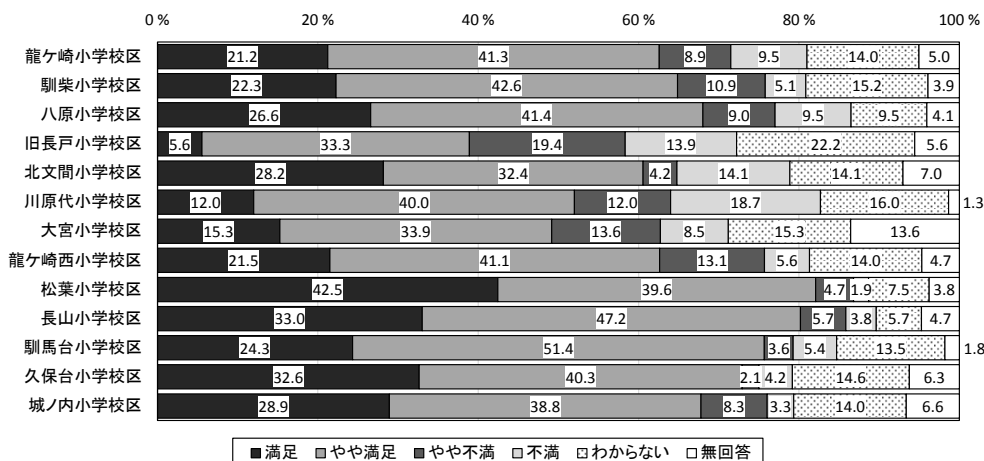
居住地区別にみると、松葉小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が8割を超えている一方で、旧長戸小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

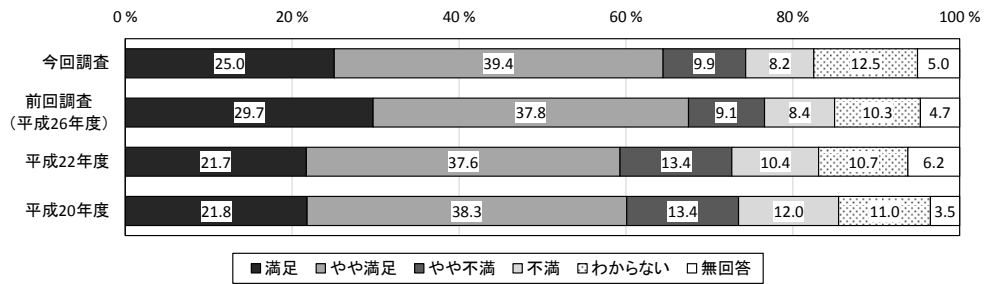


23. 下水道の整備

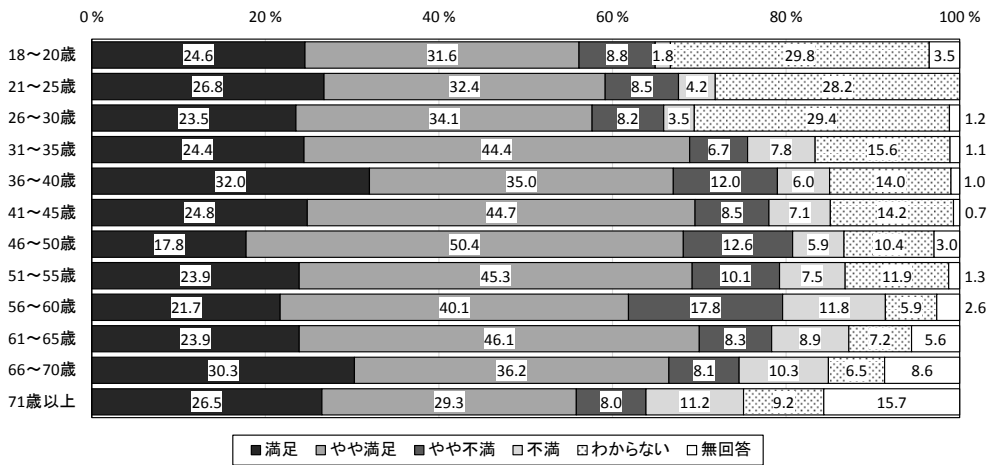
下水道の整備については、約6割（64.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（18.1%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では3.1ポイント低く、「やや不満・不満」では0.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、31～70歳において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が約3割（29.6%）となっている。

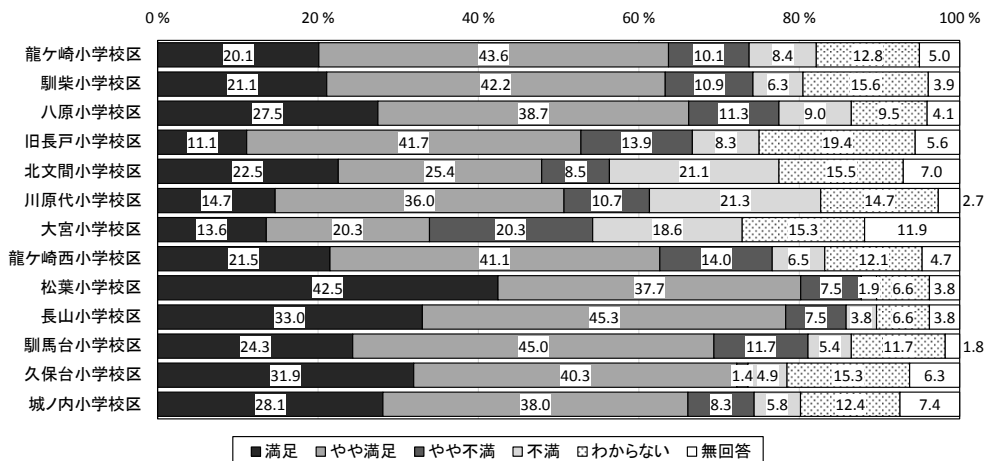
居住地区別にみると、松葉小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が8割を超えている一方で、川原代小学校区、大宮小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

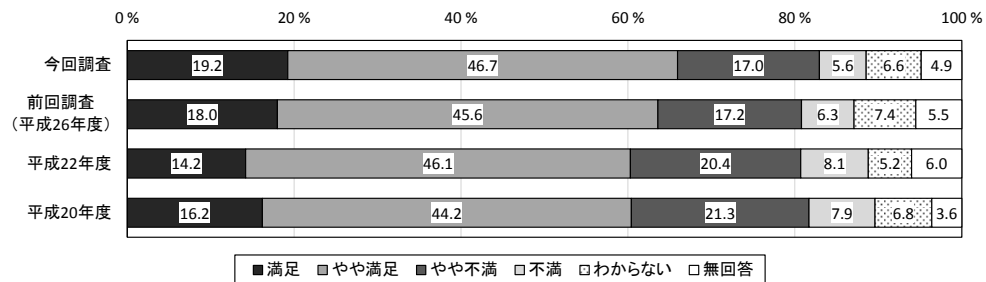


24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備

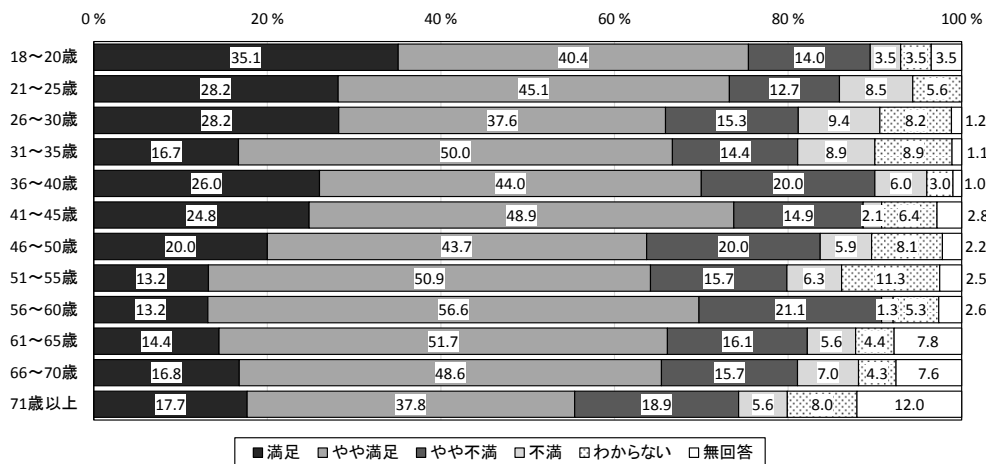
緑に親しめる公園・緑地の保全・整備については、約7割（65.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（22.6%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.3ポイント高く、「やや不満・不満」では0.9ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が7割を超えている一方で、36～40歳、46～50歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

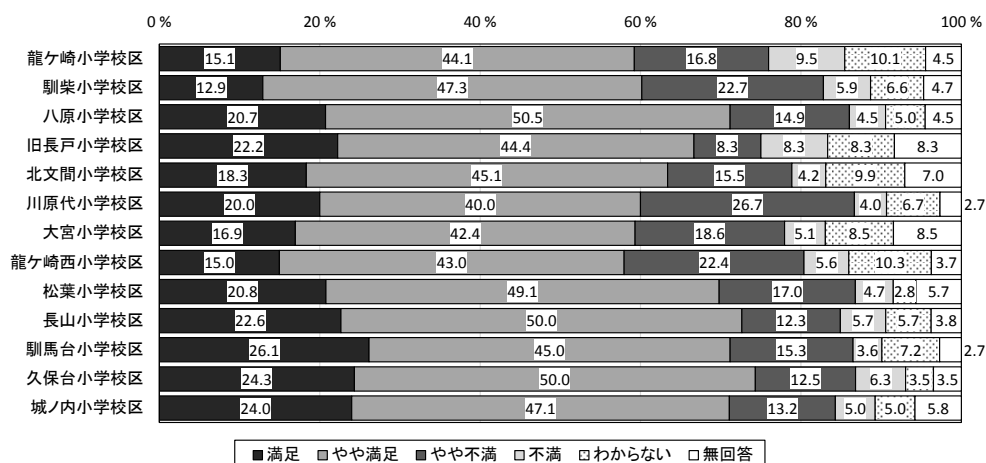
居住地区別にみると、八原小学校区、長山小学校区、駒馬台小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が7割を超えている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

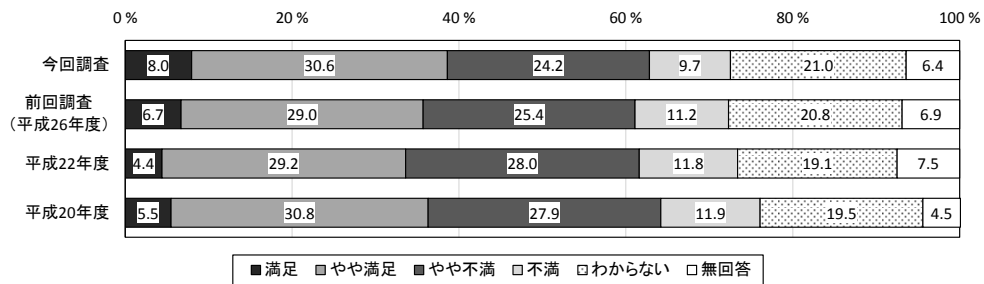


25. 水に親しめる河川環境の保全・整備

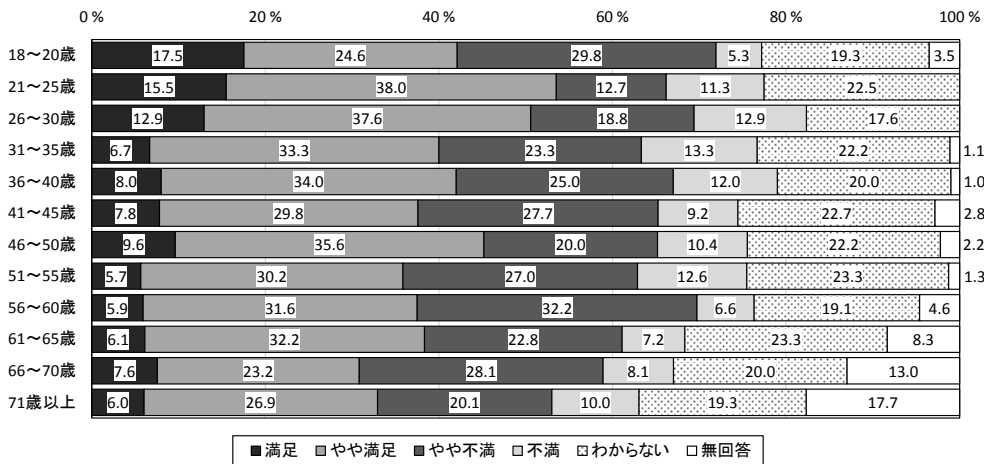
水に親しめる河川環境の保全・整備については、約4割（38.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（33.9%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.9ポイント高く、「やや不満・不満」では2.7ポイント低くなっている。

年齢別にみると、21～25歳、26～30歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

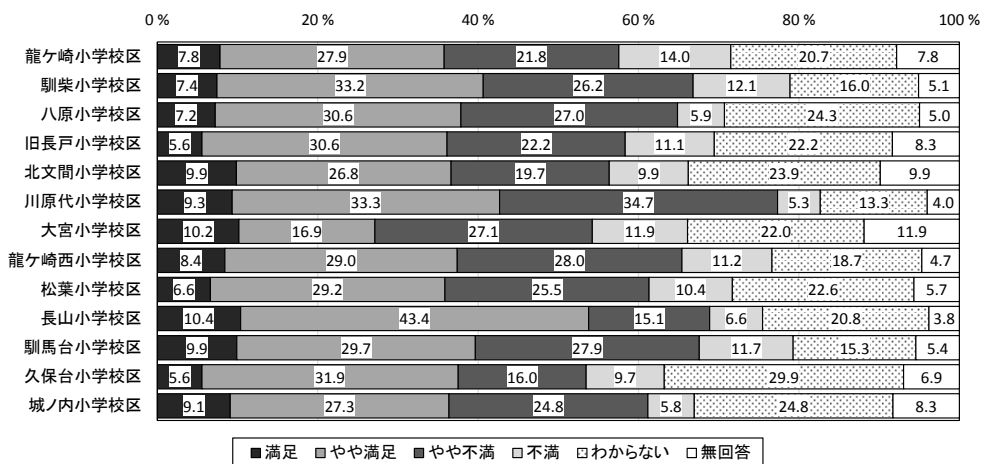
居住地区別にみると、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区、駒馬台小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

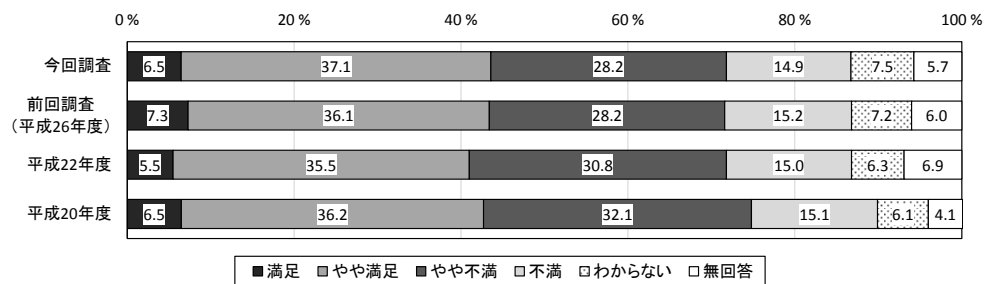


26. 街並みの美しさ

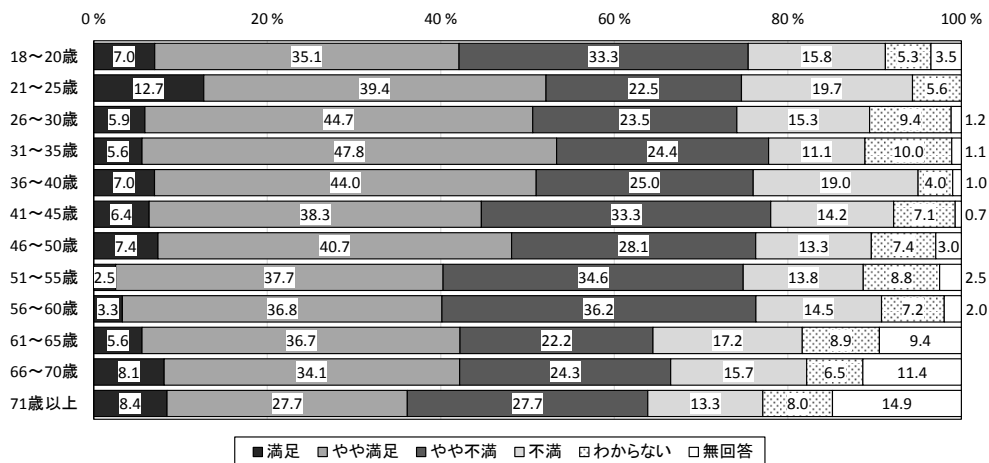
街並みの美しさについては、約4割（43.6%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（43.1%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.2ポイント高く、「やや不満・不満」では0.3ポイント低くなっている。

年齢別にみると、21～40歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。

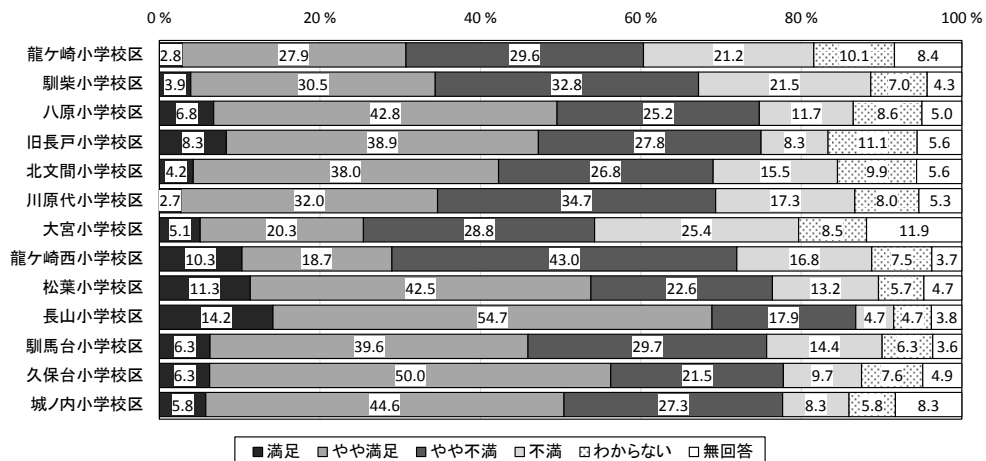
居住地区別にみると、松葉小学校区、長山小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、龍ヶ崎西小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

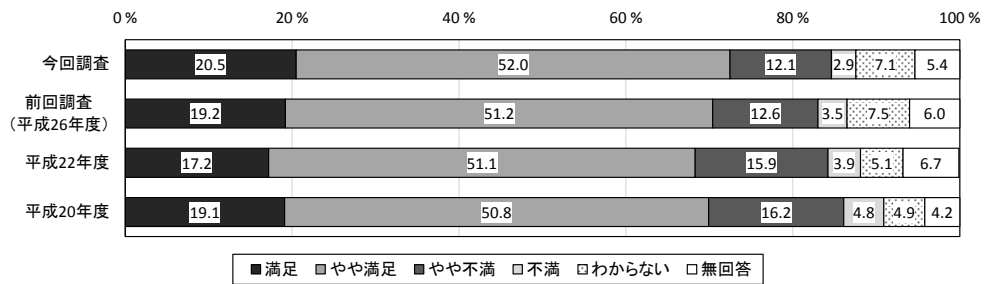


27. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境

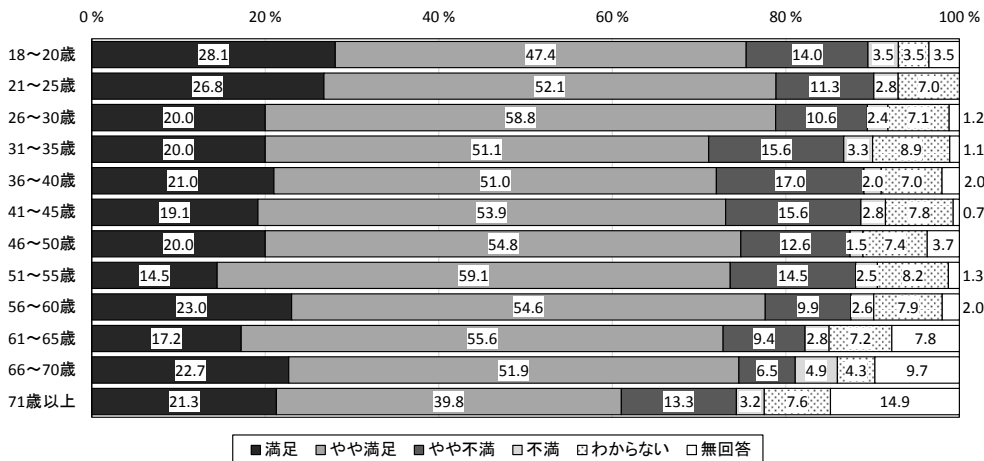
空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境については、約7割（72.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（15.0%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.1ポイント高く、「やや不満・不満」では1.1ポイント低くなっている。

年齢別にみると、71歳以上を除く年齢層において「満足・やや満足」と回答している割合が7割を超えている一方で、31～45歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

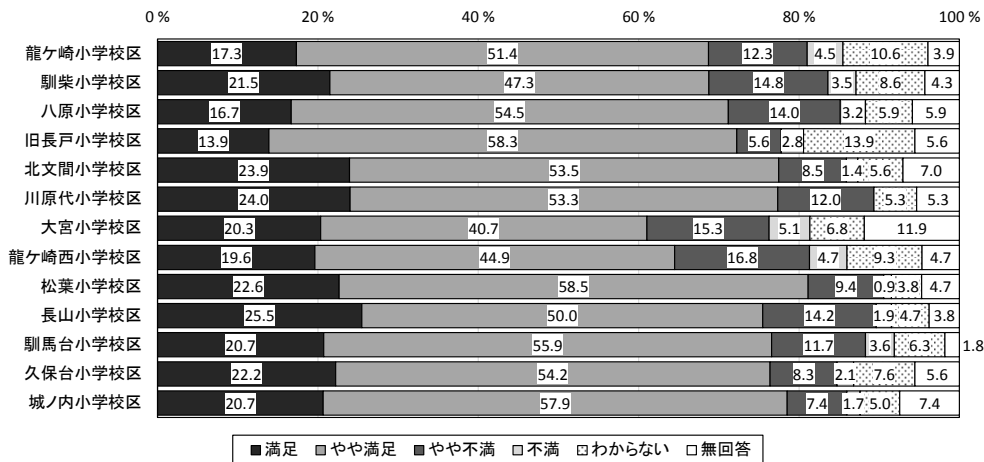
居住地区別にみると、松葉小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が8割を超えている一方で、大宮小学校区、龍ヶ崎西小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が2割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

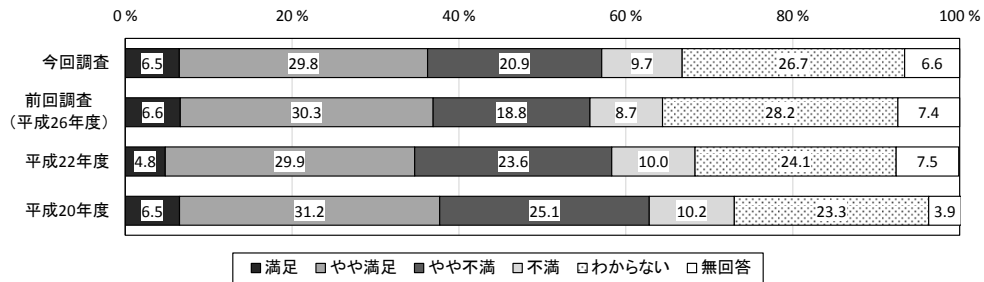


28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導

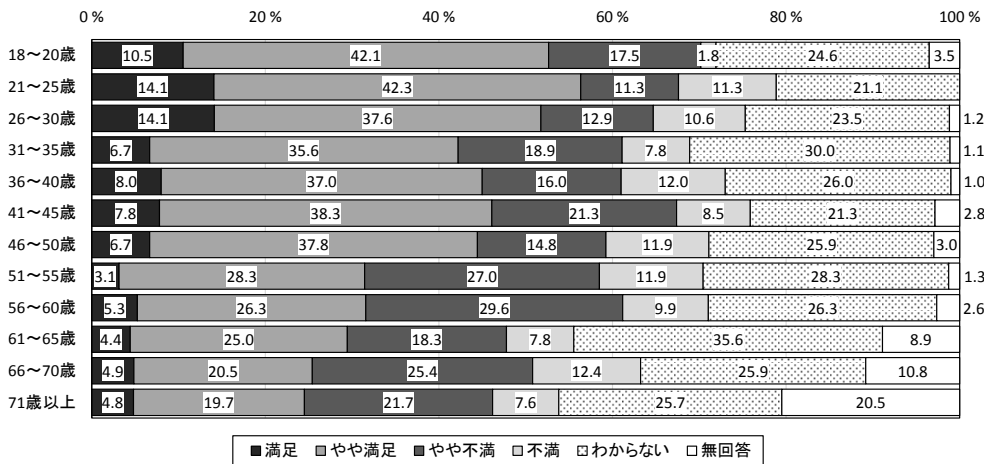
自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導については、約4割（36.3%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（30.6%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.6ポイント低く、「やや不満・不満」では3.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～30歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳、66～70歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

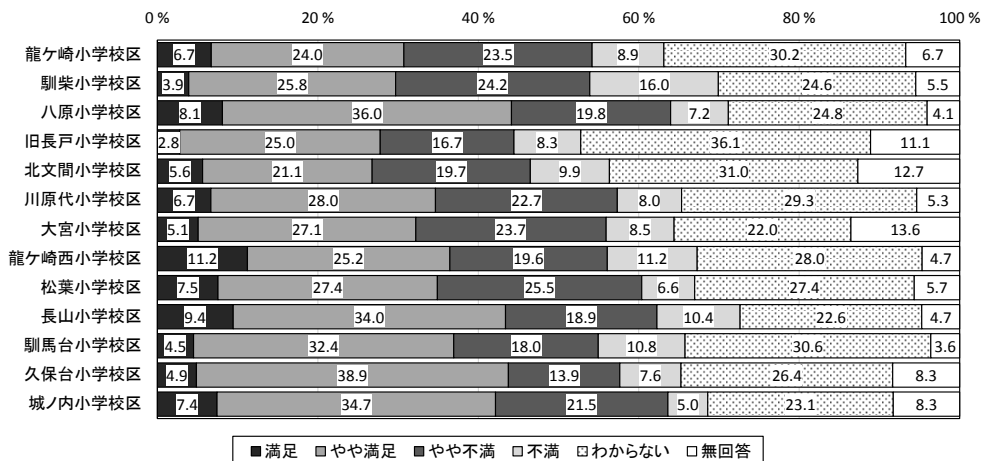
居住地区別にみると、八原小学校区、長山小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、馴柴小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



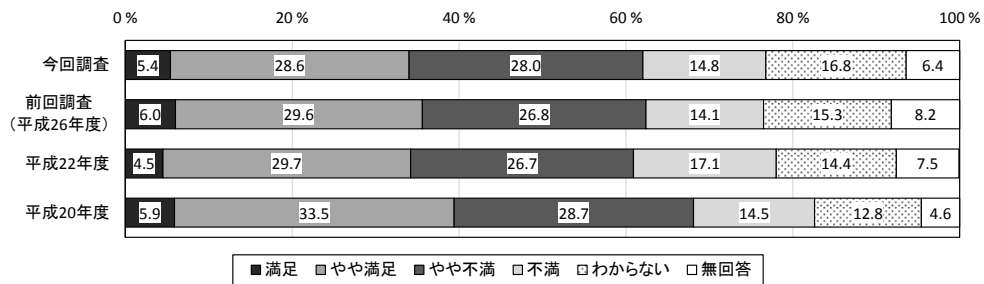
【住環境・道路整備・交通】

29. 市街地の整備

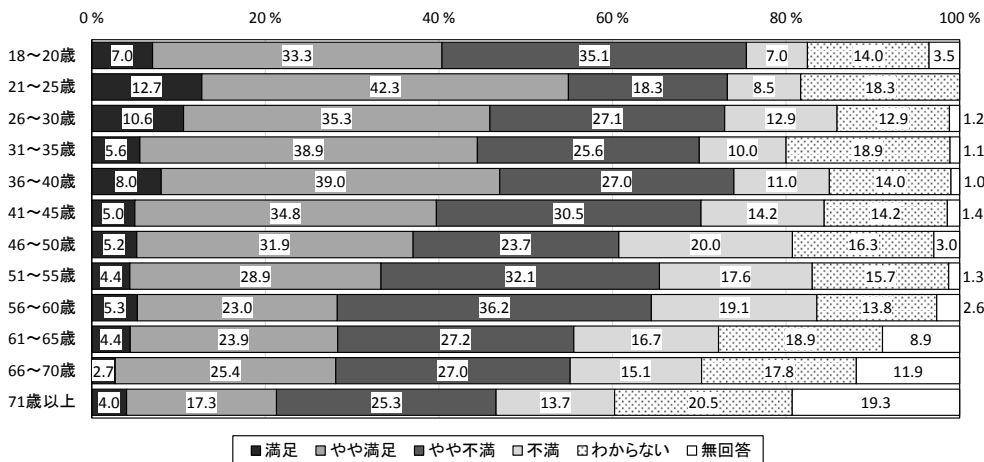
市街地の整備については、約3割（34.0%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（42.8%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.6ポイント低く、「やや不満・不満」では1.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、21～25歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。

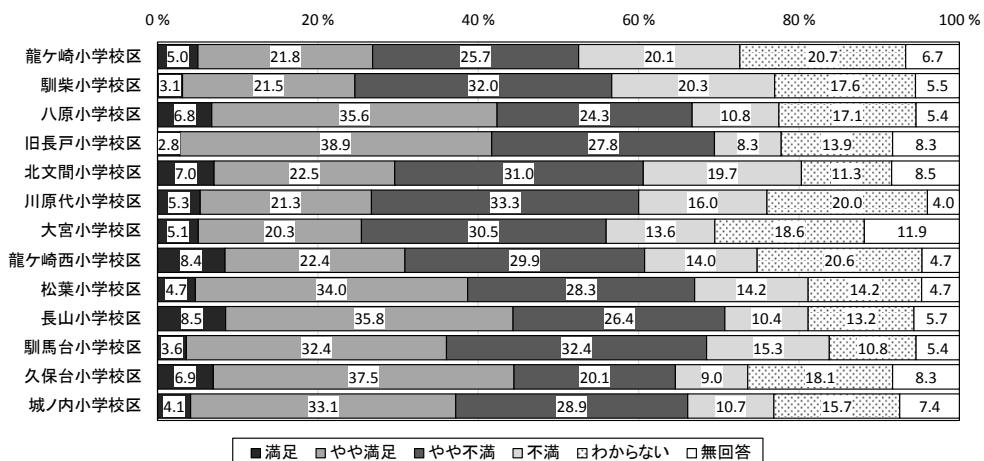
居住地区別にみると、長山小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、馴柴小学校区、北文間小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

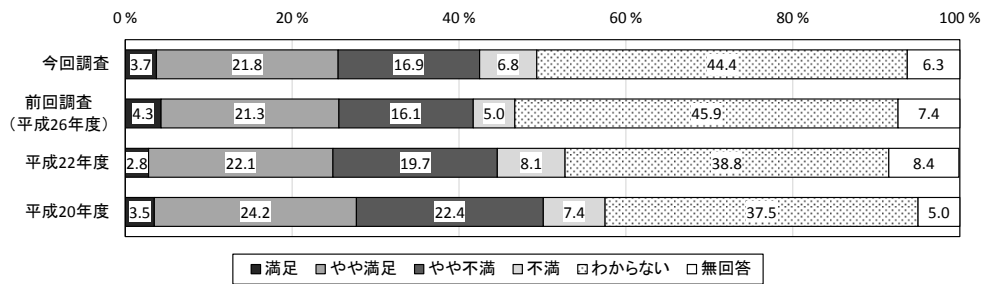


30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上

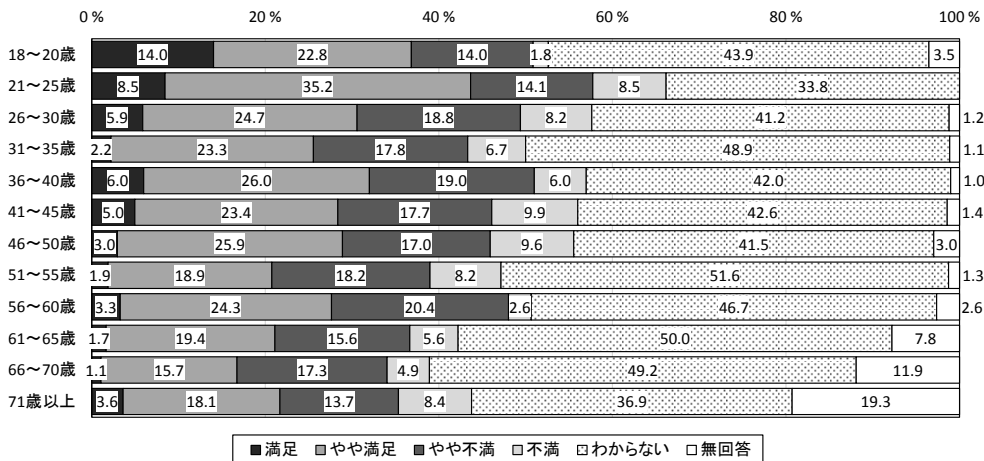
公営住宅の整備など住宅環境の向上については、約3割（25.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.7%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.1ポイント低く、「やや不満・不満」では2.6ポイント高くなっている。

年齢別にみると、21～25歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、26～30歳、41～45歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

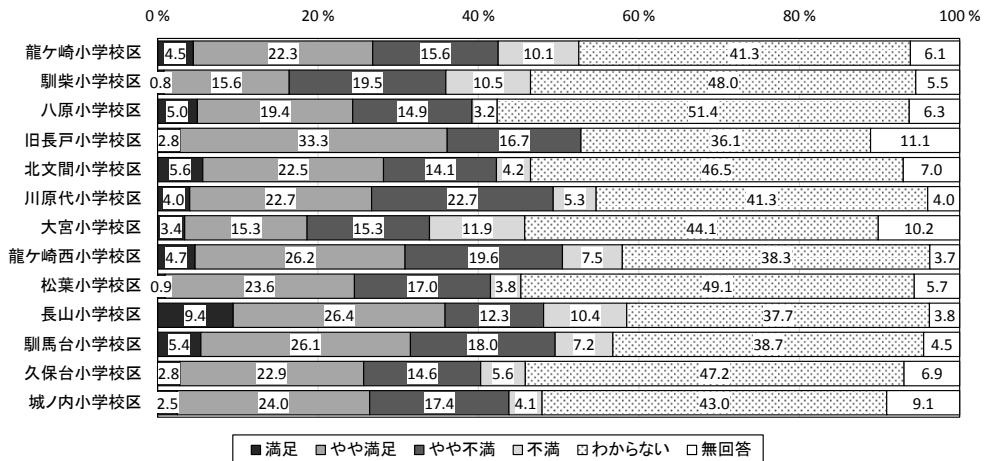
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、龍ヶ崎西小学校区、長山小学校区、駒馬台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、駒柴小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割となっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

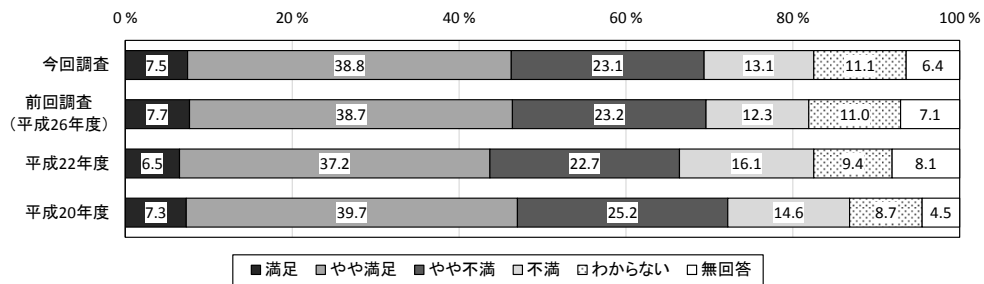


31. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備

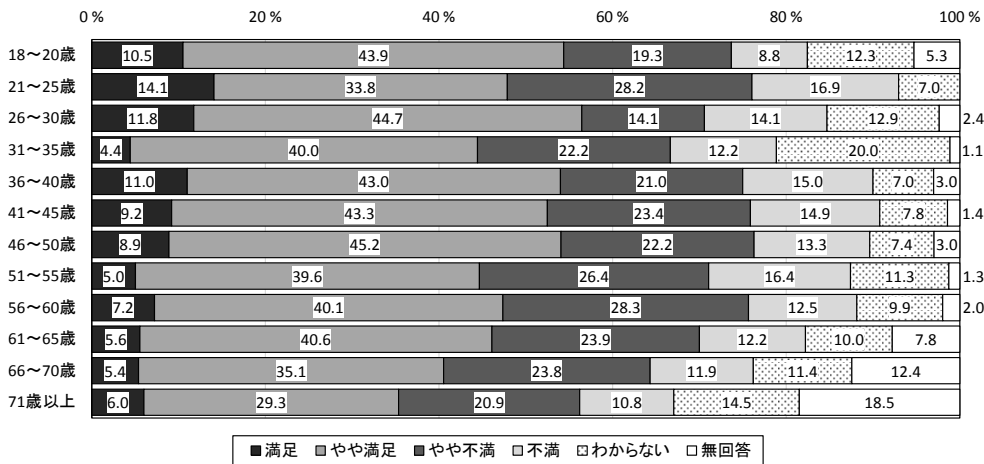
地域と地域を結ぶ幹線道路の整備については、約5割（46.3%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（36.2%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.1ポイント低く、「やや不満・不満」では0.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、26～30歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、21～25歳、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

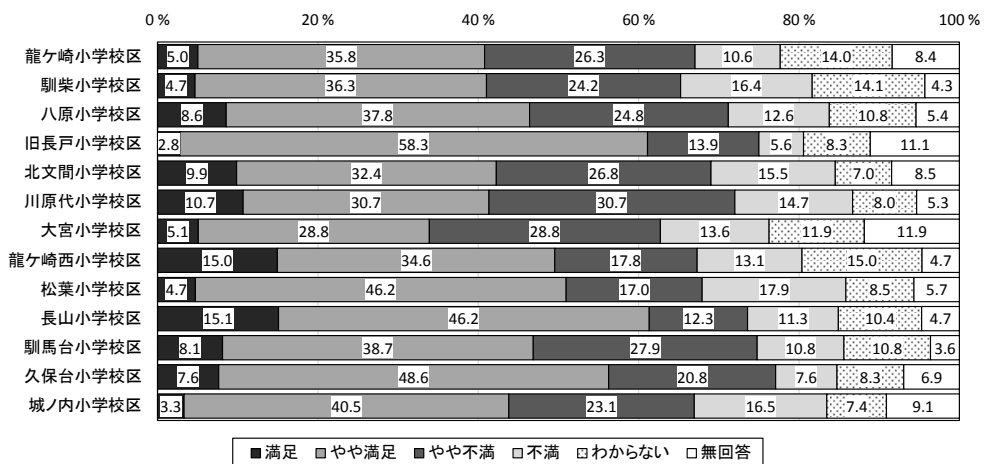
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、馴染小学校区、北文間小学校区、川原代小学校区、大宮小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

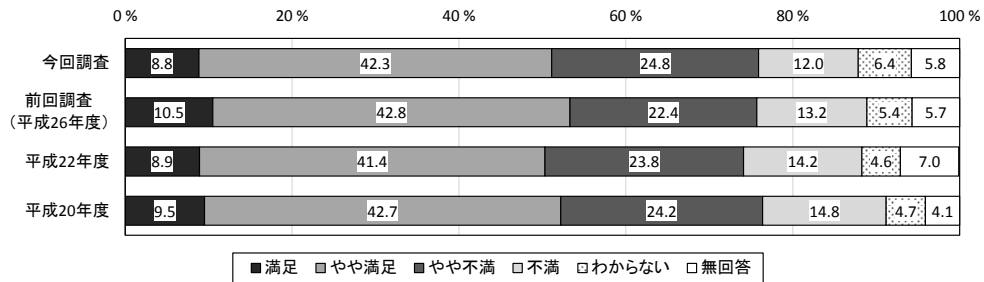


32. 身近な生活道路の整備

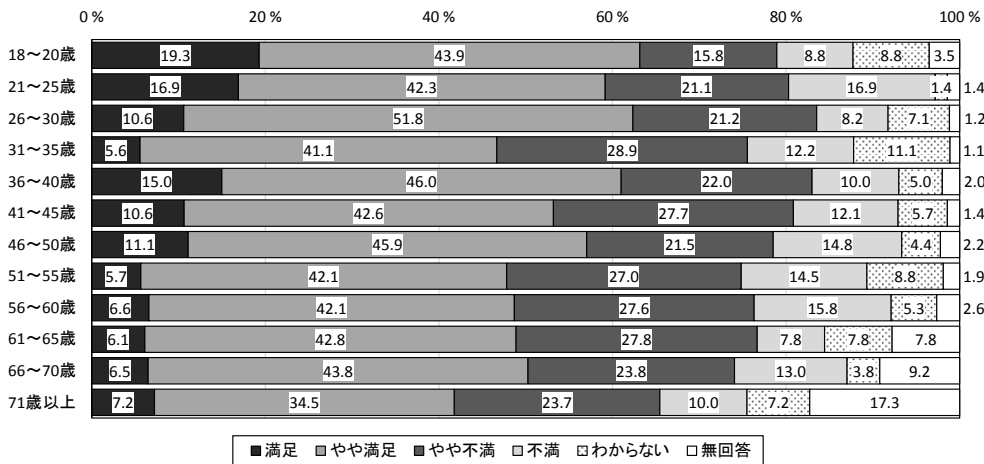
身近な生活道路の整備については、約5割（51.1%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（36.8%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.2ポイント低く、「やや不満・不満」では1.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、26～30歳、36～40歳において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、31～35歳、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

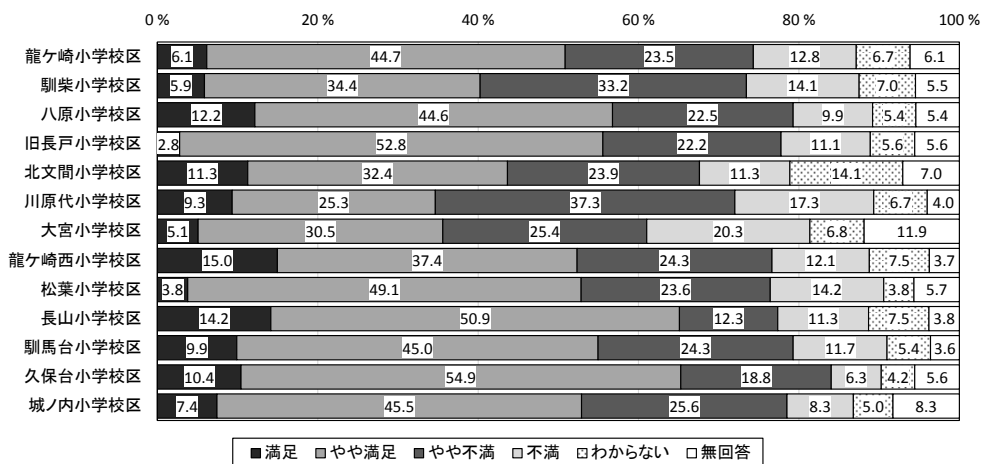
居住地区別にみると、長山小学校区、久保台小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が6割を超えている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

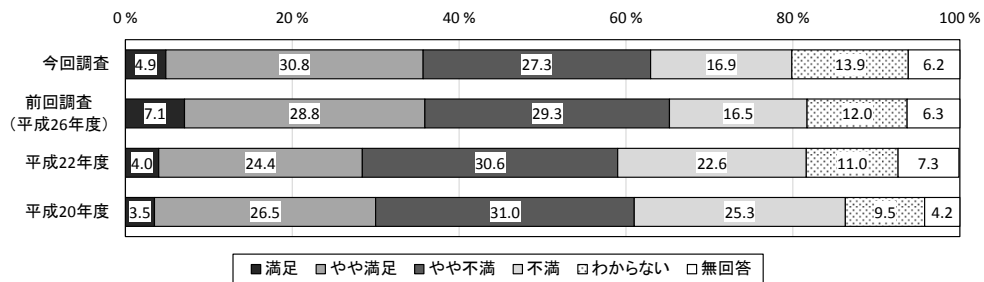


33. 路上駐車や放置自転車対策

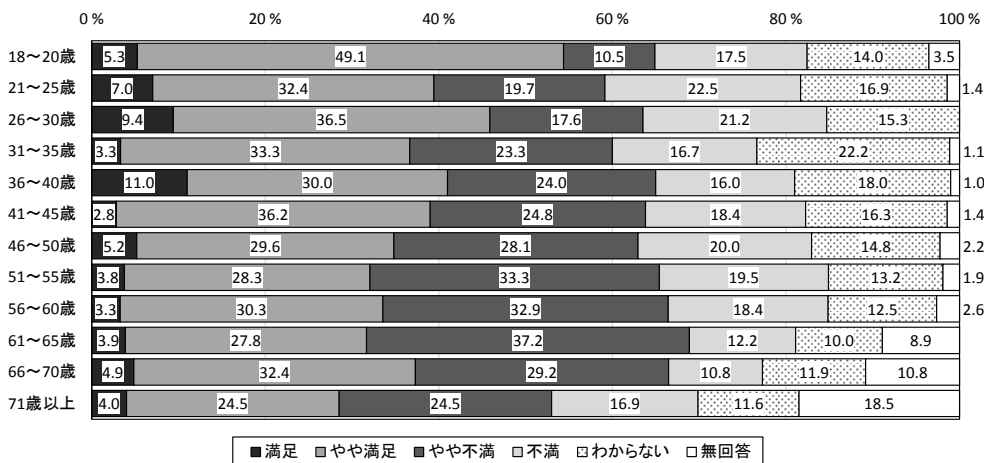
路上駐車や放置自転車対策については、約4割(35.7%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(44.2%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.2ポイント、「やや不満・不満」では1.6ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。

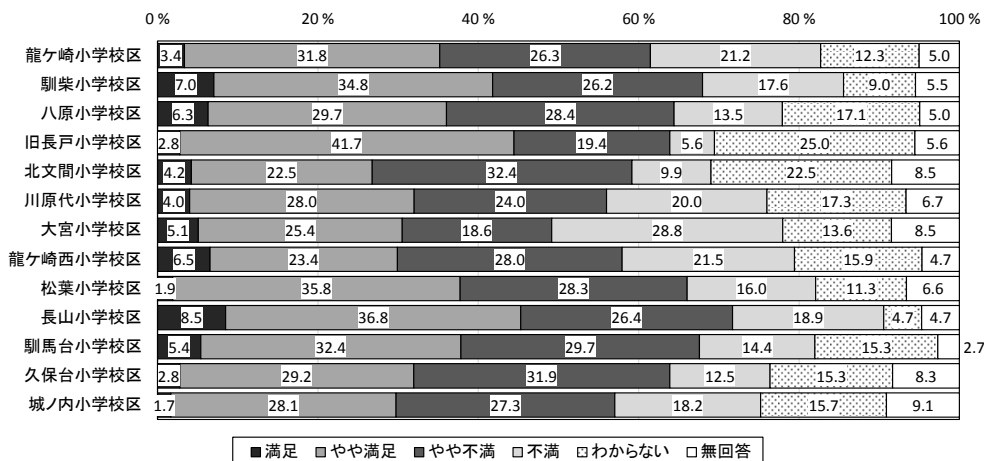
居住地区別にみると、駒柴小学校区、旧長戸小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、龍ヶ崎西小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

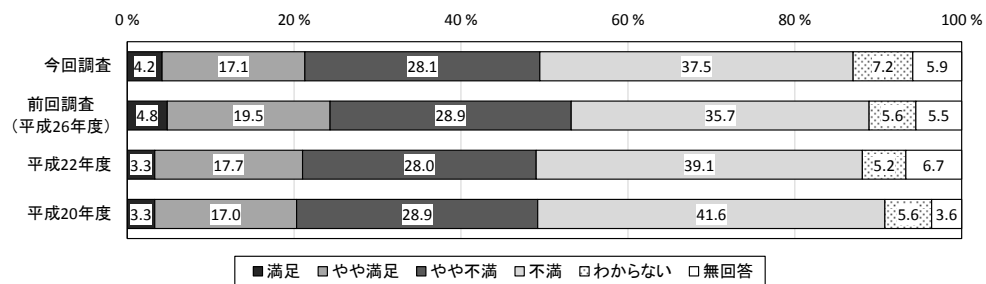


34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性

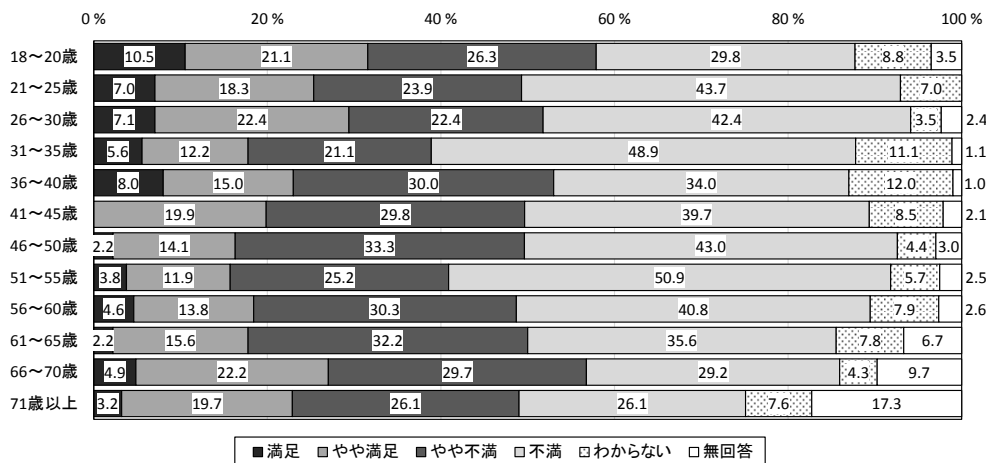
鉄道やバスなど公共交通機関の利便性については、約2割(21.3%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約7割(65.6%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では3.0ポイント低く、「やや不満・不満」では1.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、46～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が7割を超えている。

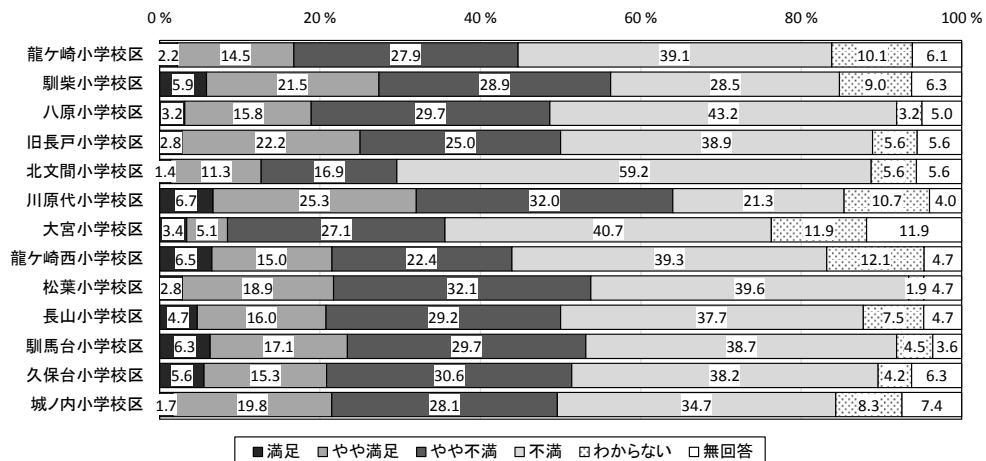
居住地区別にみると、川原代小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、八原小学校区、北文間小学校区、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



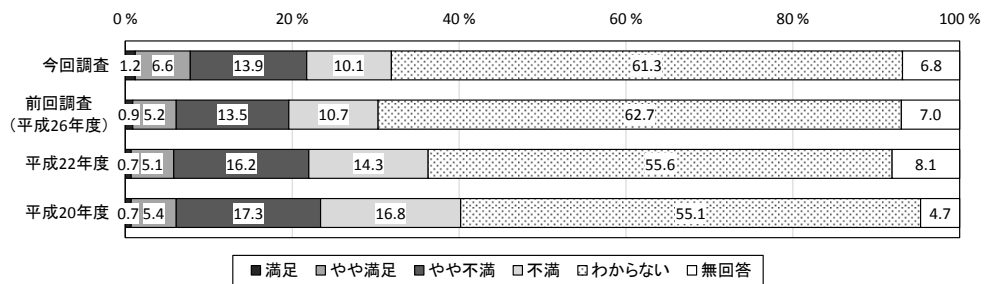
【農業・商工業】

35. 農業後継者の育成など農業の振興

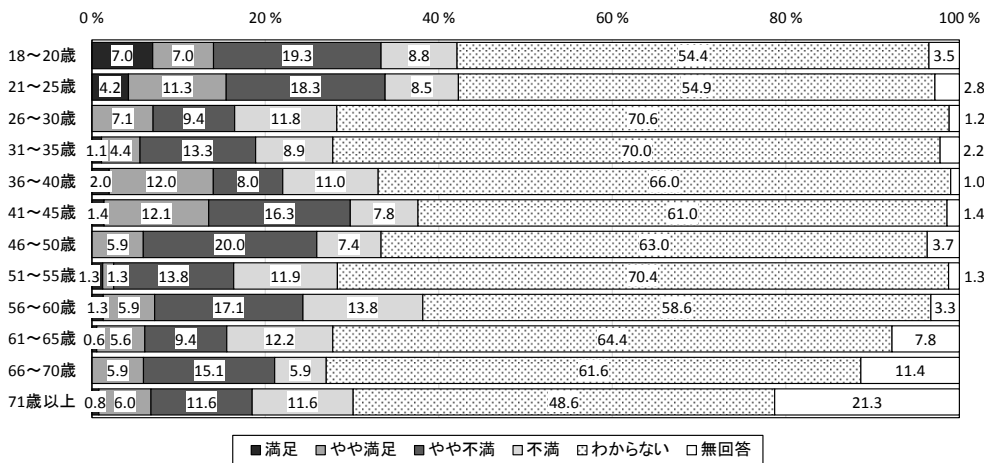
農業後継者の育成など農業の振興については、約1割（7.8%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（24.0%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.7ポイント高く、「やや不満・不満」では0.2ポイント低くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳、36～40歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が1割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

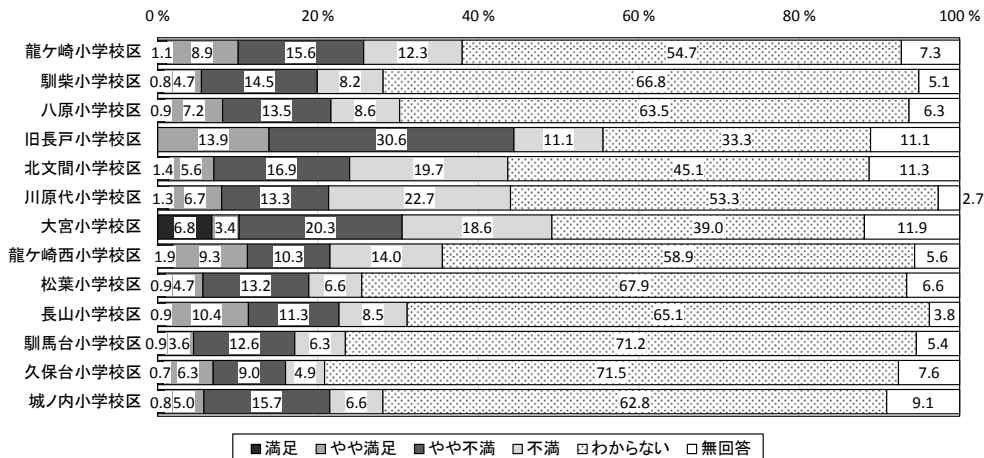
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、同じく旧長戸小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

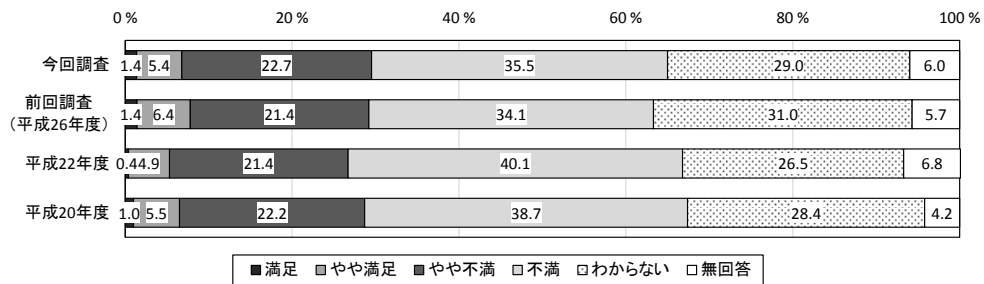


36. 商店街の活性化など商業の振興

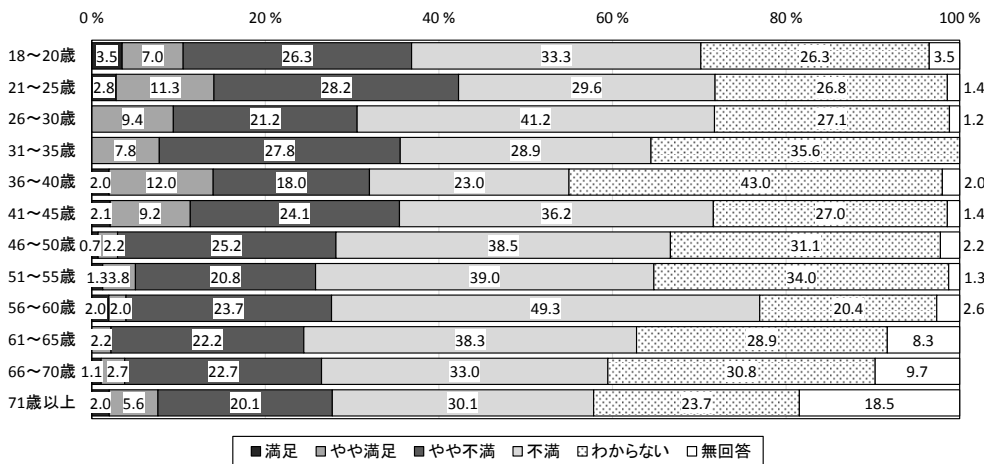
商店街の活性化など商業の振興については、約1割(6.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約6割(58.2%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.0ポイント低く、「やや不満・不満」では2.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳、36～40歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が1割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が7割を超えている。

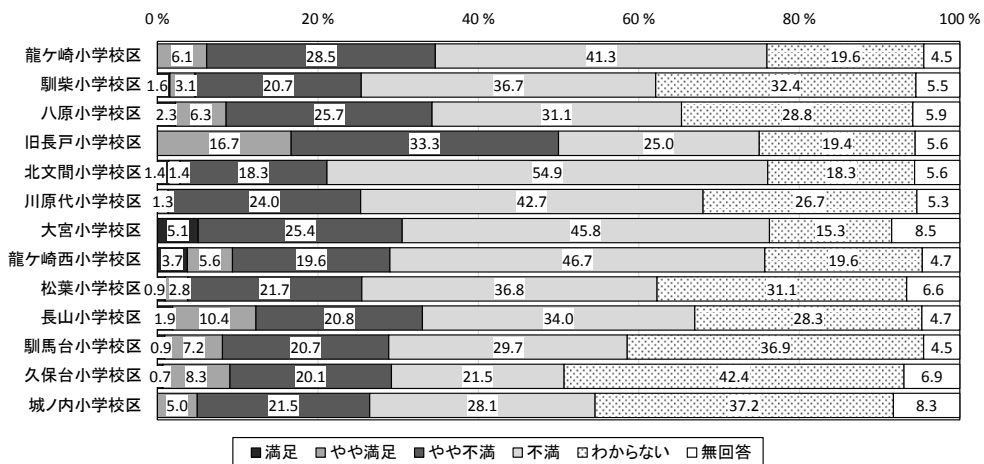
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が1割を超えている一方で、北文間小学校区、大宮小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

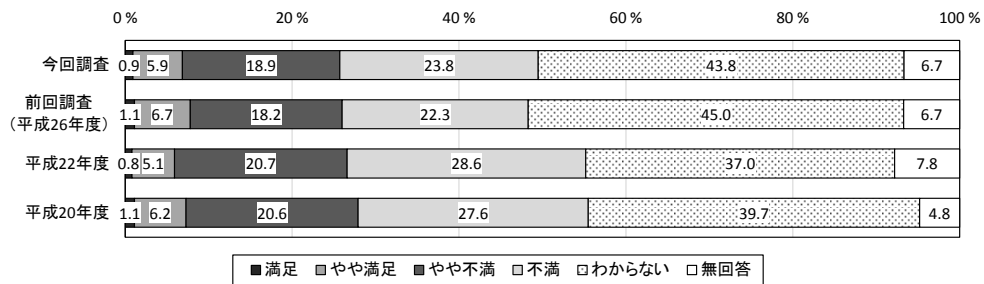


37. 新しい企業の誘致など工業の振興

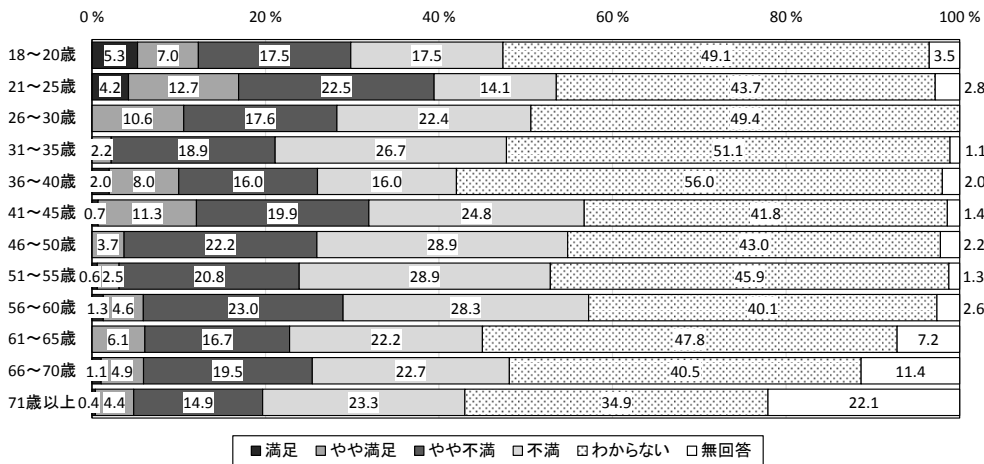
新しい企業の誘致など工業の振興については、約1割(6.8%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割(42.7%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.0ポイント低く、「やや不満・不満」では2.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～30歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が1割を超えている一方で、46～50歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。

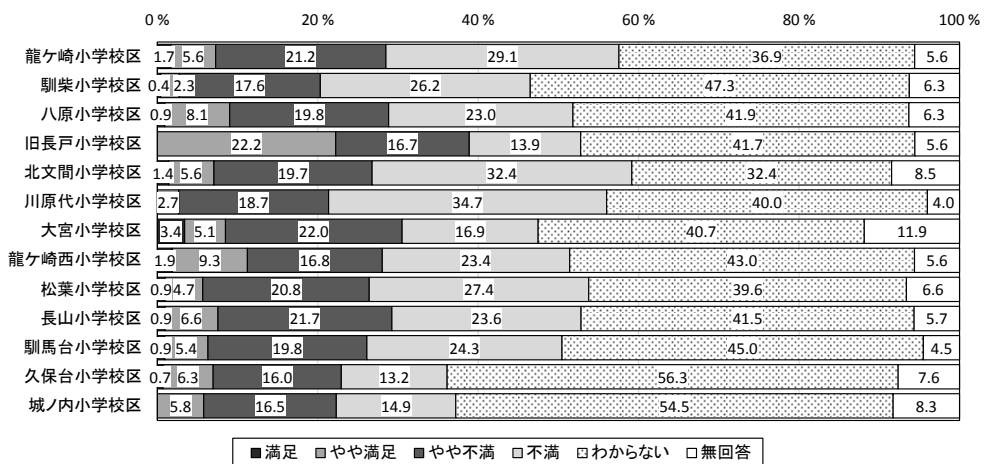
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区、北文間小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



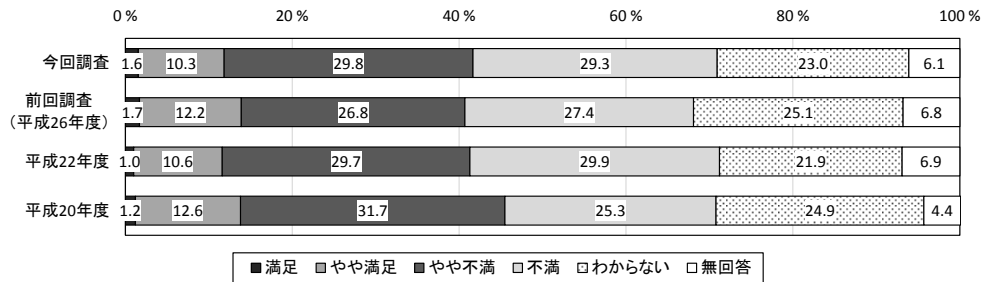
【地域資源・交流・コミュニティ】

38. 見どころ・楽しみどこの発掘など観光の振興

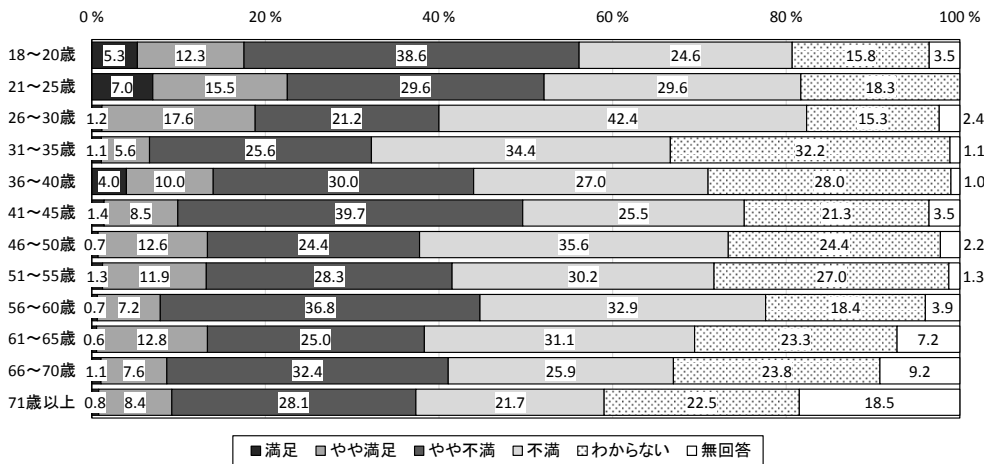
見どころ・楽しみどこの発掘など観光の振興については、約1割（11.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約6割（59.1%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.0ポイント低く、「やや不満・不満」では4.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、21～25歳において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

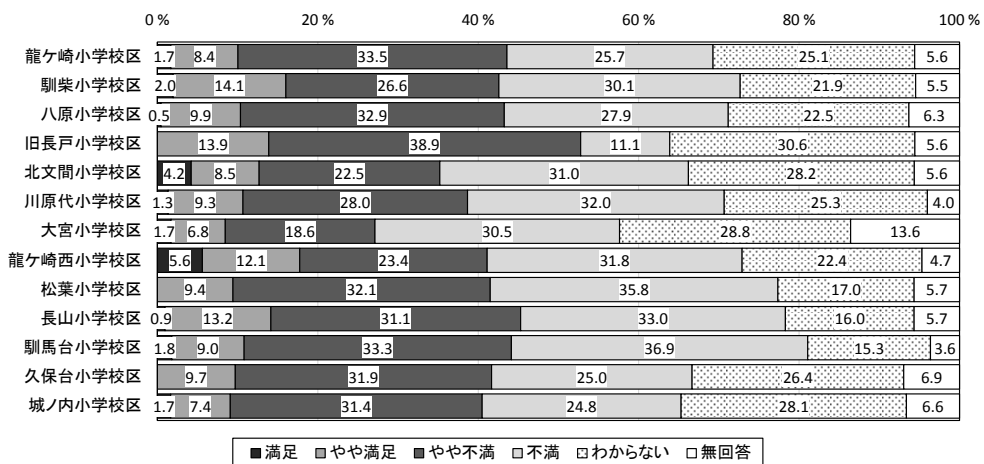
居住地区別にみると、馴染小学校区、龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、馴染小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

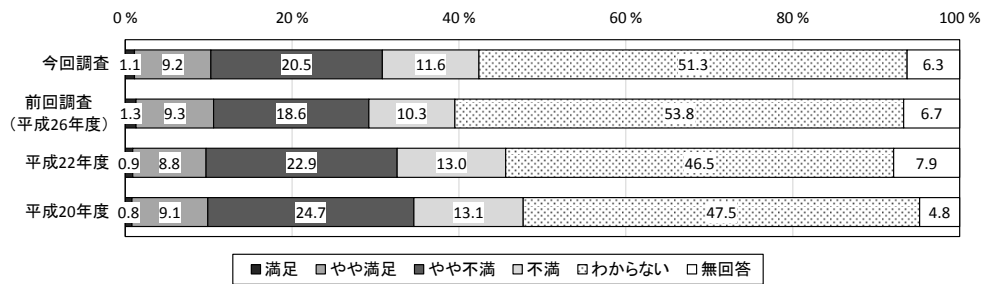


39. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会

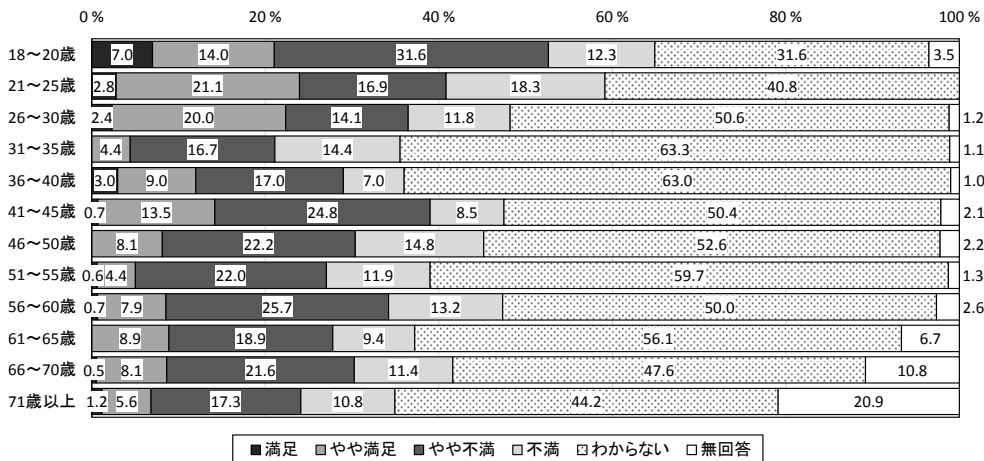
龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会については、約1割（10.3%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（32.1%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.3ポイント低く、「やや不満・不満」では3.2ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～30歳において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、18～20歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

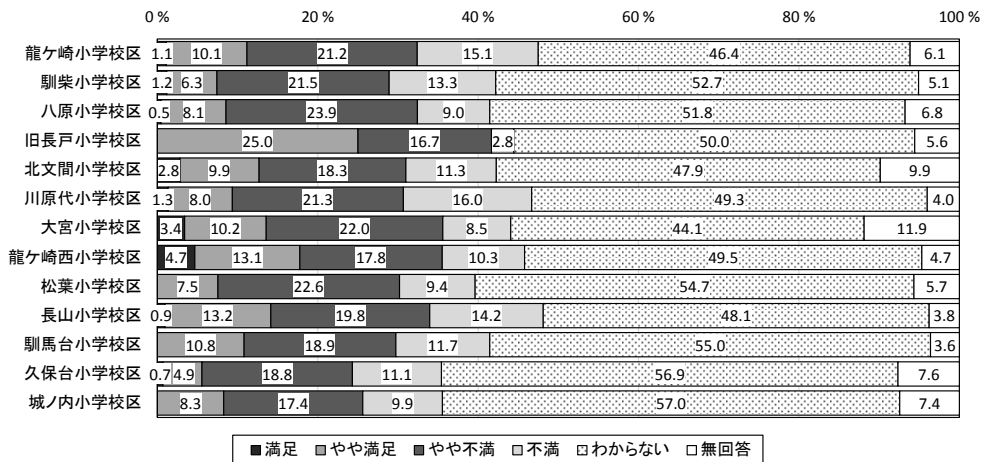
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

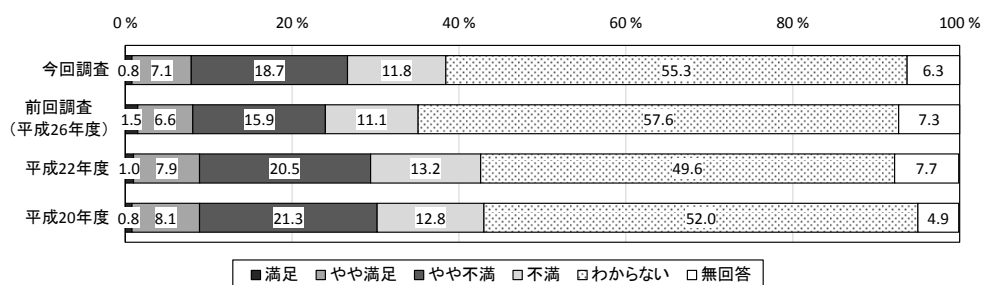


40. 諸外国や異文化との交流の機会

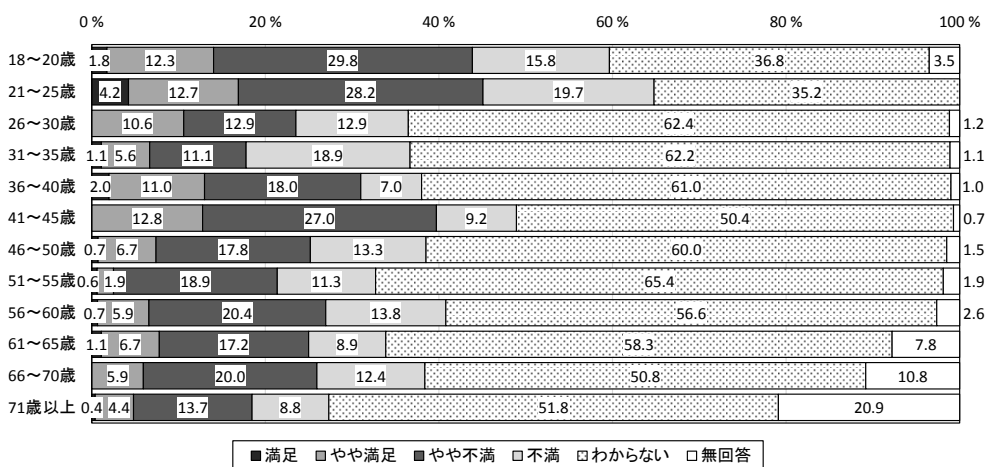
諸外国や異文化との交流の機会については、約1割(7.9%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(30.5%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.2ポイント低く、「やや不満・不満」では3.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、21～25歳において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている一方で、18～20歳、21～25歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

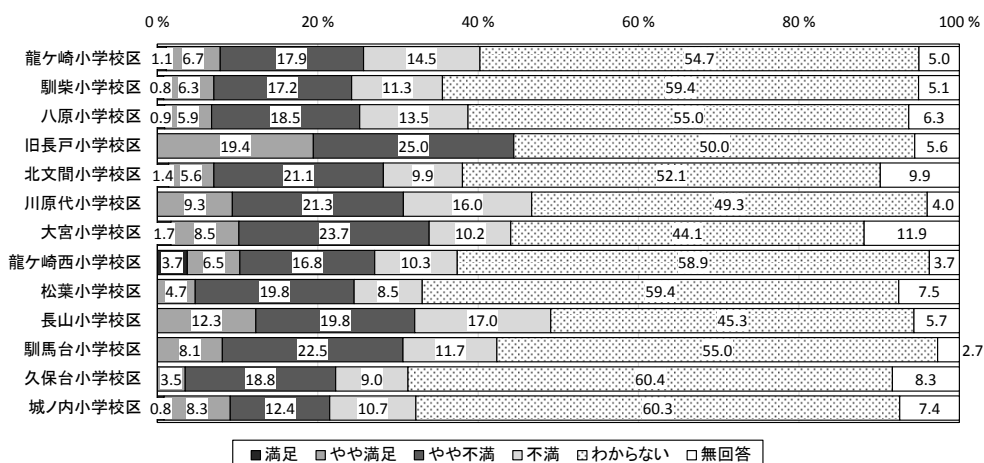
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

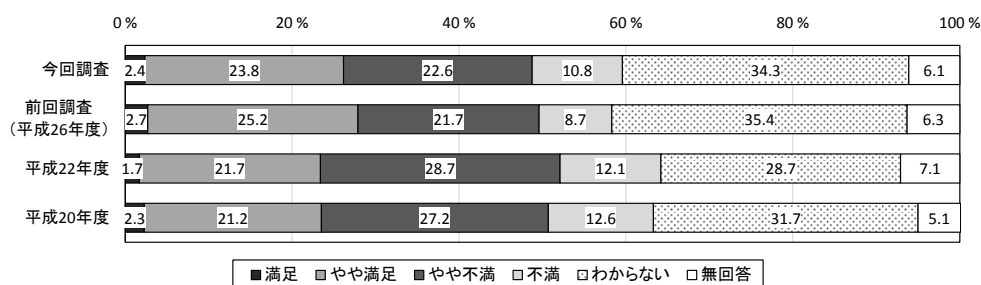


4.1. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容

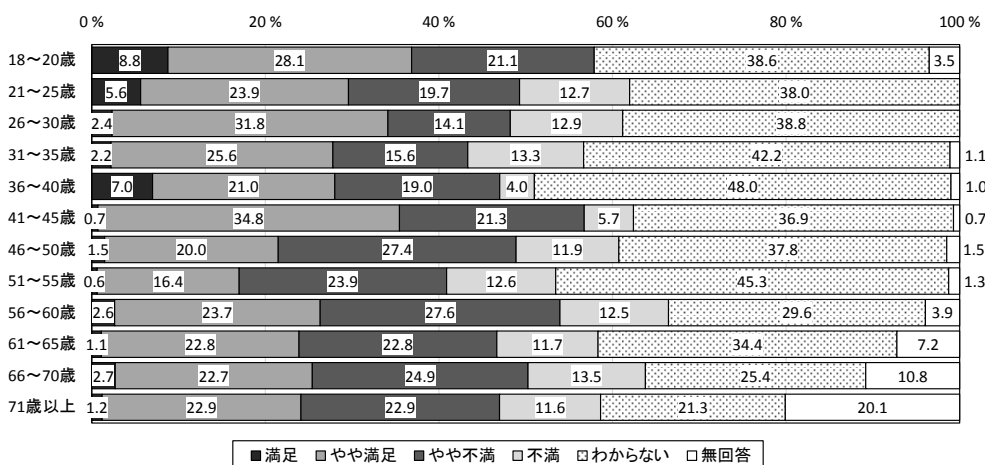
地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容については、約3割(26.2%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(33.4%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.7ポイント低く、「やや不満・不満」では3.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、26～30歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が4割を超えている。

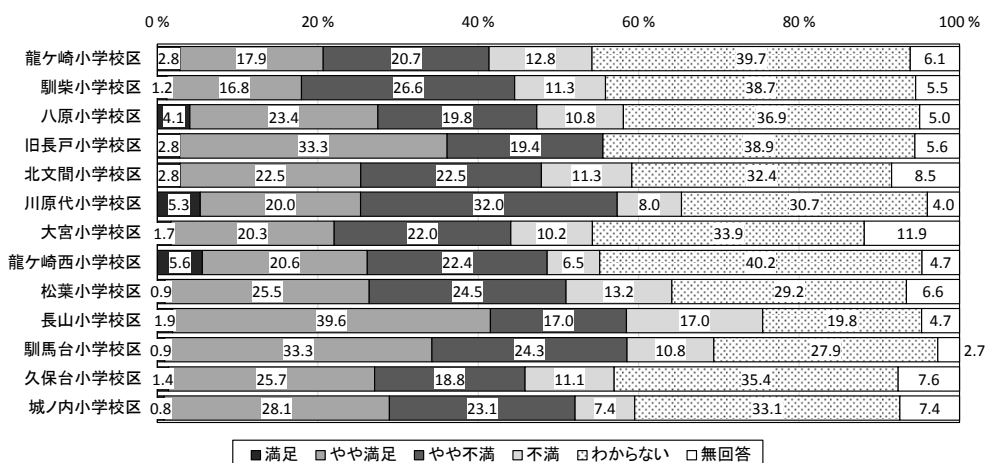
居住地区別にみると、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

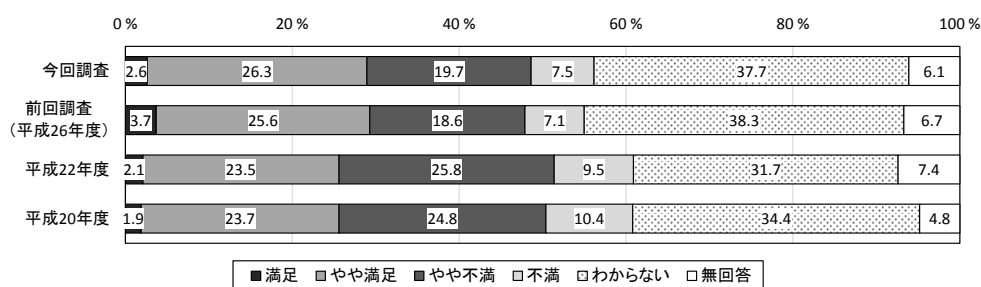


42. 地域での助けあいやボランティア活動

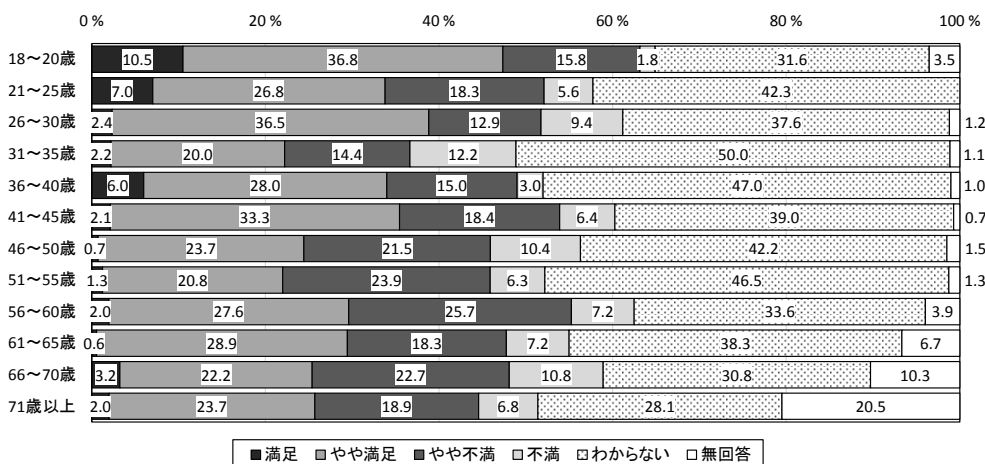
地域での助けあいやボランティア活動については、約3割（28.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（27.2%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.4ポイント低く、「やや不満・不満」では1.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、46～60歳、66～70歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

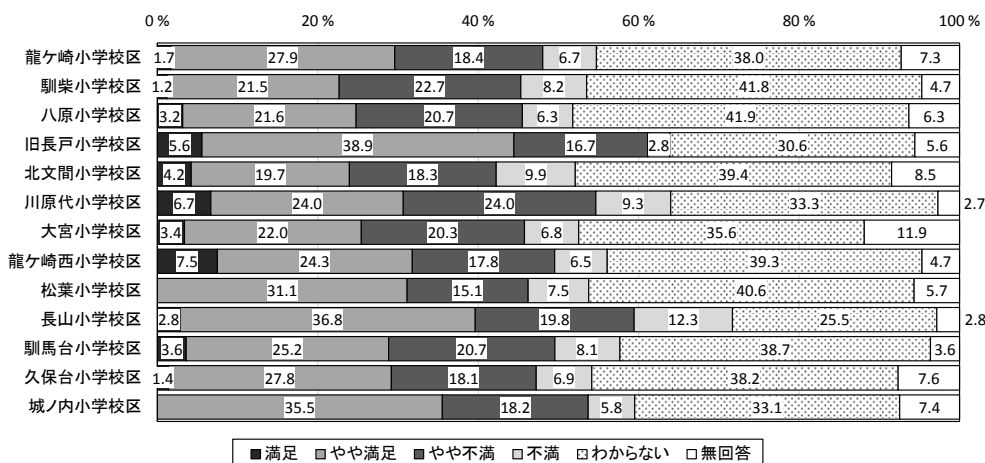
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、馴染小学校区、川原代小学校区、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

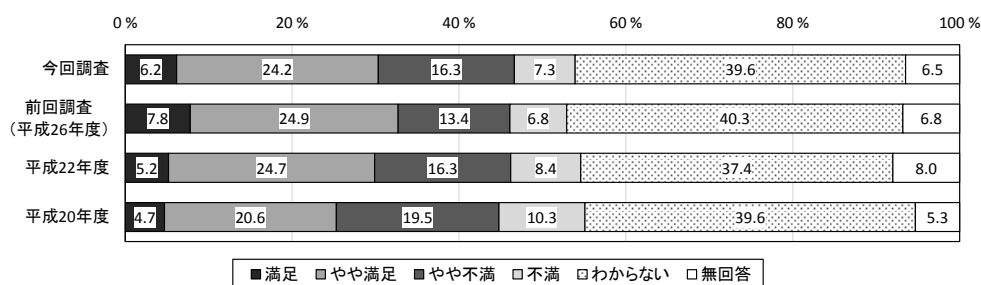


43. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備

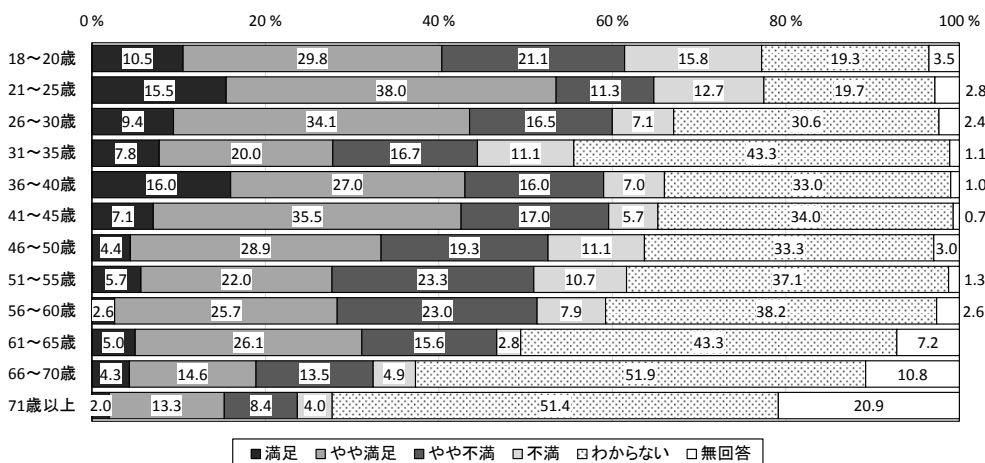
インターネット接続環境など情報通信基盤の整備については、約3割（30.4%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.6%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では2.3ポイント低く、「やや不満・不満」では3.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、21～25歳において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、18～20歳、46～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

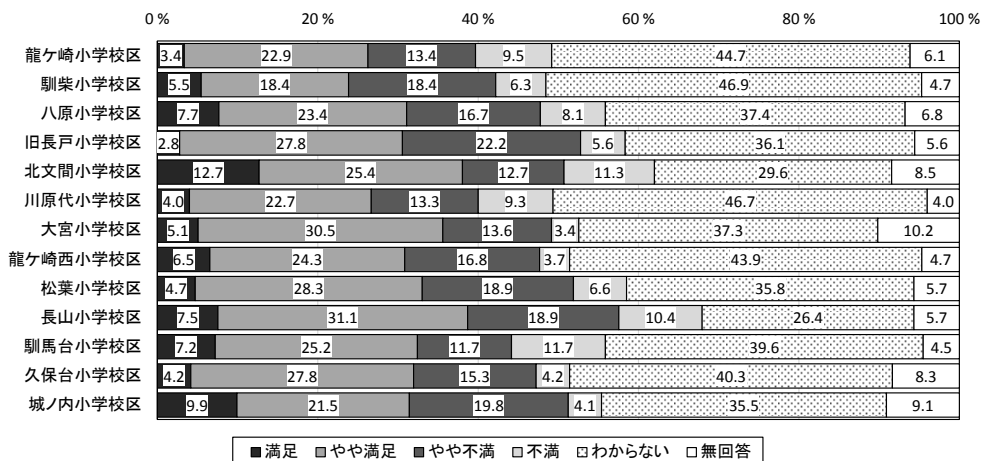
居住地区別にみると、北文間小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、同じく長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合も、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



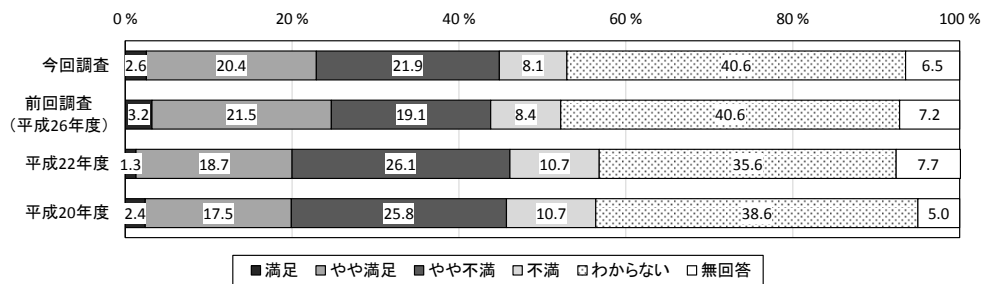
【市民参加・行財政運営】

44. まちづくりへ気軽に参加できる機会

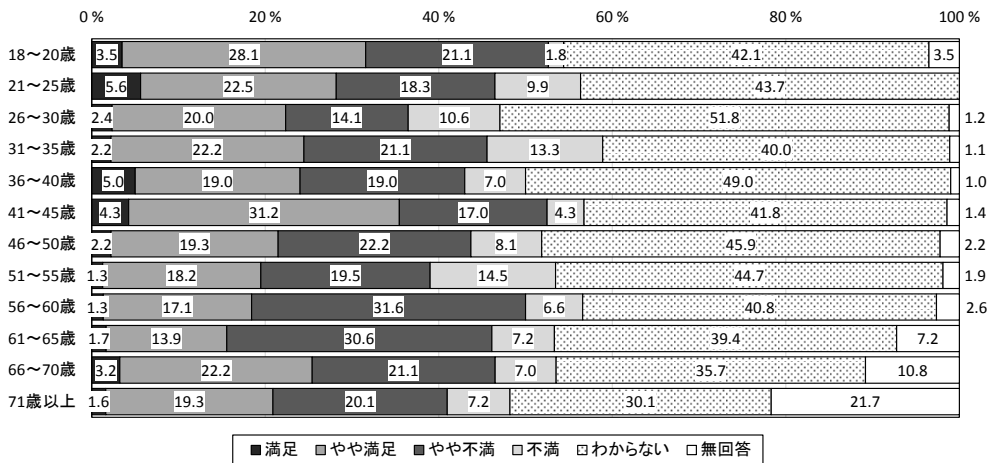
まちづくりへ気軽に参加できる機会については、約2割（23.0%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、3割（30.0%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.7ポイント低く、「やや不満・不満」では2.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、56～60歳、61～65歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

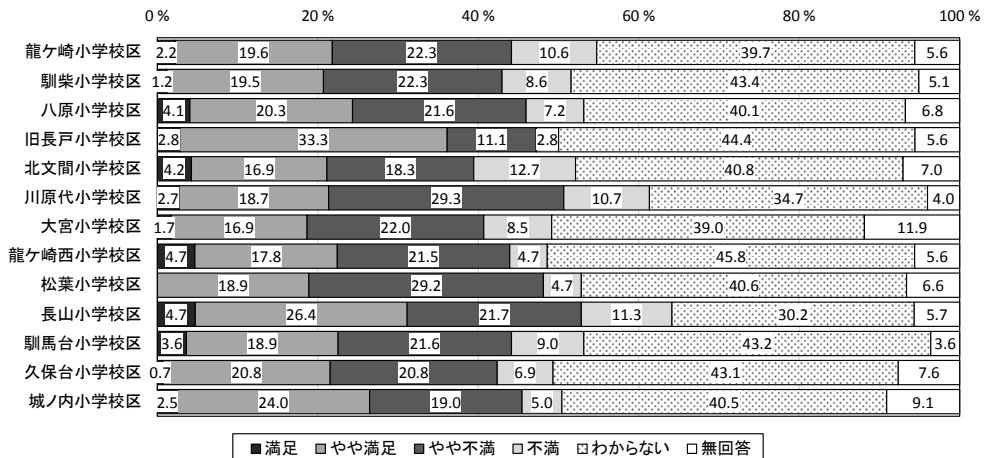
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

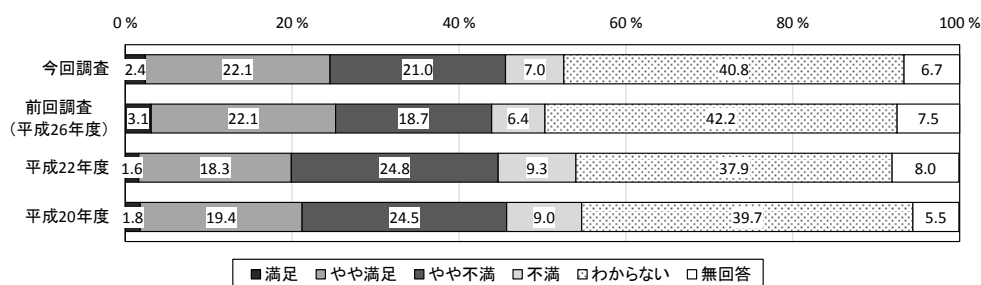


45. 市民活動への支援や参加できる機会

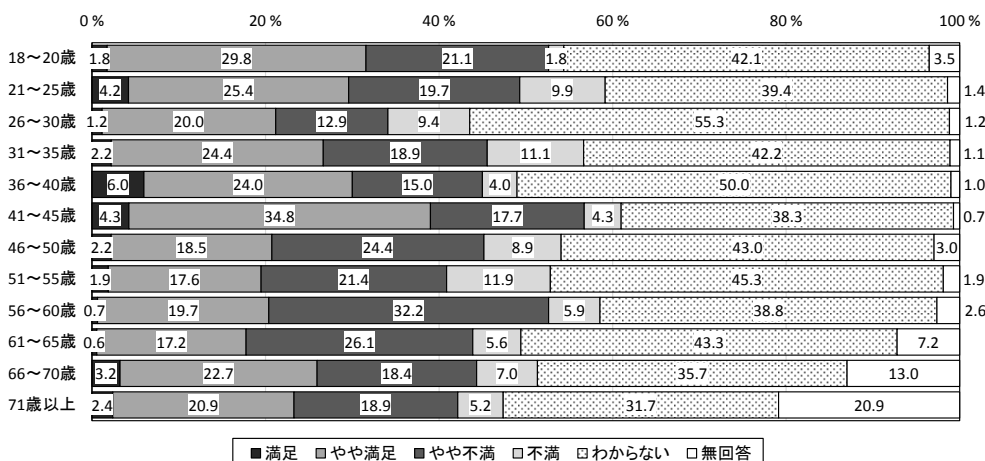
市民活動への支援や参加できる機会については、約2割（24.5%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割（28.0%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.7ポイント低く、「やや不満・不満」では2.9ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、46～65歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

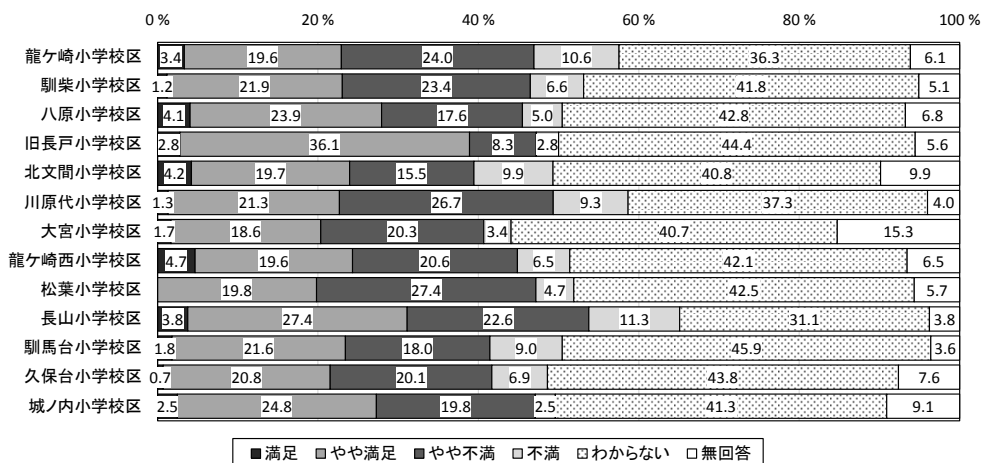
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、長山小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が3割を超えている一方で、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

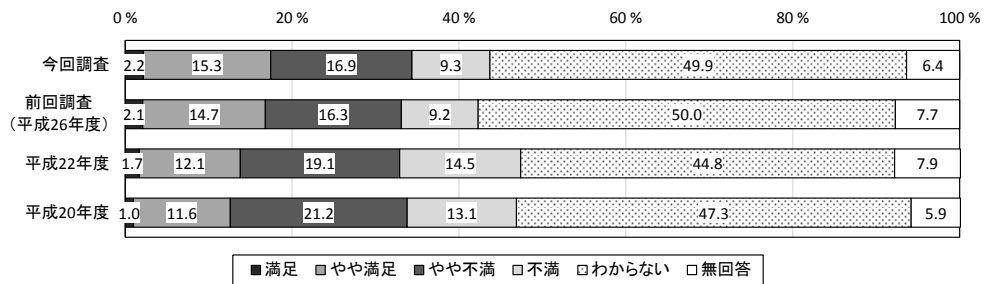


46. 行政サービスの民間委託

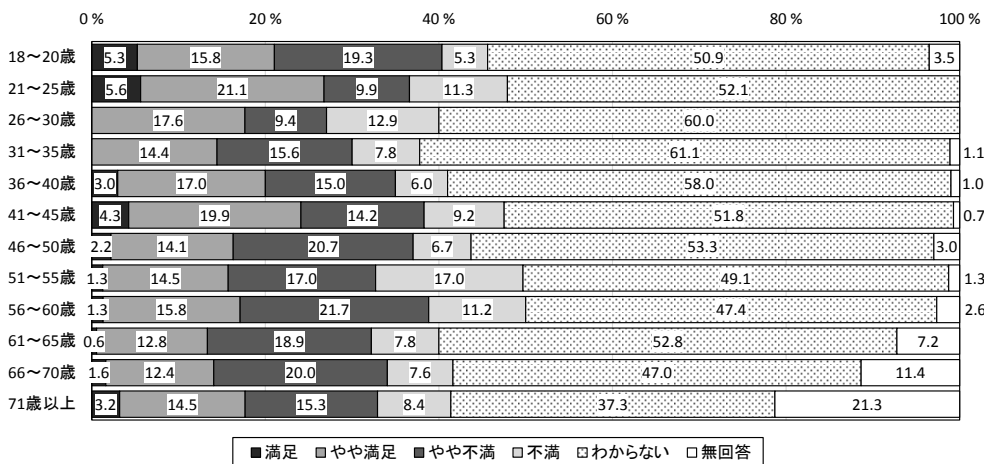
行政サービスの民間委託については、約2割(17.5%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(26.2%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.7ポイント、「やや不満・不満」では0.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

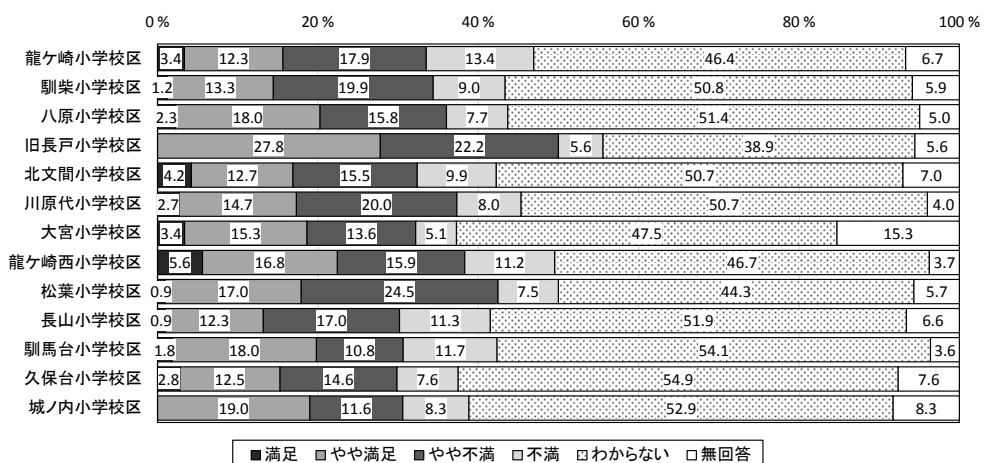
居住地区別にみると、八原小学校区、旧長戸小学校区、龍ヶ崎西小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区、松葉小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

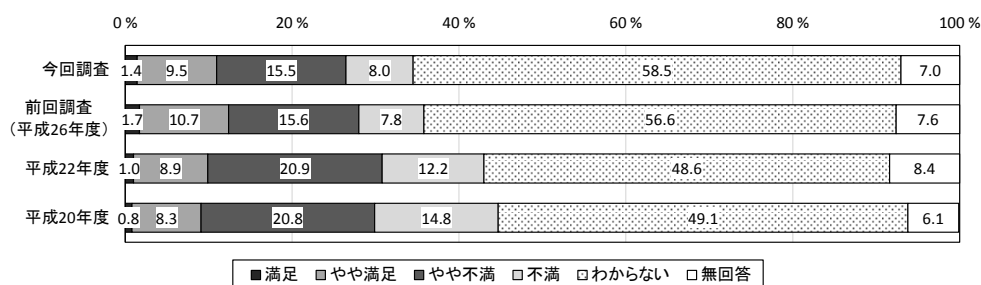


47. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス

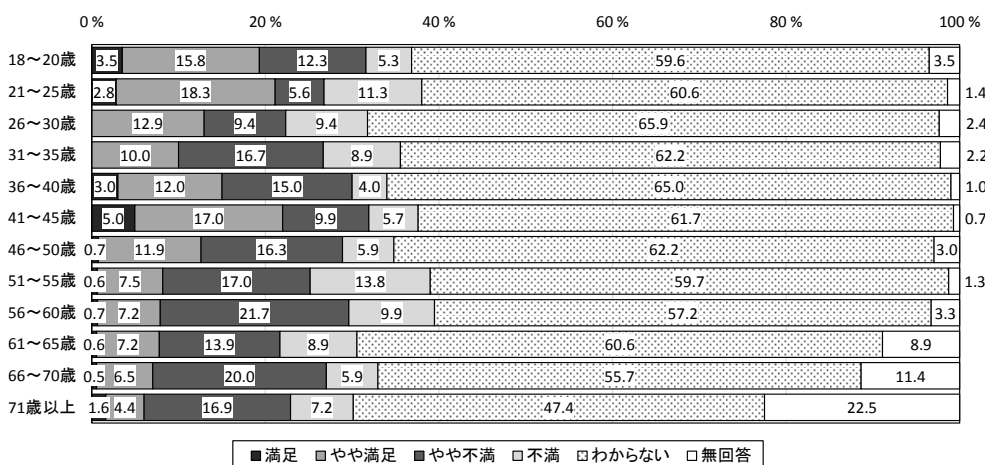
他都市との連携・合併による効率的な行政サービスについては、約1割（10.9%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約2割（23.5%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.5ポイント低く、「やや不満・不満」では0.1ポイント高くなっている。

年齢別にみると、21～25歳、41～45歳において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が3割を超えている。

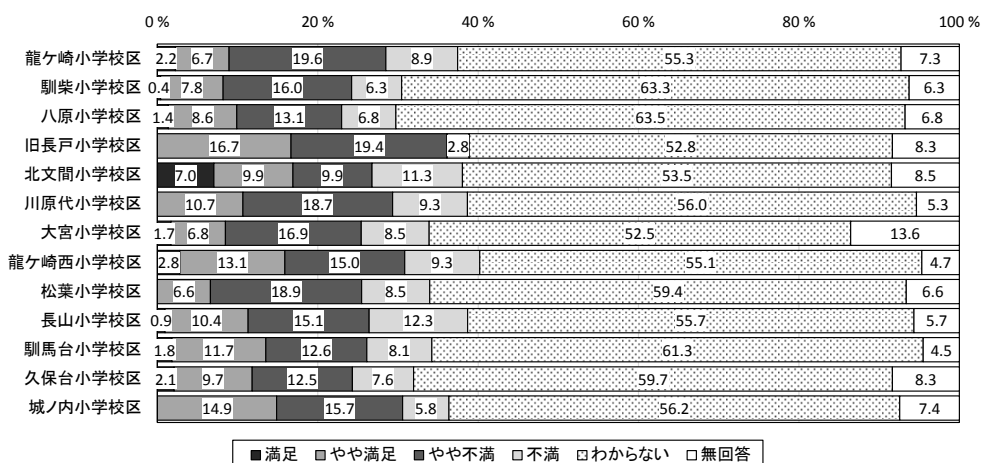
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、北文間小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている一方で、龍ヶ崎小学校区、川原代小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

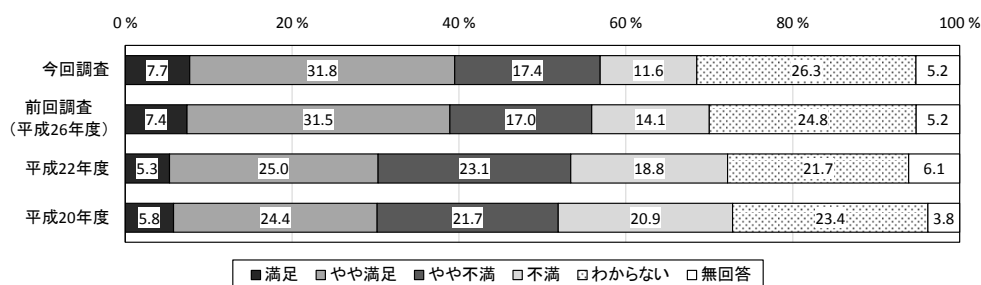


48. 市役所の仕事ぶり

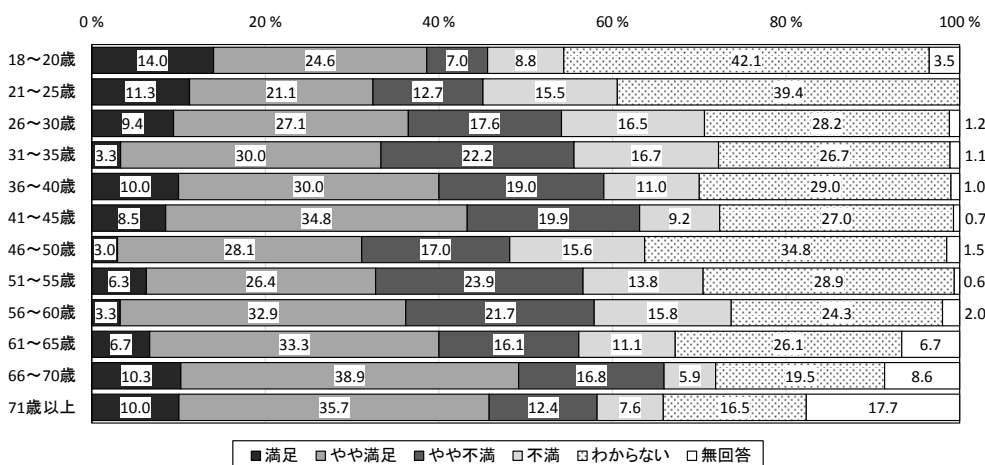
市役所の仕事ぶりについては、約4割(39.5%)が「満足・やや満足」と回答している一方で、約3割(29.0%)が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では0.6ポイント高く、「やや不満・不満」では2.1ポイント低くなっている。

年齢別にみると、41～45歳、66～70歳、71歳以上において「満足・やや満足」と回答している割合が4割を超えている一方で、31～35歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が高くなっている。

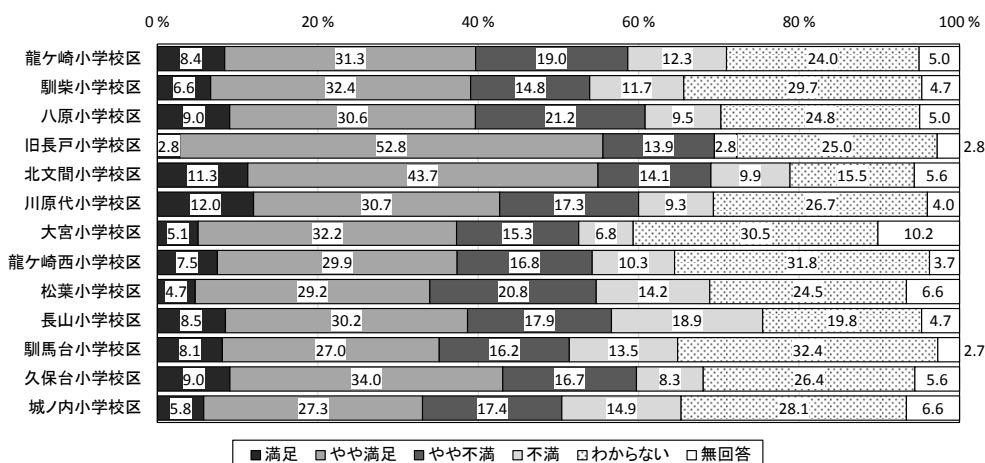
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、北文間小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が5割を超えている一方で、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

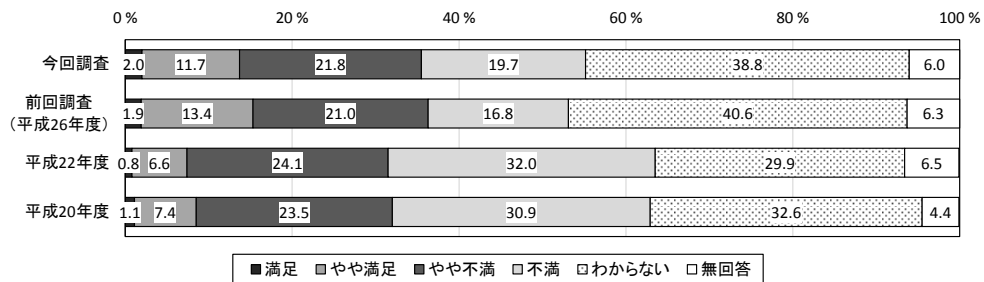


49. 龍ヶ崎市の財政運営

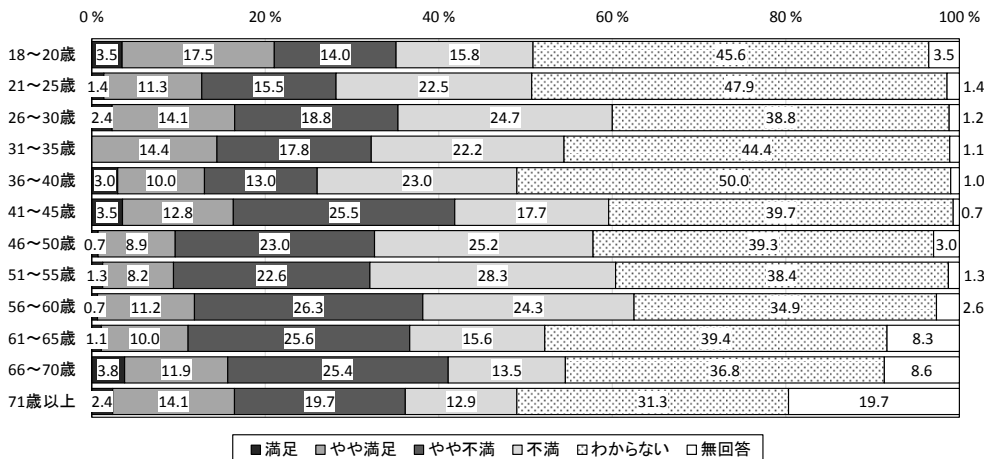
龍ヶ崎市の財政運営については、約1割（13.7%）が「満足・やや満足」と回答している一方で、約4割（41.5%）が「やや不満・不満」と回答している。前回調査に比べて「満足・やや満足」では1.6ポイント低く、「やや不満・不満」では3.7ポイント高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、51～55歳、56～60歳においては「やや不満・不満」と回答している割合が5割を超えている。

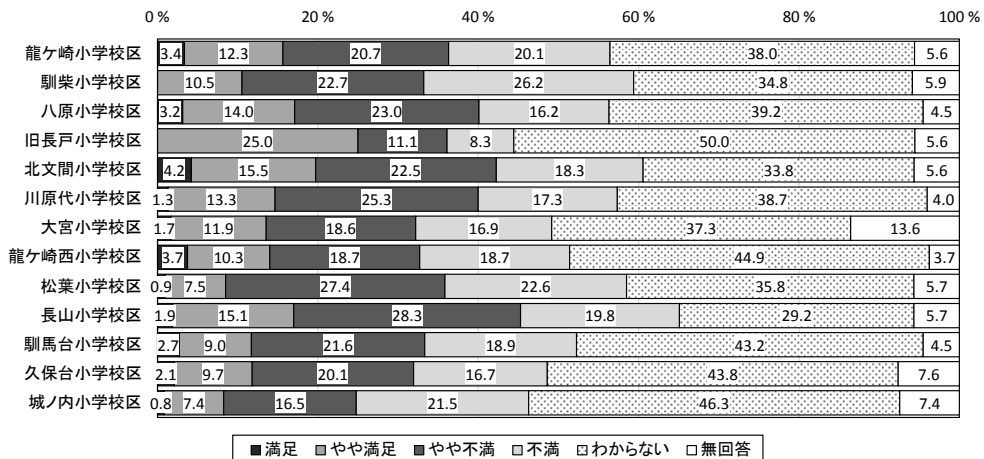
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において「満足・やや満足」と回答している割合が2割を超えている一方で、駒柴小学校区、松葉小学校区、長山小学校区においては「やや不満・不満」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果

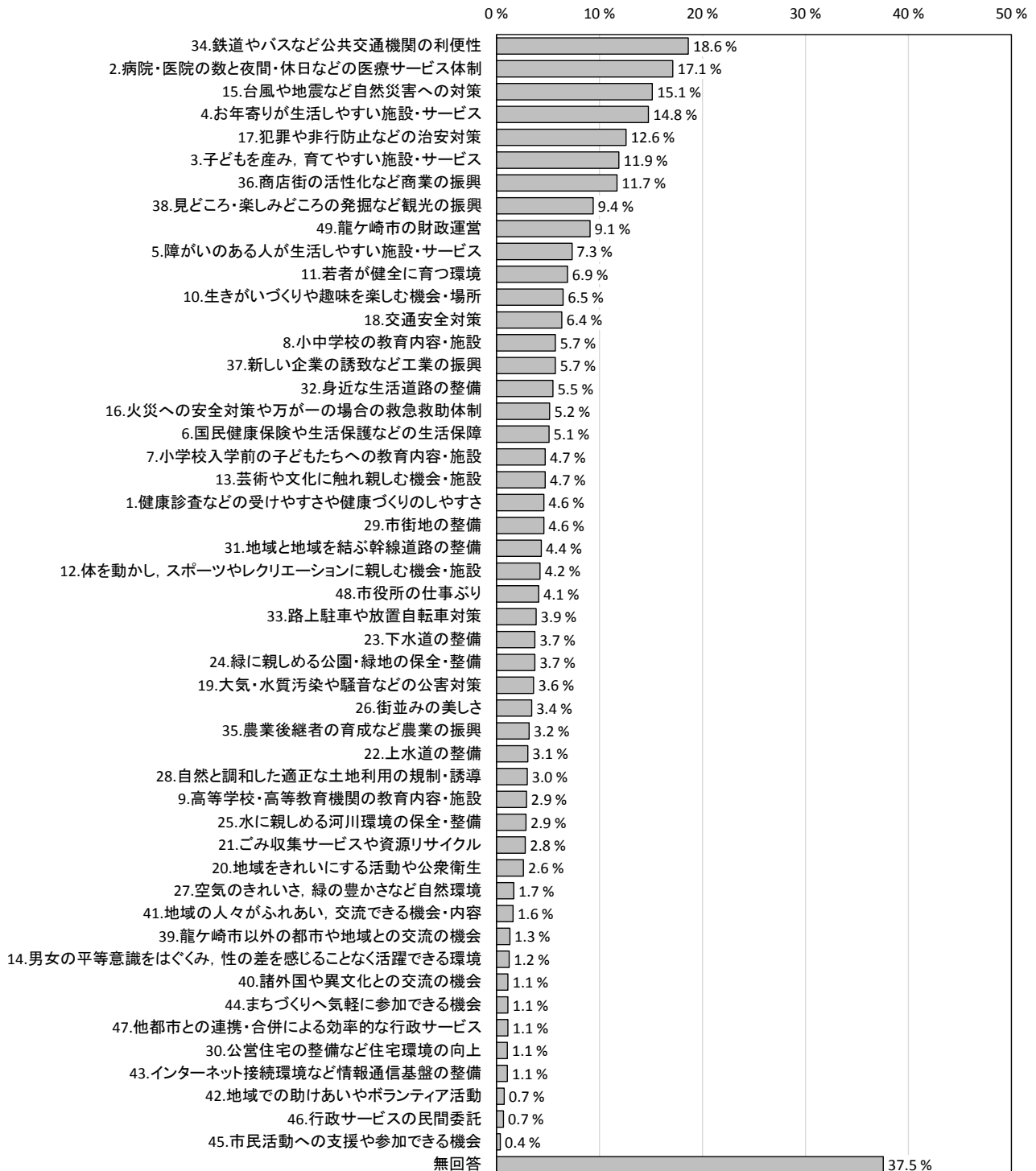


■居住地区とのクロス集計結果

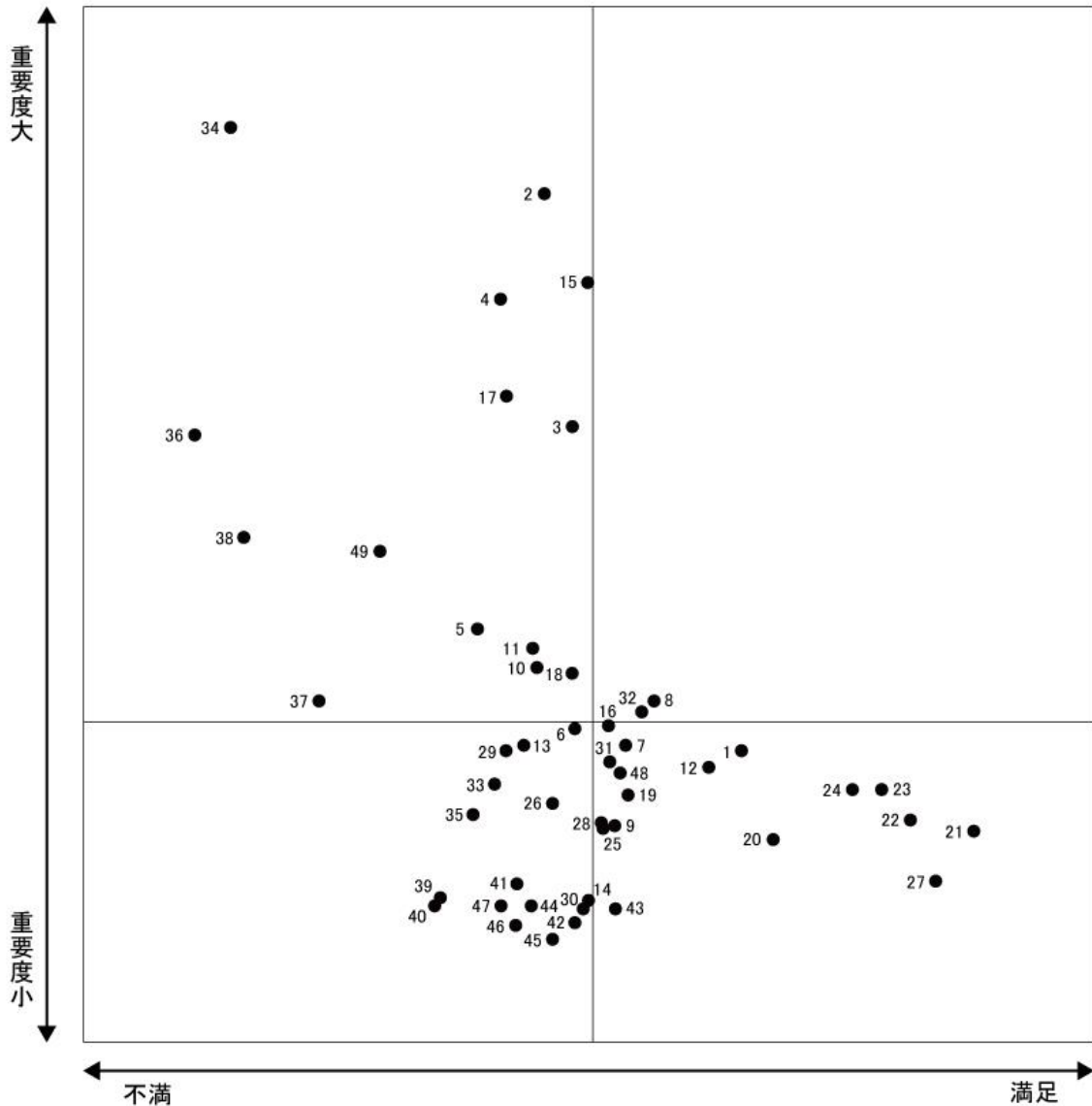


■優先的・重点的に取り組んでほしい項目

優先的・重点的に取り組んでほしい項目については、「鉄道やバスなど公共交通機関の利便性」が18.6%で最も多く、次いで「病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」が17.1%、「台風や地震など自然災害への対策」が15.1%、「お年寄りが生活しやすい施設・サービス」が14.8%、「犯罪や非行防止などの治安対策」が12.6%の順となっている。



■施策の満足度、優先度、重要度



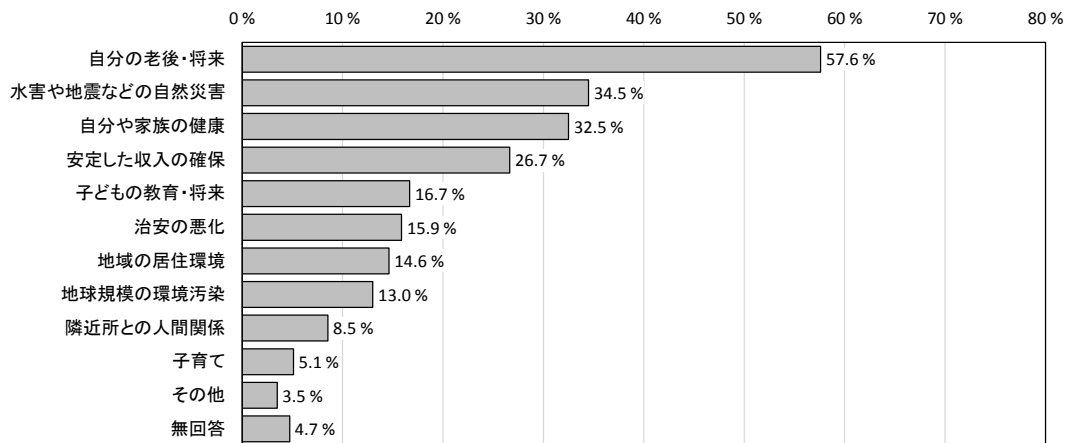
- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ 2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制 3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス 4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス 5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス 6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障 7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設 8. 小中学校の教育内容・施設 9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設 10. 生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所 11. 若者が健全に育つ環境 12. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設 13. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設 14. 男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境 15. 台風や地震など自然災害への対策 16. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制 17. 犯罪や非行防止などの治安対策 18. 交通安全対策 19. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策 20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生 21. ごみ収集サービスや資源リサイクル 22. 上水道の整備 23. 下水道の整備 24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備 | <ol style="list-style-type: none"> 25. 水に親しめる河川環境の保全・整備 26. 街並みの美しさ 27. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境 28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導 29. 市街地の整備 30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上 31. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備 32. 身近な生活道路の整備 33. 路上駐車や放置自転車対策 34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性 35. 農業後継者の育成など農業の振興 36. 商店街の活性化など商業の振興 37. 新しい企業の誘致など工業の振興 38. 見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興 39. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会 40. 諸外国や異文化との交流の機会 41. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容 42. 地域での助けあいやボランティア活動 43. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備 44. まちづくりへ気軽に参加できる機会 45. 市民活動への支援や参加できる機会 46. 行政サービスの民間委託 47. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス 48. 市役所の仕事ぶり 49. 龍ヶ崎市の財政運営 |
|---|---|

問14 現在の生活上、困っていること、不安に思っていることはありますか。(〇は3つまで)

現在の生活上で困っていることや不安に思っていることについては、「自分の老後・将来」が57.6%で最も高く、次いで「水害や地震などの自然災害」が34.5%、「自分や家族の健康」が32.5%、「安定した収入の確保」が26.7%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「子どもの教育・将来」が31～40歳で第2位、41～45歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	自分の老後・将来	47.4%	安定した収入の確保	40.4%	水害や地震などの自然災害	29.8%
	21～25歳	自分の老後・将来	42.3%	安定した収入の確保	39.4%	自分や家族の健康	28.2%
	26～30歳	自分の老後・将来	43.5%	自分や家族の健康	37.6%	安定した収入の確保	34.1%
	31～35歳	自分の老後・将来	43.3%	子どもの教育・将来	42.2%	安定した収入の確保	34.4%
	36～40歳	自分の老後・将来	47.0%	子どもの教育・将来	46.0%	安定した収入の確保	34.0%
	41～45歳	自分の老後・将来	59.6%	安定した収入の確保	37.6%	子どもの教育・将来	34.0%
	46～50歳	自分の老後・将来	60.0%	水害や地震などの自然災害	29.6%	自分や家族の健康 安定した収入の確保	28.9%
	51～55歳	自分の老後・将来	72.3%	自分や家族の健康	37.7%	水害や地震などの自然災害	37.1%
	56～60歳	自分の老後・将来	63.8%	水害や地震などの自然災害	40.8%	安定した収入の確保	31.6%
	61～65歳	自分の老後・将来	59.4%	水害や地震などの自然災害	39.4%	自分や家族の健康	30.6%
	66～70歳	自分の老後・将来	56.2%	水害や地震などの自然災害	46.5%	自分や家族の健康	36.8%
71歳以上	自分の老後・将来	62.2%	水害や地震などの自然災害	44.2%	自分や家族の健康	42.2%	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	自分の老後・将来	58.1%	自分や家族の健康	33.5%	水害や地震などの自然災害	33.5%
	馴柴小学校区	自分の老後・将来	56.3%	水害や地震などの自然災害	41.0%	自分や家族の健康	29.3%
	八原小学校区	自分の老後・将来	55.4%	水害や地震などの自然災害	29.3%	自分や家族の健康	24.8%
	旧長戸小学校区	自分の老後・将来	63.9%	水害や地震などの自然災害	41.7%	自分や家族の健康	36.1%
	北文間小学校区	自分の老後・将来	62.0%	水害や地震などの自然災害	36.6%	自分や家族の健康	33.8%
	川原代小学校区	自分の老後・将来	58.7%	水害や地震などの自然災害	53.3%	自分や家族の健康	29.3%
	大宮小学校区	自分の老後・将来	62.7%	自分や家族の健康	40.7%	水害や地震などの自然災害	35.6%
	龍ヶ崎西小学校区	自分の老後・将来	53.3%	水害や地震などの自然災害	40.2%	安定した収入の確保	39.3%
	松葉小学校区	自分の老後・将来	58.5%	自分や家族の健康	40.6%	水害や地震などの自然災害	30.2%
	長山小学校区	自分の老後・将来	62.3%	自分や家族の健康	33.0%	安定した収入の確保	28.3%
	馴馬台小学校区	自分の老後・将来	62.2%	自分や家族の健康	37.8%	安定した収入の確保 水害や地震などの自然災害	30.6%
	久保台小学校区	自分の老後・将来	50.0%	水害や地震などの自然災害	31.9%	自分や家族の健康	31.3%
	城ノ内小学校区	自分の老後・将来	62.0%	自分や家族の健康	32.2%	水害や地震などの自然災害	28.1%

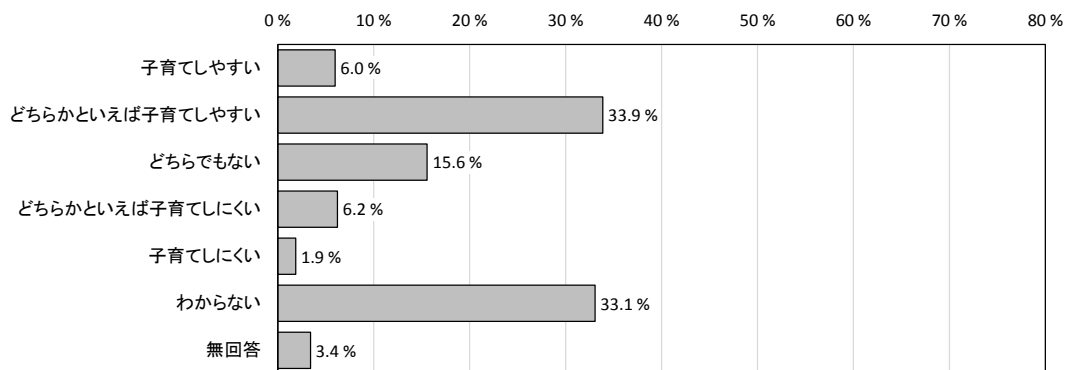
IV. 龍ケ崎市のまちづくりについて

問15 龍ケ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じますか。(〇は1つ)

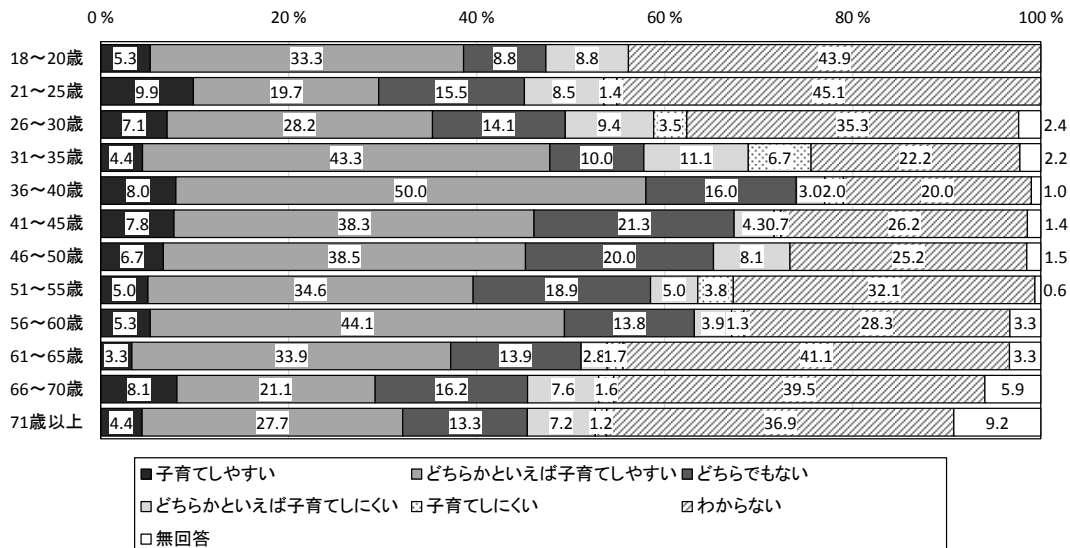
龍ケ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じるかについては、子育てしやすい(「子育てしやすい」「どちらかといえば子育てしやすい」と感じている人は39.9%、子育てしにくい(「どちらかといえば子育てしにくい」「子育てしにくい」と感じている人は8.1%となっている。

年齢別にみると、36～40歳において子育てしやすいと感じている人は5割を超えている一方で、26～30歳、31～35歳においては、子育てしにくいと感じている人が1割を超えている。

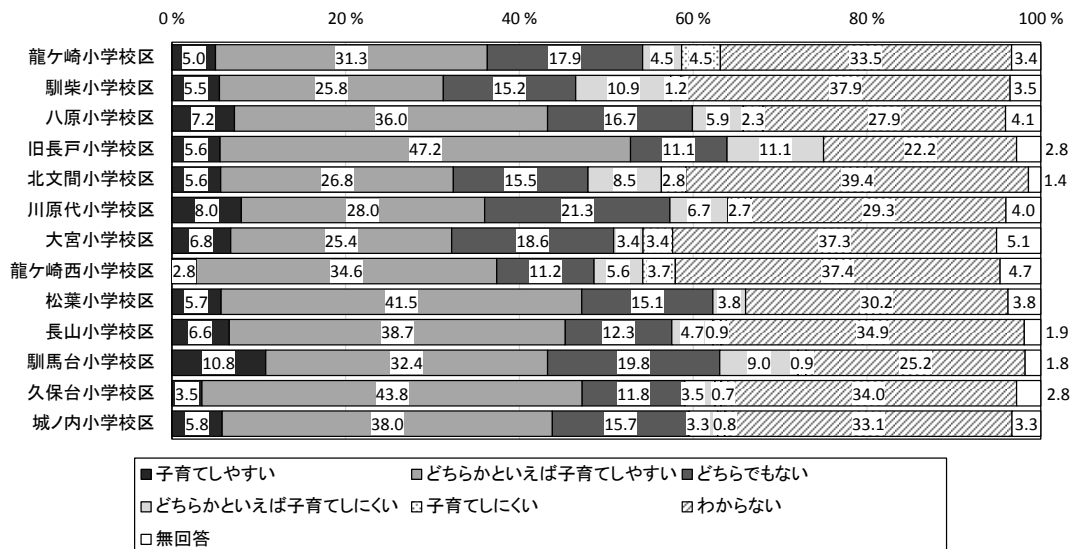
居住地区別にみると、旧長戸小学校区において子育てしやすいと感じている人は5割を超えている一方で、馴柴小学校区、旧長戸小学校区、北文間小学校区においては、子育てしにくいと感じている人が1割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

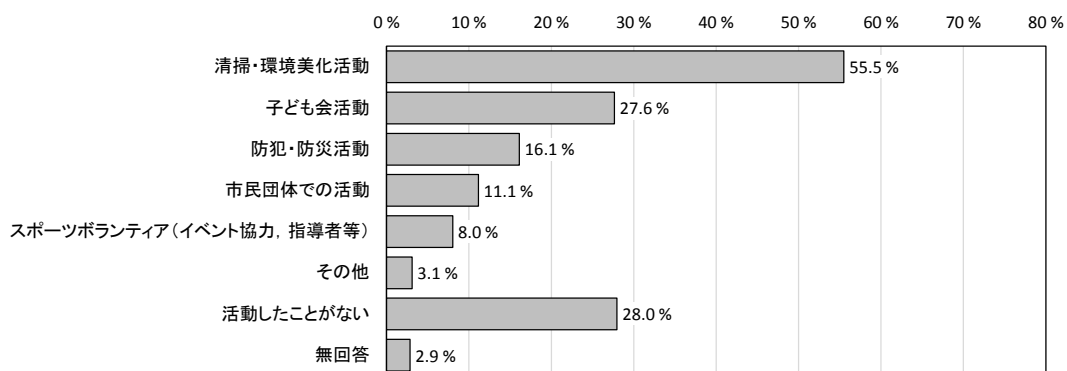


問16 これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。(〇は3つまで)

これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがあるかについては、「清掃・環境美化活動」が55.5%で最も高く、次いで「子ども会活動」が27.6%、「防犯・防災活動」が16.1%の順となっている。「活動したことがない」は28.0%となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市民団体での活動」が21～30歳、66歳以上で第3位、「スポーツボランティア(イベント協力、指導者等)」が21～25歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市民団体での活動」が旧長戸小学校区、川原代小学校区、大宮小学校区、駒馬台小学校区で第3位、「スポーツボランティア(イベント協力、指導者等)」が大宮小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

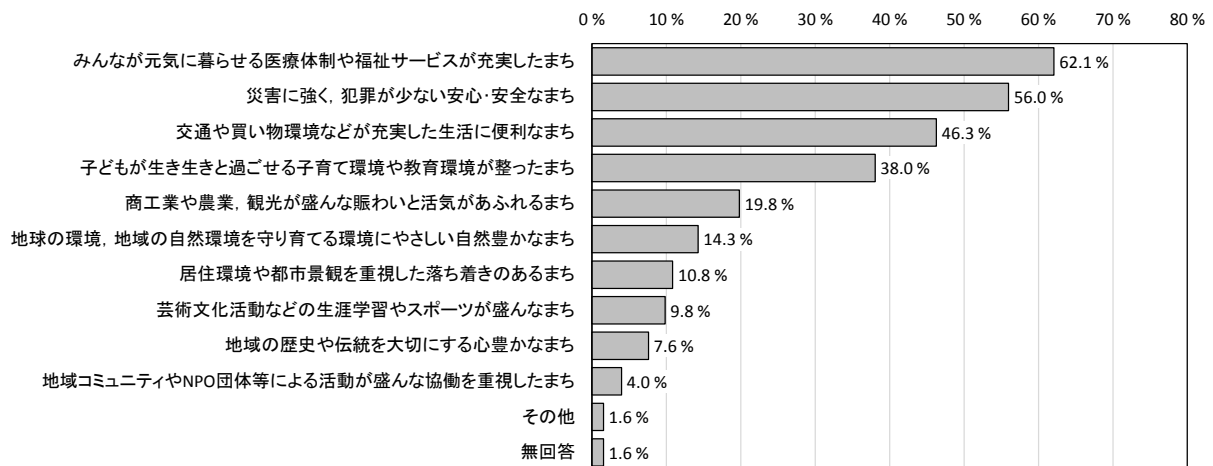
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	清掃・環境美化活動	52.6%	子ども会活動	40.4%	防犯・防災活動	8.8%
	21～25歳	清掃・環境美化活動	54.9%	子ども会活動	31.0%	市民団体での活動 スポーツボランティア(イベント 協力, 指導者等)	7.0%
	26～30歳	清掃・環境美化活動	25.9%	子ども会活動	23.5%	市民団体での活動	5.9%
	31～35歳	清掃・環境美化活動	37.8%	子ども会活動	13.3%	防犯・防災活動	6.7%
	36～40歳	清掃・環境美化活動	43.0%	子ども会活動	23.0%	防犯・防災活動	10.0%
	41～45歳	清掃・環境美化活動	52.5%	子ども会活動	34.8%	防犯・防災活動	12.8%
	46～50歳	清掃・環境美化活動	54.1%	子ども会活動	36.3%	防犯・防災活動	16.3%
	51～55歳	清掃・環境美化活動	66.0%	子ども会活動	45.3%	防犯・防災活動	21.4%
	56～60歳	清掃・環境美化活動	71.7%	子ども会活動	38.2%	防犯・防災活動	21.1%
	61～65歳	清掃・環境美化活動	67.8%	子ども会活動	28.3%	防犯・防災活動	16.7%
	66～70歳	清掃・環境美化活動	53.5%	防犯・防災活動	22.7%	市民団体での活動	20.0%
	71歳以上	清掃・環境美化活動	55.8%	防犯・防災活動	22.1%	市民団体での活動	20.9%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	清掃・環境美化活動	47.5%	子ども会活動	41.3%	防犯・防災活動	17.3%
	馴柴小学校区	清掃・環境美化活動	50.4%	子ども会活動	19.9%	防犯・防災活動	16.0%
	八原小学校区	清掃・環境美化活動	61.3%	子ども会活動	32.4%	防犯・防災活動	12.2%
	旧長戸小学校区	清掃・環境美化活動	50.0%	子ども会活動	33.3%	市民団体での活動 防犯・防災活動	16.7%
	北文間小学校区	清掃・環境美化活動	56.3%	防犯・防災活動	29.6%	子ども会活動	15.5%
	川原代小学校区	清掃・環境美化活動	45.3%	子ども会活動	29.3%	市民団体での活動	14.7%
	大宮小学校区	清掃・環境美化活動	52.5%	子ども会活動	28.8%	市民団体での活動 スポーツボランティア(イベント 協力, 指導者等)	15.3%
	龍ヶ崎西小学校区	清掃・環境美化活動	45.8%	子ども会活動	34.6%	防犯・防災活動	14.0%
	松葉小学校区	清掃・環境美化活動	64.2%	子ども会活動	23.6%	防犯・防災活動	20.8%
	長山小学校区	清掃・環境美化活動	67.0%	子ども会活動	29.2%	防犯・防災活動	22.6%
	馴馬台小学校区	清掃・環境美化活動	60.4%	子ども会活動	31.5%	市民団体での活動	13.5%
	久保台小学校区	清掃・環境美化活動	58.3%	防犯・防災活動	20.1%	子ども会活動	14.6%
	城ノ内小学校区	清掃・環境美化活動	65.3%	子ども会活動	28.9%	防犯・防災活動	13.2%

問17 龍ケ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

龍ケ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいか、なってほしいまちのイメージについては、「みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち」が 62.1%で最も高く、次いで「災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち」が 56.0%、「交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち」が 46.3%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち」が 18～25 歳で第1位、「子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち」が 26～30 歳, 36～40 歳で第1位、「災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち」が 31～35 歳, 41～45 歳で第1位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち」が八原小学校区で第1位に挙げられている。



■年齢別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	61.4%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	57.9%	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	47.4%
	21～25歳	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	60.6%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.9%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	46.5%
	26～30歳	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	56.5%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	50.6%	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	48.2%
	31～35歳	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	60.0%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	58.9%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	51.1%
	36～40歳	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	64.0%	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.0%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	57.0%
	41～45歳	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	61.0%	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	51.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	47.5%
	46～50歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	59.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.1%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	40.0%
	51～55歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	76.1%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	57.9%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	50.9%
	56～60歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	64.5%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	56.6%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	46.1%
	61～65歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.8%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	52.2%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	40.6%
	66～70歳	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	66.5%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	56.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	44.3%
	71歳以上	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	70.7%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	55.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	42.6%

■居住地区別の順位表

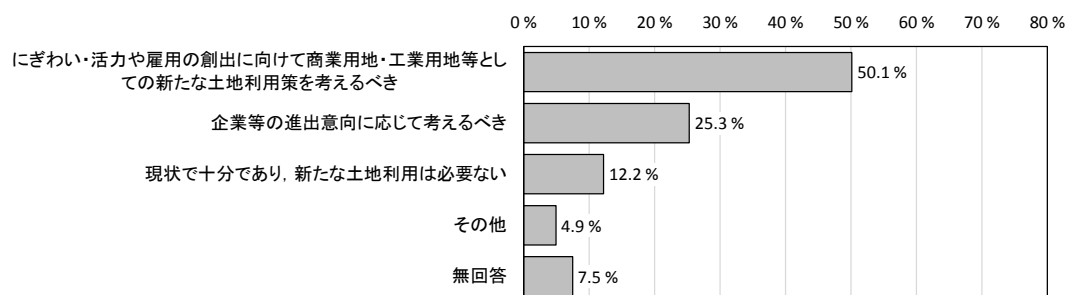
		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	59.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	49.7%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	46.9%
	馴染小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	59.0%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	43.8%
	八原小学校区	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	59.0%	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	56.3%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	51.8%
	旧長戸小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	77.8%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	47.2%	子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち	41.7%
	北文間小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	63.4%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.9%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	45.1%
	川原代小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	65.3%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	61.3%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	45.3%
	大宮小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	66.1%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	55.9%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	50.8%
	龍ヶ崎西小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	57.9%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	57.0%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	41.1%
	松葉小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	64.2%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	58.5%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	48.1%
	長山小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	60.4%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	53.8%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	49.1%
	馴染馬台小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.6%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.1%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	42.3%
	久保台小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	61.1%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	54.9%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	45.8%
	城ノ内小学校区	みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち	67.8%	災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち	55.4%	交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち	44.6%

**問18 龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方（新たな市街地の形成）について、どうあるべきと考えますか。
（〇は1つ）**

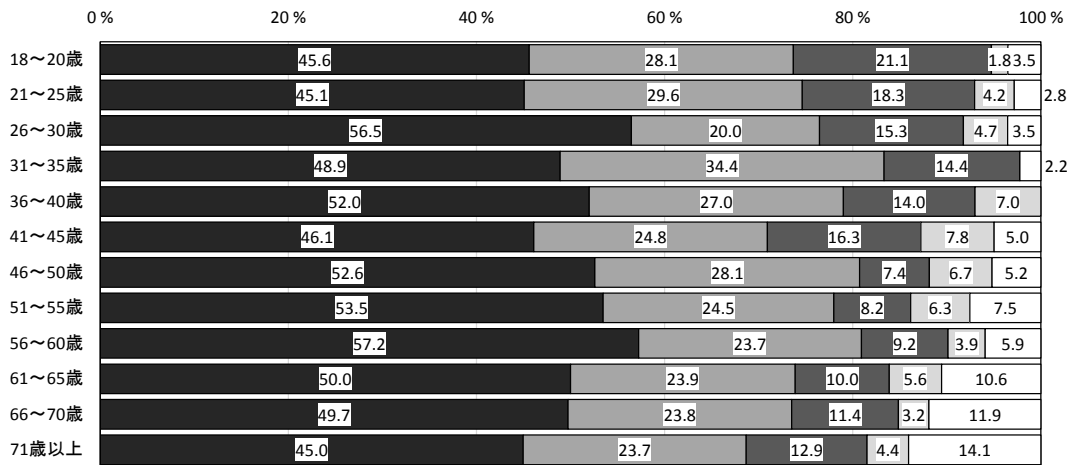
龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方（新たな市街地の形成）については、「にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき」が50.1%で最も高く、次いで「企業等の進出意向に応じて考えるべき」が25.3%、「現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない」が12.2%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の傾向となっており、26～30歳、36～40歳、46～60歳においては「にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき」と回答している割合が5割を超えている。

居住地区別にみると、全体と同様の傾向となっており、川原代小学校区においては「にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき」と回答している割合が6割を超えている。

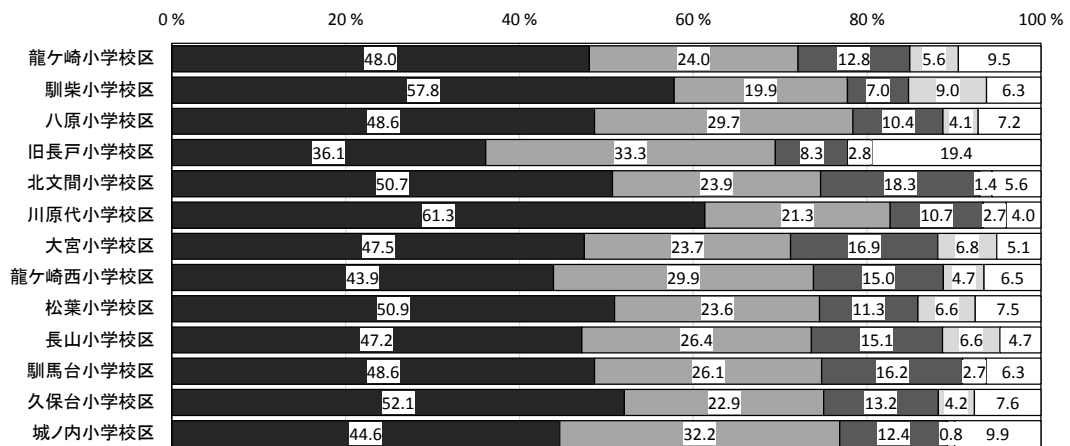


■年齢とのクロス集計結果



- にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき
- 企業等の進出意向に応じて考えるべき
- 現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない
- その他
- 無回答

■居住地区とのクロス集計結果



- にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき
- 企業等の進出意向に応じて考えるべき
- 現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない
- その他
- 無回答

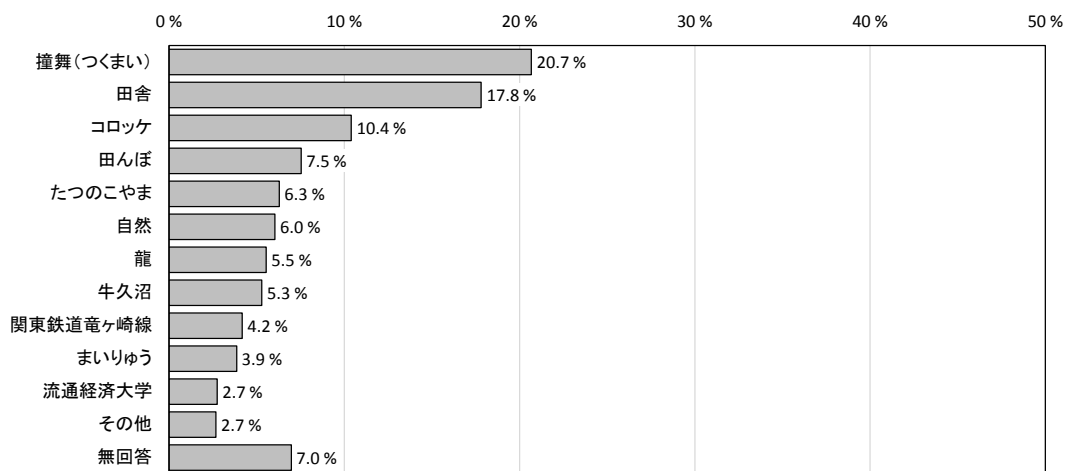
V. その他、個別の課題について

1. まちのイメージについて

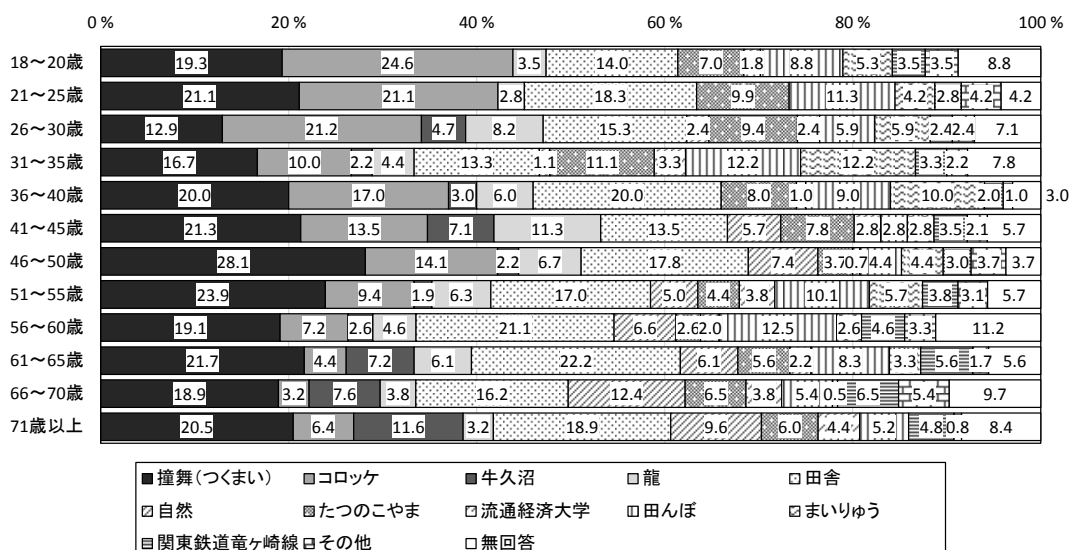
問19 龍ヶ崎と聞いて真っ先に思い浮かぶものを次の中から選んでください。(〇は1つ)

龍ヶ崎と聞いて真っ先に思い浮かぶものについては、「撞舞(つくまい)」が20.7%で最も高く、次いで「田舎」が17.8%、「コロッケ」が10.4%、「田んぼ」が7.5%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「コロッケ」が18～20歳、26～30歳で第1位、「田舎」が56～60歳、61～65歳で第1位に挙げられている。



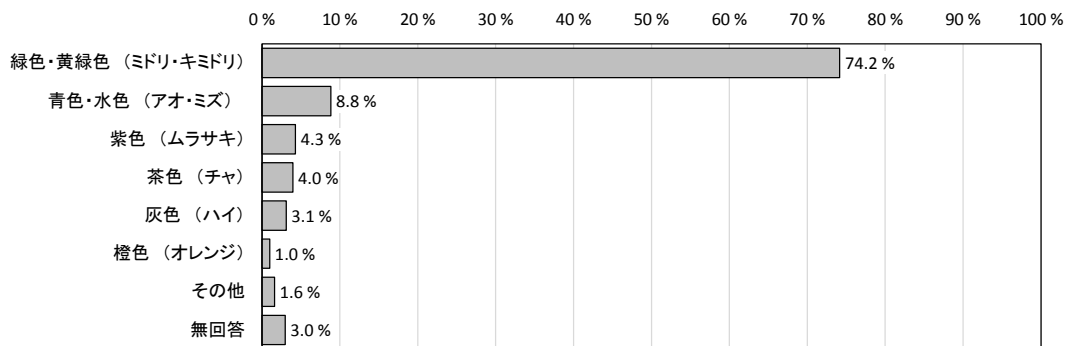
■年齢とのクロス集計結果



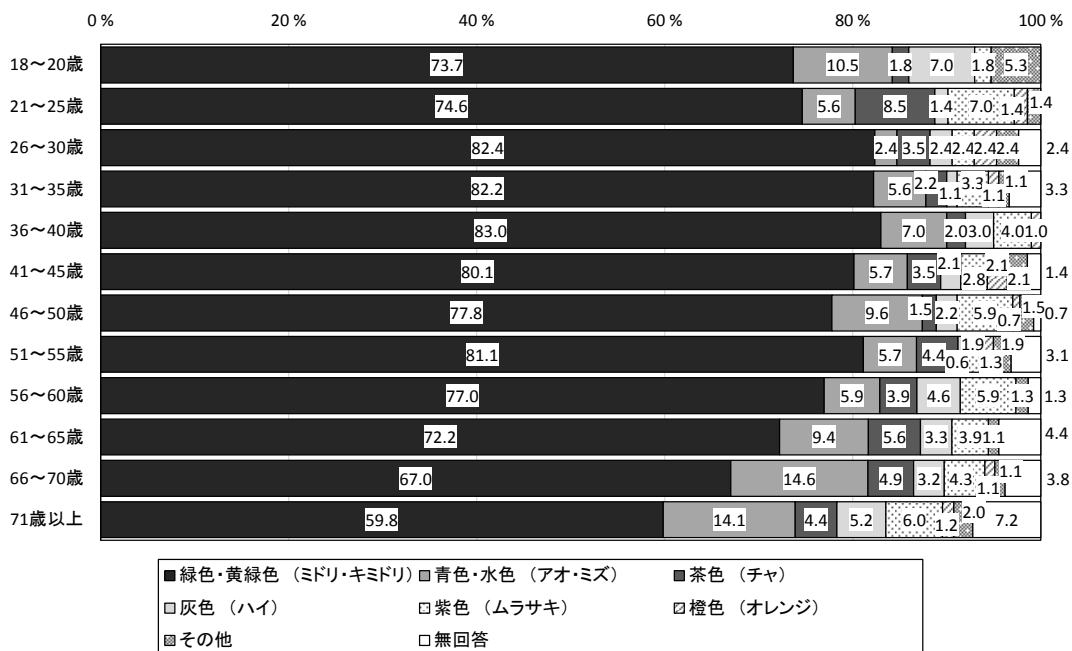
問20 龍ヶ崎を色で表現した場合に思い浮かぶ色を次の中から選んでください。(〇は1つ)

龍ヶ崎を色で表現した場合に思い浮かぶ色については、「緑色・黄緑色（ミドリ・キミドリ）」が74.2%で最も高く、次いで「青色・水色（アオ・ミズ）」が8.8%、「紫色（ムラサキ）」が4.3%、「茶色（チャ）」が4.0%の順となっている。

年齢別にみると、すべての年齢層において「緑色・黄緑色（ミドリ・キミドリ）」が最も高くなっており、26～45歳、51～55歳では8割を超えている一方で、71歳以上では約6割（59.8%）となっている。



■年齢とのクロス集計結果



問21 龍ヶ崎を「漢字一文字」で表現した場合に思い浮かぶ文字を記入してください。

龍ヶ崎を「漢字一文字」で表現した場合に思い浮かぶ文字については、調査回収数 1,606 票のうち、1,183 票 (73.7%) で記入されている。

思い浮かぶ文字では、「龍」が 46.0% で最も多く、次いで「緑」が 8.1%、「田」が 5.6%、「竜」が 4.3%、「静」が 4.2%、「古」が 2.5%、「安」が 1.3%、「水」が 1.1%、「暗」が 1.0%、「住」が 0.9% の順となっている。

一文字	人数	割合
龍	544	45.98%
緑	96	8.11%
田	66	5.58%
竜	51	4.31%
静	50	4.23%
古	29	2.45%
安	15	1.27%
水	13	1.10%
暗	12	1.01%
住	11	0.93%
平	10	0.85%
穩	9	0.76%
明	7	0.59%
和	7	0.59%
無	7	0.59%
不	6	0.51%
空	6	0.51%
寂	6	0.51%
土	5	0.42%
町	5	0.42%
閉	5	0.42%
里	5	0.42%
舞	5	0.42%
山	4	0.34%
旧	4	0.34%
変	4	0.34%
閑	4	0.34%
楽	4	0.34%
心	4	0.34%
草	3	0.25%
老	3	0.25%
澄	3	0.25%
豊	3	0.25%
衰	3	0.25%
貧	3	0.25%
流	3	0.25%
郷	3	0.25%
桜	3	0.25%
遅	3	0.25%
並	3	0.25%
活	3	0.25%
愛	3	0.25%
光	2	0.17%
遠	2	0.17%
微	2	0.17%
美	2	0.17%
暖	2	0.17%
絆	2	0.17%
負	2	0.17%
街	2	0.17%
雑	2	0.17%
快	2	0.17%
縁	2	0.17%
憩	2	0.17%
良	2	0.17%

一文字	人数	割合
癒	2	0.17%
元	2	0.17%
清	2	0.17%
樹	2	0.17%
農	2	0.17%
夢	2	0.17%
未	2	0.17%
坂	2	0.17%
育	2	0.17%
晴	2	0.17%
沼	2	0.17%
自	2	0.17%
優	2	0.17%
新	2	0.17%
柔	2	0.17%
温	2	0.17%
友	2	0.17%
悠	2	0.17%
岬	2	0.17%
離	2	0.17%
昔	2	0.17%
努	2	0.17%
風	2	0.17%
歩	1	0.08%
家	1	0.08%
森	1	0.08%
茶	1	0.08%
借	1	0.08%
天	1	0.08%
昇	1	0.08%
花	1	0.08%
廃	1	0.08%
雲	1	0.08%
閑	1	0.08%
進	1	0.08%
停	1	0.08%
都	1	0.08%
翠	1	0.08%
転	1	0.08%
保	1	0.08%
整	1	0.08%
力	1	0.08%
希	1	0.08%
薄	1	0.08%
孤	1	0.08%
勝	1	0.08%
普	1	0.08%
城	1	0.08%
弱	1	0.08%
落	1	0.08%
駅	1	0.08%
人	1	0.08%
然	1	0.08%
駄	1	0.08%
翔	1	0.08%

一文字	人数	割合
歴	1	0.08%
繫	1	0.08%
政	1	0.08%
競	1	0.08%
稲	1	0.08%
結	1	0.08%
下	1	0.08%
開	1	0.08%
低	1	0.08%
枯	1	0.08%
潤	1	0.08%
今	1	0.08%
馬	1	0.08%
陽	1	0.08%
米	1	0.08%
広	1	0.08%
長	1	0.08%
端	1	0.08%
暮	1	0.08%
鰻	1	0.08%
殿	1	0.08%
道	1	0.08%
録	1	0.08%
偏	1	0.08%
独	1	0.08%
疎	1	0.08%
地	1	0.08%
穰	1	0.08%
村	1	0.08%
愚	1	0.08%
泥	1	0.08%
想	1	0.08%
飛	1	0.08%
生	1	0.08%
緩	1	0.08%
寛	1	0.08%
族	1	0.08%
崎	1	0.08%
野	1	0.08%
青	1	0.08%
曲	1	0.08%
丘	1	0.08%
盜	1	0.08%
嵐	1	0.08%
乏	1	0.08%
懐	1	0.08%

問22 龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを記入してください。

龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノについては、調査回収数 1,606 票のうち、1,083 票（67.4%）で記入されている。

龍ヶ崎で一番好きな場所やモノでは、「たつのこ山」が 25.6%で最も多く、次いで「牛久沼」が 6.7%、「森林公園」が 4.8%、「まいりゅう」が 2.6%、「たつのこアリーナ」が 2.2%、「田んぼ」「北竜台公園」「イトーヨーカ堂」が 1.9%、「愛国学園の桜」が 1.8%、「自宅」が 1.7%、「コロッケ」が 1.5%の順となっている。

一番好きな場所やもの	人数	割合
たつのこ山	277	25.58%
牛久沼	73	6.74%
森林公園	52	4.80%
まいりゅう	28	2.59%
たつのこアリーナ	24	2.22%
田んぼ	21	1.94%
北竜台公園	21	1.94%
イトーヨーカ堂	20	1.85%
愛国学園の桜	19	1.75%
自宅	18	1.66%
コロッケ	16	1.48%
公園	13	1.20%
牛久沼の夕日	12	1.11%
小貝川	12	1.11%
般若院のしだれ桜	10	0.92%
小貝川の土手	9	0.83%
桜	8	0.74%
自然	8	0.74%
佐貫駅	8	0.74%
湯ったり館	8	0.74%
田園風景	7	0.65%
森林公園の桜	7	0.65%
図書館	7	0.65%
たつのこ山公園	7	0.65%
家	6	0.55%
まいん	6	0.55%
蛇沼公園	6	0.55%
撞舞	6	0.55%
スターバックス	5	0.46%
蛇沼	5	0.46%
龍ヶ崎第一高等学校	5	0.46%
クーロンヌ	5	0.46%
土手	5	0.46%
田んぼの風景	5	0.46%
さんさん館	5	0.46%
サブショップセンター	5	0.46%
たつのこ山周辺	5	0.46%
アリーナ	4	0.37%
関東鉄道龍ヶ崎線	4	0.37%
水田	4	0.37%
ニュータウン	4	0.37%
龍ヶ崎トマト	4	0.37%
たつのこ山の頂上	4	0.37%
龍ヶ岡公園	4	0.37%
里山	3	0.28%
文化会館	3	0.28%
まいんコロッケ	3	0.28%
たつのこ	3	0.28%
竜が丘公園	3	0.28%
森林	3	0.28%

一番好きな場所やもの	人数	割合
水辺公園	3	0.28%
クイズモール	3	0.28%
スーパータイヨー	3	0.28%
牛久沼の白鳥	3	0.28%
トマト	3	0.28%
たつのこプール	3	0.28%
米	3	0.28%
牛久沼水辺公園	3	0.28%
畑	3	0.28%
龍ヶ崎線	3	0.28%
サンキ	2	0.18%
中央図書館	2	0.18%
松葉小学校前の道	2	0.18%
龍ヶ崎CC	2	0.18%
ドン・キホーテ	2	0.18%
女化神社	2	0.18%
龍ヶ崎コロッケ	2	0.18%
龍ヶ崎という市名	2	0.18%
しだれ桜	2	0.18%
龍ヶ崎飛行場	2	0.18%
愛国学園	2	0.18%
たつのこフィールド	2	0.18%
たつのこスタジアム	2	0.18%
白幡台	2	0.18%
八坂神社	2	0.18%
たつのこ周辺	2	0.18%
佐貫停車場線	2	0.18%
牛久沼の景色	2	0.18%
鰻	2	0.18%
龍ヶ崎観音	2	0.18%
川	2	0.18%
田園	2	0.18%
流通経済大学	2	0.18%
田んぼの真ん中	2	0.18%
般若院	2	0.18%
空気	2	0.18%
ヤオコー	2	0.18%

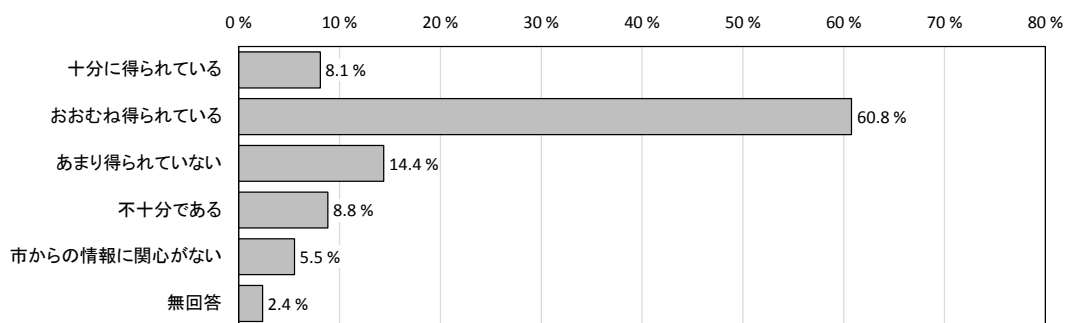
2. 市役所からの情報発信について

問23 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られていますか。(〇は1つ)

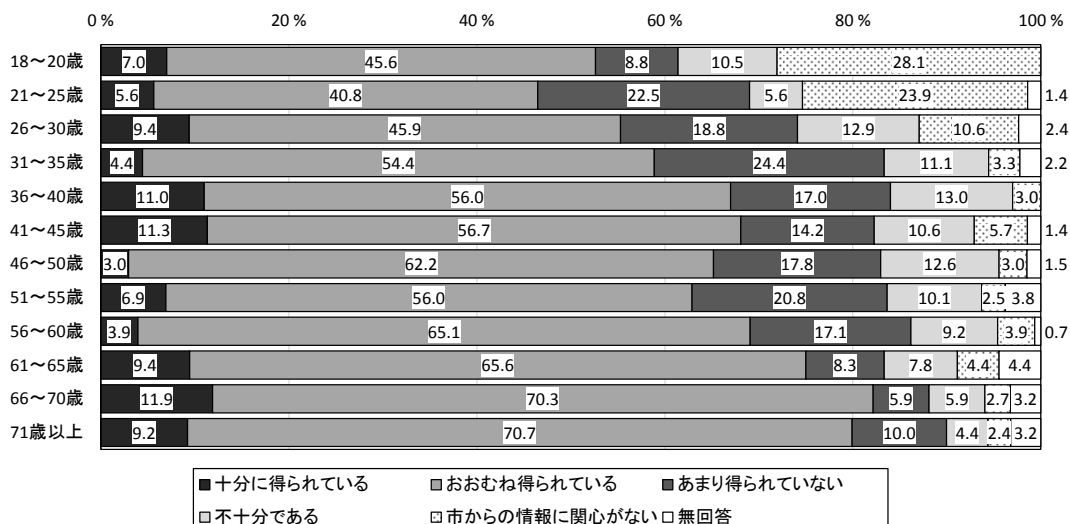
市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られているかについては、得られている(「十分に得られている」「おおむね得られている」と感じている人は68.9%、得られていない(「あまり得られていない」「不十分である」と感じている人は23.2%となっている。

年齢別にみると、61歳以上において情報を得られていると感じている人は7割を超えている一方で、26～30歳、31～35歳、46～50歳、51～55歳においては、情報を得られていないと感じている人が3割を超えている。

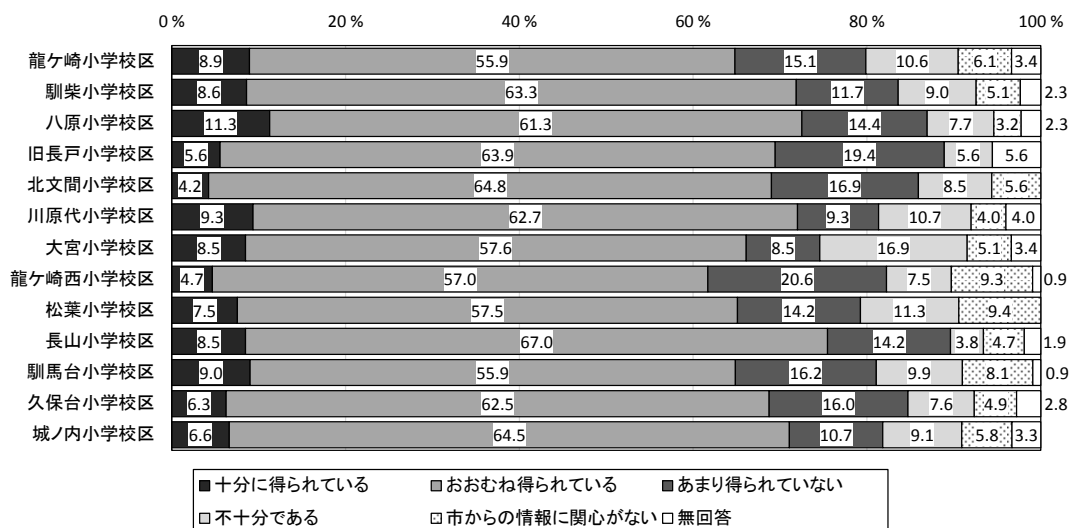
居住地区別にみると、馴染小学校区、八原小学校区、川原代小学校区、長山小学校区、城ノ内小学校区において情報を得られていると感じている人は7割を超えている一方で、龍ヶ崎西小学校区、馴染小学校区においては、情報を得られていないと感じている人が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

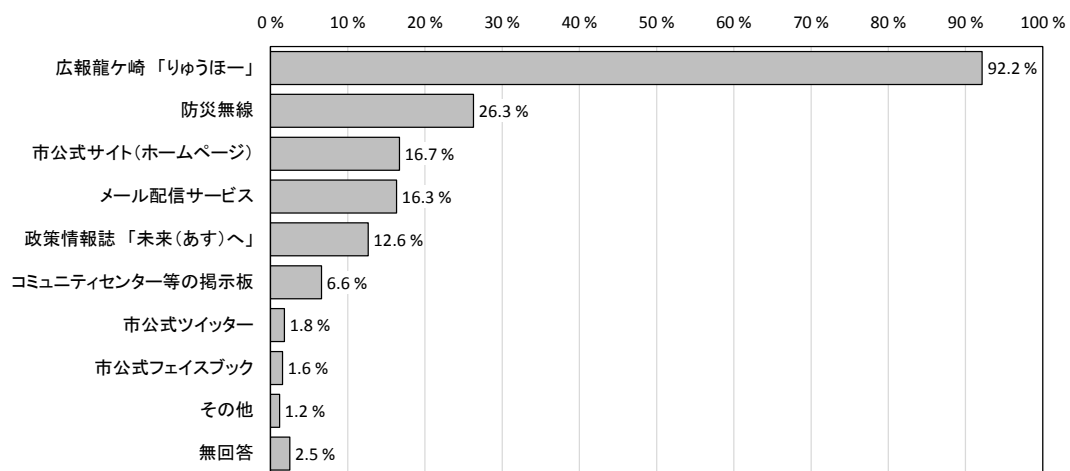


問24 市役所から発信される情報を得る主な手段は何ですか。(〇はいくつでも)

市役所から発信される情報を得る主な手段については、「広報龍ヶ崎「りゅうほー」」が92.2%で最も高く、次いで「防災無線」が26.3%、「市公式サイト(ホームページ)」が16.7%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「メール配信サービス」が31～45歳で第2位、46～55歳で第3位、「政策情報誌「未来(あす)へ」」が61歳以上で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「メール配信サービス」が八原小学校区で第2位、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区、城ノ内小学校区で第3位、「政策情報誌「未来(あす)へ」」が馴染小学校区、川原代小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

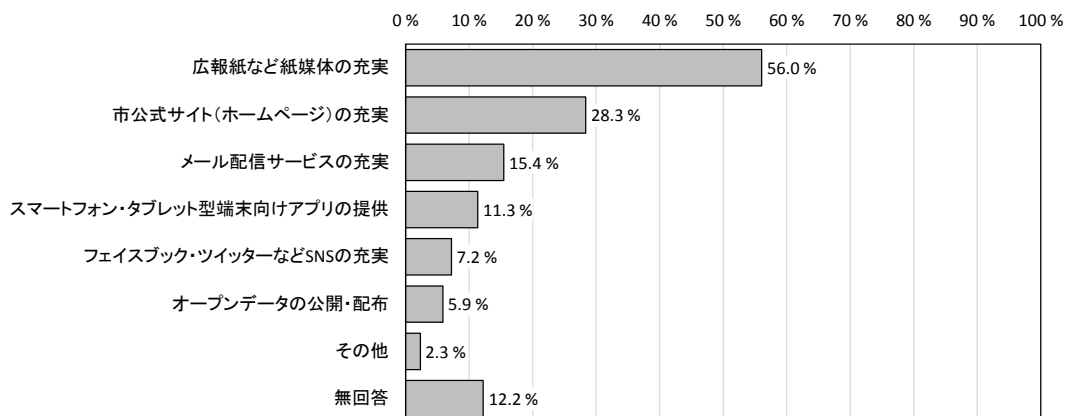
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	75.4%	防災無線	19.3%	市公式サイト(ホームページ)	15.8%
	21～25歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	81.7%	防災無線	15.5%	市公式サイト(ホームページ)	14.1%
	26～30歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	84.7%	市公式サイト(ホームページ)	22.4%	防災無線	17.6%
	31～35歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	94.4%	メール配信サービス	25.6%	市公式サイト(ホームページ)	17.8%
	36～40歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.0%	メール配信サービス	36.0%	市公式サイト(ホームページ)	25.0%
	41～45歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.0%	メール配信サービス	36.2%	防災無線	23.4%
	46～50歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.6%	防災無線	28.1%	市公式サイト(ホームページ) メール配信サービス	25.9%
	51～55歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.6%	防災無線	30.8%	メール配信サービス	18.2%
	56～60歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	92.1%	防災無線	30.9%	市公式サイト(ホームページ)	22.4%
	61～65歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.0%	防災無線	26.7%	政策情報誌「未来(あす)へ」	18.3%
	66～70歳	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	91.4%	防災無線	30.3%	政策情報誌「未来(あす)へ」	15.7%
	71歳以上	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.2%	防災無線	32.9%	政策情報誌「未来(あす)へ」	19.7%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	86.6%	防災無線	25.1%	市公式サイト(ホームページ)	16.8%
	馴柴小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.0%	防災無線	24.2%	政策情報誌「未来(あす)へ」	15.6%
	八原小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.5%	メール配信サービス	27.0%	防災無線	26.6%
	旧長戸小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	86.1%	防災無線	25.0%	市公式サイト(ホームページ)	16.7%
	北文間小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.0%	防災無線	32.4%	市公式サイト(ホームページ)	23.9%
	川原代小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	92.0%	防災無線	28.0%	政策情報誌「未来(あす)へ」 メール配信サービス	14.7%
	大宮小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	83.1%	防災無線	33.9%	市公式サイト(ホームページ)	22.0%
	龍ヶ崎西小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	91.6%	防災無線	36.4%	メール配信サービス	15.0%
	松葉小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	89.6%	防災無線	25.5%	市公式サイト(ホームページ)	20.8%
	長山小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	95.3%	防災無線	18.9%	市公式サイト(ホームページ)	17.9%
	馴馬台小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	91.9%	防災無線	27.0%	市公式サイト(ホームページ)	21.6%
	久保台小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	97.9%	防災無線	27.1%	市公式サイト(ホームページ)	17.4%
	城ノ内小学校区	広報龍ヶ崎「りゅうほー」	93.4%	防災無線	19.8%	メール配信サービス	19.0%

問25 市役所からの情報発信において、期待するものは何ですか。(〇はいくつでも)

市役所からの情報発信において、期待するものについては、「広報紙など紙媒体の充実」が56.0%で最も高く、次いで「市公式サイト(ホームページ)の充実」が28.3%、「メール配信サービスの充実」が15.4%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実」が18~20歳で第2位、21~25歳で第3位、「スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供」が26~35歳、51~55歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実」が大宮小学校区で第3位、「スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供」が旧長戸小学校区、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区、城ノ内小学校区で第3位に挙げられている。



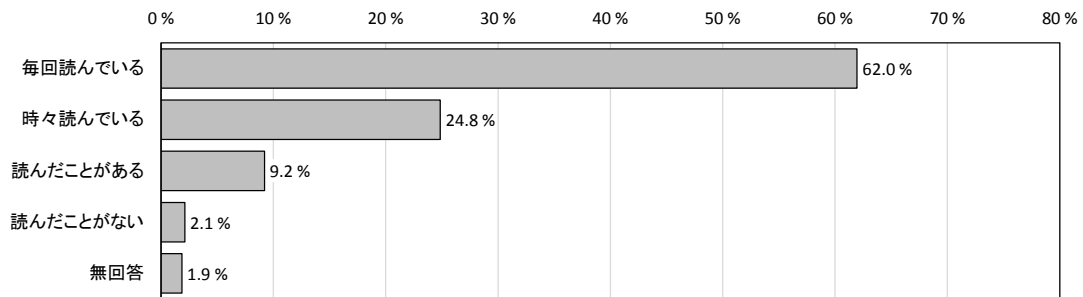
■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	広報紙など紙媒体の充実	40.4%	フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実	33.3%	市公式サイト(ホームページ)の充実	21.1%
	21～25歳	広報紙など紙媒体の充実	36.6%	市公式サイト(ホームページ)の充実	26.8%	フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実	25.4%
	26～30歳	広報紙など紙媒体の充実	42.4%	市公式サイト(ホームページ)の充実	36.5%	スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	24.7%
	31～35歳	広報紙など紙媒体の充実	44.4%	市公式サイト(ホームページ)の充実	32.2%	メール配信サービスの充実 スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	23.3%
	36～40歳	広報紙など紙媒体の充実	51.0%	市公式サイト(ホームページ)の充実	40.0%	メール配信サービスの充実	21.0%
	41～45歳	広報紙など紙媒体の充実	38.3%	市公式サイト(ホームページ)の充実	34.0%	メール配信サービスの充実	30.5%
	46～50歳	広報紙など紙媒体の充実	52.6%	市公式サイト(ホームページ)の充実	34.8%	メール配信サービスの充実	20.7%
	51～55歳	広報紙など紙媒体の充実	47.2%	市公式サイト(ホームページ)の充実	35.2%	メール配信サービスの充実 スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	17.6%
	56～60歳	広報紙など紙媒体の充実	65.1%	市公式サイト(ホームページ)の充実	32.9%	メール配信サービスの充実	12.5%
	61～65歳	広報紙など紙媒体の充実	68.3%	市公式サイト(ホームページ)の充実	27.2%	メール配信サービスの充実	12.2%
	66～70歳	広報紙など紙媒体の充実	64.9%	市公式サイト(ホームページ)の充実	18.9%	メール配信サービスの充実	10.3%
71歳以上	広報紙など紙媒体の充実	72.7%	市公式サイト(ホームページ)の充実	15.7%	メール配信サービスの充実	8.0%	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	広報紙など紙媒体の充実	58.1%	市公式サイト(ホームページ)の充実	25.7%	メール配信サービスの充実	14.0%
	馴柴小学校区	広報紙など紙媒体の充実	54.7%	市公式サイト(ホームページ)の充実	29.3%	メール配信サービスの充実	16.4%
	八原小学校区	広報紙など紙媒体の充実	53.6%	市公式サイト(ホームページ)の充実	26.6%	メール配信サービスの充実	20.3%
	旧長戸小学校区	広報紙など紙媒体の充実	58.3%	市公式サイト(ホームページ)の充実	27.8%	スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	16.7%
	北文間小学校区	広報紙など紙媒体の充実	63.4%	市公式サイト(ホームページ)の充実	33.8%	メール配信サービスの充実	21.1%
	川原代小学校区	広報紙など紙媒体の充実	64.0%	市公式サイト(ホームページ)の充実	24.0%	メール配信サービスの充実 スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	12.0%
	大宮小学校区	広報紙など紙媒体の充実	52.5%	市公式サイト(ホームページ)の充実	32.2%	メール配信サービスの充実 フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実	11.9%
	龍ヶ崎西小学校区	広報紙など紙媒体の充実	57.9%	市公式サイト(ホームページ)の充実	21.5%	スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	15.9%
	松葉小学校区	広報紙など紙媒体の充実	54.7%	市公式サイト(ホームページ)の充実	30.2%	メール配信サービスの充実	21.7%
	長山小学校区	広報紙など紙媒体の充実	60.4%	市公式サイト(ホームページ)の充実	26.4%	メール配信サービスの充実	12.3%
	馴馬台小学校区	広報紙など紙媒体の充実	56.8%	市公式サイト(ホームページ)の充実	35.1%	メール配信サービスの充実	16.2%
	久保台小学校区	広報紙など紙媒体の充実	56.9%	市公式サイト(ホームページ)の充実	30.6%	メール配信サービスの充実	12.5%
城ノ内小学校区	広報紙など紙媒体の充実	48.8%	市公式サイト(ホームページ)の充実	29.8%	メール配信サービスの充実 スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供	12.4%	

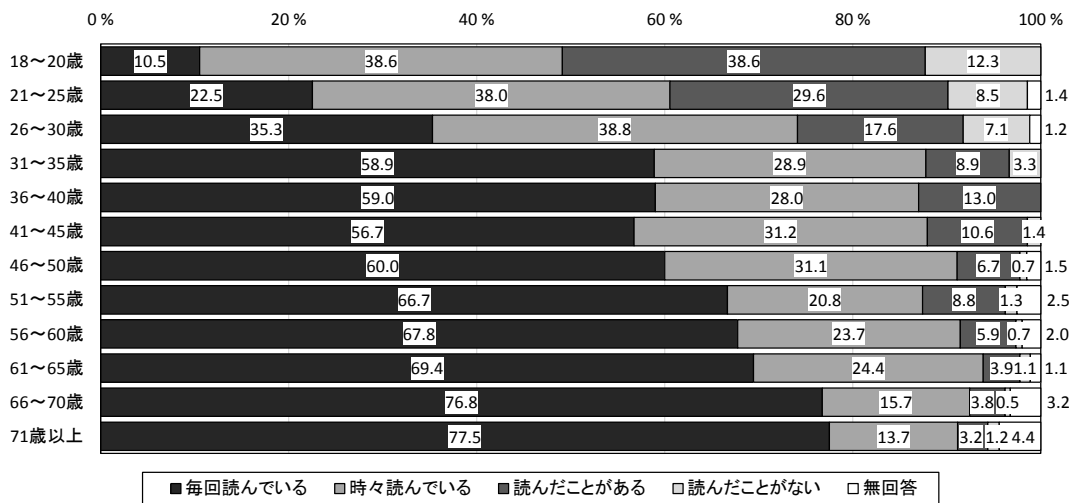
問26 広報龍ケ崎「りゅうぼー」を読んだことがありますか。(〇は1つ)

広報龍ケ崎「りゅうぼー」を読んだことがあるかについては、「毎回読んでいる」が62.0%で最も高く、次いで「時々読んでいる」が24.8%、「読んだことがある」が9.2%、「読んだことがない」が2.1%の順となっている。

年齢別にみると、66歳以上において「毎回読んでいる」と回答している割合が7割を超えている一方で、18～20歳においては約1割(10.5%)、21～25歳においては約2割(22.5%)となっている。



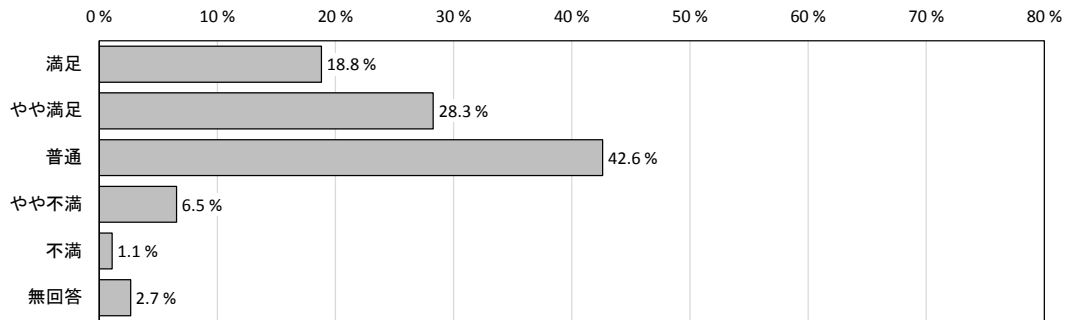
■年齢とのクロス集計結果



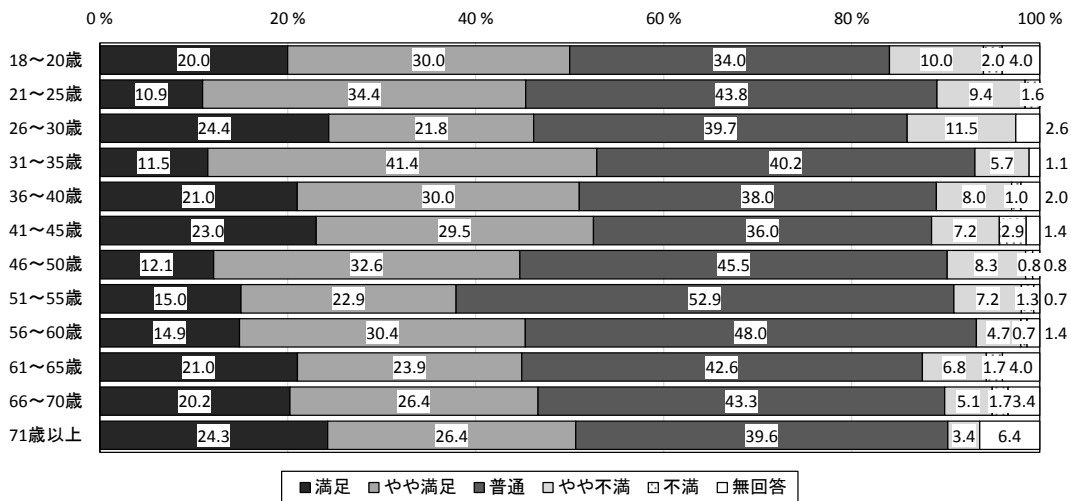
問27 記事の内容や見やすさについてどうお考えですか。(〇は1つ)

記事の内容や見やすさについては、満足(「満足」「やや満足」と感じている人は47.1%、不満(「やや不満」「不満」と感じている人は7.6%となっている。

年齢別にみると、51～55歳を除く年齢層では、4割を超える人が満足と感じており、特に31～45歳、71歳以上では5割を超えている一方で、18～30歳においては不満と感じている人が、他の年齢層に比べて高くなっている。



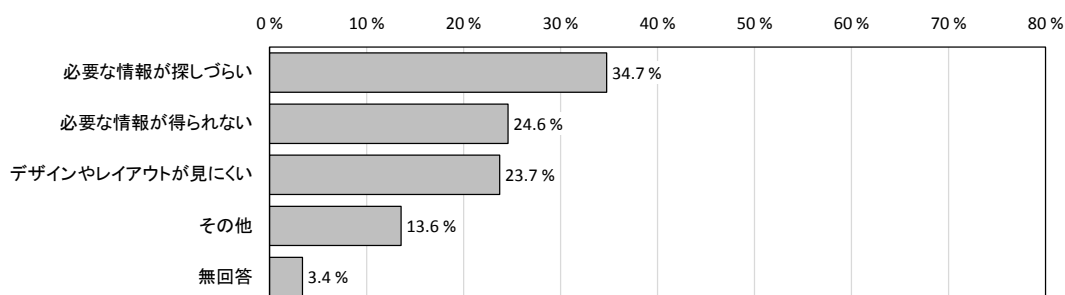
■年齢とのクロス集計結果



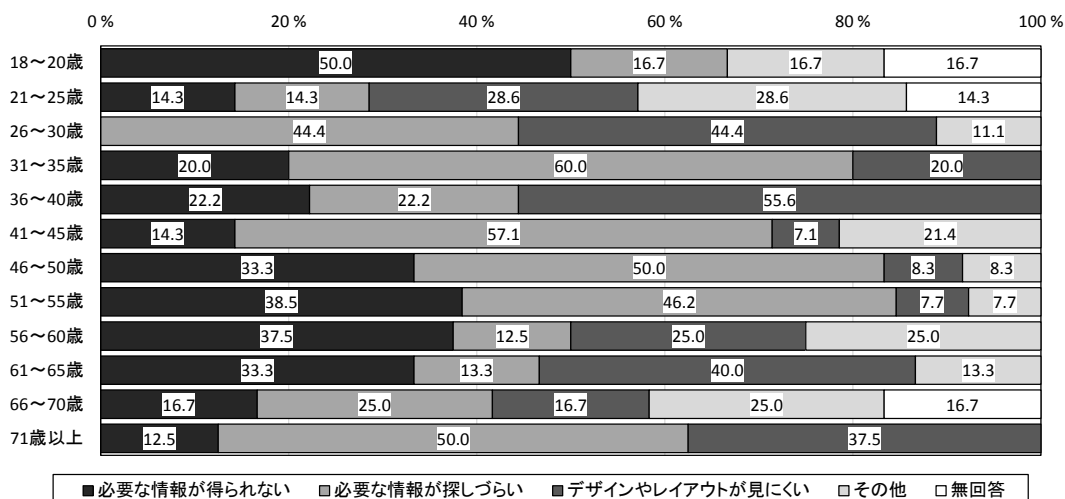
問28 その理由は何ですか。(〇は1つ)

記事の内容や見やすさに対する不満の理由については、「必要な情報が探しづらい」が34.7%で最も高く、次いで「必要な情報が得られない」が24.6%、「デザインやレイアウトが見にくい」が23.7%、「その他」が13.6%の順となっている。

年齢別にみると、年齢層によって不満となる理由が異なっている。



■年齢とのクロス集計結果

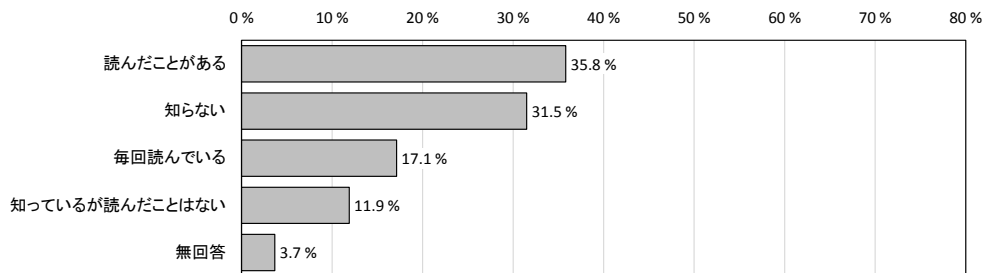


問29 年4回発行の政策情報誌「未来（あす）へ」を読んだことがありますか。（〇は1つ）

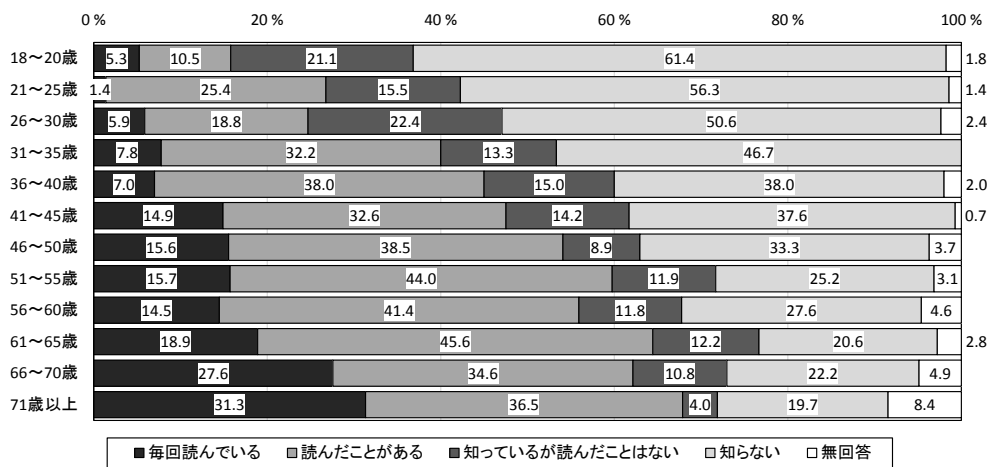
年4回発行の政策情報誌「未来（あす）へ」を読んだことがあるかについては、「読んだことがある」が35.8%で最も高く、次いで「知らない」が31.5%、「毎回読んでいる」が17.1%、「知っているが読んだことはない」が11.9%の順となっている。

年齢別にみると、66歳以上において「毎回読んでいる」と回答している割合が2割を超えている一方で、40歳以下においては1割に満たない割合となっている。18～30歳において「知らない」と回答している割合が5割を超えている。

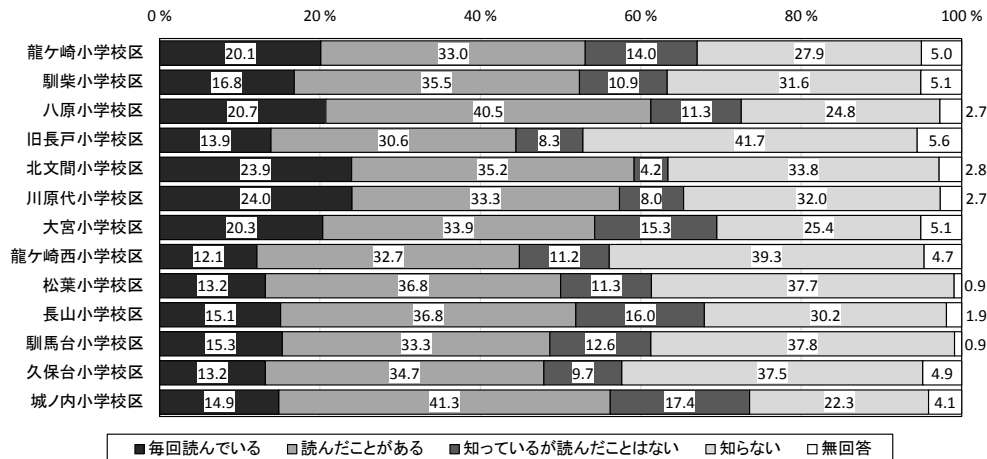
居住地区別にみると、龍ヶ崎小学校区、八原小学校区、北文間小学校区、川原代小学校区、大宮小学校区において「毎回読んでいる」と回答している割合が2割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては「知らない」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



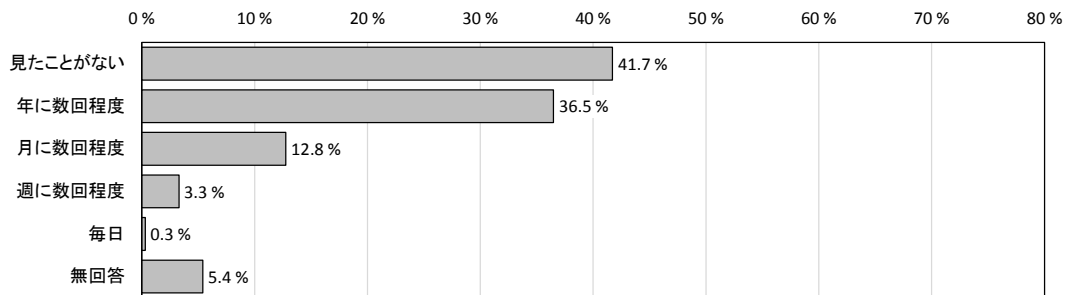
■居住地区とのクロス集計結果



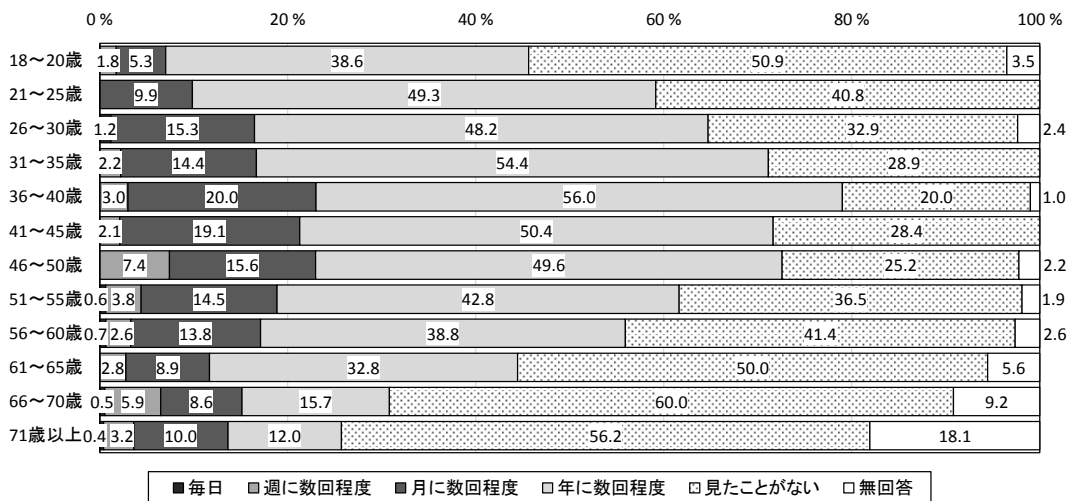
問30 市公式サイト（ホームページ）を閲覧する頻度はどのくらいですか。（〇は1つ）

市公式サイト（ホームページ）を閲覧する頻度については、「見たことがない」が41.7%で最も高く、次いで「年に数回程度」が36.5%、「月に数回程度」が12.8%、「週に数回程度」が3.3%の順となっている。

年齢別にみると、18～20歳、66～70歳、71歳以上において「見たことがない」と回答している割合が5割を超えている。46～50歳において「週に数回程度」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



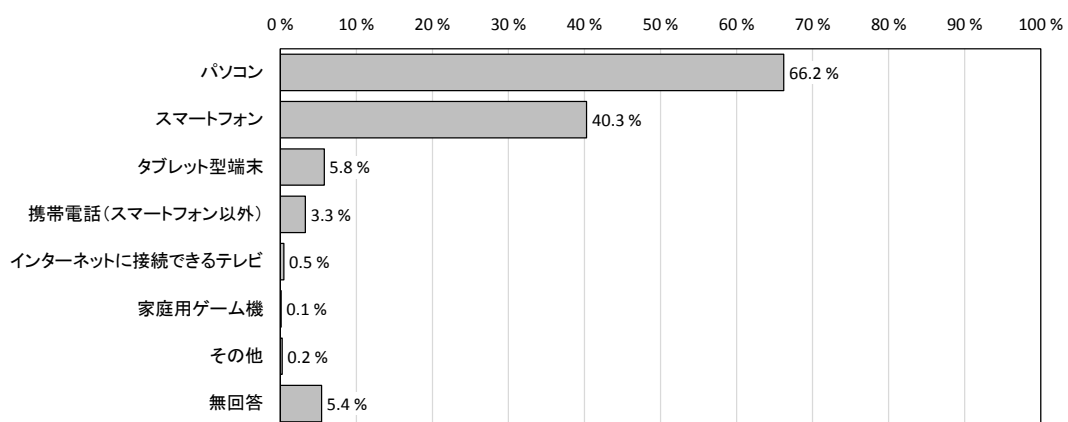
問31 市公式サイトは主に何を利用して閲覧していますか。また、その時、何の情報を閲覧していますか。(〇はいくつでも)

【閲覧方法】

市公式サイトは主に何を利用して閲覧しているかについては、「パソコン」が66.2%で最も高く、次いで「スマートフォン」が40.3%、「タブレット型端末」が5.8%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「携帯電話（スマートフォン以外）」が71歳以上で第2位、26～30歳、36～40歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「携帯電話（スマートフォン以外）」が八原小学校区、旧長戸小学校区、北文間小学校区、龍ヶ崎西小学校区で第3位、「家庭用ゲーム機」が城ノ内小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

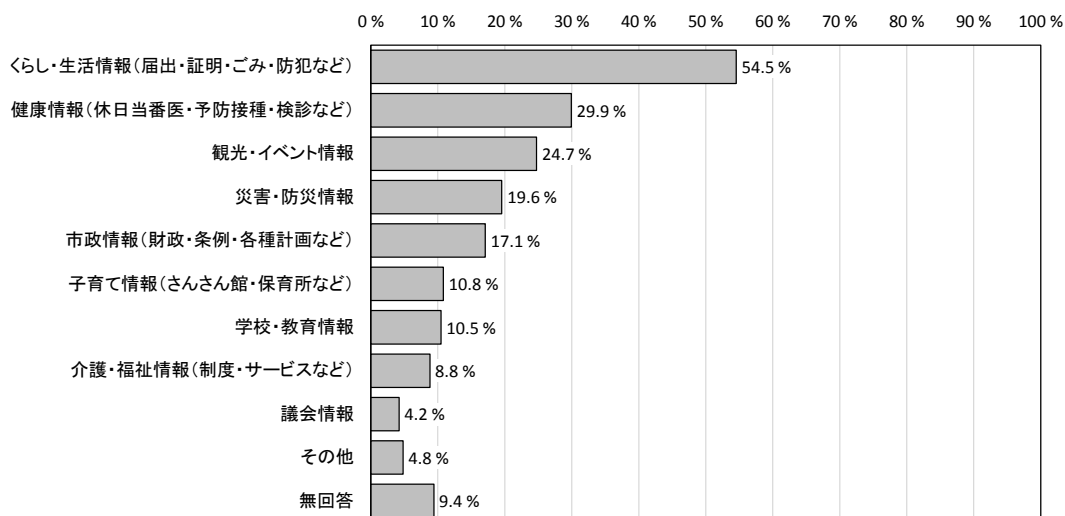
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	スマートフォン	69.2%	パソコン	53.8%	タブレット型端末	3.8%
	21～25歳	スマートフォン	69.0%	パソコン	54.8%		
	26～30歳	スマートフォン	74.5%	パソコン	45.5%	携帯電話(スマートフォン以外)	7.3%
	31～35歳	スマートフォン	67.2%	パソコン	50.0%	タブレット型端末	4.7%
	36～40歳	パソコン	58.2%	スマートフォン	50.6%	携帯電話(スマートフォン以外) タブレット型端末	5.1%
	41～45歳	パソコン	64.4%	スマートフォン	54.5%	タブレット型端末	5.9%
	46～50歳	パソコン	75.5%	スマートフォン	36.7%	タブレット型端末	7.1%
	51～55歳	パソコン	81.6%	スマートフォン	29.6%	タブレット型端末	12.2%
	56～60歳	パソコン	77.6%	スマートフォン	30.6%	タブレット型端末	4.7%
	61～65歳	パソコン	76.3%	スマートフォン	18.8%	タブレット型端末	7.5%
	66～70歳	パソコン	78.9%	スマートフォン	12.3%	タブレット型端末	7.0%
	71歳以上	パソコン	48.4%	携帯電話(スマートフォン以外)	12.5%	スマートフォン	4.7%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	パソコン	67.5%	スマートフォン	37.7%	タブレット型端末	3.9%
	馴柴小学校区	パソコン	64.1%	スマートフォン	38.9%	タブレット型端末	9.2%
	八原小学校区	パソコン	65.6%	スマートフォン	48.9%	携帯電話(スマートフォン以外) タブレット型端末	6.9%
	旧長戸小学校区	パソコン	47.4%	スマートフォン	36.8%	携帯電話(スマートフォン以外) タブレット型端末	5.3%
	北文間小学校区	パソコン	58.5%	スマートフォン	36.6%	携帯電話(スマートフォン以外)	12.2%
	川原代小学校区	パソコン	64.7%	スマートフォン	52.9%	タブレット型端末	5.9%
	大宮小学校区	パソコン	63.6%	スマートフォン	36.4%	タブレット型端末	6.1%
	龍ヶ崎西小学校区	パソコン	64.2%	スマートフォン	39.6%	携帯電話(スマートフォン以外)	7.5%
	松葉小学校区	パソコン	65.6%	スマートフォン	34.4%	タブレット型端末	8.2%
	長山小学校区	パソコン	67.2%	スマートフォン	29.5%	タブレット型端末	4.9%
	馴馬台小学校区	パソコン	76.7%	スマートフォン	32.9%	タブレット型端末	4.1%
	久保台小学校区	パソコン	73.9%	スマートフォン	46.4%	タブレット型端末	5.8%
	城ノ内小学校区	パソコン	68.3%	スマートフォン	50.0%	タブレット型端末 家庭用ゲーム機	1.7%

【閲覧情報】

市公式サイトで何の情報を閲覧しているかについては、「暮らし・生活情報（届出・証明・ごみ・防犯など）」が54.5%で最も高く、次いで「健康情報（休日当番医・予防接種・検診など）」が29.9%、「観光・イベント情報」が24.7%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「災害・防災情報」が18～25歳、66～70歳で第2位、「子育て情報（さんさん館・保育所など）」が31～35歳で第2位、「市政情報（財政・条例・各種計画など）」が71歳以上で第2位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「災害・防災情報」が旧長戸小学校区、北文間小学校区、松葉小学校区で第2位、「市政情報（財政・条例・各種計画など）」が龍ヶ崎小学校区で第2位に挙げられている。



■年齢別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	38.5%	災害・防災情報 観光・イベント情報	19.2%	市政情報(財政・条例・各種計画など) 健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	11.5%
	21～25歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	42.9%	災害・防災情報	26.2%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など) 観光・イベント情報	21.4%
	26～30歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	54.5%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	29.1%	子育て情報(さんさん館・保育所など)	25.5%
	31～35歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	59.4%	子育て情報(さんさん館・保育所など)	43.8%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	29.7%
	36～40歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	57.0%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	31.6%	観光・イベント情報	24.1%
	41～45歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	52.5%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	38.6%	観光・イベント情報	31.7%
	46～50歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	58.2%	観光・イベント情報	26.5%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	24.5%
	51～55歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	63.3%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	27.6%	観光・イベント情報	21.4%
	56～60歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	54.1%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	32.9%	観光・イベント情報	29.4%
	61～65歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	61.3%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	37.5%	観光・イベント情報	23.8%
	66～70歳	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	45.6%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など) 災害・防災情報	31.6%	市政情報(財政・条例・各種計画など)	28.1%
	71歳以上	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	45.3%	市政情報(財政・条例・各種計画など)	37.5%	介護・福祉情報(制度・サービスなど)	32.8%

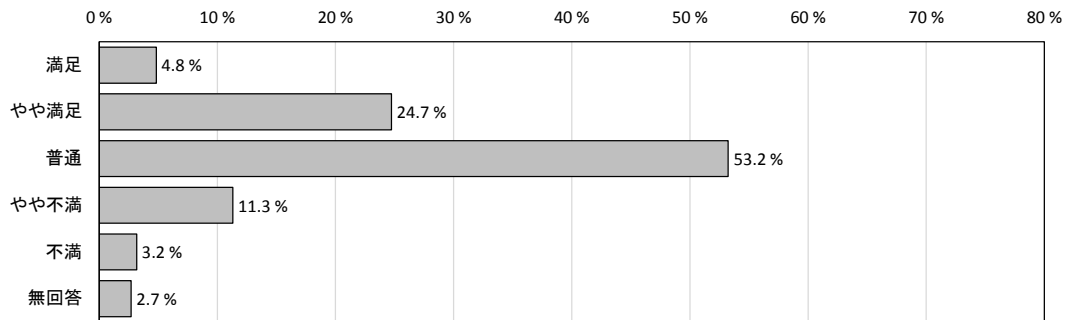
■居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	41.6%	市政情報(財政・条例・各種計画など)	32.5%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	29.9%
	馴染小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	57.3%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	31.3%	観光・イベント情報	21.4%
	八原小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	57.3%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	32.8%	観光・イベント情報	20.6%
	旧長戸小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	52.6%	災害・防災情報 観光・イベント情報	26.3%	市政情報(財政・条例・各種計画など) 健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	21.1%
	北文間小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	48.8%	災害・防災情報	29.3%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	26.8%
	川原代小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	50.0%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など) 観光・イベント情報	32.4%	市政情報(財政・条例・各種計画など)	29.4%
	大宮小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	42.4%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	39.4%	市政情報(財政・条例・各種計画など) 観光・イベント情報	21.2%
	龍ヶ崎西小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	49.1%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など) 観光・イベント情報	26.4%	災害・防災情報	13.2%
	松葉小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	62.3%	災害・防災情報	34.4%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	29.5%
	長山小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	57.4%	観光・イベント情報	24.6%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	23.0%
	馴染馬台小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	50.7%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	28.8%	観光・イベント情報	24.7%
	久保台小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	68.1%	健康情報(休日当番医・予防接種・検診など)	39.1%	観光・イベント情報	29.0%
	城ノ内小学校区	くらし・生活情報(届出・証明・ごみ・防犯など)	58.3%	観光・イベント情報	30.0%	子育て情報(さんさん館・保育所など) 健康情報(休日当番医・予防接種・検診など) 災害・防災情報	20.0%

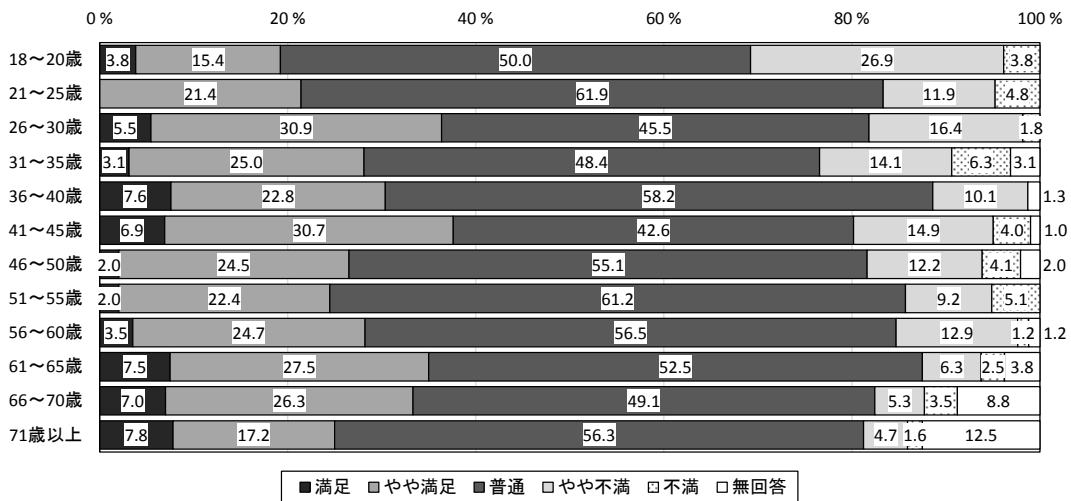
問32 市公式サイトの内容についてどうお考えですか。(〇は1つ)

市公式サイトの内容については、満足（「満足」「やや満足」と感じている人は29.5%、不満（「やや不満」「不満」と感じている人は14.5%となっている。

年齢別にみると、18～20歳を除く年齢層では、2割を超える人が満足と感じており、特に41～45歳で満足している割合が高くなっている一方で、18～20歳においては不満と感じている人が3割を超えている。



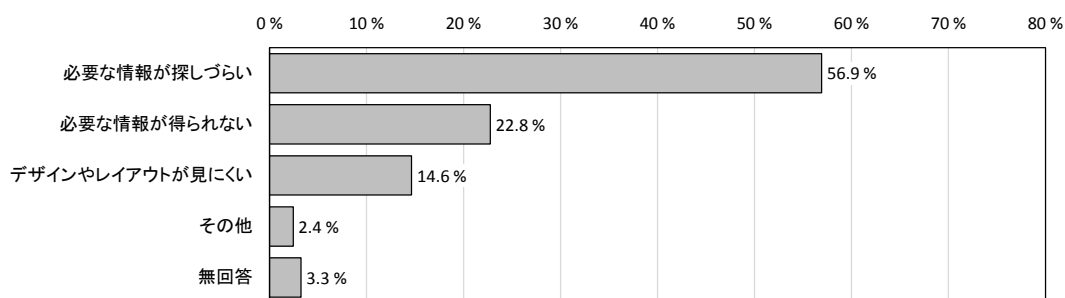
■年齢とのクロス集計結果



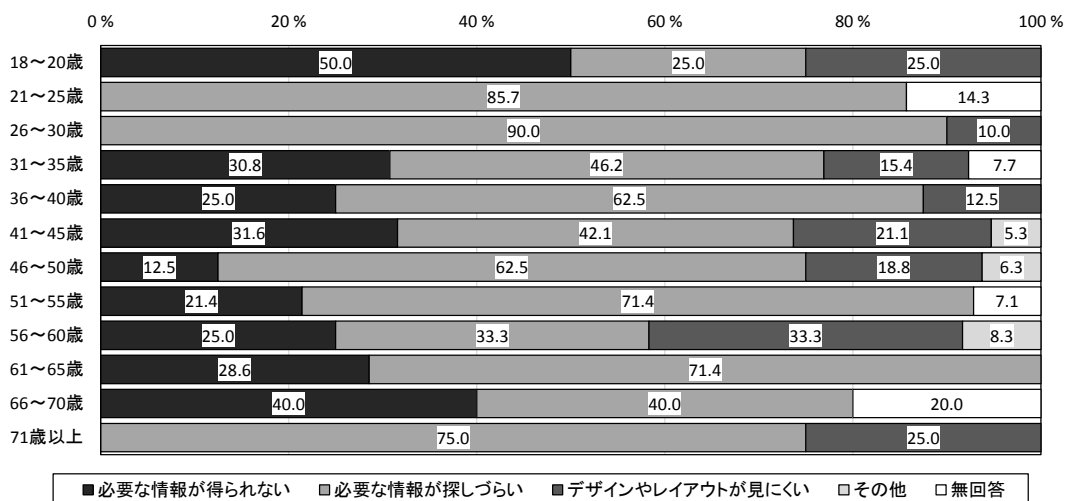
問33 その理由は何ですか。(〇は1つ)

市公式サイトの内容に対する不満の理由については、「必要な情報が探しづらい」が56.9%で最も高く、次いで「必要な情報が得られない」が22.8%、「デザインやレイアウトが見にくい」が14.6%、「その他」が2.4%の順となっている。

年齢別にみると、年齢層によって不満となる理由が異なっている。



■年齢とのクロス集計結果



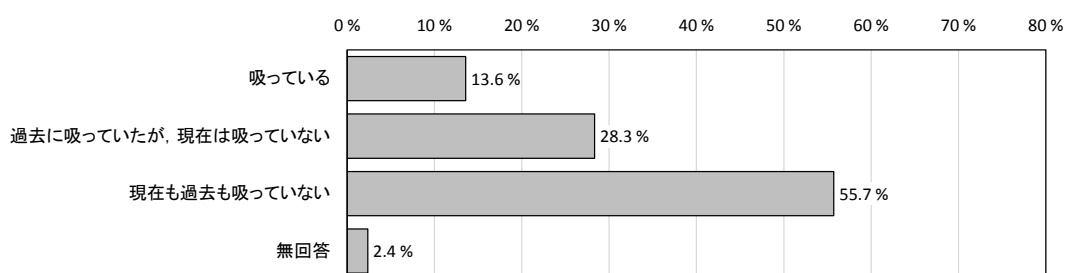
3. 喫煙について

問34 現在、たばこを吸っていますか。(〇は1つ)

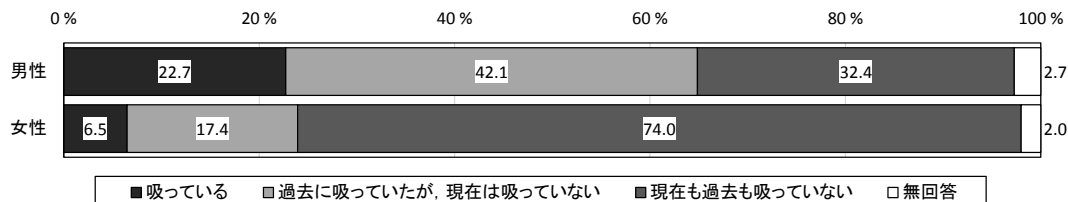
現在、たばこを吸っているかについては、「現在も過去も吸っていない」が55.7%で最も高く、次いで「過去に吸っていたが、現在は吸っていない」が28.3%、「吸っている」が13.6%の順となっている。

性別にみると、男性では「吸っている」「過去に吸っていたが、現在は吸っていない」が女性より高い一方で、「現在も過去も吸っていない」は女性の割合が高く、7割を超えている。

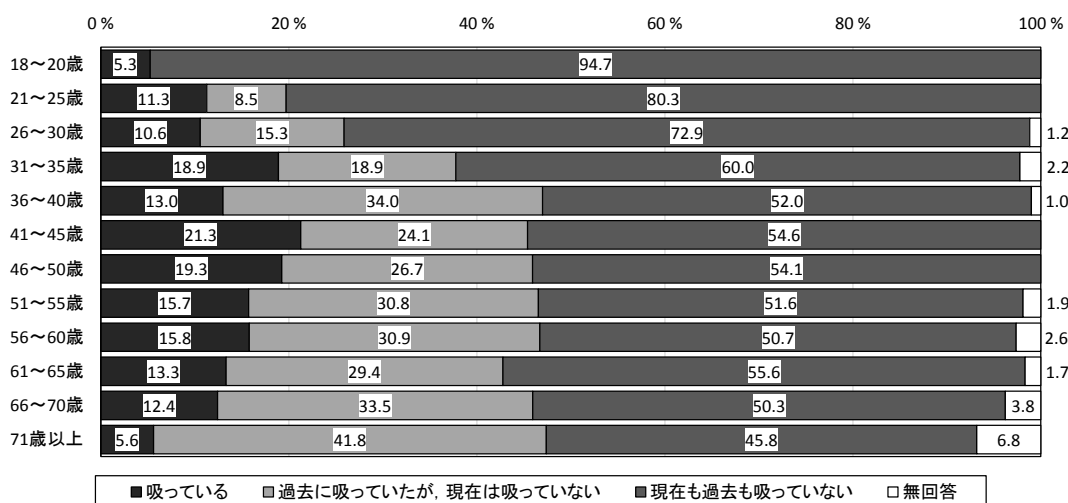
年齢別にみると、41～45歳において「吸っている」と回答している割合が2割を超えている。



■性別とのクロス集計結果



■年齢とのクロス集計結果



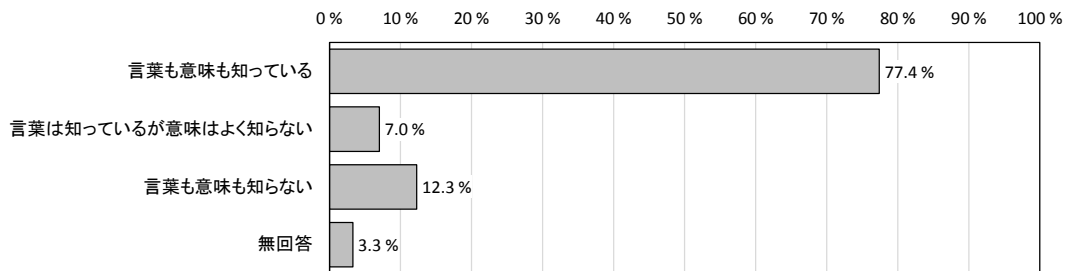
問35 受動喫煙について知っていますか。(〇は1つ)

受動喫煙の認知度については、「言葉も意味も知っている」が77.4%で最も高く、次いで「言葉も意味も知らない」が12.3%、「言葉は知っているが意味はよく知らない」が7.0%の順となっている。

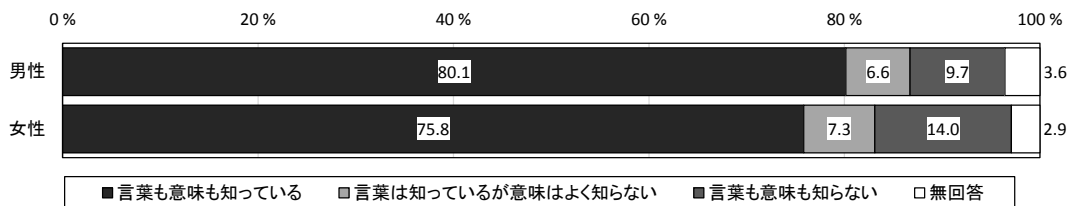
性別にみると、女性では「言葉は知っているが意味はよく知らない」「言葉も意味も知らない」が男性より高くなっている。

年齢別にみると、71歳以上を除く年齢層において「言葉も意味も知っている」と回答している割合が7割を超えている一方で、71歳以上においては「言葉も意味も知らない」が、他の年齢層に比べて高くなっている。

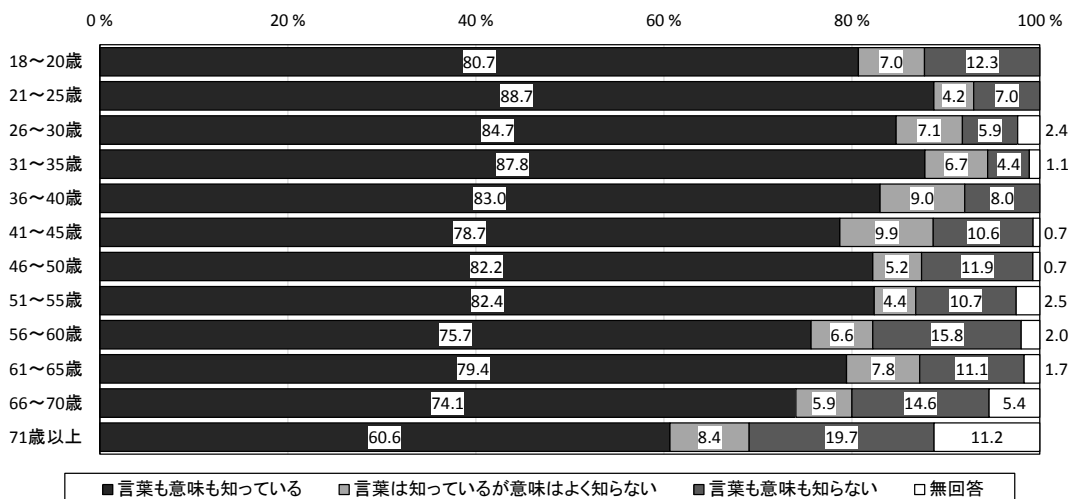
現在の喫煙状況別にみると、喫煙の経験の有無に関わらず、「言葉も意味も知っている」と回答している割合が約8割となっている。



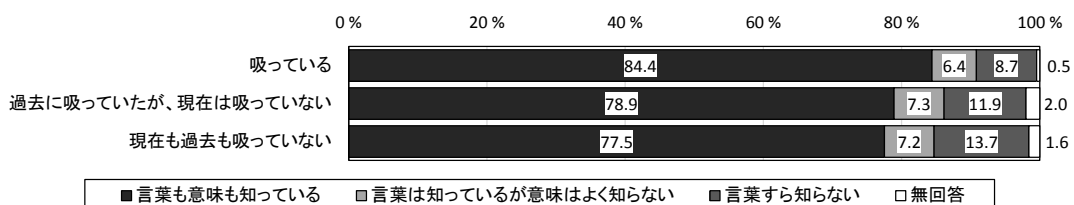
■性別とのクロス集計結果



■年齢とのクロス集計結果



■現在の喫煙とのクロス集計結果



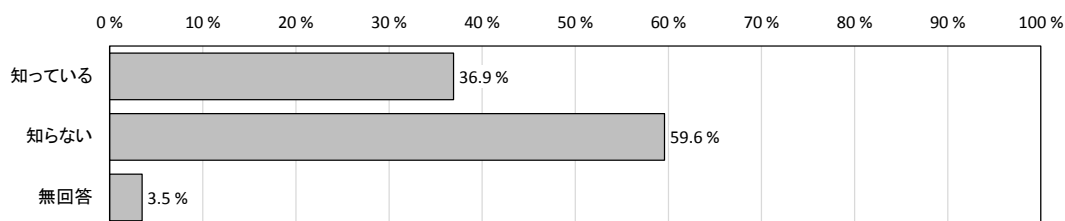
4. 流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について

問36 市が流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）を進めていることを知っていますか。（〇は1つ）

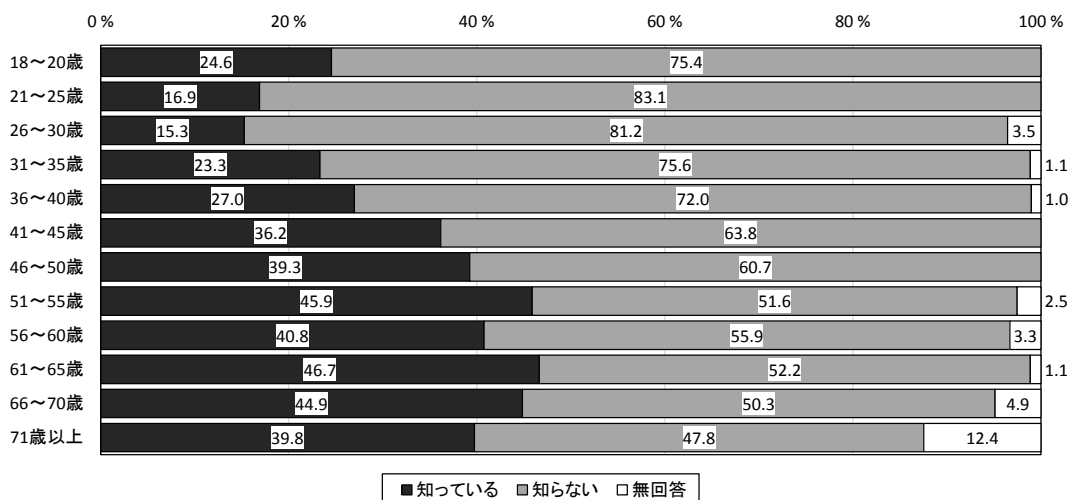
龍ヶ崎市と流通経済大学との連携事業を進めていることの認知度については、「知っている」が36.9%、「知らない」が59.6%となっている。

年齢別にみると、21～25歳、26～30歳において「知らない」と回答している割合が8割を超えている。51～70歳においては「知っている」と回答している割合が4割を超えている。

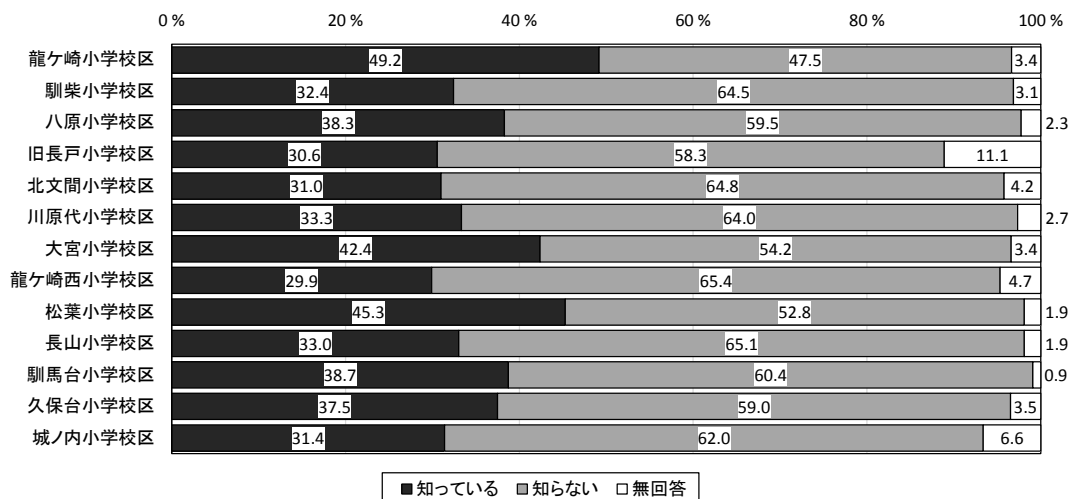
居住地区別にみると、馴染小学校区、北文間小学校区、川原代小学校区、龍ヶ崎西小学校区、長山小学校区、馴染台小学校区、城ノ内小学校区において「知らない」と回答している割合が6割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区、大宮小学校区、松葉小学校区においては「知っている」と回答している割合が4割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

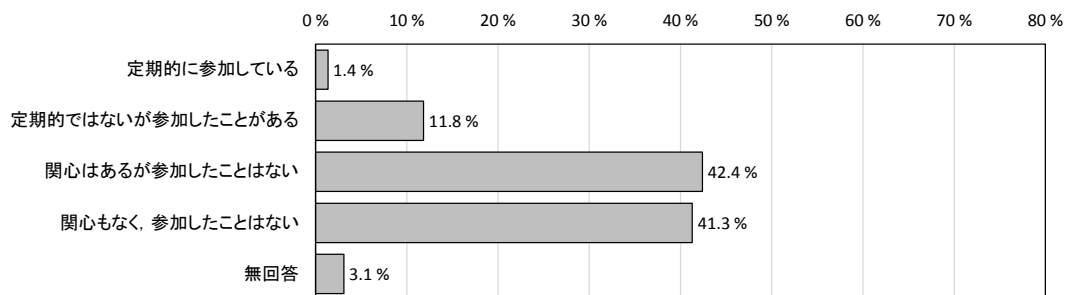


問37 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等に参加したことがありますか。（〇は1つ）

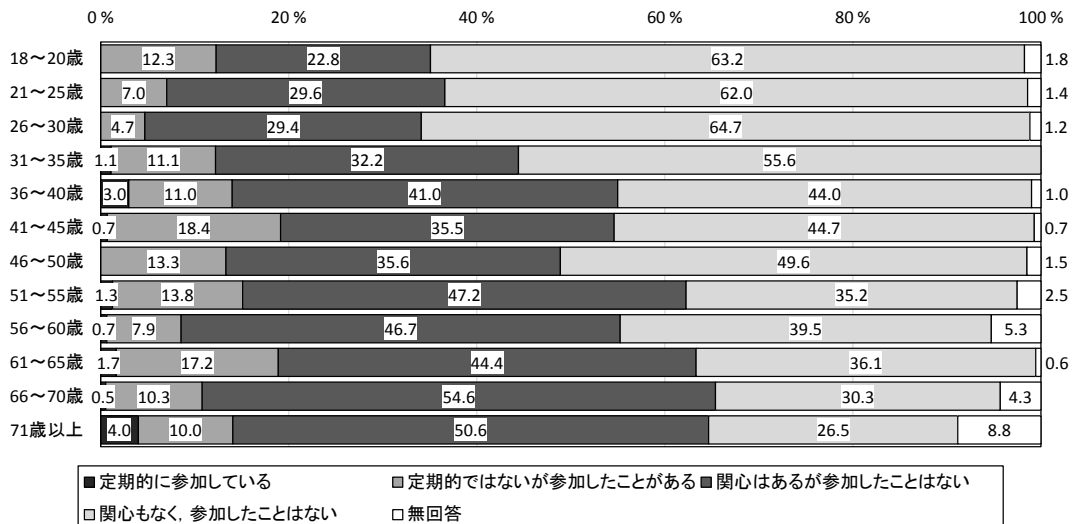
龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等に参加したことがあるかについては、参加したことがある人（「定期的に参加している」「定期的ではないが参加したことがある」）が13.2%、参加したことがない人（「関心はあるが参加したことはない」「関心もなく、参加したことはない」）が83.7%となっている。

年齢別にみると、41～45歳、61～65歳において参加したことがある人の割合が、他の年齢層と比べて高くなっている一方で、参加したことがない人はすべての年齢層で7割を超えている。

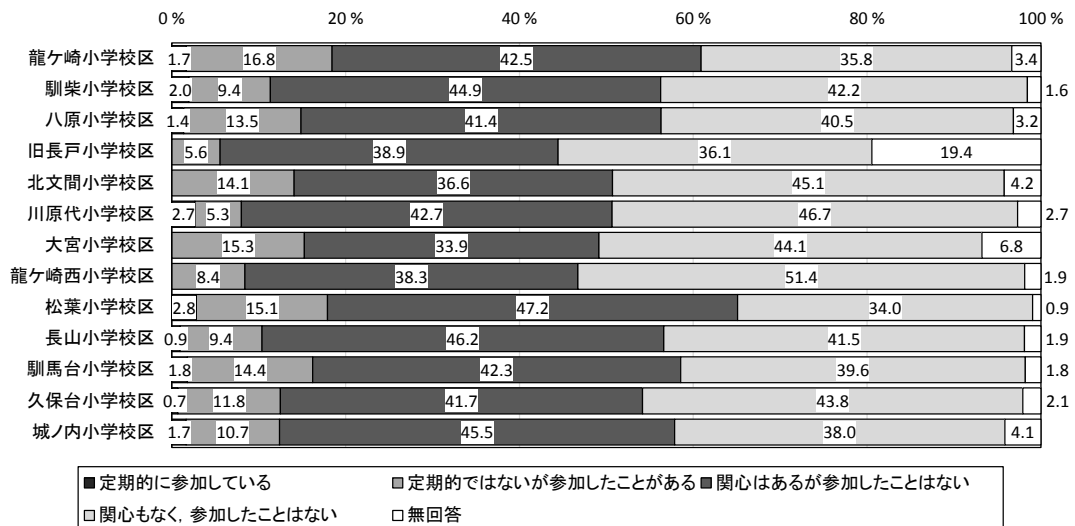
居住地区別にみると、龍ヶ崎小学校区、松葉小学校区において参加したことがある人の割合が、他の居住地区と比べて高くなっている一方で、参加したことがない人はすべての居住地区で7割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

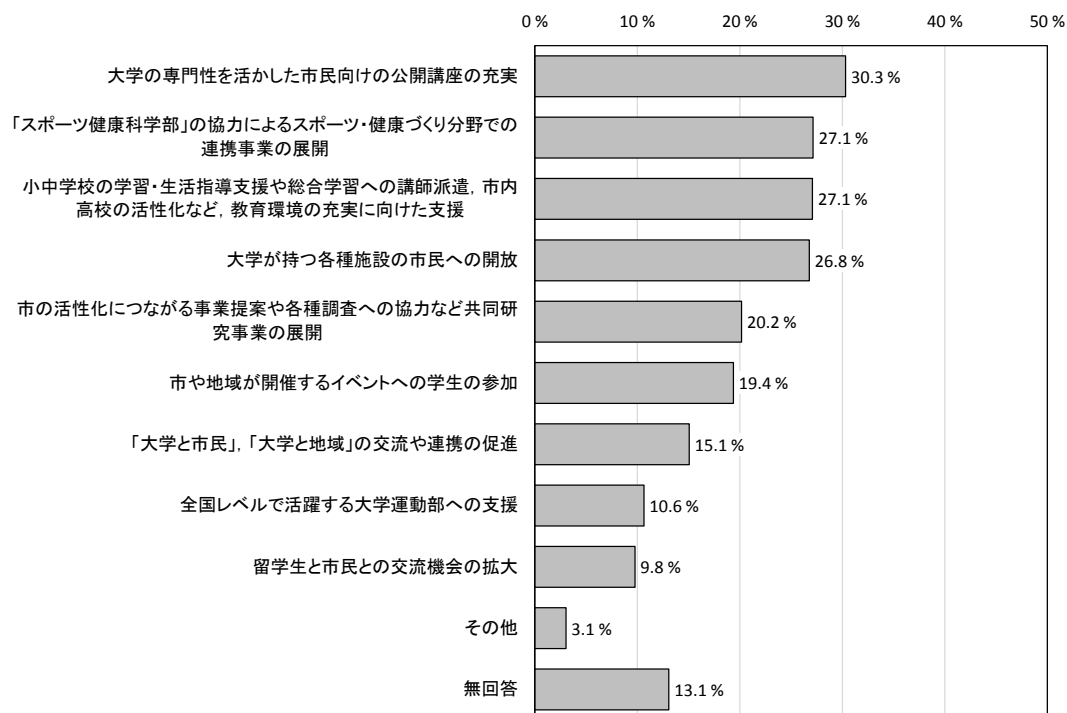


問38 今後、龍・流連携を龍ヶ崎市のまちづくりに活用し、より地域に根差した特色ある事業として展開させていくためには、どのような点で連携を充実させていくことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

龍・流連携を龍ヶ崎市のまちづくりに活用して、地域に根差した特色ある事業として展開していくために重要であると思うことについては、「大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実」が30.3%で最も高く、次いで「「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開」「小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援」が27.1%、「大学が持つ各種施設の市民への開放」が26.8%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市や地域が開催するイベントへの学生の参加」が26～30歳、71歳以上で第3位、「市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開」が51～55歳、66～70歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開」が北文間小学校区で第1位、「市や地域が開催するイベントへの学生の参加」が大宮小学校区で第2位に挙げられている。



■年齢別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	38.6%	大学が持つ各種施設の市民への開放	29.8%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	26.3%
	21～25歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	26.8%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	25.4%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	23.9%
	26～30歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	35.3%	大学が持つ各種施設の市民への開放	34.1%	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	27.1%
	31～35歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	38.9%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	37.8%	大学が持つ各種施設の市民への開放	26.7%
	36～40歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	53.0%	大学が持つ各種施設の市民への開放	36.0%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	30.0%
	41～45歳	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	39.7%	大学が持つ各種施設の市民への開放	30.5%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	26.2%
	46～50歳	大学が持つ各種施設の市民への開放	37.0%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	31.9%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	29.6%
	51～55歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	42.1%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	37.1%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	26.4%
	56～60歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	37.5%	大学が持つ各種施設の市民への開放	29.6%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	27.6%
	61～65歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	37.8%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	31.7%	大学が持つ各種施設の市民への開放	23.9%
	66～70歳	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	35.1%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	28.1%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	21.6%
	71歳以上	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	24.9%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	24.1%	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	22.9%

■居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	26.3%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 大学が持つ各種施設の市民への開放	24.6%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	24.0%
	馴染小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	35.9%	大学が持つ各種施設の市民への開放	28.1%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	27.7%
	八原小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	34.7%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	30.2%	大学が持つ各種施設の市民への開放	28.8%
	旧長戸小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開 大学が持つ各種施設の市民への開放	30.6%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	25.0%	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	22.2%
	北文間小学校区	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	36.6%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	32.4%	大学が持つ各種施設の市民への開放	29.6%
	川原代小学校区	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	28.0%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	26.7%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 市や地域が開催するイベントへの学生の参加 大学が持つ各種施設の市民への開放	21.3%
	大宮小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	33.9%	市や地域が開催するイベントへの学生の参加	25.4%	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	23.7%
	龍ヶ崎西小学校区	大学が持つ各種施設の市民への開放	30.8%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	29.0%	市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開	26.2%
	松葉小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	35.8%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	33.0%	大学が持つ各種施設の市民への開放	26.4%
	長山小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	33.0%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	30.2%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援 大学が持つ各種施設の市民への開放	25.5%
	駒馬台小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	36.9%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	34.2%	大学が持つ各種施設の市民への開放	27.9%
	久保台小学校区	大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実	36.8%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	27.8%	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	27.1%
	城ノ内小学校区	小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣、市内高校の活性化など、教育環境の充実に向けた支援	33.1%	大学が持つ各種施設の市民への開放	28.1%	「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開	27.3%

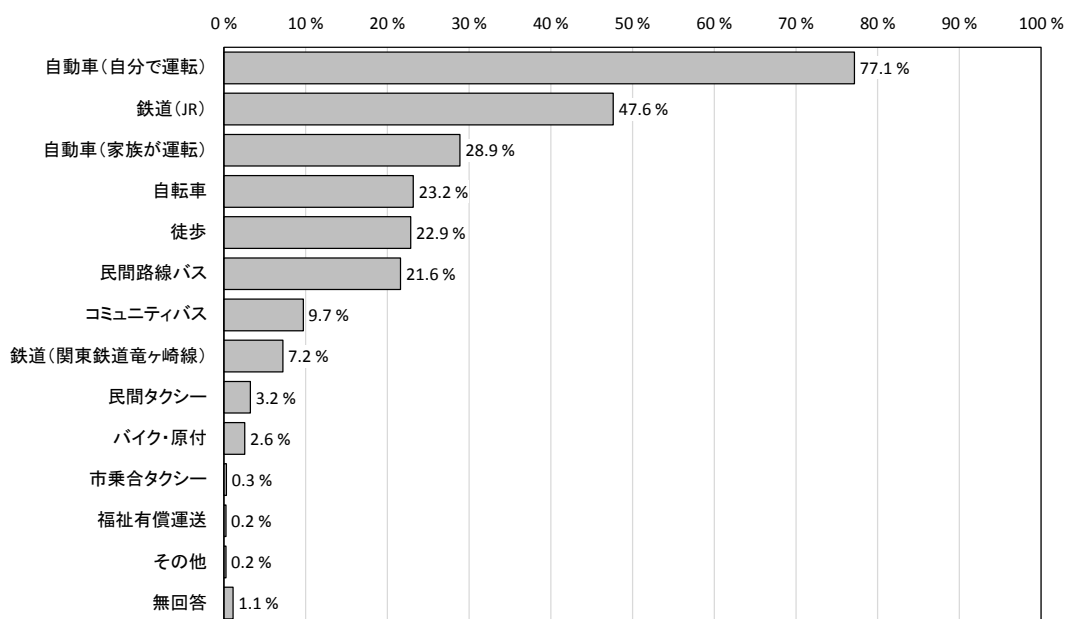
5. 公共交通について

問39 外出（通勤・通学を含む）する際、よく利用する交通手段について次の中から選んでください。
（〇はいくつでも）

外出（通勤・通学を含む）する際、よく利用する交通手段については、「自動車（自分で運転）」が77.1%で最も高く、次いで「鉄道（JR）」が47.6%、「自動車（家族が運転）」が28.9%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「鉄道（JR）」が18～20歳で第1位、「自転車」が18～20歳、71歳以上で第3位、「民間路線バス」が56～65歳で第3位、「徒歩」が66～70歳で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「民間路線バス」が北文間小学校区で第2位、松葉小学校区、長山小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区で第3位、「徒歩」が馴染小学校区で第3位、「自転車」が川原代小学校区で第3位、「鉄道（関東鉄道竜ヶ崎線）」が龍ヶ崎西小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

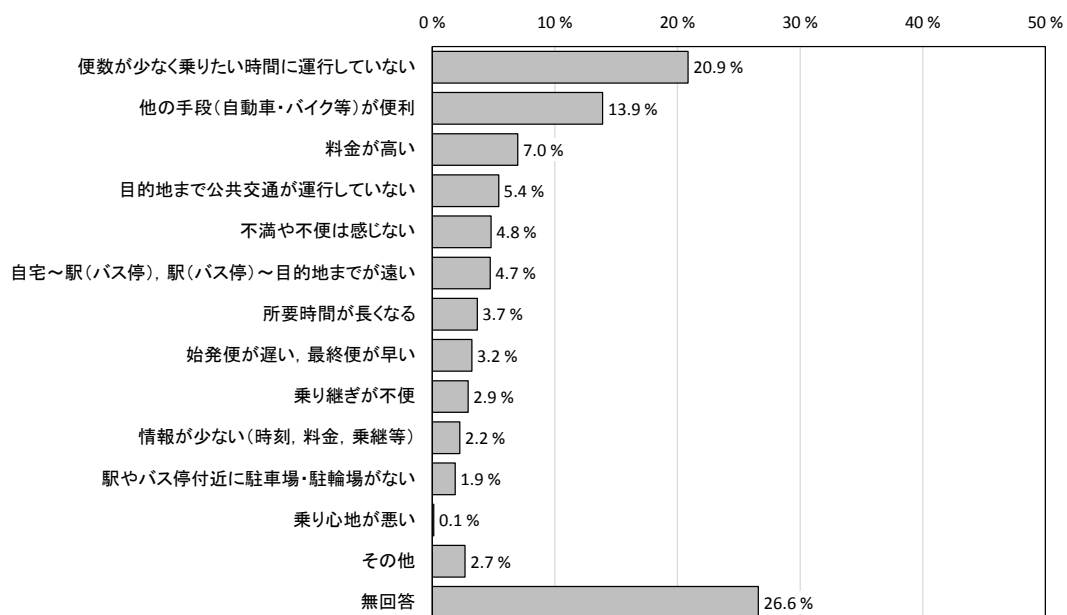
		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	鉄道(JR)	86.0%	自動車(家族が運転)	57.9%	自転車	42.1%
	21～25歳	自動車(自分で運転)	69.0%	鉄道(JR)	66.2%	自動車(家族が運転)	39.4%
	26～30歳	自動車(自分で運転)	82.4%	鉄道(JR)	49.4%	自動車(家族が運転)	37.6%
	31～35歳	自動車(自分で運転)	85.6%	鉄道(JR)	38.9%	自動車(家族が運転)	31.1%
	36～40歳	自動車(自分で運転)	86.0%	鉄道(JR)	34.0%	自動車(家族が運転)	25.0%
	41～45歳	自動車(自分で運転)	93.6%	鉄道(JR)	33.3%	自動車(家族が運転)	28.4%
	46～50歳	自動車(自分で運転)	89.6%	鉄道(JR)	45.9%	自動車(家族が運転)	22.2%
	51～55歳	自動車(自分で運転)	84.3%	鉄道(JR)	47.8%	自動車(家族が運転)	26.4%
	56～60歳	自動車(自分で運転)	78.3%	鉄道(JR)	52.6%	自動車(家族が運転) 民間路線バス	26.3%
	61～65歳	自動車(自分で運転)	81.1%	鉄道(JR)	51.1%	民間路線バス	27.8%
	66～70歳	自動車(自分で運転)	71.4%	鉄道(JR)	50.8%	徒歩	30.3%
	71歳以上	自動車(自分で運転)	61.4%	鉄道(JR)	43.0%	自転車	30.5%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	自動車(自分で運転)	75.4%	鉄道(JR)	35.2%	自動車(家族が運転)	27.4%
	馴染小学校区	自動車(自分で運転)	70.7%	鉄道(JR)	61.3%	徒歩	34.4%
	八原小学校区	自動車(自分で運転)	81.1%	鉄道(JR)	38.3%	自動車(家族が運転)	30.6%
	旧長戸小学校区	自動車(自分で運転)	69.4%	鉄道(JR)	22.2%	自動車(家族が運転)	19.4%
	北文間小学校区	自動車(自分で運転)	80.3%	民間路線バス 鉄道(JR)	32.4%	自動車(家族が運転)	26.8%
	川原代小学校区	自動車(自分で運転)	84.0%	鉄道(JR)	49.3%	自転車	33.3%
	大宮小学校区	自動車(自分で運転)	88.1%	鉄道(JR)	37.3%	自動車(家族が運転)	20.3%
	龍ヶ崎西小学校区	自動車(自分で運転)	75.7%	鉄道(JR)	45.8%	鉄道(関東鉄道竜ヶ崎線)	31.8%
	松葉小学校区	自動車(自分で運転)	81.1%	鉄道(JR)	64.2%	民間路線バス	50.0%
	長山小学校区	自動車(自分で運転)	77.4%	鉄道(JR)	60.4%	民間路線バス	45.3%
	馴染台小学校区	自動車(自分で運転)	80.2%	鉄道(JR)	49.5%	自動車(家族が運転)	32.4%
	久保台小学校区	自動車(自分で運転)	70.1%	鉄道(JR)	62.5%	民間路線バス	47.9%
	城ノ内小学校区	自動車(自分で運転)	83.5%	鉄道(JR)	33.1%	民間路線バス	30.6%

問40 公共交通を利用しない人はその理由を、利用する人は不満や不便を感じる点を、次の中から選んでください。(〇は1つ)

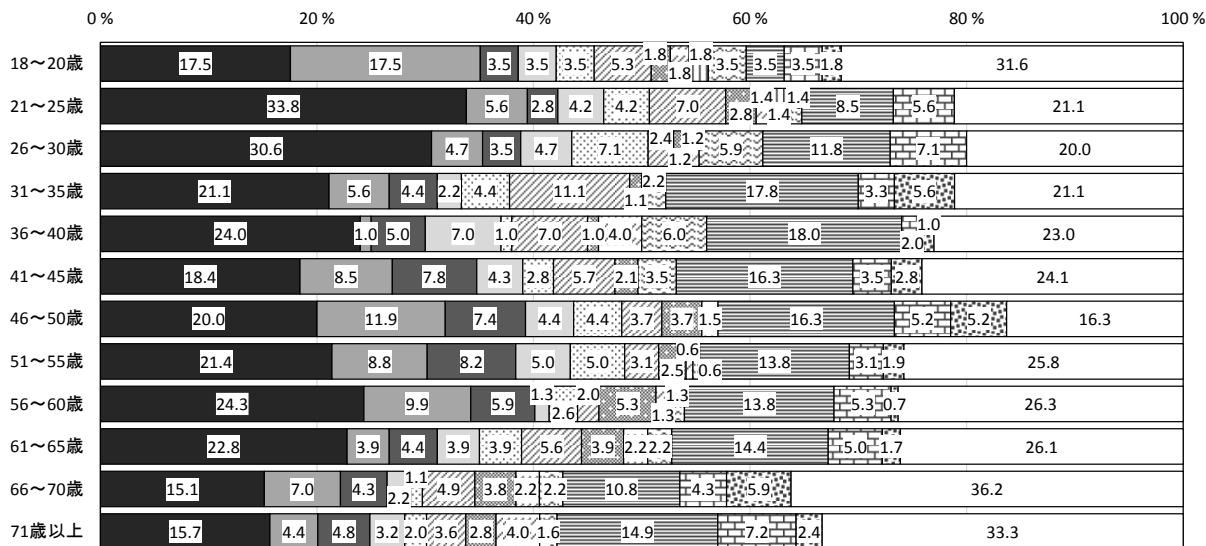
公共交通を利用しない理由及び利用する際の不満や不便を感じる点については、「便数が少なく乗りたい時間に運行していない」が20.9%で最も高く、次いで「他の手段(自動車・バイク等)が便利」が13.9%、「料金が高い」が7.0%の順となっている。

年齢別にみると、21～25歳、26～30歳において「便数が少なく乗りたい時間に運行していない」が3割を超えている。

居住地区別にみると、川原代小学校区、松葉小学校区において「便数が少なく乗りたい時間に運行していない」が3割を超えている。また、城ノ内小学校区では「料金が高い」の割合が最も高くなっている。

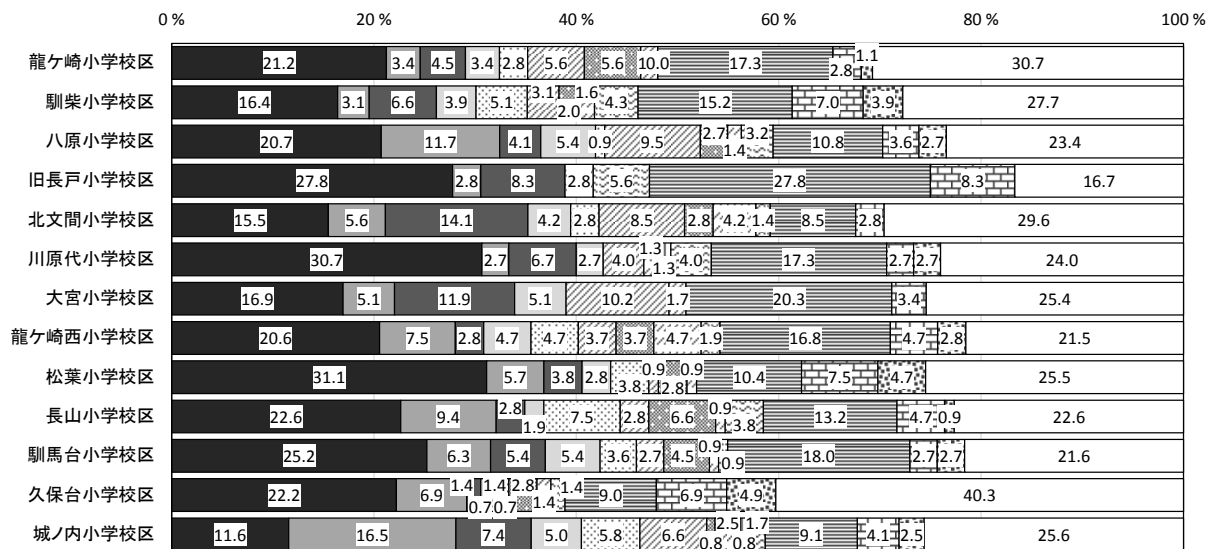


■年齢とのクロス集計結果



- 便数が少なく乗りたい時間に運行していない
- 目的地まで公共交通が運行していない
- 始発便が遅い、最終便が早い
- 乗り継ぎが不便
- 乗り心地が悪い
- 他の手段(自動車・バイク等)が便利
- その他
- 料金が安い
- 所要時間が長くなる
- 自宅～駅(バス停)、駅(バス停)～目的地までが遠い
- 駅やバス停付近に駐車場・駐輪場がない
- 情報が少ない(時刻、料金、乗継等)
- 不満や不便は感じない
- 無回答

■居住地区とのクロス集計結果



- 便数が少なく乗りたい時間に運行していない
- 目的地まで公共交通が運行していない
- 始発便が遅い、最終便が早い
- 乗り継ぎが不便
- 乗り心地が悪い
- 他の手段(自動車・バイク等)が便利
- その他
- 料金が安い
- 所要時間が長くなる
- 自宅～駅(バス停)、駅(バス停)～目的地までが遠い
- 駅やバス停付近に駐車場・駐輪場がない
- 情報が少ない(時刻、料金、乗継等)
- 不満や不便は感じない
- 無回答

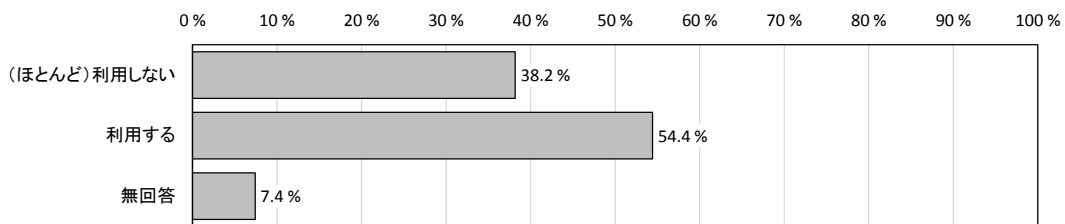
問41 公共交通を利用する頻度はどのくらいですか。交通手段ごとにお答えください。（各項目に〇は1つ）

【鉄道（JR）】

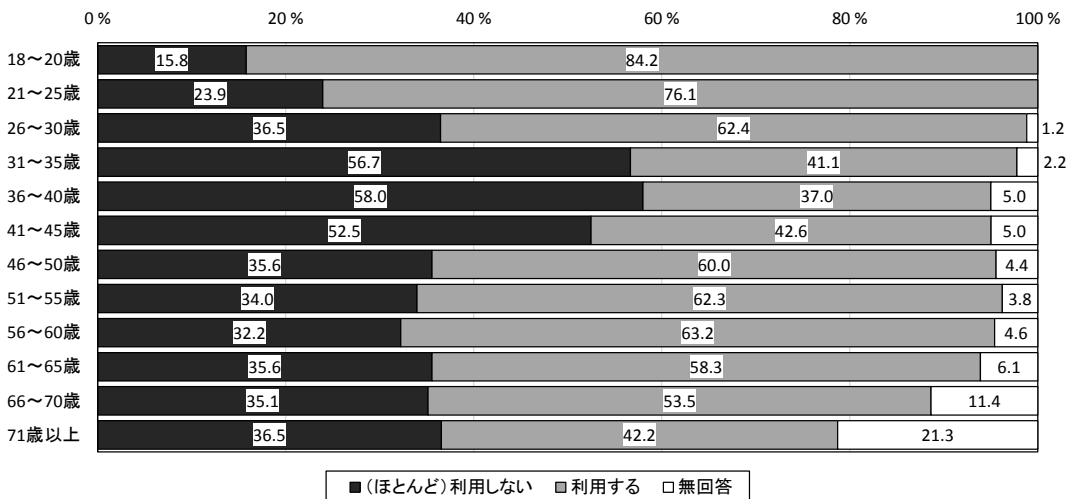
鉄道（JR）の利用については、「(ほとんど) 利用しない」が38.2%、「利用する」が54.4%となっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳において「利用する」と回答している割合が7割を超えている一方で、31～45歳においては「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合が5割を超えている。

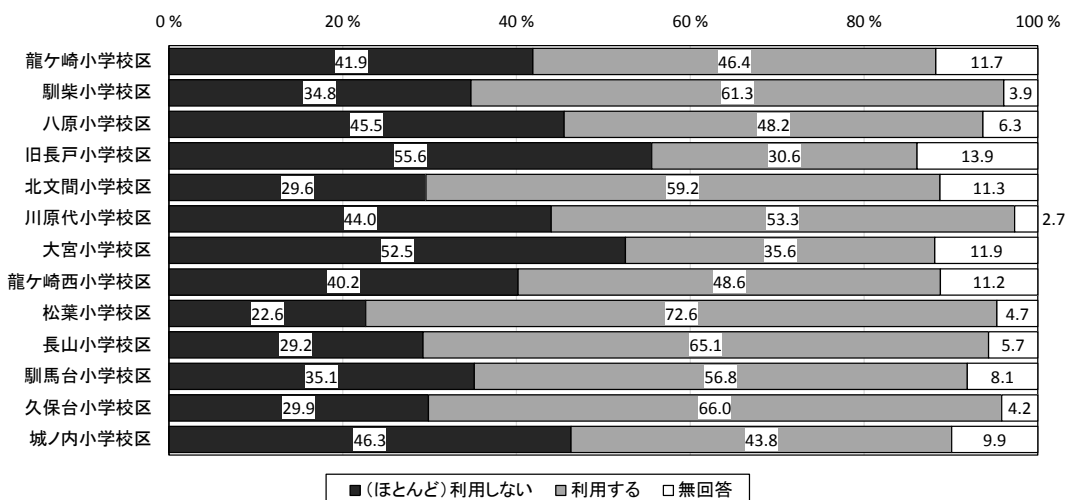
居住地区別にみると、松葉小学校区において「利用する」と回答している割合が7割を超えている一方で、旧長戸小学校区、大宮小学校区においては「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合が5割を超えている。



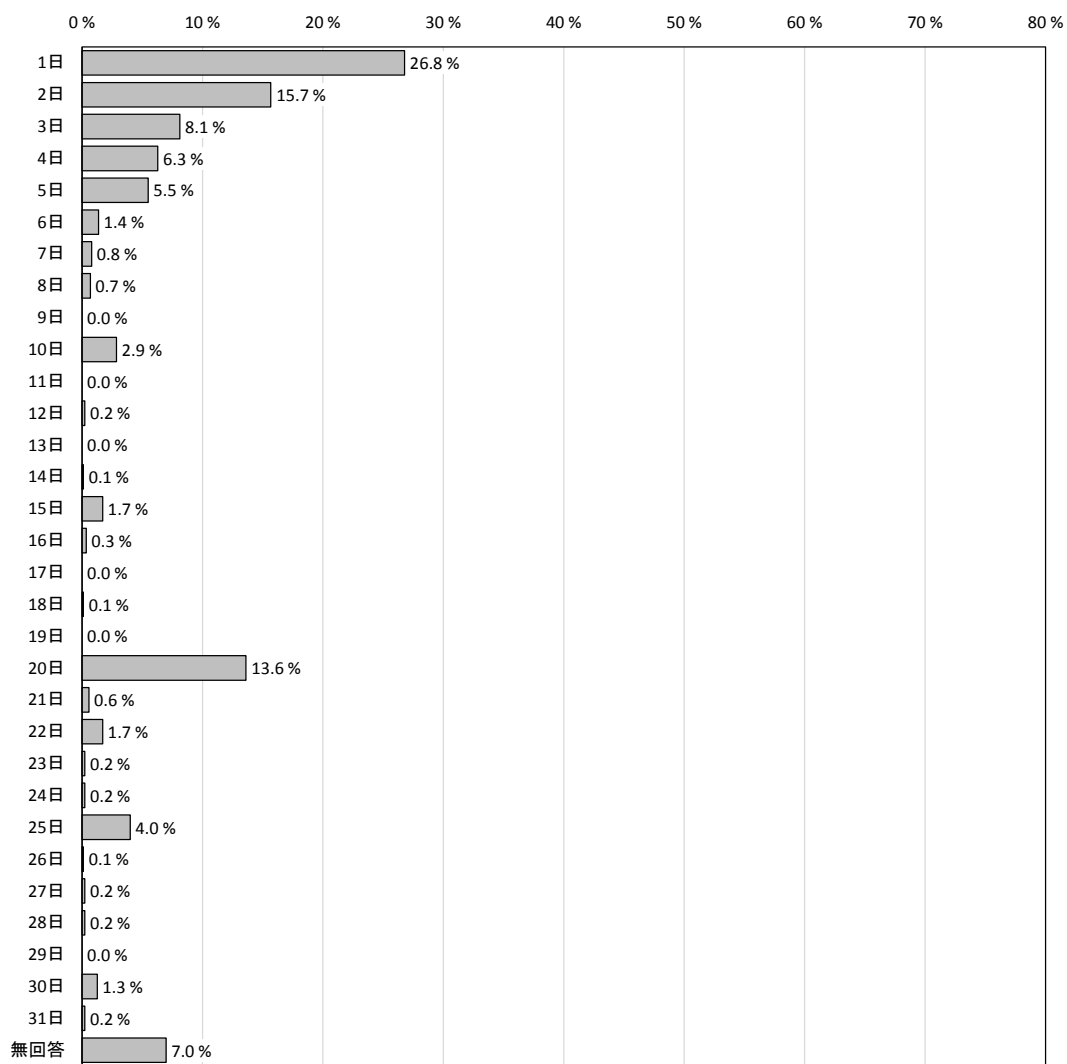
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果

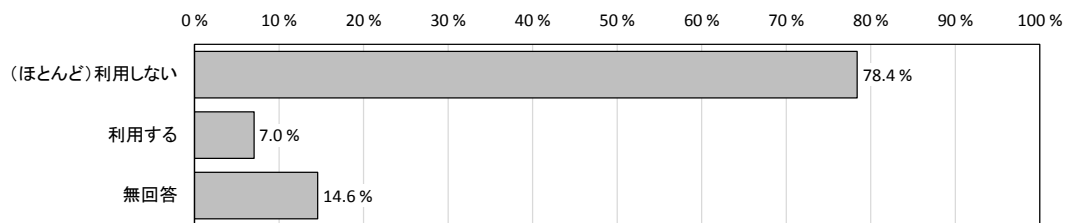


【鉄道（関東鉄道竜ヶ崎線）】

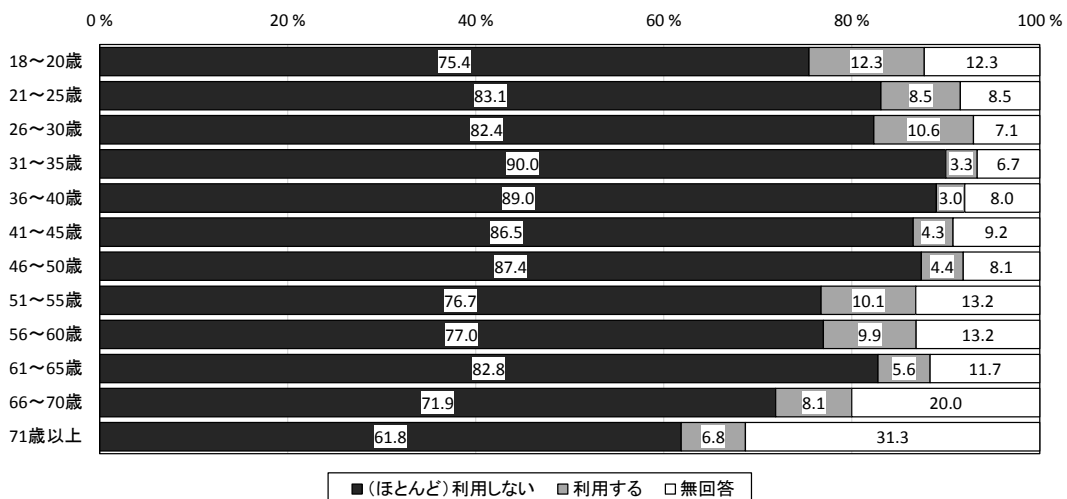
鉄道（関東鉄道竜ヶ崎線）の利用については、「(ほとんど) 利用しない」が 78.4%、「利用する」が 7.0%となっている。

年齢別にみると、18～20 歳、26～30 歳、51～55 歳において「利用する」と回答している割合が 1 割を超えている一方で、21～50 歳、61～65 歳においては「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合が 8 割を超えている。

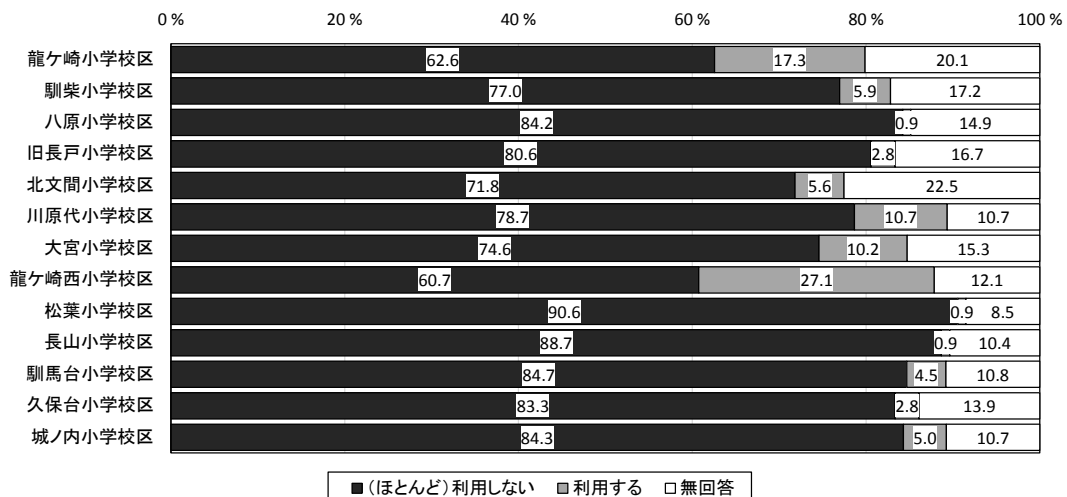
居住地区別にみると、龍ヶ崎西小学校区において「利用する」と回答している割合が 2 割を超えている一方で、松葉小学校区においては「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合が 9 割を超えている。



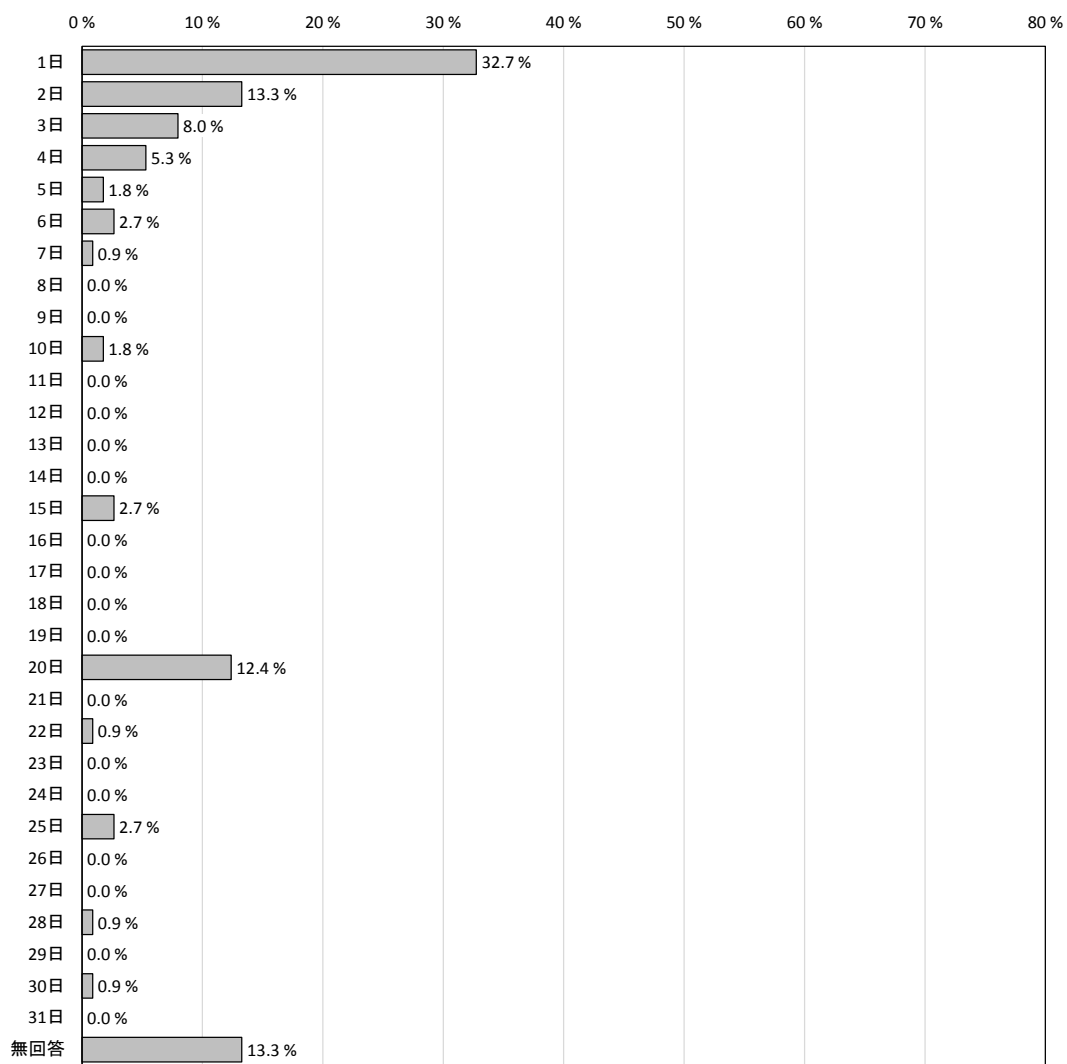
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果

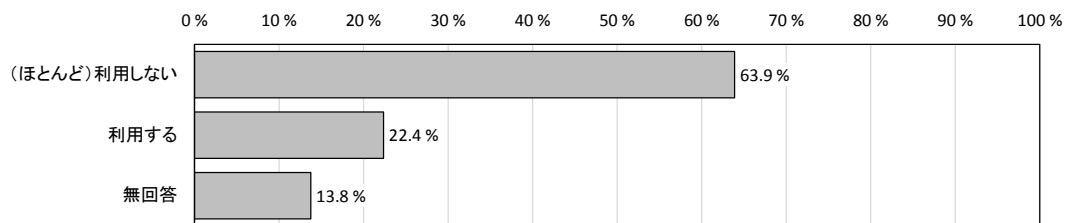


【民間路線バス】

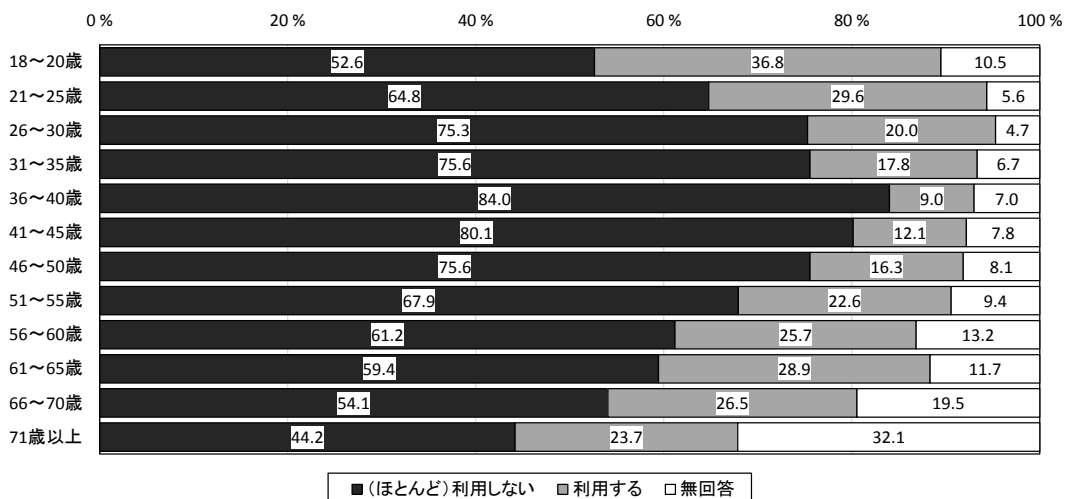
民間路線バスの利用については、「(ほとんど) 利用しない」が63.9%、「利用する」が22.4%となっている。

年齢別にみると、18～20歳において「利用する」と回答している割合が3割を超えている一方で、36～40歳、41～45歳においては「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合が8割を超えている。

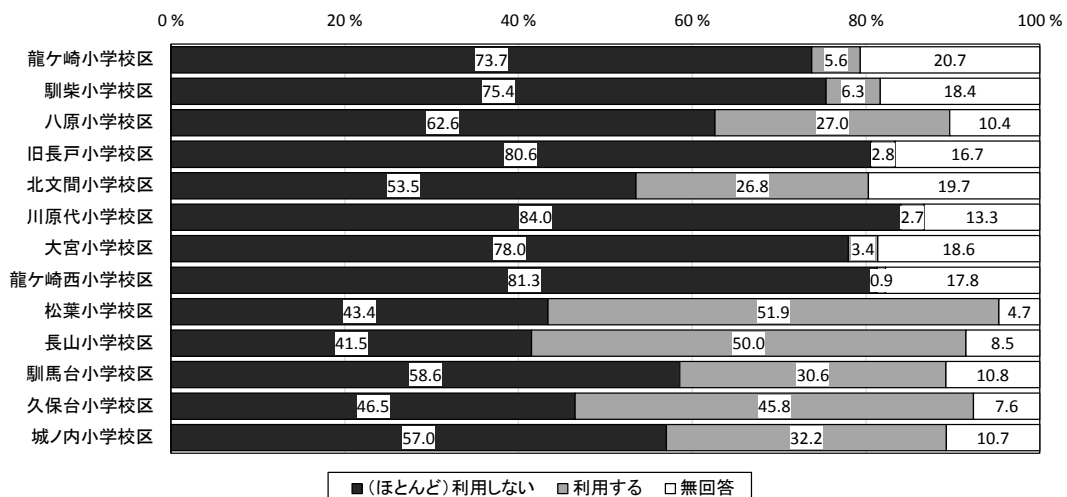
居住地区別にみると、松葉小学校区、長山小学校区、久保台小学校区において「利用する」と回答している割合が4割を超えている一方で、龍ヶ崎小学校区、駒柴小学校区、旧長戸小学校区、川原代小学校区、大宮小学校区、龍ヶ崎西小学校区においては「利用する」と回答した割合が1割に満たない割合となっている。



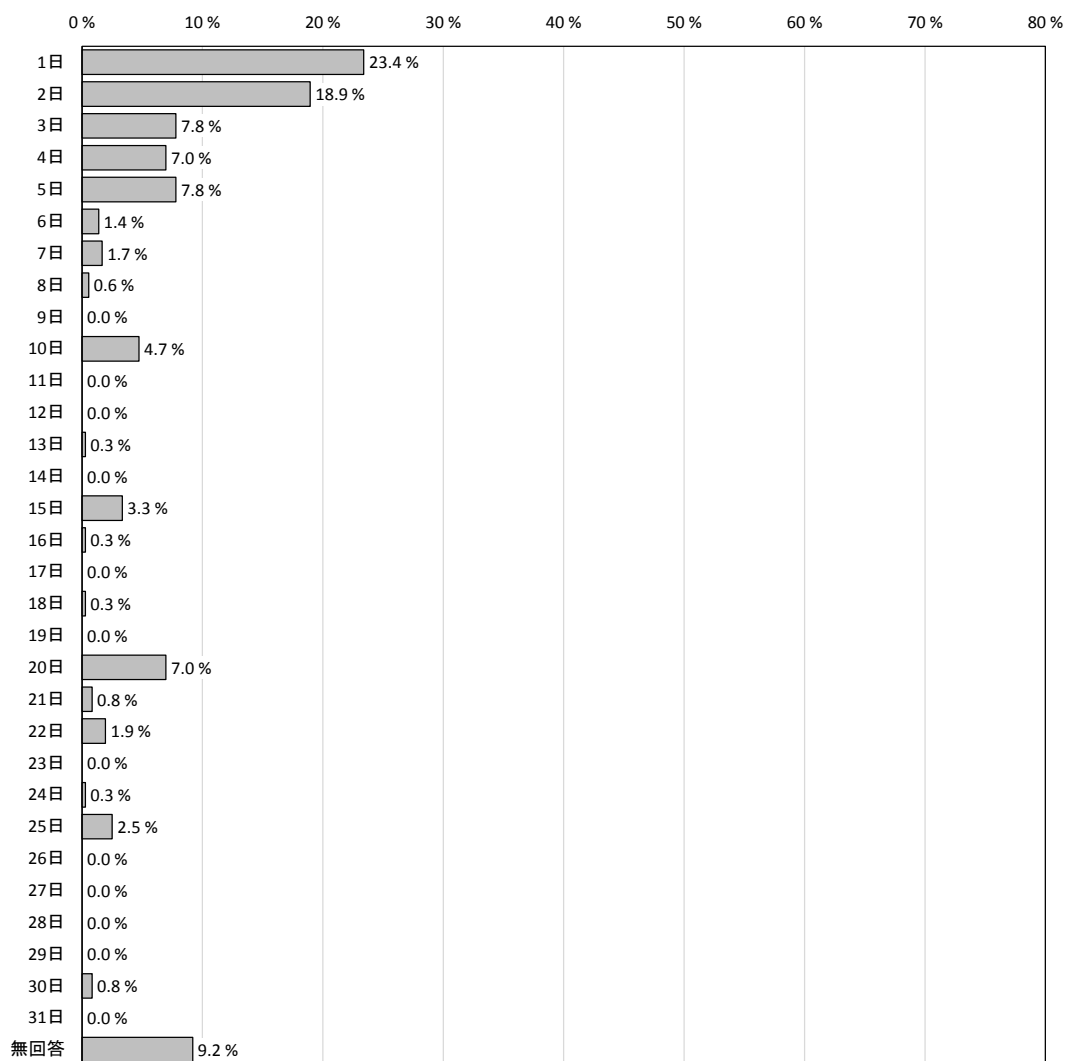
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果

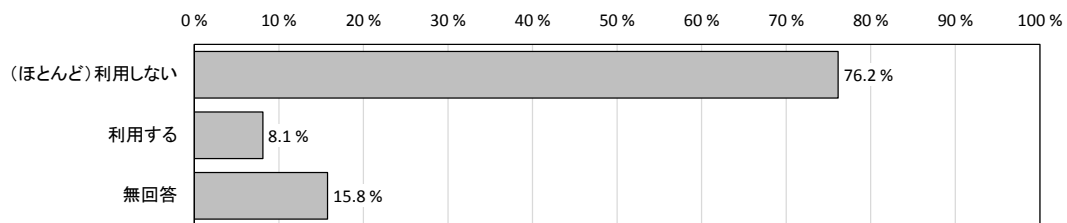


【コミュニティバス】

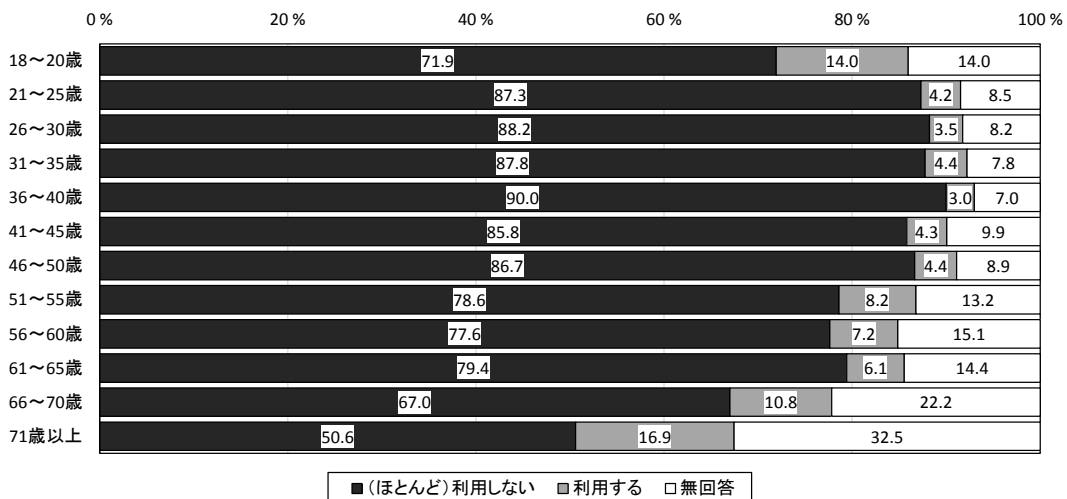
コミュニティバスの利用については、「(ほとんど) 利用しない」が76.2%、「利用する」が8.1%となっている。

年齢別にみると、18～20歳、66～70歳、71歳以上において「利用する」と回答している割合が1割を超えている一方で、21～50歳においては「(ほとんど) 利用しない」と回答している割合が8割を超えている。

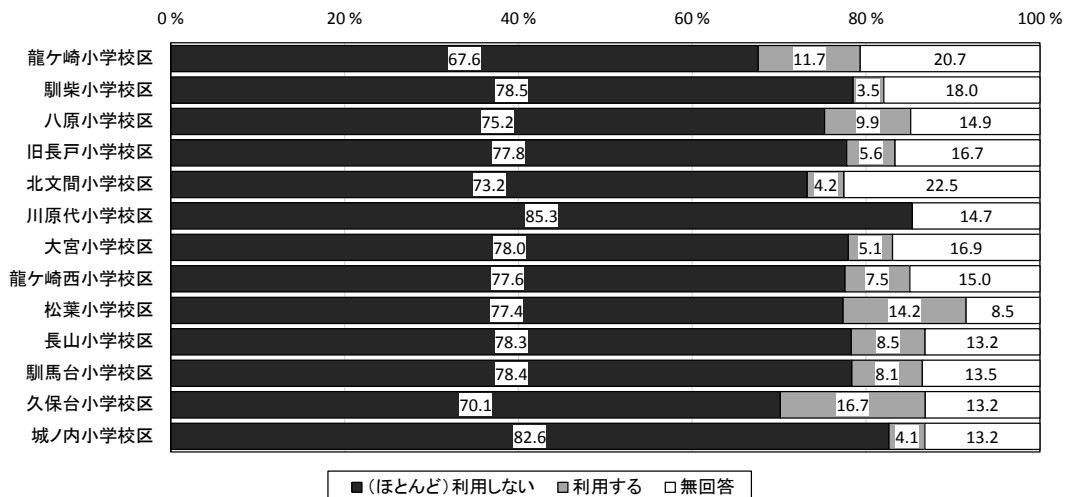
居住地区別にみると、龍ヶ崎小学校区、松葉小学校区、久保台小学校区において「利用する」と回答している割合が1割を超えている一方で、それ以外の小学校区においては「利用する」と回答した割合が1割に満たない割合となっている。



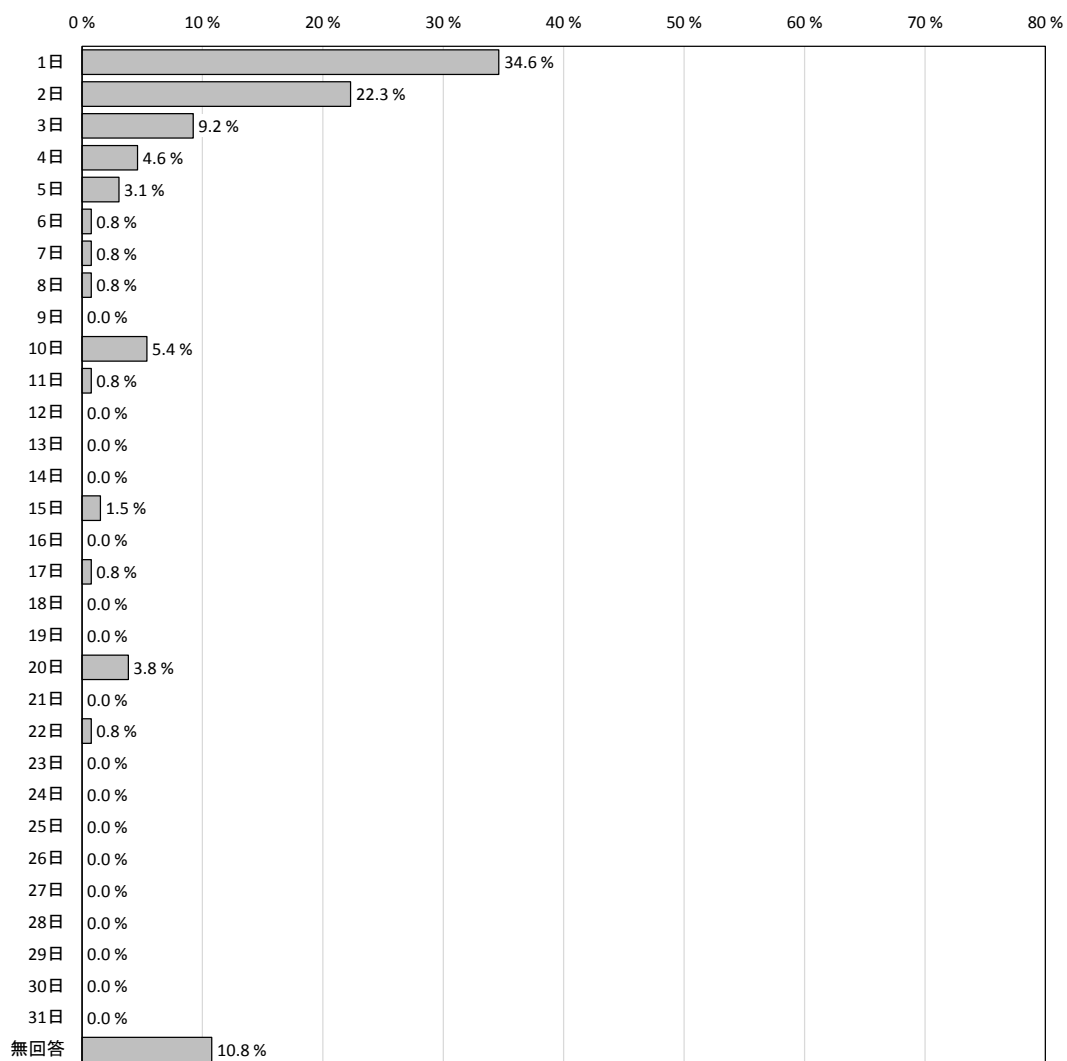
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果

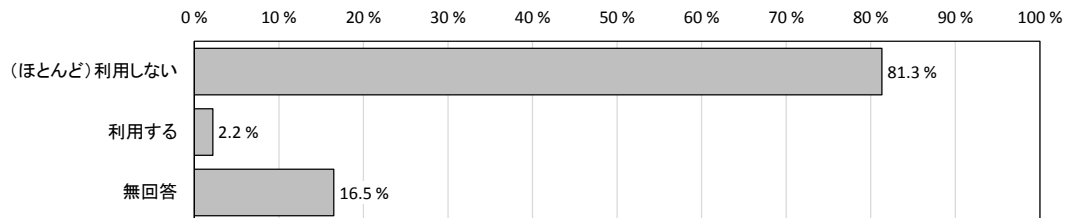


【乗合タクシー】

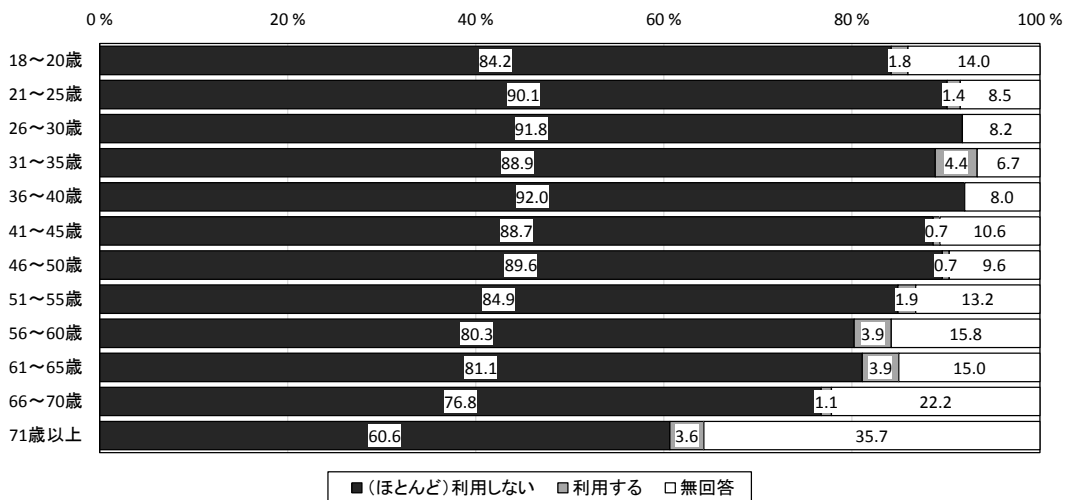
乗合タクシーの利用については、「(ほとんど) 利用しない」が81.3%、「利用する」が2.2%となっている。

年齢別にみると、31～35歳、56～60歳、61～65歳において「利用する」と回答している割合が、他の年齢層に比べて若干高くなっている。

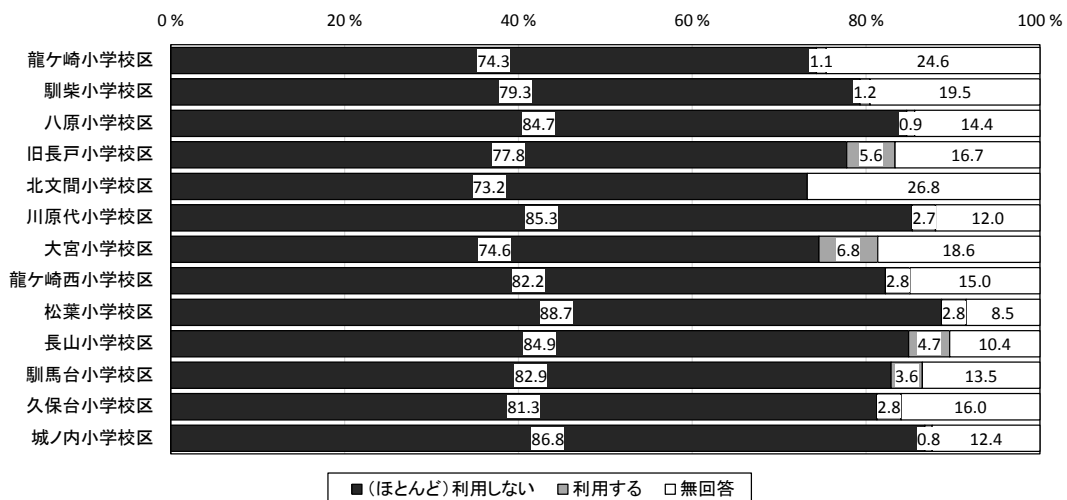
居住地区別にみると、旧長戸小学校区、大宮小学校区、長山小学校区において「利用する」と回答している割合が、他の居住地区に比べて若干高くなっている。



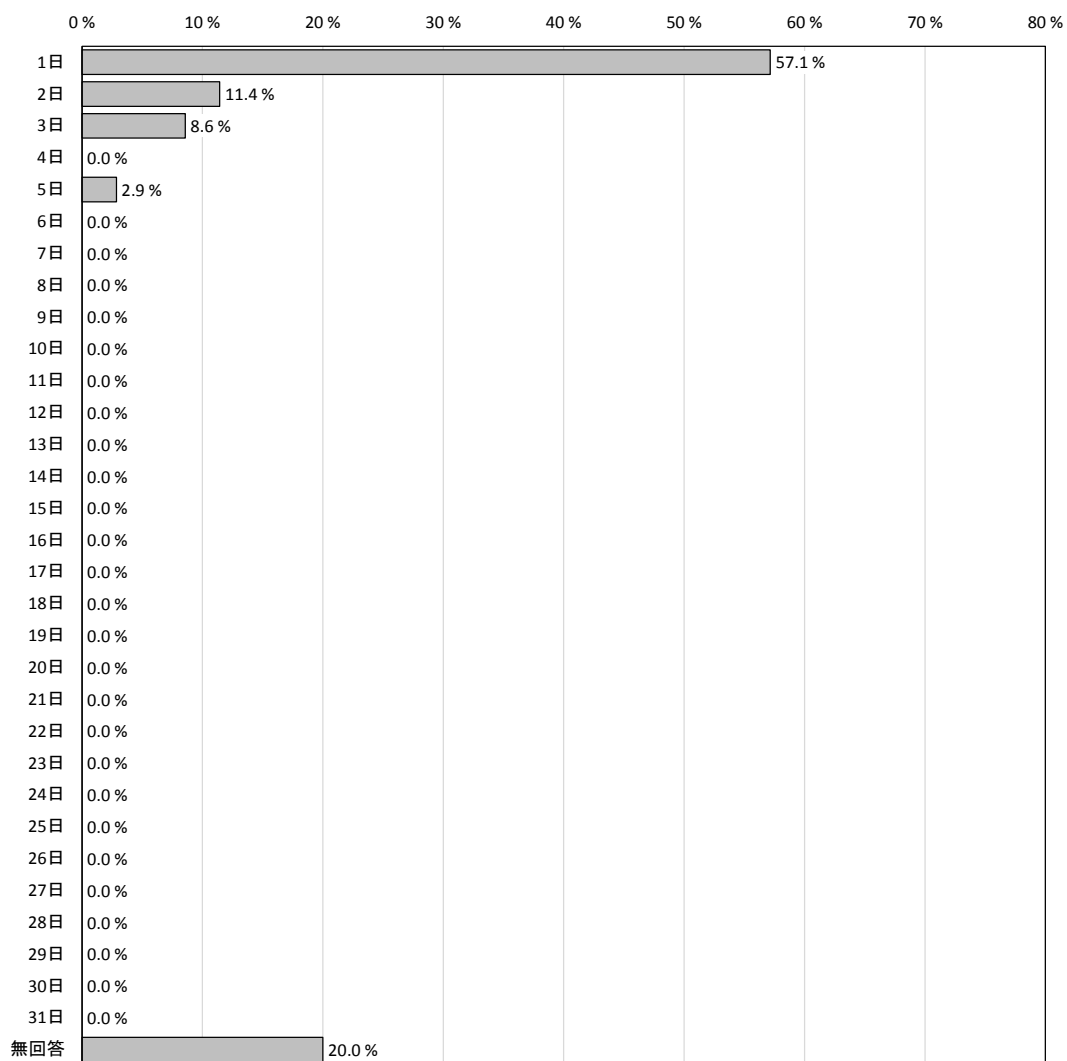
■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果



■利用する人の日数集計結果



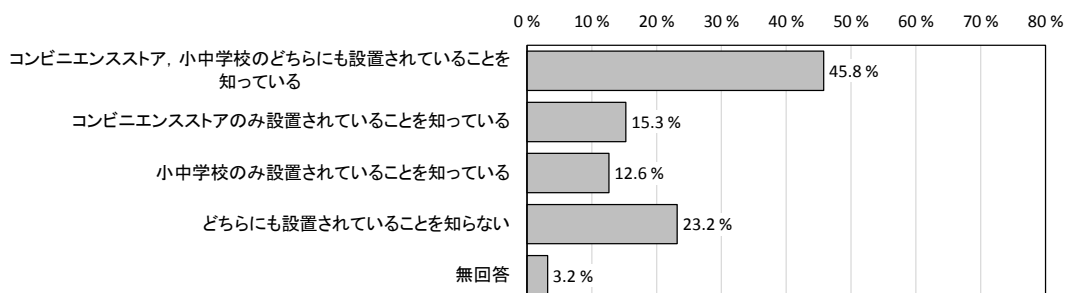
6. 安全・安心について

問42 市内のコンビニエンスストア店舗内や小中学校の敷地の屋外に AED 専用収納ボックスが設置されていることを知っていますか。(〇は1つ)

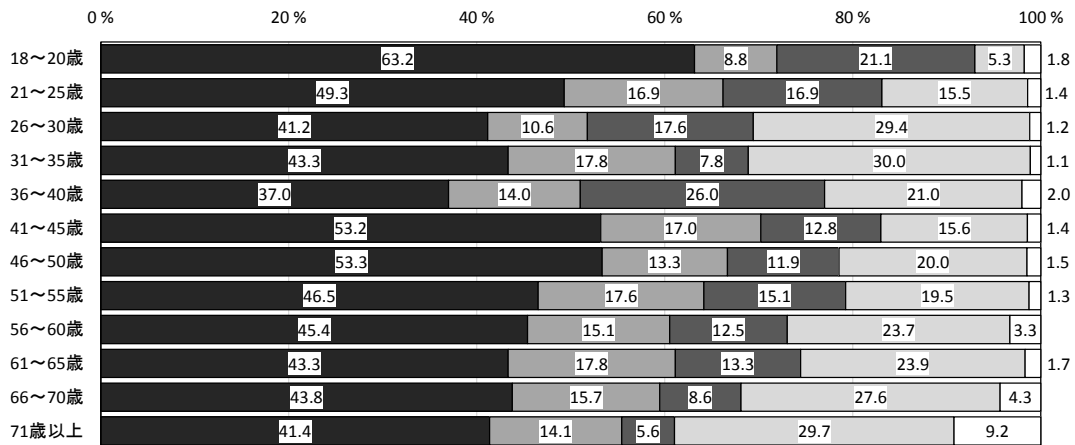
市内のコンビニエンスストア店舗内や小中学校の敷地の屋外にAED専用収納ボックスが設置されていることの認知度については、「コンビニエンスストア、小中学校のどちらにも設置されていることを知っている」が45.8%で最も高く、次いで「どちらにも設置されていることを知らない」が23.2%、「コンビニエンスストアのみ設置されていることを知っている」が15.3%、「小中学校のみ設置されていることを知っている」が12.6%の順となっている。

年齢別にみると、18～20歳、41～45歳、46～50歳において「コンビニエンスストア、小中学校のどちらにも設置されていることを知っている」と回答している割合が5割を超えている一方で、26～30歳、31～35歳、71歳以上においては「どちらにも設置されていることを知らない」と回答している割合が、他の年齢層に比べて高くなっている。

居住地区別にみると、川原代小学校区、松葉小学校区、久保台小学校区、城ノ内小学校区において「コンビニエンスストア、小中学校のどちらにも設置されていることを知っている」と回答している割合が5割を超えている一方で、旧長戸小学校区においては「どちらにも設置されていることを知らない」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。

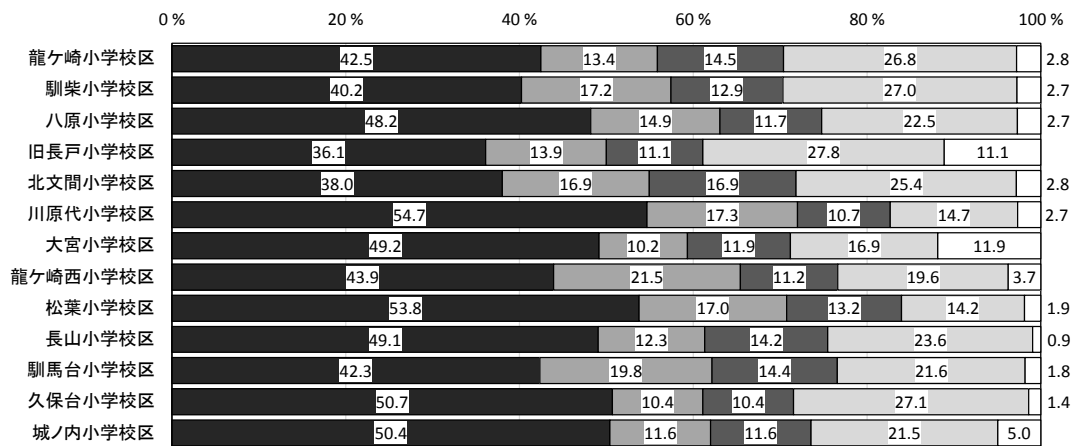


■年齢とのクロス集計結果



- コンビニエンスストア、小中学校のどちらにも設置されていることを知っている
- コンビニエンスストアのみ設置されていることを知っている
- 小中学校のみ設置されていることを知っている
- どちらにも設置されていることを知らない
- 無回答

■居住地区とのクロス集計結果



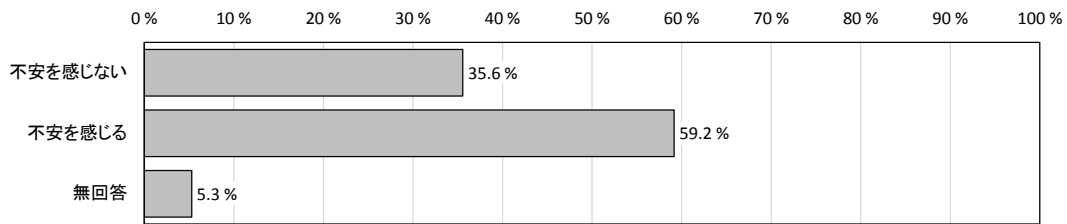
- コンビニエンスストア、小中学校のどちらにも設置されていることを知っている
- コンビニエンスストアのみ設置されていることを知っている
- 小中学校のみ設置されていることを知っている
- どちらにも設置されていることを知らない
- 無回答

問43 地域の治安に不安を感じることがありますか。(〇は1つ)

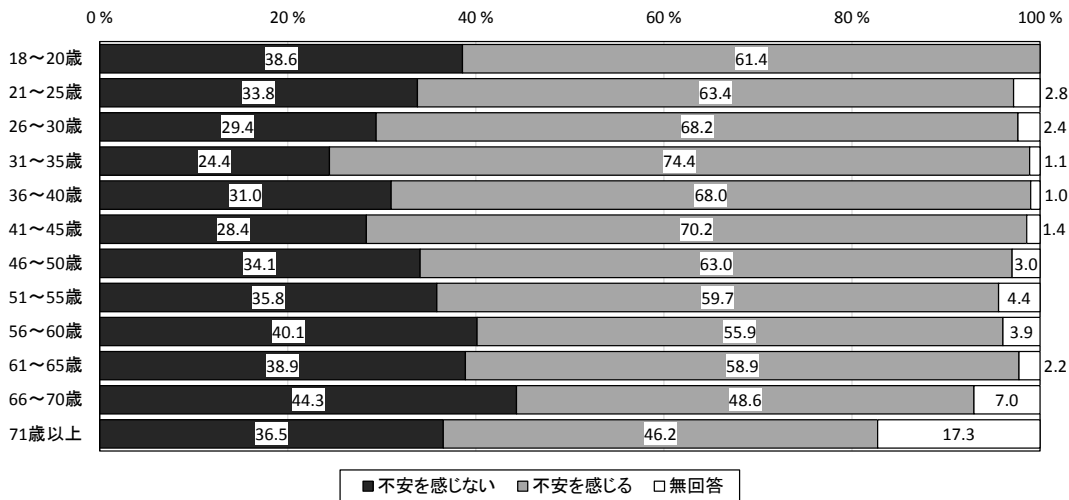
地域の治安に不安を感じることがあるかについては、「不安を感じない」が35.6%、「不安を感じる」が59.2%となっている。

年齢別にみると、66～70歳、71歳以上を除く年齢層において「不安を感じる」と回答している割合が5割を超えている。

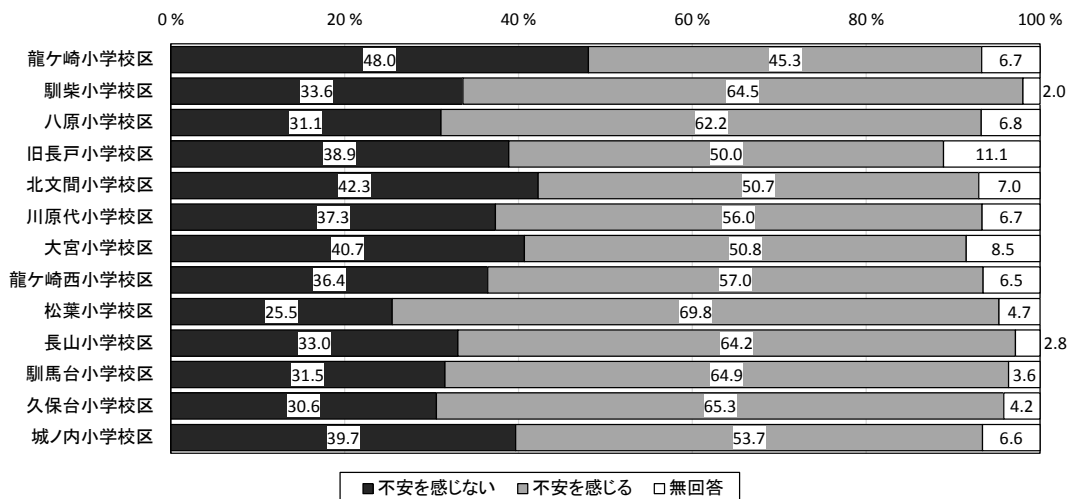
居住地区別にみると、龍ヶ崎小学校区、旧長戸小学校区を除く居住地区において「不安を感じる」と回答している割合が5割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

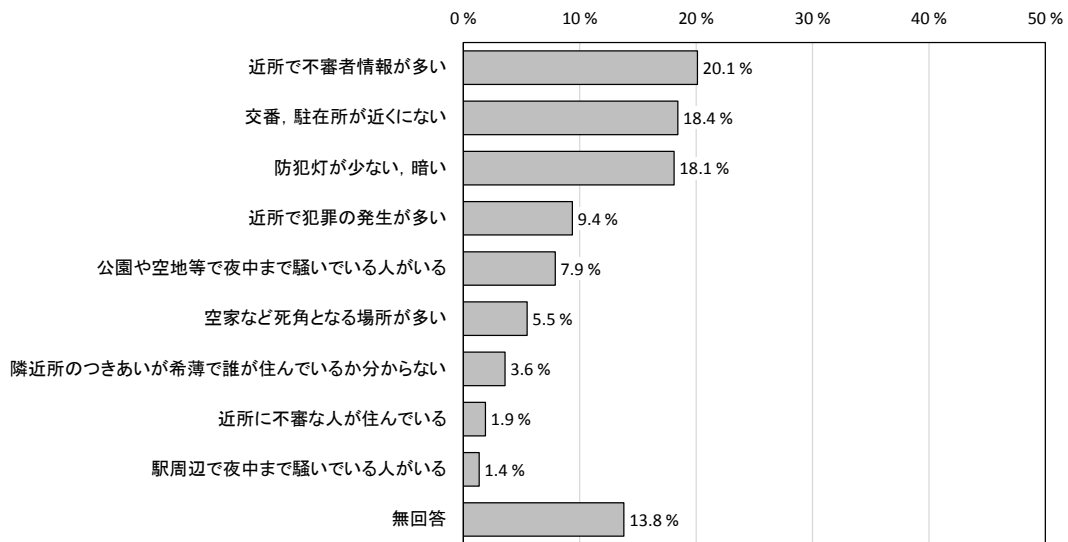


問44 どのような点で不安を感じますか。(〇は1つ)

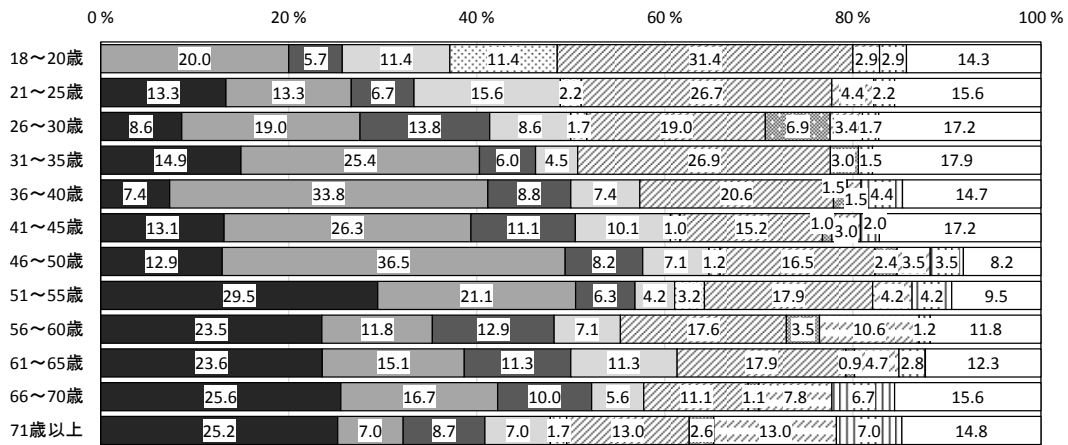
どのような点で不安を感じるかについては、「近所で不審者情報が多い」が20.1%で最も高く、次いで「交番，駐在所が近くにない」が18.4%、「防犯灯が少ない，暗い」が18.1%、「近所で犯罪の発生が多い」が9.4%の順となっている。

年齢別にみると，全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで，「防犯灯が少ない，暗い」が18～35歳で第1位に挙げられている。

居住地区別にみると，全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで，「交番，駐在所が近くにない」が旧長戸小学校区，北文間小学校区，川原代小学校区，大宮小学校区，龍ヶ崎西小学校区，松葉小学校区，長山小学校区で第1位，「防犯灯が少ない，暗い」が龍ヶ崎小学校区，馴染小学校区，駒馬台小学校区で第1位に挙げられている。

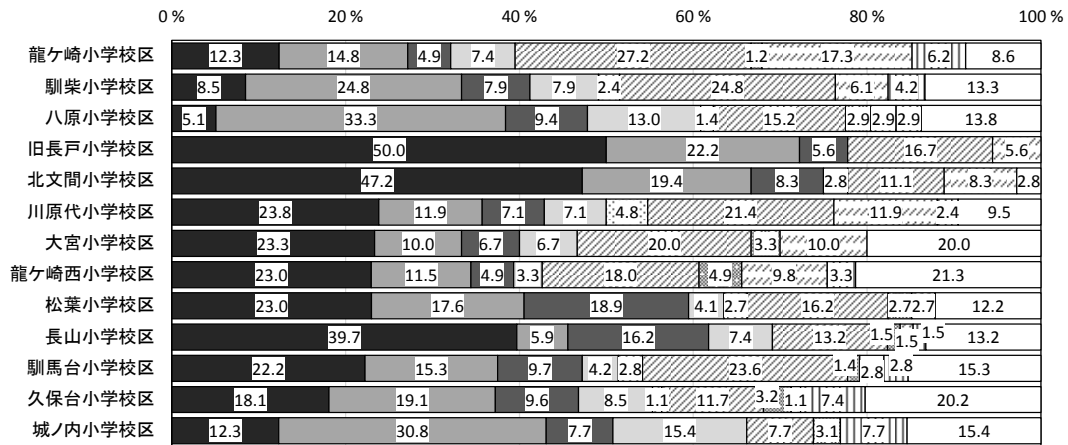


■年齢とのクロス集計結果



- 交番, 駐在所が近くにない
- 近所で犯罪の発生が多い
- 駅周辺で夜中まで騒いでいる人がいる
- 近所に不審な人が住んでいる
- 隣近所のつきあいが希薄で誰が住んでいるか分からない
- 近所で不審者情報が多い
- 公園や空地等で夜中まで騒いでいる人がいる
- 防犯灯が少ない, 暗い
- 空家など死角となる場所が多い
- 無回答

■居住地区とのクロス集計結果



- 交番, 駐在所が近くにない
- 近所で犯罪の発生が多い
- 駅周辺で夜中まで騒いでいる人がいる
- 近所に不審な人が住んでいる
- 隣近所のつきあいが希薄で誰が住んでいるか分からない
- 近所で不審者情報が多い
- 公園や空地等で夜中まで騒いでいる人がいる
- 防犯灯が少ない, 暗い
- 空家など死角となる場所が多い
- 無回答

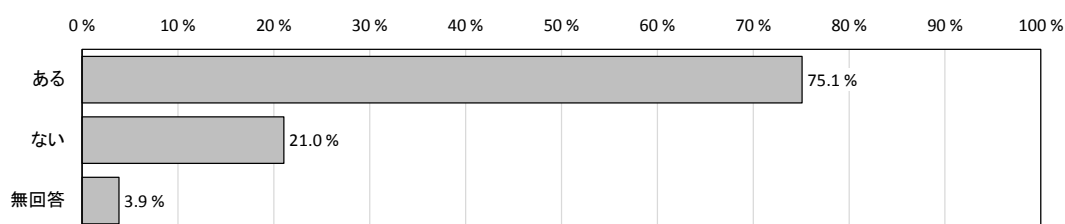
7. 市役所の利便性と市職員の接遇等について

問45 この1年以内で、市役所（出張所を含む）を利用したり、電話で問合せをしたことがありますか。（〇は1つ）

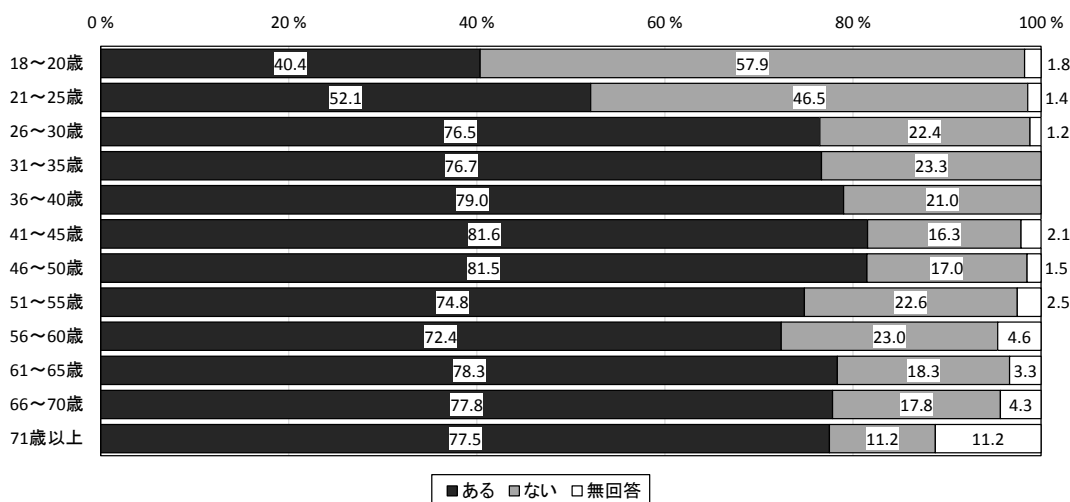
この1年以内で、市役所（出張所を含む）を利用したり、電話で問合せをしたことがあるかについては、「ある」が75.1%、「ない」が21.0%となっている。

年齢別にみると、18～20歳、21～25歳を除く年齢層において「ある」と回答している割合が7割を超えている一方で、18～20歳においては「ない」と回答している割合が5割を超えている。

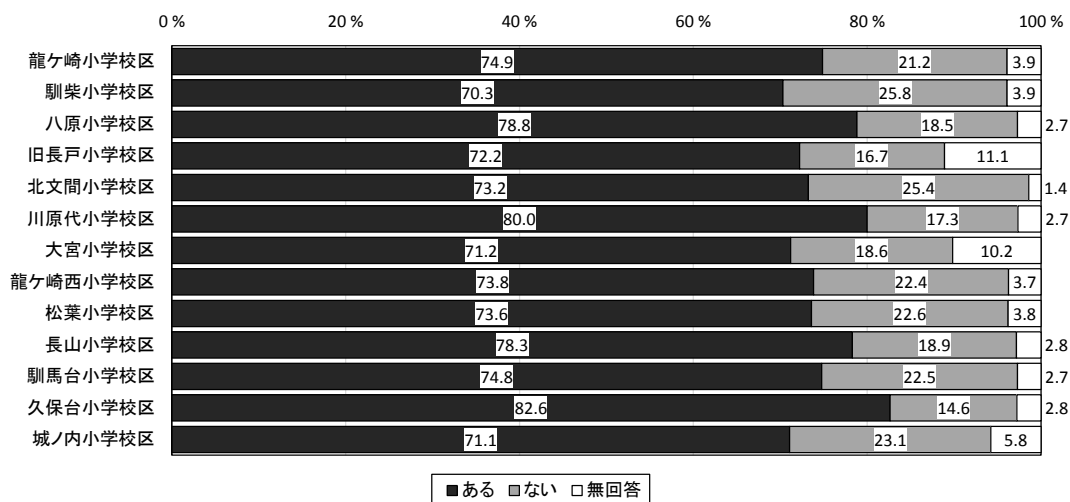
居住地区別にみると、すべての居住地区において「ある」と回答している割合が7割を超えている一方で、駒柴小学校区、北文間小学校区においては「ない」と回答している割合が、他の居住地区に比べて高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

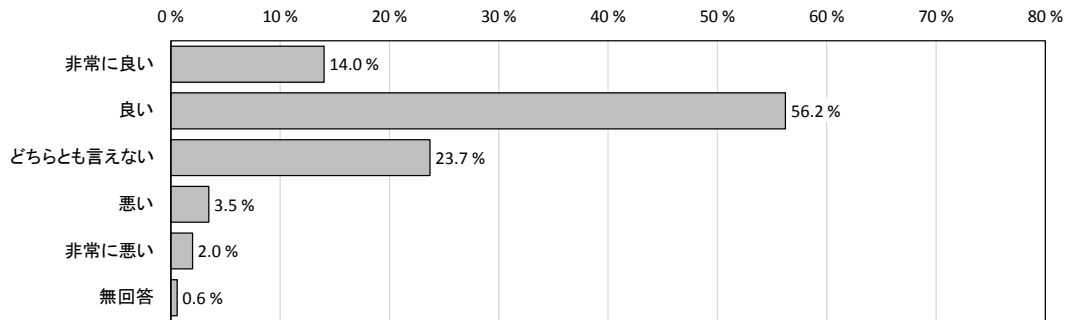


問46 市職員の窓口や電話の対応についてどのように思いますか。(〇は1つ)

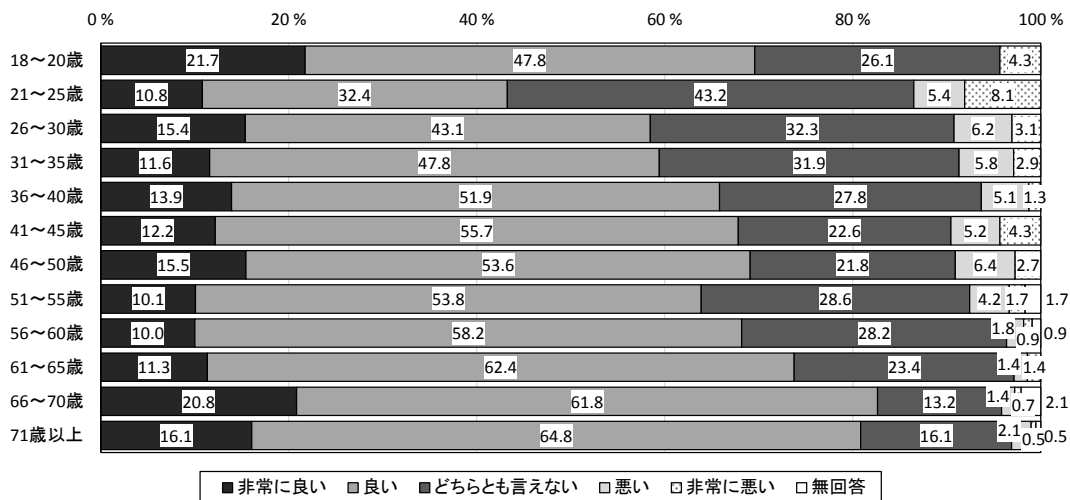
市職員の窓口や電話の対応については、良い（「非常に良い」「良い」）と感じている人は70.2%、悪い（「悪い」「非常に悪い」）と感じている人は5.5%となっている。

年齢別にみると、61歳以上において良いと感じている人は7割を超えている一方で、21～25歳においては悪いと感じている人が1割を超えている。

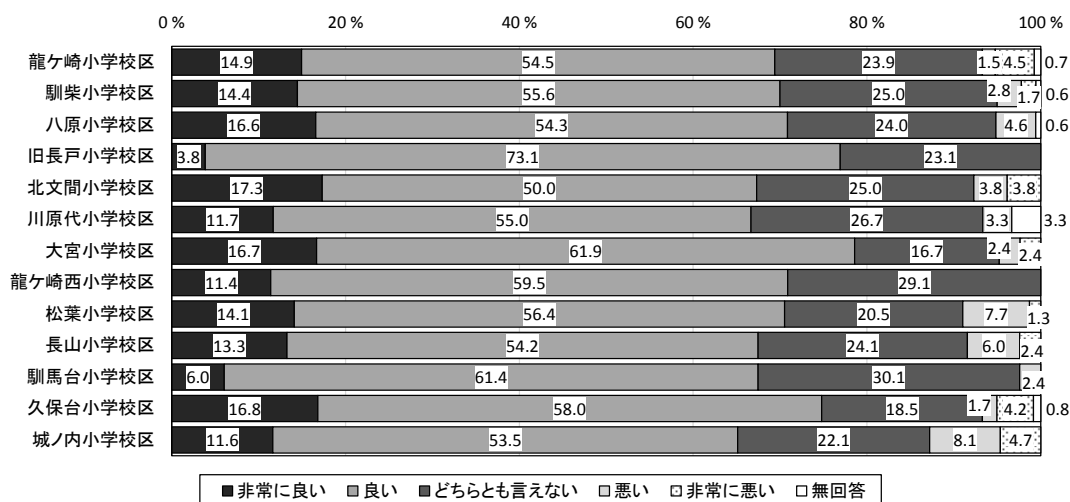
居住地区別にみると、すべての居住地区において良いと感じている人は約7割となっている一方で、城ノ内小学校区においては悪いと感じている人が1割を超えている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

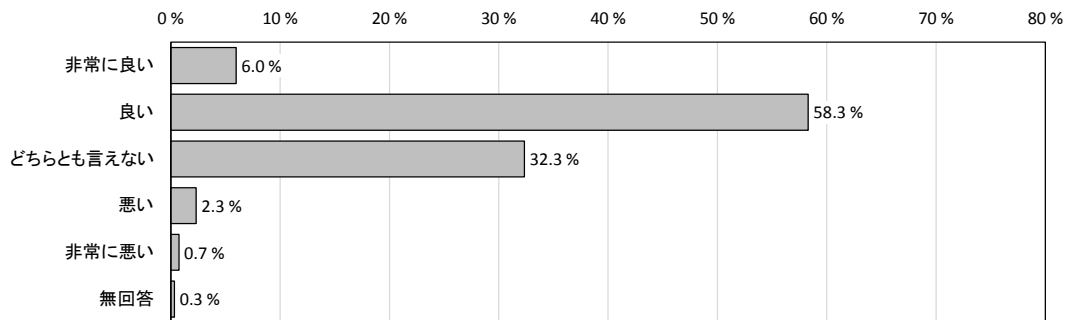


問47 市職員の身だしなみ（服装など）についてどう思いますか。（〇は1つ）

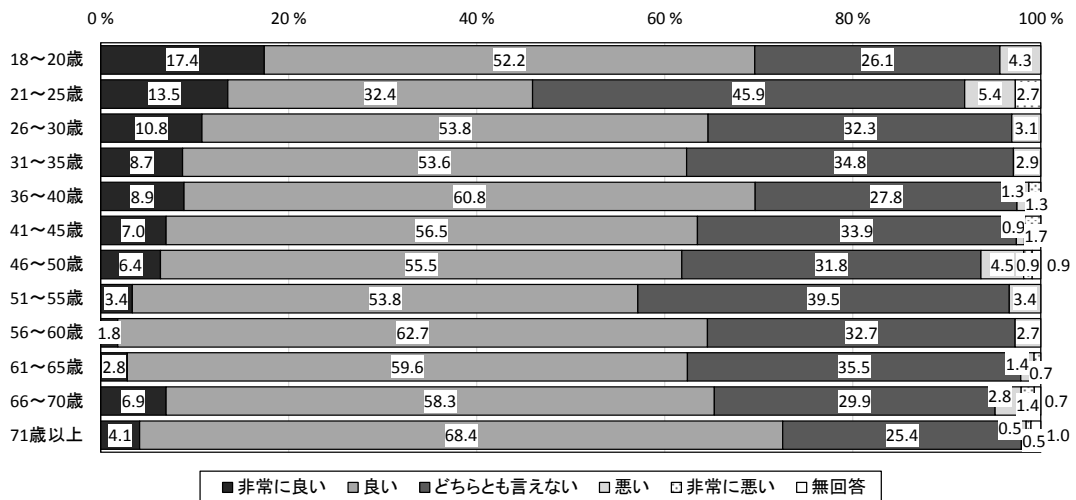
市職員の身だしなみ（服装など）については、良い（「非常に良い」「良い」と感じている人は64.3%、悪い（「悪い」「非常に悪い」と感じている人は3.0%となっている。

年齢別にみると、21～25歳、51～55歳を除く年齢層において良いと感じている人は6割を超えている一方で、21～25歳においては悪いと感じている人が、他の年齢層に比べて若干高くなっている。

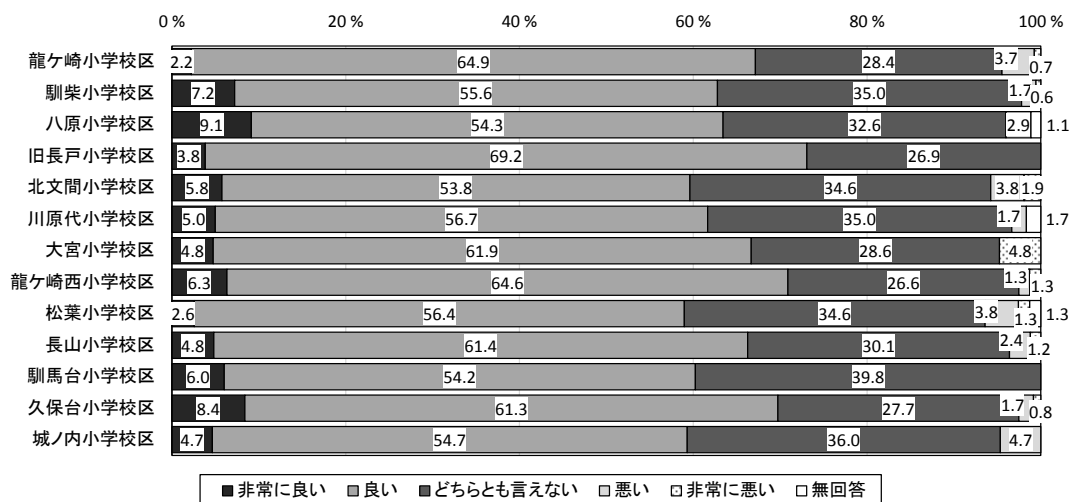
居住地区別にみると、北文間小学校区、松葉小学校区、城ノ内小学校区を除く居住地区において良いと感じている人は約6割となっている一方で、北文間小学校区においては悪いと感じている人が、他の居住地区に比べて若干高くなっている。



■年齢とのクロス集計結果



■居住地区とのクロス集計結果

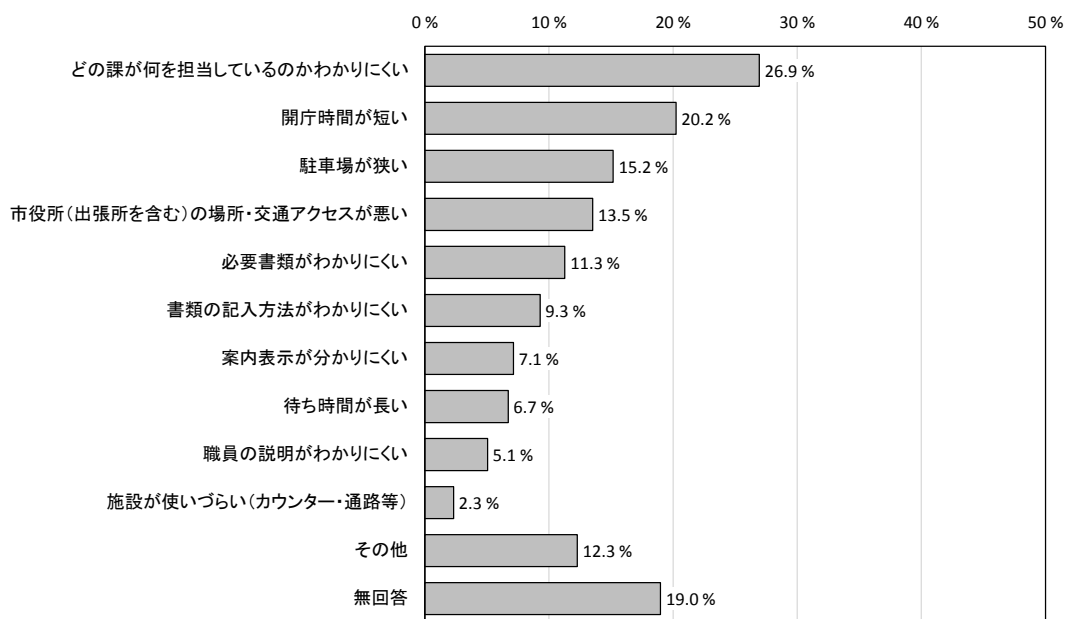


問48 市役所（出張所を含む）を利用する際、どのような点が特に不便だと感じますか。（0は3つまで）

市役所（出張所を含む）を利用する際、どのような点が特に不便だと感じるかについては、「どの課が何を担当しているのかわかりにくい」が26.9%で最も高く、次いで「開庁時間が短い」が20.2%、「駐車場が狭い」が15.2%の順となっている。

年齢別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市役所（出張所を含む）の場所・交通アクセスが悪い」が18～20歳，71歳以上で第2位，21～25歳，56～60歳，66～70歳で第3位，「必要書類がわかりにくい」が26～30歳，41～45歳で第3位，「書類の記入方法がわかりにくい」が71歳以上で第3位に挙げられている。

居住地区別にみると、全体と同様の項目が上位に挙げられているなかで、「市役所（出張所を含む）の場所・交通アクセスが悪い」が馴染小学校区，北文間小学校区，長山小学校区，久保台小学校区で第2位，松葉小学校区で第3位，「必要書類がわかりにくい」が北文間小学校区で第2位，城ノ内小学校区で第3位，「書類の記入方法がわかりにくい」が旧長戸小学校区，北文間小学校区，龍ヶ崎西小学校区で第3位，「案内表示がわかりにくい」が旧長戸小学校区で第3位に挙げられている。



■年齢別・居住地区別の順位表

		1位		2位		3位	
年齢別	18～20歳	開庁時間が短い	47.8%	市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い	26.1%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	17.4%
	21～25歳	開庁時間が短い	32.4%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	21.6%	市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い	18.9%
	26～30歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	40.0%	開庁時間が短い	24.6%	必要書類がわかりにくい	18.5%
	31～35歳	開庁時間が短い	31.9%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	27.5%	駐車場が狭い	15.9%
	36～40歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	30.4%	開庁時間が短い	26.6%	駐車場が狭い	12.7%
	41～45歳	開庁時間が短い	31.3%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	21.7%	必要書類がわかりにくい	12.2%
	46～50歳	開庁時間が短い	29.1%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	26.4%	駐車場が狭い	17.3%
	51～55歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	31.1%	開庁時間が短い	25.2%	駐車場が狭い	21.0%
	56～60歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	22.7%	開庁時間が短い	21.8%	市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い	19.1%
	61～65歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	24.8%	駐車場が狭い	17.7%	開庁時間が短い	15.6%
	66～70歳	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	30.6%	駐車場が狭い	18.1%	市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い	12.5%
	71歳以上	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	24.9%	市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い	18.7%	駐車場が狭い 書類の記入方法がわかりにくい	13.0%
居住地区別	龍ヶ崎小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	26.9%	開庁時間が短い	17.9%	駐車場が狭い	14.9%
	馴染小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	25.0%	開庁時間が短い 市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い	20.0%	駐車場が狭い	15.0%
	八原小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	29.1%	開庁時間が短い	17.7%	駐車場が狭い	13.1%
	旧長戸小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	34.6%	開庁時間が短い	23.1%	案内表示がわかりにくい 書類の記入方法がわかりにくい	15.4%
	北文間小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	30.8%	市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い 必要書類がわかりにくい	21.2%	書類の記入方法がわかりにくい	19.2%
	川原代小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	36.7%	駐車場が狭い	18.3%	開庁時間が短い	16.7%
	大宮小学校区	開庁時間が短い	26.2%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	26.2%	駐車場が狭い	21.4%
	龍ヶ崎西小学校区	開庁時間が短い	30.4%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	20.3%	駐車場が狭い 書類の記入方法がわかりにくい	15.2%
	松葉小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	28.2%	駐車場が狭い	21.8%	市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い	17.9%
	長山小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	24.1%	市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い	22.9%	駐車場が狭い	15.7%
	馴染馬台小学校区	開庁時間が短い	27.7%	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	22.9%	駐車場が狭い	15.7%
	久保台小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	22.7%	市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い	21.0%	駐車場が狭い	17.6%
	城ノ内小学校区	どの課が何を担当しているのかわかりにくい	33.7%	開庁時間が短い	29.1%	必要書類がわかりにくい	18.6%

VI. 自由意見

問49 龍ケ崎市のまちづくりについて、ご意見やご希望、アイデア等がありましたらご記入ください。

龍ケ崎市のまちづくりについての意見や要望については、調査回答数 1,606 票のうち 643 票 (40.0%) の意見が寄せられた。

寄せられた意見について、「環境」「子育て」「教育・文化」「健康・福祉」「安心・安全」「中心市街地活性化・商業」「その他の産業・雇用の場」「都市基盤（公共交通）」「都市基盤（土地利用）」「都市基盤（施設・その他）」「行財政」「税金・料金」「観光」「交流・コミュニティ」「合併・広域行政」「その他・まちづくり全般」の 16 項目に分類・整理した。主な意見は下記のとおり。

【環境】

- ・河川や水路等の水質浄化（牛久沼等）
- ・森林等の自然環境の保全
- ・美しい公園の整備
- ・ペット等のマナー改善（糞の処理等）
- ・公園等の管理や整備の徹底
- ・自然豊かなまちづくり
- ・ゴミの出し方の見直し
- ・ポイ捨て防止の強化
- ・歩きタバコの取締り強化
- ・市内一斉清掃の見直し

【子育て】

- ・子育て支援の充実（経済的支援・出産補助金等）
- ・待機児童の削減
- ・子育てしやすいまちづくりの推進
- ・保育所等の充実（延長保育，時間外保育等）
- ・具体的な政策のある子育て環境日本一
- ・子育て世代への支援強化
- ・保育料や医療費の無料化
- ・保育ルームの利便性の向上
- ・子どもを室内で遊ばせる施設整備
- ・延長保育の助成についての周知
- ・子育て世代の講座やイベントの充実

【教育・文化】

- ・学校の校庭及び体育館の一般開放
- ・歴史的建造物の保護
- ・歴史，文化財等の市民，市外への周知及びPR
- ・市民教育の充実
- ・教育施策の強化
- ・青少年健全育成の強化
- ・子どもに芸術に触れる機会をつくってほしい
- ・子どもにたくさんの本に触れる機会をつくってほしい
- ・音楽やスポーツによるまちづくり，活性化
- ・体験学習の充実
- ・地元への愛着が生まれるイベントの開催
- ・流経大との連携
- ・図書館の改装，増設
- ・小学校区の選択性の再検討
- ・学童保育の利便性の向上
- ・福祉教育の充実
- ・美術館の充実
- ・歴史民俗資料館の見直し（明るいイメージへ）
- ・環境教育の充実
- ・学校設備の充実
- ・教育環境の強化（指導者の育成等）
- ・スポーツ選手の育成強化
- ・成人式の開催場所の検討（体育館ではやりたくない等）
- ・中学校合併を推進し，学校生活の活性化（部活動等）

【健康・福祉】

- ・在宅医療の整備及び充実（往診等）
- ・龍ヶ崎済生会病院の医療体制の改善（診療科目、診療時間等）
- ・救急（夜間）体制の整備及び強化
- ・高齢者に優しいまちづくり
- ・高齢者が活躍するまちづくり
- ・障がい児・者が安心して暮らせるまちづくり
- ・ボランティアへ参加するきっかけづくり
- ・高齢者福祉施設の充実
- ・健康である高齢者への表彰
- ・高齢者の積極的な社会参加への支援
- ・産科の整備及び充実
- ・個人病院や診療所の開院

【安心・安全】

- ・自然災害対策の強化
- ・街路灯の設置
- ・防災無線の整備（聞き取りやすくする等）
- ・交差点の樹木、植木等の整備（見通しが悪く、左右確認ができない）
- ・防犯カメラの設置
- ・夜間のパトロール強化
- ・交通規則の取締りの強化（路上駐車、信号無視、スピード違反等）
- ・夜間の騒音に対する取締り強化（暴走族、深夜の花火等）
- ・遊歩道へのバイク進入禁止の徹底
- ・田畑や庭でのたき火規制（火事が怖い）
- ・カーブミラーの増設
- ・自転車に乗る人への交通安全指導（並走、無灯火等）
- ・駅前の出迎え駐車の取締り強化
- ・歩道の整備
- ・不審者の取締り強化
- ・自然災害時の水の確保
- ・落書きの除去
- ・空き家の把握及び対策
- ・自然災害発生時等の避難場所となる施設整備

【中心市街地活性化・商業】

- ・市内商店街の活性化（シャッター通りの解消、空き店舗等の活用、イベントの開催等）
- ・商業施設の充実（衣料品、スポーツ用品等）
- ・行ってみたいと思う商店街づくり
- ・まちの活性化のため若い人の力を取り入れる
- ・駅周辺の活性化
- ・国道沿いも活気があふれるまちにする（クイズモールの充実）
- ・駅名の改称による活性化に期待
- ・商店街の閉店時間延長の検討
- ・商店街周辺に駐車場の整備
- ・コンパクトシティの実現化に向けた取り組み（新施設と既存施設との共生）
- ・都心へ近いことを活かし、人の呼び込み
- ・若い人が楽しめる施設整備、若い人が集まれる場の創出
- ・24時間営業の商業施設の誘致

【その他の産業・雇用の場】

- ・高齢者雇用の充実
- ・企業の誘致による税収確保、雇用促進
- ・道の駅の整備（農産物等の販売）
- ・農業の後継者支援
- ・休耕地等を利用したメガソーラー発電の整備
- ・障がい者雇用の充実
- ・働く場の確保、創出

【都市基盤（公共交通）】

- ・生活道路の整備
- ・竜ヶ崎鉄道の運行時間の延長
- ・路線バスの充実（運行本数の増便）
- ・コミュニティバスの充実（運行本数の増便、停留所の新設（復活）、乗り継ぎの利便性向上、ルートの見直し等）
- ・関東鉄道竜ヶ崎線の料金見直し
- ・コミュニティバスの延伸（牛久大仏、阿見プレミアムアウトレット等）
- ・コミュニティバスの無料化（学生、高齢者）
- ・車が無くても、各施設へアクセスできる交通網の整備
- ・バス料金の見直し
- ・バスでICカードを利用可能に

【都市基盤（公共交通）】

- ・ 駅周辺の道路整備（車イス，ベビーカー等が安全に通行できるよう）
- ・ 高速バスの復活
- ・ 駅までのアクセスの改善
- ・ 佐貫駅バスターミナルの改善（バスのスムーズな運行等）
- ・ 鉄道とバスとの連絡性の強化
- ・ 乗合タクシーの新路線（佐貫駅等）
- ・ J R常磐線の充実（運行本数の増便，始発及び終電時間の見直し）
- ・ 駅東口前のスムーズな通行（混雑の解消等）
- ・ 東京方面からのアクセスを改善（高速道路の新設，谷和原 I Cからの利便性向上等）

【都市基盤（土地利用）】

- ・ 遊歩道の整備
- ・ 牛久沼に道の駅の設置
- ・ ニュータウンと旧市街地とをつなげる道の整備
- ・ 佐貫駅周辺の住環境整備
- ・ 市役所の移転（各方面からのアクセスを良くするため）
- ・ ニュータウンと旧市内との融合
- ・ 土地利用計画の推進

【都市基盤（施設・その他）】

- ・ 道の駅の整備
- ・ 都市基盤設備の整備（上下水道，ガス）
- ・ 空き家，空き地の有効活用
- ・ 電線の地中化整備
- ・ 県営，市営住宅の整備
- ・ スケートボードができる環境の整備
- ・ グランドゴルフ場の整備
- ・ 公園の整備（トイレの美化，遊具の増設等）
- ・ ドッグランの整備
- ・ 市役所の建替え，発電設備の充実
- ・ 花火ができる施設の整備
- ・ 公共施設の利用しやすい環境づくり
- ・ 自然を活かした施設の整備
- ・ ネット環境（無料 Wi-Fi）の整備

【行財政】

- ・ 龍ヶ崎市の情報を分かりやすく発信（交通手段，医療機関，商業施設等）
- ・ 市職員の適切な対応
- ・ 市職員の資質の向上
- ・ 市職員の削減
- ・ 自助，共助，公助の取組み例の提示
- ・ 広報活動の充実
- ・ 各種申請手続きの簡略化及び待ち時間の短縮
- ・ 商業施設に市の出先機関の設置
- ・ 市役所の駐輪場の放置自転車の撤去
- ・ タウンミーティング等の実施
- ・ 土日の市役所の開庁，時間の延長
- ・ 旧市街，佐貫駅西側の町名番地を分かりやすく
- ・ 情報公開の推進
- ・ 龍ヶ崎の表記の周知及び統一
- ・ SNS を利用した情報公開
- ・ 将来ビジョンの明確化
- ・ ホームページの充実（キッズページの充実）
- ・ まちづくりの推進事業を市民へ周知する

【税金・料金】

- ・ 適切な税金の使い方
- ・ ふるさと納税の P R
- ・ 市民税減額の検討
- ・ 施設使用料の値下げ（たつのこアリーナ等）
- ・ 税金の使い道の情報開示

【観光】

- ・ 牛久沼でのイベント開催（マラソン大会，自転車大会等）
- ・ 市内にウォーキングコースを新設
- ・ まいりゅうの P R 及びグッズ販売
- ・ 龍ヶ崎市の観光スポットを市民に周知する
- ・ 龍ヶ崎市の観光ルートの検討
- ・ 夕日の美しさを活かした観光
- ・ 佐貫駅の観光物産センターの充実
- ・ 市民マラソンの開催
- ・ 都心へのアクセスの良さを活かした P R

【観光】

- ・県内外の人への情報発信
- ・牛久沼のPR
- ・龍ヶ崎市のブランド化（名物，スポット等）
- ・道の駅の整備
- ・たつのこスタジアムでプロ野球の開催
- ・注目されるイベントの検討（花火大会，イルミネーション等）
- ・牛久沼の改名（龍ヶ沼，龍湖等）
- ・ふるさとふれあい公園の桜を活かしたイベント開催

【交流・コミュニティ】

- ・旧市街地やニュータウン，流通経済大学等の人々との交流拡大
- ・学生等に空き店舗を貸し出し，交流の場として利用する
- ・農作物の収穫ボランティアへの参加
- ・少子化により，閉校又は空いている教室を，子どもと高齢者の交流の場として開放
- ・高齢者の居場所（集える場）づくり
- ・地域イベントの周知
- ・新規に参加しやすいコミュニティ活動の充実
- ・市役所が市民の憩いの場となるように整備
- ・地域交流を促進するスペースの確保
- ・婚活支援
- ・回覧板の改善
- ・コミュニティセンターの祝日開館希望
- ・自治会活動の日程の見直し

【合併・広域行政】

- ・近隣市町村との合併の推進
- ・牛久市との連携強化

【その他・まちづくり全般】

- ・人口減少対策の推進
- ・超高齢社会を迎えるに当たっての施策展開
- ・パチンコ店の削減
- ・ロケ地として誘致する
- ・龍ヶ崎市のスローガンの検討

3 まとめ

I. 回答者の属性について

本調査の回答者については、女性の回答が男性よりも多くなっており、年齢については「71歳以上」が15.5%と最も多く、次いで「66～70歳」が11.5%、「61～65歳」が11.2%と回答者全体の約4割（38.2%）が61歳以上となっている。

居住地区については、「馴染小学校区」が15.9%で最も多く、次いで「八原小学校区」が13.8%、「龍ヶ崎小学校区」が11.1%、「久保台小学校区」が9.0%、「城ノ内小学校区」が7.5%の順となっている。

居住年数については、「20年以上」が63.8%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」が21.4%、「5年以上10年未満」が7.2%と、居住年数の長い市民の回答が多くなっており、居住歴が10年以上の人が回答者全体の約9割（85.2%）を占めている。

前住地については、「ずっと龍ヶ崎市」が28.0%と最も多く、次いで「茨城県内（龍ヶ崎市以外）」が26.0%、「千葉県」が15.1%となっており、回答者全体の約7割（69.1%）が龍ヶ崎市以外からの転入者となっている。

II. 市全体の印象について

龍ヶ崎市の住み心地やまちへの愛着については、前回調査（平成26年度）に比べて「住みよい」と感じている人は2.2ポイント低く、まちへの愛着（「いつも感じている」）では1.3ポイント高くなっている。

また、龍ヶ崎市の良いところ、好きなところでは「豊かな自然がある」「災害の危険性が少ない」「買い物などの日常生活が便利である」「落ち着きと安らぎがある」が上位に挙げられており、こうした豊かな自然環境や生活環境の良さが住み心地や愛着につながっていると考えられる。その一方で、龍ヶ崎市のもの足りないところ、嫌いなどころでは「交通の便が悪い」「活気とにぎわいがない」「将来の発展が期待できない」「都市としての個性や特徴がない」が上位に挙げられており、今後も継続して対応していく必要があると考えられる。

龍ヶ崎市への定住意向については、住み続けたいという人は平成20年度の調査以降、約8割で推移しており、今回調査では、前回調査（平成26年度）に比べて、1.1ポイント低くなっている。龍ヶ崎市の魅力については、魅力あるまちになってきたと感じる人は約3割（27.0%）となっており、前回調査（平成26年度）に比べて、3.8ポイント低くなっている。

龍ヶ崎市はふるさとであるという意識については、愛着がある人が約6割（58.4%）であり、平成22年度の調査以降、愛着がある人が増加傾向を示している。

市全体の印象については、評価が低い（足りないところ・嫌いなどころ）項目に対する取り組みを進めていくとともに、評価が高い項目である豊かな自然環境や、地域の安全性、日常生活での利便性など生活環境の維持・より一層の向上を図ることで、龍ヶ崎市としての魅力や愛着を高めていき、市民が住み続けたい、市外の人々が龍ヶ崎市に住みたいと思える環境づくりを進めていく必要があると考えられる。

III. 龍ヶ崎市での暮らしについて

龍ヶ崎市での暮らしにおいて、不満度の高い項目は「鉄道やバスなど公共交通機関の利便性」「見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興」「商店街の活性化など商業の振興」「路上駐車や放置自転車対策」「街並みの美しさ」となっており、前回調査（平成26年度）と比べて、上位に挙げられている項目に変化はない。

また、今後、優先的・重点的に取り組むべき項目では「鉄道やバスなどの公共交通機関の利便性」「病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制」「台風や地震など自然災害への対策」「お年寄りが生活しやすい施設・サービス」「犯罪や非行防止などの治安対策」が上位に挙げられている。

今回調査で得られた各項目に対する満足度や不満度、優先度・重点度を踏まえながら、施策や事業等を展開していく必要があると考えられる。

現在の暮らしのなかでの不安については、前回調査（平成26年度）と同様、「自分の老後・将来」が第1位となっており、次いで「水害や地震などの自然災害」「自分や家族の健康」「安定した収入の確保」となっている。「水害や地震などの自然災害」は、前回調査よりも6.0ポイント高くなっており、東日本大震災をはじめとして近年、多発している自然災害等に対する不安が高まってきているものであると考えられる。

IV. 龍ケ崎市のまちづくりについて

龍ケ崎市は子育てしやすいまちであるかについては、子育てしやすいと感じている人は約4割（39.9%）となっている一方で、子育てしにくいと感じている人は約1割（8.1%）となっている。

市民活動やボランティア活動への参加については、「清掃・環境美化活動」が最も多く、次いで「子ども会活動」となっている一方で、「活動したことがない」は約3割（28.0%）を占めている。

これからの龍ケ崎市のまちづくりについては「みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち」「災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち」「交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち」など、これからの少子・高齢化社会に対応したまちづくりや市民が日常生活を営んでいく上で重要な生活環境が整ったまちづくりが期待されている。

龍ケ崎市の今後の土地利用のあり方については、「新たな土地利用策を考えるべきである」や「企業等の進出意向に応じて考えていくべきである」と捉えている人が約8割を占めている。

V. その他、個別の課題について

1. まちのイメージについて

龍ケ崎で思い浮かぶものについては、「撞舞」が最も多く、次いで「田舎」「コロッケ」「田んぼ」の順となっており、本市の有する伝統行事や豊かな自然環境などが挙げられている。こうした環境の保存・保全を図りながら、本市の持つ資源として積極的に活用していく必要がある。

龍ケ崎市を色で表現した場合に思う浮かぶ色については、「緑色・黄緑色」が最も多く、次いで「青色・水色」「紫色」が上位に挙げられている。市の有する森林や緑地等に代表される緑環境、牛久沼や市内を流れる河川等に代表される水辺環境などの豊かな自然環境が本市のイメージカラーにつながっていると思われる。

2. 市役所からの情報発信について

市役所からの情報発信については、約7割の人が必要とする情報は得られていると感じている。情報を得る手段については、広報龍ケ崎「りゅうほー」が9割を超えており、記事の内容や見やすさについては、約5割の人が満足していると回答している。

政策情報誌「未来へ」については、前回調査（平成26年度）では、知らない人が5割を占めていたが、今回調査では知らない人が約3割と、認知度が上がっていることが伺える。

市公式サイト（ホームページ）については、「見たことがない」人が約4割を占めている。市公式サイト（ホームページ）で閲覧する情報は、「暮らし・生活情報」が最も多く、次いで「健康情報」「観光・イベント情報」が上位に挙げられている。

3. 喫煙について

現在の喫煙については、吸っていない人が8割を超えている。また、受動喫煙については約8割の人が理解している一方で、約2割の人が理解不足となっていることから、健康づくり等と連携を図りながら、啓発を推進していく必要があると考えられる。

4. 流通経済大学との連携事業(龍・流連携事業)について

龍・流連携事業については市民の連携事業に対する認知度や参加状況は低かったものの、龍・流連携事業での公開講座、健康づくり分野での連携事業、講師の派遣や教育環境の充実に向けた支援、施設の開放等について関心が高いことから、参加に向けた情報提供及び発信等の強化を図っていく必要があると考えられる。

5. 公共交通について

外出する際の交通手段については、「自動車(自分で運転)」が最も多く、次いで「鉄道(JR)」となっており、18~20歳では鉄道(JR)が主な交通手段となっている。

公共交通を利用しない理由、利用する人の不満や不便に感じる点については、「便数が少なく乗りたい時間に運行していない」が最も多く、次いで「他の手段(自動車・バイク等)が便利」となっている。

学生や高齢者においては、公共交通の利用は高くなっていることから、スムーズな利用が促進される整備が必要であるとともに、県内外からの来訪者にとっても利用しやすい公共交通が龍ヶ崎市の発展に必要であると考えられる。

6. 安全・安心について

コンビニエンスストア店舗内や小中学校の敷地の屋外にAED専用収納ボックスが設置されていることの認知度については、設置されていることを知っている人が約7割となっている一方で、知らない人が約2割となっている。

地域の治安に不安を感じる点については、不安を感じる人が約6割と不安を感じない人を大きく上回っている。不安を感じる点については、「近所で不審者情報が多い」「交番、駐在所が近くにない」「防犯灯が少ない、暗い」が上位に挙げられており、これらの項目は自由意見でも多く見受けられた項目である。不審者情報のメール配信やパトロールの強化、夜間の安全面への対策を講じていく必要があると考えられる。

7. 市役所の利便性と市職員の待遇等について

1年以内で、市役所を利用したり、電話で問合せをしたことがあるかについては、「ある」が7割を超えている。市職員の対応については、良いと感じている人は約7割となっている。また、市職員の身だしなみについては、良いと感じている人は約6割となっている。

市役所を利用する際、どのような点で不便を感じるかについては、「どの課が何を担当しているのかわかりにくい」「開庁時間が短い」「駐車場が狭い」が上位に挙げられている。市民にとってわかりやすい案内を心がけるとともに、各種手続き等がスムーズに行えることが必要であると考えられる。

4 集計結果

I. ご自身のことについて（該当する番号に○をつけてください。）

問1 性別をお答えください。（○は1つ）

- | | | | |
|-------------|-------|------------|-------|
| 1. 男性…………… | 43.6% | 2. 女性…………… | 55.7% |
| 3. 無回答…………… | 0.7% | | |

問2 年齢をお答えください。（○は1つ）

- | | | | |
|----------------|------|-----------------|-------|
| 1. 18～20歳…………… | 3.5% | 7. 46～50歳…………… | 8.4% |
| 2. 21～25歳…………… | 4.4% | 8. 51～55歳…………… | 9.9% |
| 3. 26～30歳…………… | 5.3% | 9. 56～60歳…………… | 9.5% |
| 4. 31～35歳…………… | 5.6% | 10. 61～65歳…………… | 11.2% |
| 5. 36～40歳…………… | 6.2% | 11. 66～70歳…………… | 11.5% |
| 6. 41～45歳…………… | 8.8% | 12. 71歳以上…………… | 15.5% |
| | | 13. 無回答…………… | 0.1% |

問3 お住まいの地区（小学校区）をお答えください。（○は1つ）

- | | | | |
|-----------------|-------|------------------|------|
| 1. 龍ヶ崎小学校区…………… | 11.1% | 8. 龍ヶ崎西小学校区…………… | 6.7% |
| 2. 馴染小学校区…………… | 15.9% | 9. 松葉小学校区…………… | 6.6% |
| 3. 八原小学校区…………… | 13.8% | 10. 長山小学校区…………… | 6.6% |
| 4. 旧長戸小学校区…………… | 2.2% | 11. 馴染台小学校区…………… | 6.9% |
| 5. 北文間小学校区…………… | 4.4% | 12. 久保台小学校区…………… | 9.0% |
| 6. 川原代小学校区…………… | 4.7% | 13. 城ノ内小学校区…………… | 7.5% |
| 7. 大宮小学校区…………… | 3.7% | 14. 無回答…………… | 0.8% |

問4 龍ヶ崎市にお住まいの年数をお答えください。（○は1つ）

- | | | | |
|------------------|------|--------------------|-------|
| 1. 1年未満…………… | 2.1% | 4. 5年以上10年未満…………… | 7.2% |
| 2. 1年以上3年未満…………… | 3.0% | 5. 10年以上20年未満…………… | 21.4% |
| 3. 3年以上5年未満…………… | 2.5% | 6. 20年以上…………… | 63.8% |
| | | 7. 無回答…………… | 0.1% |

問5 以前はどちらにお住まいでしたか（前住地はどちらですか）。（○は1つ）

- | | | | |
|----------------------|-------|-------------------|------|
| 1. ずっと龍ヶ崎市…………… | 28.0% | 5. 埼玉県…………… | 3.7% |
| 2. 茨城県内（龍ヶ崎市以外）…………… | 26.0% | 6. 神奈川県…………… | 5.2% |
| 3. 千葉県…………… | 15.1% | 7. 上記以外の関東地方…………… | 0.4% |
| 4. 東京都…………… | 14.3% | 8. その他…………… | 6.1% |
| | | 9. 無回答…………… | 1.1% |

Ⅱ. 市全体の印象について（該当する番号に○をつけてください。）

問6 龍ケ崎市の住み心地について、どう思われますか。（○は1つ）

1. 住みよい…………… 26.2%
2. どちらかといえば住みよい…………… 58.4%
3. どちらかといえば住みにくい…………… 11.8%
4. 住みにくい…………… 2.4%
5. 無回答…………… 1.2%

問7 龍ケ崎市に対して『自分のまち』という愛着を感じていますか。（○は1つ）

1. いつも感じている…………… 29.3%
2. 時々感じている…………… 40.2%
3. あまり感じない…………… 26.1%
4. まったく感じない…………… 3.7%
5. 無回答…………… 0.7%

問8 龍ケ崎市の良いところ、好きなところは何ですか。（○は3つまで）

1. 豊かな自然がある…………… 57.7%
2. 歴史と伝統がある…………… 11.5%
3. 交通の便が良い…………… 8.3%
4. 多種多様な働く場がある…………… 0.6%
5. 買い物などの日常生活が便利である…………… 34.1%
6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っている…………… 10.7%
7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っている…………… 5.5%
8. 道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っている…………… 19.6%
9. インターネット接続環境など情報通信基盤が整っている…………… 1.7%
10. 治安が良く安心・安全に暮らせる…………… 15.1%
11. 災害の危険性が少ない…………… 32.7%
12. 活気とにぎわいがある…………… 0.4%
13. 落ち着きと安らぎがある…………… 19.9%
14. 地域の交流・コミュニティ活動が活発である…………… 4.2%
15. 住民に人情味やあたたかさがある…………… 9.0%
16. 将来の発展が期待できる…………… 2.9%
17. 都市としての個性や特徴がある…………… 0.2%
18. その他…………… 2.7%
19. 無回答…………… 2.4%

問9 龍ケ崎市のもの足りないところ、嫌いなところは何ですか。(〇は3つまで)

1. 豊かな自然がない…………… 1.6%
2. 歴史と伝統がない…………… 1.4%
3. 交通の便が悪い…………… 51.7%
4. 多種多様な働く場がない…………… 18.6%
5. 買い物などの日常生活が不便である…………… 14.1%
6. 教育・文化・スポーツの施設や環境が整っていない…………… 5.1%
7. 福祉・保健・医療の施設や環境が整っていない…………… 10.2%
8. 道路、上・下水道、ガスなど、都市(生活)基盤施設が整っていない…………… 8.2%
9. インターネット接続環境など情報通信基盤が整っていない…………… 2.1%
10. 治安が悪く安心・安全に暮らせない…………… 5.7%
11. 災害の危険性が高い…………… 5.2%
12. 活気とにぎわいが無い…………… 34.2%
13. 落ち着きと安らぎがない…………… 1.4%
14. 地域の交流・コミュニティ活動が活発でない…………… 4.8%
15. 住民に人情味やあたたかさが無い…………… 4.4%
16. 将来の発展が期待できない…………… 30.5%
17. 都市としての個性や特徴がない…………… 29.1%
18. その他…………… 5.1%
19. 無回答…………… 3.5%

問10 これからも龍ケ崎市に住みつづけたいと思いますか。(〇は1つ)

1. はい…………… 80.0%
2. いいえ…………… 16.5%
3. 無回答…………… 3.5%

問11 この5年間で、龍ケ崎市は以前と比べて魅力あるまちになったと思いますか。(〇は1つ)

1. 魅力あるまちになってきた…………… 4.7%
2. 少しは魅力あるまちになってきた…………… 22.3%
3. あまり変わらない…………… 57.1%
4. むしろ魅力がなくなってきた…………… 7.9%
5. わからない…………… 7.5%
6. 無回答…………… 0.6%

問12 『龍ケ崎市はふるさとである』という意識がありますか。(〇は1つ)

1. ある…………… 31.2%
2. 少しある…………… 27.2%
3. あまりない…………… 28.7%
4. ない…………… 12.2%
5. 無回答…………… 0.7%

Ⅲ. 龍ケ崎市での暮らしについて（該当する番号及び該当する欄に○をつけてください。）

問13 龍ケ崎市での暮らしについて、下記の項目（1～49）ごとの満足度をA欄の該当する番号から1つ選び、○をつけてください。また、下記の項目（1～49）の中から、今後、優先的・重点的に取り組んでほしい項目を5つまで選び、B欄に○をつけてください。

		満足度 A						B 優先的・重点的に 取り組んでほしい 項目 (○は5つまで)
		(○は各項目1つ)						
		満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	無 回 答	
健康づくり・医療・福祉	1. 健康診査などの受けやすさや健康づくりのしやすさ	11.6	39.9	18.6	5.8	19.1	5.0	4.6
	2. 病院・医院の数と夜間・休日などの医療サービス体制	7.3	32.1	28.1	14.2	13.6	4.7	17.1
	3. 子どもを産み、育てやすい施設・サービス	3.4	23.0	19.4	7.1	40.3	6.8	11.9
	4. お年寄りが生活しやすい施設・サービス	2.5	19.7	21.9	11.0	39.5	5.4	14.8
	5. 障がいのある人が生活しやすい施設・サービス	1.3	11.7	17.9	10.3	52.5	6.2	7.3
	6. 国民健康保険や生活保護などの生活保障	3.5	17.0	14.1	6.5	51.7	7.2	5.1
教育・生涯学習・青少年育成	7. 小学校入学前の子どもたちへの教育内容・施設	4.5	24.6	15.1	5.4	43.7	6.7	4.7
	8. 小中学校の教育内容・施設	5.1	28.0	14.1	5.1	40.9	6.8	5.7
	9. 高等学校・高等教育機関の教育内容・施設	4.1	22.0	15.0	4.9	47.3	6.6	2.9
	10. 生きがいづくりや趣味を楽しむ機会・場所	3.5	26.2	25.5	9.5	29.4	5.9	6.5
	11. 若者が健全に育つ環境	2.9	24.6	26.1	8.3	31.4	6.7	6.9
	12. 体を動かし、スポーツやレクリエーションに親しむ機会・施設	11.4	38.5	20.4	7.5	15.8	6.4	4.2
	13. 芸術や文化に触れ親しむ機会・施設	4.5	26.1	27.4	11.0	24.7	6.4	4.7
防災・防犯	14. 男女の平等意識をはぐくみ、性の差を感じることなく活躍できる環境	3.2	18.7	13.5	5.9	51.5	7.2	1.2
	15. 台風や地震など自然災害への対策	4.2	30.0	21.5	8.7	30.4	5.2	15.1
	16. 火災への安全対策や万が一の場合の救急救助体制	4.0	27.0	17.5	6.7	38.8	6.0	5.2
	17. 犯罪や非行防止などの治安対策	3.2	24.6	25.4	11.8	29.1	6.0	12.6
環境対策・生活環境・自然環境	18. 交通安全対策	4.5	32.8	24.5	10.5	21.5	6.2	6.4
	19. 大気・水質汚染や騒音などの公害対策	5.0	31.1	17.0	7.9	31.9	7.1	3.6
	20. 地域をきれいにする活動や公衆衛生	8.9	48.1	16.2	5.0	15.5	6.3	2.6
	21. ごみ収集サービスや資源リサイクル	24.8	51.4	10.0	3.9	5.7	4.1	2.8
	22. 上水道の整備	25.4	41.2	8.3	7.1	12.9	5.0	3.1
23. 下水道の整備	25.0	39.4	9.9	8.2	12.5	5.0	3.7	

		満足度 A						B 優先的・ 重点的に 取り組ん でほしい 項目 (0は5つまで)
		(〇は各項目1つ)						
		満 足	やや 満足	やや 不満	不 満	わ か ら な い	無 回 答	
環境対策・生活環境・自然環境	24. 緑に親しめる公園・緑地の保全・整備	19.2	46.7	17.0	5.6	6.6	4.9	3.7
	25. 水に親しめる河川環境の保全・整備	8.0	30.6	24.2	9.7	21.0	6.4	2.9
	26. 街並みの美しさ	6.5	37.1	28.2	14.9	7.5	5.7	3.4
	27. 空気のきれいさ、緑の豊かさなど自然環境	20.5	52.0	12.1	2.9	7.1	5.4	1.7
	28. 自然と調和した適正な土地利用の規制・誘導	6.5	29.8	20.9	9.7	26.7	6.6	3.0
住環境・道路整備・交通	29. 市街地の整備	5.4	28.6	28.0	14.8	16.8	6.4	4.6
	30. 公営住宅の整備など住宅環境の向上	3.7	21.8	16.9	6.8	44.4	6.3	1.1
	31. 地域と地域を結ぶ幹線道路の整備	7.5	38.8	23.1	13.1	11.1	6.4	4.4
	32. 身近な生活道路の整備	8.8	42.3	24.8	12.0	6.4	5.8	5.5
	33. 路上駐車や放置自転車対策	4.9	30.8	27.3	16.9	13.9	6.2	3.9
	34. 鉄道やバスなど公共交通機関の利便性	4.2	17.1	28.1	37.5	7.2	5.9	18.6
農業・商工業	35. 農業後継者の育成など農業の振興	1.2	6.6	13.9	10.1	61.3	6.8	3.2
	36. 商店街の活性化など商業の振興	1.4	5.4	22.7	35.5	29.0	6.0	11.7
	37. 新しい企業の誘致など工業の振興	0.9	5.9	18.9	23.8	43.8	6.7	5.7
地域資源・交流・コミュニティ	38. 見どころ・楽しみどころの発掘など観光の振興	1.6	10.3	29.8	29.3	23.0	6.1	9.4
	39. 龍ヶ崎市以外の都市や地域との交流の機会	1.1	9.2	20.5	11.6	51.3	6.3	1.3
	40. 諸外国や異文化との交流の機会	0.8	7.1	18.7	11.8	55.3	6.3	1.1
	41. 地域の人々がふれあい、交流できる機会・内容	2.4	23.8	22.6	10.8	34.3	6.1	1.6
	42. 地域での助けあいやボランティア活動	2.6	26.3	19.7	7.5	37.7	6.1	0.7
	43. インターネット接続環境など情報通信基盤の整備	6.2	24.2	16.3	7.3	39.6	6.5	1.1
市民参加・行政運営	44. まちづくりへ気軽に参加できる機会	2.6	20.4	21.9	8.1	40.6	6.5	1.1
	45. 市民活動への支援や参加できる機会	2.4	22.1	21.0	7.0	40.8	6.7	0.4
	46. 行政サービスの民間委託	2.2	15.3	16.9	9.3	49.9	6.4	0.7
	47. 他都市との連携・合併による効率的な行政サービス	1.4	9.5	15.5	8.0	58.5	7.0	1.1
	48. 市役所の仕事ぶり	7.7	31.8	17.4	11.6	26.3	5.2	4.1
	49. 龍ヶ崎市の財政運営	2.0	11.7	21.8	19.7	38.8	6.0	9.1
B 無回答								37.5

問14 現在の生活上、困っていること、不安に思っていることはありますか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|----------------------|-------|--------------------|-------|
| 1. 自分や家族の健康…………… | 32.5% | 7. 治安の悪化…………… | 15.9% |
| 2. 自分の老後・将来…………… | 57.6% | 8. 隣近所との人間関係…………… | 8.5% |
| 3. 子どもの教育・将来…………… | 16.7% | 9. 地域の居住環境…………… | 14.6% |
| 4. 子育て…………… | 5.1% | 10. 地球規模の環境汚染…………… | 13.0% |
| 5. 安定した収入の確保…………… | 26.7% | 11. その他…………… | 3.5% |
| 6. 水害や地震などの自然災害…………… | 34.5% | 12. 無回答…………… | 4.7% |

IV. 龍ケ崎市のまちづくりについて(該当する番号に〇をつけてください。)

問15 龍ケ崎市は「子育てしやすいまちである」と感じますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------------------------|-------|-------------------------|-------|
| 1. 子育てしやすい…………… | 6.0% | 4. どちらかといえば子育てしにくい…………… | 6.2% |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい…………… | 33.9% | 5. 子育てしにくい…………… | 1.9% |
| 3. どちらでもない…………… | 15.6% | 6. わからない…………… | 33.1% |
| | | 7. 無回答…………… | 3.4% |

問16 これまで、どのような市民活動やボランティア活動に参加したことがありますか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|-------------------|-------|---------------------------------|-------|
| 1. 清掃・環境美化活動…………… | 55.5% | 5. スポーツボランティア(イベント協力、指導者等)…………… | 8.0% |
| 2. 市民団体での活動…………… | 11.1% | 6. その他…………… | 3.1% |
| 3. 防犯・防災活動…………… | 16.1% | 7. 活動したことがない…………… | 28.0% |
| 4. 子ども会活動…………… | 27.6% | 8. 無回答…………… | 2.9% |

問17 龍ケ崎市は将来的にどのようなまちであってほしいですか。なってほしいまちのイメージを次の中から選んでください。(〇は3つまで)

1. みんなが元気に暮らせる医療体制や福祉サービスが充実したまち…………… 62.1%
2. 子どもが生き生きと過ごせる子育て環境や教育環境が整ったまち…………… 38.0%
3. 芸術文化活動などの生涯学習やスポーツが盛んなまち…………… 9.8%
4. 災害に強く、犯罪が少ない安心・安全なまち…………… 56.0%
5. 地球の環境、地域の自然環境を守り育てる環境にやさしい自然豊かなまち…………… 14.3%
6. 居住環境や都市景観を重視した落ち着いたまち…………… 10.8%
7. 交通や買い物環境などが充実した生活に便利なまち…………… 46.3%
8. 商工業や農業、観光が盛んな賑わいと活気があふれるまち…………… 19.8%
9. 地域コミュニティやNPO団体等による活動が盛んな協働を重視したまち…………… 4.0%
10. 地域の歴史や伝統を大切にする心豊かなまち…………… 7.6%
11. その他…………… 1.6%
12. 無回答…………… 1.6%

問18 龍ヶ崎市の今後の土地利用のあり方（新たな市街地の形成）について、どうあるべきと考えますか。（〇は1つ）

1. にぎわい・活力や雇用の創出に向けて商業用地・工業用地等としての新たな土地利用策を考えるべき…………… 50.1%
2. 企業等の進出意向に応じて考えるべき…………… 25.3%
3. 現状で十分であり、新たな土地利用は必要ない…………… 12.2%
4. その他…………… 4.9%
5. 無回答…………… 7.5%

V. その他、個別の課題について（該当する番号に〇をつけてください。）

★まちのイメージについて

問19 龍ヶ崎と聞いて真っ先に思い浮かぶものを次の中から選んでください。（〇は1つ）

- | | | |
|--------------------|------------------|-------------------|
| 1. 撞舞（つくまい） 20.7% | 5. 田舎…………… 17.8% | 9. 田んぼ…………… 7.5% |
| 2. コロッケ…………… 10.4% | 6. 自然…………… 6.0% | 10. まいりゅう …… 3.9% |
| 3. 牛久沼…………… 5.3% | 7. たつのこやま・ 6.3% | 11. 関東鉄道竜ヶ崎線 4.2% |
| 4. 龍…………… 5.5% | 8. 流通経済大学・ 2.7% | 12. その他…………… 2.7% |
| | | 13. 無回答…………… 7.0% |

問20 龍ヶ崎を色で表現した場合に思い浮かぶ色を次の中から選んでください。（〇は1つ）

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------|---------------------------|------------------|
| 1. 緑色・黄緑色 74.2%
(ミドリ・キミドリ) | 3. 茶色…………… 4.0%
(チャ) | 5. 紫色…………… 4.3%
(ムラサキ) | 7. その他…………… 1.6% |
| 2. 青色・水色 8.8%
(アオ・ミズ) | 4. 灰色…………… 3.1%
(ハイ) | 6. 橙色…………… 1.0%
(オレンジ) | 8. 無回答…………… 3.0% |

問21 龍ヶ崎を「漢字一文字」で表現した場合に思い浮かぶ文字を記入してください。

[]

問22 龍ヶ崎で一番好きな（お気に入りの）場所やモノを記入してください。

[]

★市役所からの情報発信について

問23 市役所から発信される情報のうち、必要とする情報は十分に得られていますか。（〇は1つ）

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 十分に得られている…………… 8.1% | 4. 不十分である…………… 8.8% |
| 2. おおむね得られている…………… 60.8% | 5. 市からの情報に関心がない… 5.5% |
| 3. あまり得られていない…………… 14.4% | 6. 無回答…………… 2.4% |

問24 市役所から発信される情報を得る主な手段は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 広報龍ヶ崎「りゅうほー」…… 92.2% | 6. 市公式ツイッター…… 1.8% |
| 2. 政策情報誌「未来(あす)へ」・ 12.6% | 7. コミュニティセンター等の掲示板 6.6% |
| 3. 市公式サイト(ホームページ)・ 16.7% | 8. 防災無線…… 26.3% |
| 4. メール配信サービス…… 16.3% | 9. その他…… 1.2% |
| 5. 市公式フェイスブック…… 1.6% | 10. 無回答…… 2.5% |

問25 市役所からの情報発信において、期待するものは何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 広報紙など紙媒体の充実…… 56.0% |
| 2. 市公式サイト(ホームページ)の充実…… 28.3% |
| 3. メール配信サービスの充実…… 15.4% |
| 4. フェイスブック・ツイッターなどSNSの充実…… 7.2% |
| 5. スマートフォン・タブレット型端末向けアプリの提供…… 11.3% |
| 6. オープンデータの公開・配布…… 5.9% |
| 7. その他…… 2.3% |
| 8. 無回答…… 12.2% |

問26 広報龍ヶ崎「りゅうほー」を読んだことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 毎回読んでいる…… 62.0% | 3. 読んだことがある…… 9.2% |
| 2. 時々読んでいる…… 24.8% | 4. 読んだことがない…… 2.1% |
| | 5. 無回答…… 1.9% |

問27 記事の内容や見やすさについてどうお考えですか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 満足…… 18.8% | 4. やや不満…… 6.5% |
| 2. やや満足…… 28.3% | 5. 不満…… 1.1% |
| 3. 普通…… 42.6% | 6. 無回答…… 2.7% |

問28 その理由は何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 必要な情報が得られない…… 24.6% | 3. デザインやレイアウトが見にくい23.7% |
| 2. 必要な情報が探しづらい…… 34.7% | 4. その他…… 13.6% |
| | 5. 無回答…… 3.4% |

問29 年4回発行の政策情報誌「未来(あす)へ」を読んだことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 毎回読んでいる…… 17.1% | 3. 知っているが読んだことはない・ 11.9% |
| 2. 読んだことがある…… 35.8% | 4. 知らない…… 31.5% |
| | 5. 無回答…… 3.7% |

問30 市公式サイト（ホームページ）を閲覧する頻度はどのくらいですか。（〇は1つ）

- | | | | |
|----------------|-------|-----------------|-------|
| 1. 毎日…………… | 0.3% | 4. 年に数回程度…………… | 36.5% |
| 2. 週に数回程度…………… | 3.3% | 5. 見たことがない…………… | 41.7% |
| 3. 月に数回程度…………… | 12.8% | 6. 無回答…………… | 5.4% |

問31 市公式サイトは主に何を利用して閲覧していますか。また、その時、何の情報を閲覧していますか。（〇はいくつでも）

【閲覧方法】

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1. パソコン…………… | 66.2% |
| 2. スマートフォン…………… | 40.3% |
| 3. 携帯電話（スマートフォン以外）…………… | 3.3% |
| 4. タブレット型端末…………… | 5.8% |
| 5. 家庭用ゲーム機…………… | 0.1% |
| 6. インターネットに接続できるテレビ…………… | 0.5% |
| 7. その他…………… | 0.2% |
| 8. 無回答…………… | 5.4% |

【閲覧情報】

- | | |
|---------------------------------|-------|
| 1. 市政情報（財政・条例・各種計画など）…………… | 17.1% |
| 2. くらし・生活情報（届出・証明・ごみ・防犯など）…………… | 54.5% |
| 3. 子育て情報（さんさん館・保育所など）…………… | 10.8% |
| 4. 健康情報（休日当番医・予防接種・検診など）…………… | 29.9% |
| 5. 介護・福祉情報（制度・サービスなど）…………… | 8.8% |
| 6. 災害・防災情報…………… | 19.6% |
| 7. 観光・イベント情報…………… | 24.7% |
| 8. 議会情報…………… | 4.2% |
| 9. 学校・教育情報…………… | 10.5% |
| 10. その他…………… | 4.8% |
| 11. 無回答…………… | 9.4% |

問32 市公式サイトの内容についてどうお考えですか。（〇は1つ）

- | | | | |
|--------------|-------|--------------|-------|
| 1. 満足…………… | 4.8% | 4. やや不満…………… | 11.3% |
| 2. やや満足…………… | 24.7% | 5. 不満…………… | 3.2% |
| 3. 普通…………… | 53.2% | 6. 無回答…………… | 2.7% |

問33 その理由は何ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 必要な情報が得られない…………… 22.8% | 3. デザインやレイアウトが見にくい14.6% |
| 2. 必要な情報が探しづらい…………… 56.9% | 4. その他…………… 2.4% |
| | 5. 無回答…………… 3.3% |

★喫煙について

問34 現在、たばこを吸っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| 1. 吸っている…………… 13.6% | 3. 現在も過去も吸っていない…………… 55.7% |
| 2. 過去に吸っていたが、現在は吸っていない…………… 28.3% | 4. 無回答…………… 2.4% |

問35 受動喫煙について知っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 言葉も意味も知っている…………… 77.4% | 3. 言葉も意味も知らない…………… 12.3% |
| 2. 言葉は知っているが意味はよく知らない…………… 7.0% | 4. 無回答…………… 3.3% |

★流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）について

問36 市が流通経済大学との連携事業（龍・流連携事業）を進めていることを知っていますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 知っている…………… 36.9% | 2. 知らない…………… 59.6% |
| | 3. 無回答…………… 3.5% |

問37 龍・流連携事業や流通経済大学のイベント、スポーツ応援、公開講座等に参加したことがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 1. 定期的に参加している…………… 1.4% | 3. 関心はあるが参加したことはない42.4% |
| 2. 定期的ではないが参加したことがある…………… 11.8% | 4. 関心もなく、参加したことはない41.3% |
| | 5. 無回答…………… 3.1% |

問38 今後、龍・流連携を龍ヶ崎市のまちづくりに活用し、より地域に根差した特色ある事業として展開させていくためには、どのような点で連携を充実させていくことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. 大学の専門性を活かした市民向けの公開講座の充実…………… 30.3%
2. 小中学校の学習・生活指導支援や総合学習への講師派遣，市内高校の活性化など，教育環境の充実に向けた支援…………… 27.1%
3. 留学生と市民との交流機会の拡大…………… 9.8%
4. 「スポーツ健康科学部」の協力によるスポーツ・健康づくり分野での連携事業の展開…………… 27.1%
5. 市や地域が開催するイベントへの学生の参加…………… 19.4%
6. 全国レベルで活躍する大学運動部への支援…………… 10.6%
7. 「大学と市民」，「大学と地域」の交流や連携の促進…………… 15.1%
8. 大学が持つ各種施設の市民への開放…………… 26.8%
9. 市の活性化につながる事業提案や各種調査への協力など共同研究事業の展開…………… 20.2%
10. その他…………… 3.1%
11. 無回答…………… 13.1%

★公共交通について

問39 外出（通勤・通学を含む）する際、よく利用する交通手段について次の中から選んでください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 自動車（自分で運転）…………… 77.1% | 8. 民間タクシー…………… 3.2% |
| 2. 自動車（家族が運転）…………… 28.9% | 9. 市乗合タクシー…………… 0.3% |
| 3. バイク・原付…………… 2.6% | 10. 福祉有償運送…………… 0.2% |
| 4. 民間路線バス…………… 21.6% | 11. 自転車…………… 23.2% |
| 5. 鉄道（JR）…………… 47.6% | 12. 徒歩…………… 22.9% |
| 6. 鉄道（関東鉄道竜ヶ崎線）…………… 7.2% | 13. その他…………… 0.2% |
| 7. コミュニティバス…………… 9.7% | 14. 無回答…………… 1.1% |

問40 公共交通を利用しない人はその理由を、利用する人は不満や不便を感じる点を、次の中から選んでください。(〇は1つ)

- | | |
|--|----------------------------------|
| 1. 便数が少なく乗りたい時間に運行していない…………… 20.9% | 8. 駅やバス停付近に駐車場・駐輪場がない…………… 1.9% |
| 2. 料金が高い…………… 7.0% | 9. 乗り心地が悪い…………… 0.1% |
| 3. 目的地まで公共交通が運行していない…………… 5.4% | 10. 情報が少ない（時刻，料金，乗継等）…………… 2.2% |
| 4. 所要時間が長くなる…………… 3.7% | 11. 他の手段（自動車・バイク等）が便利…………… 13.9% |
| 5. 始発便が遅い，最終便が早い…………… 3.2% | 12. 不満や不便は感じない…………… 4.8% |
| 6. 自宅～駅（バス停），駅（バス停）～目的地までが遠い…………… 4.7% | 13. その他…………… 2.7% |
| 7. 乗り継ぎが不便…………… 2.9% | 14. 無回答…………… 26.6% |

問41 公共交通を利用する頻度はどのくらいですか。交通手段ごとにお答えください。（各項目に〇は1つ）

◆鉄道（JR）	1.（ほとんど）利用しない …………… 38.2%	2. 利用する…………… 54.4%	3. 無回答…………… 7.4%
◆鉄道（関東鉄道竜ヶ崎線）	1.（ほとんど）利用しない …………… 78.4%	2. 利用する…………… 7.0%	3. 無回答…………… 14.6%
◆民間路線バス	1.（ほとんど）利用しない …………… 63.9%	2. 利用する…………… 22.4%	3. 無回答…………… 13.8%
◆コミュニティバス	1.（ほとんど）利用しない …………… 76.2%	2. 利用する…………… 8.1%	3. 無回答…………… 15.8%
◆乗合タクシー	1.（ほとんど）利用しない …………… 81.3%	2. 利用する…………… 2.2%	3. 無回答…………… 16.5%

★安全・安心について

問42 市内のコンビニエンスストア店舗内や小中学校の敷地の屋外にAED専用収納ボックスが設置されていることを知っていますか。（〇は1つ）

1. コンビニエンスストア，小中学校のどちらにも設置されていることを知っている。
…………… 45.8%
2. コンビニエンスストアのみ設置されていることを知っている。…………… 15.3%
3. 小中学校のみ設置されていることを知っている。…………… 12.6%
4. どちらにも設置されていることを知らない。…………… 23.2%
5. 無回答…………… 3.2%

問43 地域の治安に不安を感じることがありますか。（〇は1つ）

1. 不安を感じない…………… 35.6%
2. 不安を感じる…………… 59.2%
3. 無回答…………… 5.3%

問44 どのような点で不安を感じますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------------------|-------|
| 1. 交番, 駐在所が近くにない | 18.4% |
| 2. 近所で不審者情報が多い | 20.1% |
| 3. 近所で犯罪の発生が多い | 9.4% |
| 4. 公園や空地等で夜中まで騒いでいる人がいる | 7.9% |
| 5. 駅周辺で夜中まで騒いでいる人がいる | 1.4% |
| 6. 防犯灯が少ない, 暗い | 18.1% |
| 7. 近所に不審な人が住んでいる | 1.9% |
| 8. 空家など死角となる場所が多い | 5.5% |
| 9. 隣近所のつきあいが希薄で誰が住んでいるか分からない | 3.6% |
| 10. 無回答 | 13.8% |

★市役所の利便性と市職員の接遇等について

問45 この1年以内で, 市役所(出張所を含む)を利用したり, 電話で問合せをしたことがありますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. ある | 75.1% | 2. ない | 21.0% |
| | | 3. 無回答 | 3.9% |

問46 市職員の窓口や電話の対応についてどのように思いますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|--------------|-------|----------|------|
| 1. 非常に良い | 14.0% | 4. 悪い | 3.5% |
| 2. 良い | 56.2% | 5. 非常に悪い | 2.0% |
| 3. どちらとも言えない | 23.7% | 6. 無回答 | 0.6% |

問47 市職員の身だしなみ(服装など)についてどう思いますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|--------------|-------|----------|------|
| 1. 非常に良い | 6.0% | 4. 悪い | 2.3% |
| 2. 良い | 58.3% | 5. 非常に悪い | 0.7% |
| 3. どちらとも言えない | 32.3% | 6. 無回答 | 0.3% |

問48 市役所(出張所を含む)を利用する際, どのような点が特に不便だと感じますか。(〇は3つまで)

- | | | | |
|-----------------------------|-------|-------------------|-------|
| 1. 開庁時間が短い | 20.2% | 7. 書類の記入方法がわかりにくい | 9.3% |
| 2. 市役所(出張所を含む)の場所・交通アクセスが悪い | 13.5% | 8. 必要書類がわかりにくい | 11.3% |
| 3. 駐車場が狭い | 15.2% | 9. 職員の説明がわかりにくい | 5.1% |
| 4. 施設が使いづらい(カウンター・通路等) | 2.3% | 10. 待ち時間が長い | 6.7% |
| 5. 案内表示がわかりにくい | 7.1% | 11. その他 | 12.3% |
| 6. どの課が何を担当しているのかわかりにくい | 26.9% | 12. 無回答 | 19.0% |

VI. 自由意見

問49 龍ヶ崎市のまちづくりについて、ご意見やご希望、アイデア等がありましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手を貼る必要はありません）に入れ、5月13日（金）までにご投函ください。

龍ヶ崎市
まちづくり市民アンケート
【調査報告書】

平成28年8月

龍ヶ崎市役所 総合政策部 企画課
〒301-8611 龍ヶ崎市 3710 番地
TEL : 0297-64-1111 FAX : 0297-60-1583